

令和6年度

# 事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

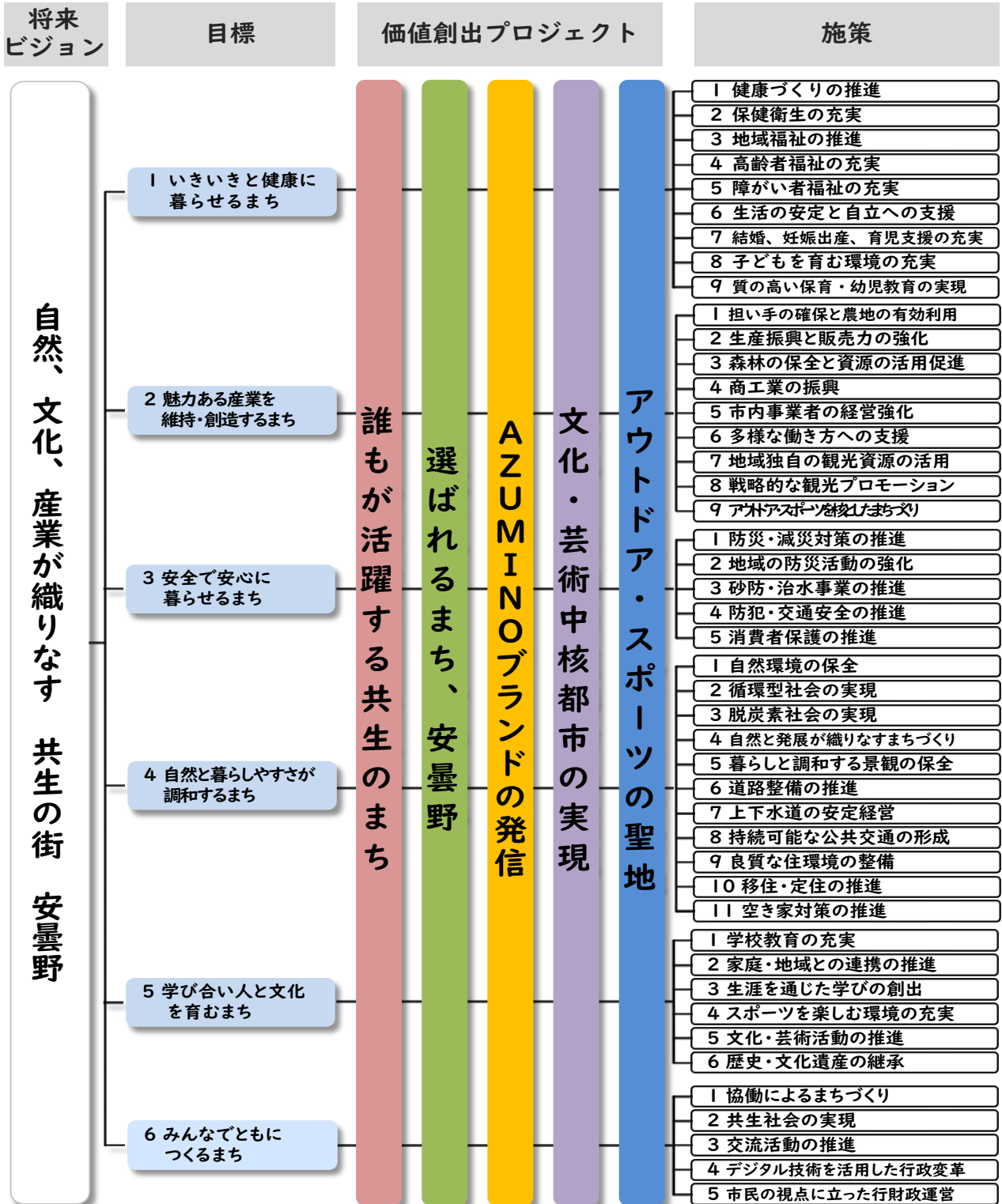
安曇野市

目 次

施策体系	……	1 頁		
一般会計				
議会事務局	……	6	商工観光スポーツ部	
危機管理課	……	8	商工労政課	…… 156
総務部			観光課	…… 165
総務課	……	14	スポーツ推進課	…… 177
職員課	……	18	都市建設部	
財政課	……	19	建設整備課	…… 186
税務課	……	24	維持管理課	…… 195
収納課	……	26	都市計画課	…… 205
財産管理課	……	27	建築住宅課	…… 211
契約検査課	……	33	上下水道部	
政策部			経営管理課	…… 216
政策経営課	……	36	会計課	…… 220
秘書広報課	……	46	教育部（教育委員会）	
行革デジタル推進課	……	48	学校教育課	…… 222
人権共生課	……	51	学校給食課	…… 242
市民生活部			生涯学習課	…… 248
地域づくり課	……	54	文化課	…… 263
市民課	……	66	子ども家庭支援課	…… 272
環境課	……	67	こども園幼稚園課	…… 285
ゼロカーボン推進課	……	78	監査委員事務局	…… 292
移住定住促進課	……	79	選挙管理委員会事務局	…… 294
福祉部			農業委員会事務局	…… 298
福祉課	……	82	公平委員会事務局	…… 300
高齢者介護課	……	89	特別会計	
障がい者支援課	……	95	国民健康保険特別会計	…… 304
保健医療部			後期高齢者医療特別会計	…… 336
健康推進課	……	102	介護保険特別会計	…… 344
国保年金課	……	118	上川手山林財産区特別会計	…… 372
農林部			北の沢山林財産区特別会計	…… 376
農政課	……	122	有明山林財産区特別会計	…… 380
耕地林務課	……	140	富士尾沢山林財産区特別会計	…… 384
			穂高山林財産区特別会計	…… 388
			産業団地造成事業特別会計	…… 392
			有明荘特別会計	…… 394



施策の体系図





# 事業別予算概要説明

# 一般会計



# 議会議務局

予算書ページ	62
--------	----

コード	011401100
課・係等	議会事務局 議会事務局 庶務係

予算	款	01	議会費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	議会費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	議会費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0101010	議会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	249,191	0	0	0	0	249,191
前年度	238,153	0	0	0	0	238,153
増減額	11,038	0	0	0	0	11,038

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・開かれた議会、市民参加を推進する民主的な議会の実現を目指した運営を推進します。
- ・安曇野市議会(本会議、常任委員会、特別委員会)の運営、議会改革の取組み、政務活動費の交付等を行います。

【効果】

- ・議会報告会等を実施することにより、直接市民と対話ができ、市民の思いや考えを伺えるとともに議会活動への理解を得る場ともなります。
- ・議会改革の取組みとして、研修会等を通じ政策提言への取組みを一層推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- オンラインも活用し、議会報告会・議員研修会を開催するほか、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会・議会改革推進委員会のそれぞれの観点における視察研修を行い、政策提言などの議会活動の充実を図ります。
- 導入したタブレット端末・ペーパーレス会議システム・議会グループウェアを活用して議会のICT化を進めます。

【詳細事業内訳】

議会費 249,191千円

【一般財源増加理由】 議員報酬額の増に伴う報酬、期末手当等の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	98,868	議員報酬	10	需用費	6,877	図書追録:1,306千円 議会だより印刷:5,175千円
02	給料	25,569	職員給料	11	役務費	100	小会議室インターネット回線使用料:80千円
03	職員手当等	52,527	議員期末手当:39,218千円	12	委託料	12,989	会議録調製業務:8,753千円 会議録配信業務:1,727千円
04	共済費	37,478	議員共済組合納付金:29,118千円	13	使用料及び賃借料	3,857	映像配信システム使用料:1,584千円 議会グループウェア使用料:167千円
07	報償費	384	議員研修講師謝礼:150千円 視察等土産:190千円	17	備品購入費	33	議会図書室図書
08	旅費	6,971	議員出張・委員会視察研修旅費:4,785千円	18	負担金補助及び交付金	3,358	政務活動費:2,400千円
09	交際費	180	議長交際費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	議会費	本会議・常任委員会の会議録作成並びに会議録及び本議会のライブ・録画中継等の議会ホームページへの掲載を通じ、市民に開かれた議会運営を行います。また、タブレットの活用により業務の効率化及びペーパーレス化を図ります。	01	報酬	98,868
				03	職員手当等	52,527
				04	共済費	37,478
				02	給料他	60,318
					計	249,191
2					計	0

# 危機管理課

予算書ページ	286
--------	-----

コード	013001200
課・係等	危機管理監 危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	常備消防費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109010	常備消防負担金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,024,215	0	0	0	2,194	1,022,021
前年度	992,938	0	0	0	2,136	990,802
増減額	31,277	0	0	0	58	31,219

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	高速自動車道救急支弁金	2,194							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・常備消防の松本広域消防局が行う消防・救急業務が、効果的かつ効率的に行われるよう必要経費(人件費、消防設備費、消防業務費、救急業務費)について、構成団体として応分の負担をします。  
 ・長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ県消防防災航空隊負担金を支払います。  
**【効果】**  
 ・松本広域消防局が行う消防・救急業務が的確に実行され、また、消防防災航空隊が適切に運用されることで、市民の生命、身体及び財産が守られ、安全安心で快適な暮らしが確保されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・松本広域連合消防事業費負担金1,019,379千円を支出します(前年度より31,218千円の増)。  
 ・県消防防災航空隊へ負担金として2,641千円を支出します。  
 ・「高速自動車国道における救急業務に関する覚書」に基づき、東日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社から安曇野市へ支払われた支弁金を、高速道路における救急業務を実施している松本広域連合へ負担金として2,195千円を支出します。

**【詳細事業内訳】**  
 常備消防負担金事業 1,024,215千円

【一般財源増加理由】 松本広域連合消防事業費負担金の増額による。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,024,215	県消防防災航空隊負担金、松本広域連合消防費負担金、高速自動車道救急事業支弁金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	常備消防負担金事業	松本広域連合が行う消防・救急業務が、効率的且つ効果的に行われるよう必要経費を構成団体として応分に負担する。また、県消防防災航空隊負担金を長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ支払う。これにより、火災・救急・災害等への対応を迅速に行うことが出来る。	18	負担金補助及び交付金	1,024,215
					計	1,024,215
2					計	0

予算書ページ	286
--------	-----

コード	013001200
課・係等	危機管理監 危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	02	非常備消防費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109020	非常備消防費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	214,160	1,868	0	33,900	18,783	159,609
前年度	200,644	3,696	2,190	17,300	21,122	156,336
増減額	13,516	△ 1,828	△ 2,190	16,600	△ 2,339	3,273

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	消防団設備整備費補助金	1,868	22	防災基盤整備事業債	33,900				
21	消防団員退職報償金	18,487								
21	消防団員等公務災害補償給付金	100								
21	消防団員福祉共済	196								

【目的・効果】

【目的】

- 火災発生時の初期消火活動、地震や風水害等の大規模災害時における警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動など消防対応力を強化します。
- 団員の確保を進め、消防力低下を防止し、持続可能な消防団活動の充実強化を図ります。

【効果】

- 火災予防、防火意識の高揚及び消防団員の装備の改善により、地域防災力の充実強化が図られます。
- 消防団活動の安全確保と災害対応能力を効果的に向上させることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 消防組織法第18条第1項の規定により設置する消防団の管理運営を行います。
- 消防団員の処遇改善を図るため、「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、出勤、訓練その他の活動に応じた適切な報酬及び費用弁償を支給します。
- 退団時に消防団員の多年の労苦に応えるため、勤務年数及び階級に応じた退職報償金基準額に市独自の加算金を加えて支給します。
- 地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織である消防団が、大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安全と安心を確保するための活動を行います。
- 経年劣化により耐火性能を満たさなくなった防火衣を「消防団の装備の基準」に適合した防火衣へ更新します。
- 第5分団第1部(豊科 田沢区、小瀬幅区、大口沢区、光区、桜坂区)の可搬ポンプ積載車、第11分団第2部(穂高 新屋区)のポンプ車を更新します。
- 消防団員の服務、待遇等、消防施設の改善強化に関し、市長に対し建議するため、消防委員会の会議を開催します。
- 消防団員の減少に歯止めをかけ、団員を確保して消防団活動を活性化するためにPRキャラクターを活用したPR活動を行いイメージアップを図ります。

【詳細事業内訳】

非常備消防運営事業 157,142千円 分団等運営補助金交付事業 11,700千円 消防団車両更新事業 45,318千円

【一般財源増加倍理由】 会計年度任用職員報酬等及び準中型免許取得費用補助金の増額のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	34,203	消防団員、消防委員、会計年度任用職員	12	委託料	2,065	PR動画作成、操法大会会場設営、出初式分列行進警備外
03	職員手当等	498	会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	88	簡易無線機電波使用料外
05	災害補償費	100	消防団員公務災害補償	17	備品購入費	45,573	消防団車両2台、女性消防隊分団旗
07	報償費	53,861	災害・訓練外出出席謝礼、退団者報償金外	18	負担金補助及び交付金	38,002	消防団運営補助金、消防団員退職報償金掛金、防火用水年間通水負担金、準中型免許取得費用補助金
08	旅費	864	消防団幹部視察研修、会計年度任用職員通勤費	26	公課費	959	消防車両重量税
10	需用費	35,243	消防車両搭載用ホース、防火衣、車両・ポンプ用燃料、キャラクターグッズ作成、ポンプ等修繕外				
11	役務費	2,704	車検・点検費用外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	非常備消防運営事業	消防団員へ年額報酬及び出席謝礼を支払う。また退団者へ退職報償金を支給する。団員被服・消防車両用消耗品等の購入や消防車両の検査・修繕を行う。消防団員が効果的かつ適切に活動する状況を整えることが出来ます。	01	報酬	34,203
				07	報償費	53,861
				10	需用費	35,243
				18	負担金補助及び交付金	26,302
					計	149,609
2	ハード	消防団車両更新事業	老朽化が著しい第5分団第1部(豊科 田沢区、小瀬幅区、大口沢区、光区、桜坂区)の可搬ポンプ積載車、第11分団第2部(穂高 新屋区)のポンプ車を更新することにより、消防力が向上されます。	08	旅費	62
				11	役務費	44
				17	備品購入費	45,212
					計	45,318



予算書ページ	288
--------	-----

コード	013001200
課・係等	危機管理監 危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109030	消防施設維持整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	167,062	5,486	0	100,000	0	61,576
前年度	128,110	0	0	77,100	0	51,010
増減額	38,952	5,486	0	22,900	0	10,566

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	消防防災施設整備費補助金	5,486							
22	消防団詰所統廃合事業(特例債)	86,300								
22	耐震性防火水槽整備事業	13,700								
							(入湯税)	(20,883)		

【目的・効果】

【目的】

- ・地域防災の中心的な役割を果たす消防団活動に対し、災害時の初動体制の強化を図るため、施設等の環境整備を行います。
- ・火災発生時の水利確保のため、防火水槽及び消火栓の整備を計画的に行います。

【効果】

- ・消防団の活動拠点となる詰所等の施設整備を行うことで、災害時の迅速な対応が可能となり、市民の生命や財産を保護し、被害軽減が期待できます。
- ・火災をはじめ震災等の災害発生時に円滑な消火活動を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消防水利(防火水槽及び消火栓)を整備し、円滑な消火活動ができる環境を整えることにより、災害発生時に市民が被る被害の減少を図ります。
- ・地域防災の拠点となる消防団詰所を、消防団員の活動拠点として十分な機能を果たせるように維持管理します。
- ・第11分団第2部(新屋区管轄)、第3部(耳塚区、橋爪区管轄)統合詰所の新築工事をします。
- ・旧第6分団第1部(明科区・大足区管轄)の詰所を解体工事に向けてアスベスト調査及び実施設計をします。
- ・消防水利が充分でない住宅密集地等を優先に、震災時に消防水利が確保できるよう耐震性防火水槽の整備します。

【詳細事業内訳】

消防施設維持整備事業 51,838千円 消防団詰所更新・統廃合事業 94,500千円 耐震性防火水槽新設・更新事業 20,724千円

【一般財源増加理由】 統合詰所新築工事費の増額のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	11,272	消火栓用ホース外購入、詰所外施設修繕、詰所光熱水費	21	補償補填及び賠償金	239	第11分団第2部第3部(新屋区・耳塚区・橋爪区管轄)統合詰所建設に伴う既存電柱の移転補償費
11	役務費	31	詰所建築完了検査手数料、浄化槽検査手数料				
12	委託料	12,030	第12分団第3部火の見櫓撤去等実施設計、旧第6分団第1部詰所・第11分団第2部・第3部詰所アスベスト調査外				
13	使用料及び賃借料	486	詰所等消防施設用地借地料				
14	工事請負費	119,541	第11分団第2部・第3部統合詰所新築工事・解体工事第12分団第3部火の見櫓撤去工事外				
17	備品購入費	1,073	消火栓用ホース格納箱外				
18	負担金補助及び交付金	22,390	消火栓維持管理負担金、消火栓新設等(新設5基、交換6基・撤去3基)負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	消防団詰所更新・統廃合事業	第11分団第2部第3部統合詰所(新屋区・耳塚区・橋爪区管轄)用地の取得及び旧第6分団第1部(明科区・大足区管轄)詰所の解体工事に向けたアスベスト調査及び実施設計を行う。地域防災の拠点となる消防団詰所の整備を行うことにより、消防団の効率的な出動体制を確立し消防力を向上させる。	11	役務費	26
				12	委託料	7,775
				14	工事請負費	86,460
				21	補償補填及び賠償金	239
					計	94,500
2	ハード	○ 耐震性防火水槽新設・更新事業	地震等による火災発生時の消防水利確保及び住宅密集地等を優先に耐震性防火水槽の整備を計画的に行う。耐震性防火水槽の整備を行うことにより、震災時に水道管の破損等に消火栓が使用できなくなった場合も水利が確保できる。	12	委託料	1,100
				14	工事請負費	19,624
					計	20,724

予算書ページ	290
--------	-----

コード	013001100
課・係等	危機管理監 危機管理課 危機管理担当

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109040	防災無線維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	46,302	0	0	0	0	46,302
前年度	85,034	0	0	31,700	0	53,334
増減額	△ 38,732	0	0	△ 31,700	0	△ 7,032

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 防災行政無線を維持・整備し、災害時における市民等への情報伝達手段や通信手段を確保します。
- 平常時においても、防災行政無線を適切に運用し、市民へ適切な情報提供を行います。

【効果】

- 災害に関わる情報や避難情報を、迅速かつ正確に市民へ伝達することにより、災害による被害の軽減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 防災行政無線設備として、移動系(統制台、中継2局、移動352局)及び同報系(親局、遠隔制御装置、中継1局、子局236局、Jアラート受信装置)の維持管理を行います。
- コミュニティFM局と連携する緊急割込み放送システムの維持管理を行います。
- 防災行政無線(同報系)屋外子局の非常用電源/バッテリー交換工事(2年間かけて実施するうちの2年目)を実施します。
- 防災行政無線(移動系)を停電時にも支障なく運用するために直流電源装置の蓄電池等を更新します。

【詳細事業内訳】

防災行政無線維持整備事業 25,983千円 防災行政無線設備新設・更新事業 20,319千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,847	屋外拡声局外電気料、無線設備修繕費等				
11	役務費	1,585	防災行政無線回線使用料及び通信料、緊急割込み放送通信料等				
12	委託料	20,492	防災行政無線設備・緊急割込み放送システム保守点検業務委託等				
14	工事請負費	21,018	防災行政無線(同報系)屋外子局非常用電源/バッテリー交換工事等				
18	負担金補助及び交付金	360	防災行政無線電波使用料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	防災行政無線維持整備事業	防災行政無線及び緊急割込み放送システムの保守点検業務を委託するなどして維持管理を行い、常時適切に運用できるようにします。	12	委託料	20,492
				10	需用費	2,847
				11	役務費	1,585
				14	工事請負費他	1,059
					計	25,983
2	ハード	防災行政無線設備新設・更新事業	同報系防災行政無線屋外子局の非常用電源/バッテリーを更新し、停電時でも避難情報等を市内全域に安定して伝達できるようにします。また、移動系防災行政無線の直流電源装置蓄電池等を更新し、停電時でも適切に無線通信ができる状態を確保します。	14	工事請負費	20,319
					計	20,319

予算書ページ	290
--------	-----

コード	013001100
課・係等	危機管理監 危機管理課 危機管理担当

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	04	災害対策費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109050	災害対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	128,307	3,000	0	0	10,000	115,307
前年度	117,834	0	0	0	10,000	107,834
増減額	10,473	3,000	0	0	0	7,473

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	社会資本整備総合交付金(防災マップ分)	3,000							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

○市民の生命・身体・財産を侵害する事態に迅速に対応するため、危機管理体制を充実させ、計画的な備蓄の実施や、自主防災組織活動強化、市民の防災意識の高揚を図り、防災・減災に取り組みます。

【効果】

○「災害に強いまちづくり」を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 避難所開設訓練及び防災講演会を開催して市民の災害対応力の向上と防災意識の高揚を図ります。
- 災害対策本部設置訓練を実施し、職員の災害時の対応力の向上を図ります
- 在宅避難時に活用することができる防災用品の購入に対し補助を実施します。
- 防災情報を受信するために重要な、緊急告知機能付き防災ラジオ(市防災ラジオ)の購入に対して補助金を交付します。
- 自主防災組織の活動強化を図るため、「地域自主防災会議」の開催と、資機材整備及び防災訓練等に対して補助金を交付します。
- 情報受信手段として重要な「メール配信システム」への登録を推進します。
- 防災拠点施設である防災広場の維持管理を行います。
- 備蓄計画に基づき、食料、飲料水、資機材等の備蓄を進めます。
- 防災マップの改定を行い、内容を充実させて災害時の被害減少を図ります。

【詳細事業内訳】

防災啓発事業 14,985千円 防災組織支援事業 5,502千円 防災広場管理事業 1,256千円 災害対策事業 14,520千円 災害対策総務費 92,044千円

【一般財源増加理由】 防災マップの全面改訂の為に委託料が増額となっているため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	84	防災会議委員報酬	11	役務費	1,688	防災・管理情報ネットワーク回線、職員公用携帯電話使用料等
02	給料	47,829		12	委託料	9,261	防災マップ改定業務等
03	職員手当等	25,983		13	使用料及び賃借料	52	内部情報用PC賃借料
04	共済費	15,465		17	備品購入費	5,876	防災用備蓄品購入等
07	報償費	330	防災講演会等講師謝礼	18	負担金補助及び交付金	11,006	防災用品購入補助金、市防災ラジオ購入補助金、自主防災組織防災活動支援補助金等
08	旅費	654	友好都市担当者会議等				
10	需用費	10,079	災害対策用備蓄品購入等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	防災啓発事業	防災マップの改定を行い、中小河川に係る浸水想定区域を表示するなど内容を充実させ、災害時により適切な避難行動をとる事が出来るようになります。	12	委託料	8,714
				18	負担金補助及び交付金	5,501
				07	報償費	330
				10	需用費他	440
					計	14,985
2	ソフト	防災組織支援事業	自主防災組織の防災活動に対して補助金を交付するなどして自主防災組織の強化を図り、共助によって災害時における被害を軽減できる体制の確立を推進します。	18	負担金補助及び交付金	5,500
				11	役務費	2
					計	5,502

# 総務部

予算書ページ	66
--------	----

コード	010101100
課・係等	総務部 総務課 総務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	999,412	35	1,341	0	55,829	942,207
前年度	947,668	35	1,618	0	51,455	894,560
増減額	51,744	0	△ 277	0	4,374	47,647

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自衛官募集事務委託金	35							
16	特例処理事務交付金	1,341								
21	税証明等郵送料申請者負担金	10								
21	派遣職員給与費負担金	55,819								

【目的・効果】

【目的】

特別職並びに総務部門職員の人件費などの一般管理費、平和都市宣言事業、固定資産評価審査委員会事務及び顧問弁護士等に係る経費を計上しています。

【効果】

- ・市役所の郵便物の収受及び発送を一括して管理し、各種割引料金の適用により経費が削減できます。
- ・平和行政の推進に向け、広島平和記念式典へ市内中学生を派遣することで、若い世代の平和意識の高揚が図られます。
- ・弁護士より専門的見地から指導、助言を受けることで法的な問題を適正かつ早期に解決することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・郵便物の一括管理、庁舎間メール便の集配を実施します。
- ・固定資産評価審査委員会を開催します。
- ・平和都市宣言事業を実施します。
- ・顧問弁護士を選任し、行政運営上の法的問題等の早期解決を図ります。

【詳細事業内訳】

平和都市宣言事業 2,864千円 一般管理費 994,195千円 固定資産評価審査委員会事務 143千円 顧問弁護士及び訴訟等委託事務 2,210千円

【一般財源増加理由】 職員等給与手当の増額、郵便料・メール便の増額、議案書ペーパーレス化による印刷費減額

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	168	固定資産評価審査委員会委員報酬(3人)143千円、平和推進事業看護師報酬25千円	11	役務費	70,601	郵便料等70,500千円、冊子等広告料96千円、広島平和記念式典参加者旅行保険5千円
02	給料	500,131	特別職、一般職	12	委託料	8,001	メール便運行業務3,369千円、広島平和記念式典参加事業2,422千円、顧問弁護士委託2,210千円
03	職員手当等	259,758	特別職諸手当、職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	102	暴力追放県民センター賛助会費50千円、満蒙開拓平和記念館会費50千円、平和首長会議納付金2千円
04	共済費	159,921	特別職共済組合負担金、職員共済組合納付金				
07	報償費	128	平和学習講師等謝礼100千円、県人会記念品19千円、視察9千円				
08	旅費	154	広島平和記念式典参加中学生職員等旅費				
10	需用費	448	消耗品316千円、食糧費33千円、広島平和記念式典参加体験文集印刷99千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	平和都市宣言事業	中学生による広島平和記念式典参加事業を松本大学との連携により実施します。中学生は大学生の支援を受けて平和学習をより深め、成果発表会を開催します。また、成果を市内各中学校での平和学習の推進に活用します。	12	委託料	2,422
				10	需用費	165
				07	報償費	100
				08	旅費他	177
					計	2,864
2						
					計	0

予算書ページ	68
--------	----

コード	010101100
課・係等	総務部 総務課 総務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102015	寄附採納事務			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	443,670	0	0	0	304,385	139,285
前年度	434,363	0	0	0	303,898	130,465
増減額	9,307	0	0	0	487	8,820

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと寄附基金利子	4,385							
18	ふるさと寄附金	300,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・ふるさと納税制度の趣旨に則り「メイドイン安曇野」にこだわった特産品や製造品をお礼の品として提供します。
- ・地域産業の振興に向けて魅力的な特産品、製造品、サービスをお礼の品として取り揃えとともに、事業の資金調達等を図るために賛同を得られる寄附の募集テーマを設け、広く全国からふるさと寄附を募ります。
- ・前年度に寄附をいただいた方との繋がりを大切にするため、お礼状とともにお礼の品一覧を掲載したパンフレットをお送りします。

【効果】

- ・寄附された方が指定する募集テーマに沿った事業の特定財源として活用することで、一般財源の支出を抑制できます。
- ・お礼の品として地場産品を提供することで、地域産業の振興と雇用促進に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・お礼の品(特産品、製造品、サービス)を選定します。
- ・安曇野市の魅力ある飲食・サービスをクーポンとして返礼品に追加します。
- ・クレジット決済や寄附サイトを活用することで、事務処理の効率化と寄附する方の利便性が図られます(クレジット決済手数料、ふるさと寄附募集受付サイト使用料)。
- ・寄附金は全て「ふるさと寄附基金」に積み立てます。

【詳細事業内訳】

寄附採納事務 443,670千円

【一般財源増加理由】 寄附件数増加に伴う送料(報償費)の増額、広告費の増額、寄附サイト増加に伴う使用料の増額

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,869	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)報酬	24	積立金	304,386	ふるさと寄附基金積立金300,000千円、ふるさと寄附基金積立金利子4,386千円
03	職員手当等	696	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)諸手当				
07	報償費	92,000	ふるさと寄附返礼品(特産品)				
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)通勤費				
11	役務費	8,376	クレジット決済手数料5,307千円、電子感謝券代行業務154千円、広告費2,915千円				
12	委託料	256	ふるさと寄附募集パンフレット、活動事業報告チラシ印刷				
13	使用料及び賃借料	36,036	サイト使用料(ふるさとチョイス、ふるなび、楽天、JREモール、旅先納税)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	84
--------	----

コード	010101200
課・係等	総務部 総務課 法務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102190	文書管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,584	0	0	0	1,168	2,416
前年度	3,662	0	0	0	400	3,262
増減額	△ 78	0	0	0	768	△ 846

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	400							
21	豊科書庫電気料	768								

【目的・効果】

【目的】

- ・ファイリングシステムを活用し、情報公開制度の基礎となる公文書等の適正管理に努め、業務の効率化を図ります。
- ・書庫(外書庫含む)に保管している公文書(現用文書)等の保存、廃棄、貸出や返却を適正に管理します。

【効果】

- ・ファイリングシステムの活用により、組織として効率的な文書管理が行えます。
- ・文書の收受、起案、決裁、保存、廃棄までの一連の文書管理サイクルを確立することで、適正な文書の保管と不要となる文書の削減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・外書庫(豊科書庫、穂高会館内書庫)の維持管理及び書庫内の公文書等を適正に管理します。
- ・公文書等の收受、保存期間別の分類と保管、廃棄、歴史的な重要文書への移管といった文書管理のサイクルをマネジメントします。
- ・豊科書庫の一部を貸出すことにより電気料の歳入を見込みます。

【詳細事業内訳】

文書管理事務 548千円 ファイリングシステム事務 1,523千円 書庫管理 1,513千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,042	ファイリングシステム用品、書庫修繕・電気料、消耗品				
12	委託料	1,542	廃棄文書運搬、ファイリングシステム維持管理支援、外部書庫管理				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	84
--------	----

コード	010101200
課・係等	総務部 総務課 法務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102195	法務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,950	0	0	0	100	4,850
前年度	4,666	0	0	0	100	4,566
増減額	284	0	0	0	0	284

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	100							

【目的・効果】

【目的】

- ・例規総合管理システム等の維持管理に係る法務管理事務、情報公開・個人情報開示請求事務、行政不服審査事務に係る経費を計上しています。
- ・市が保有する公文書を積極的に公表することで、情報公開制度の総合的な推進を図り、市政への市民参加を促します。
- ・市が保有する個人情報を適正に管理するとともにプライバシー権等の個人の権利利益の保護を図ります。
- ・市の処分又は不作為についての不服審査請求に基づき、行政判断の妥当性をチェックします。

【効果】

- ・例規総合管理システム等を効果的に活用することで、所管する業務の法令根拠等の知識を深めるとともに、職員自身の立案能力等の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・例規総合管理システム及び例規集データベースの維持管理を行います。
- ・地方自治関係実例判例集等の追録を行います。
- ・情報公開制度及び個人情報保護制度の適切な運用を推進します。
- ・情報公開・個人情報保護審査会又は行政不服審査会を開催します。

【詳細事業内訳】

法務管理事務 4,545千円 情報公開・個人情報開示請求事務 217千円 行政不服審査事務 188千円

【一般財源増加理由】 システム利用料の増加(値上げ)によるもの。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	202	情報公開・個人情報保護審査会委員報酬、行政不服審査会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	127	職員研修負担金
07	報償費	90	情報公開・個人情報保護審査会答申書作成謝礼、行政不服審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	199	職員研修、情報公開・個人情報保護審査会委員費用弁償、行政不服審査会委員費用弁償				
10	需用費	300	消耗品(法規関係図書・追録・目隠しテープ)				
11	役務費	27	官報閲覧				
12	委託料	2,412	例規総合管理システム、例規集データベース運用保守等				
13	使用料及び賃借料	1,593	判例体系等検索システム利用料、コンシェルジュデスク利用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	68
--------	----

コード	010102100
課・係等	総務部 職員課 職員担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102030	職員管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	877,404	0	0	0	7,485	869,919
前年度	879,172	0	0	0	6,144	873,028
増減額	△ 1,768	0	0	0	1,341	△ 3,109

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	職員健康診断共済組合補助	90	21	一体的実施事業委託金	1,949				
21	団体定期保険事務費外	186								
21	共済組合研修会助成	100								
21	職員駐車場利用料	5,160								

【目的・効果】

【目的】・市民から信頼され、質の高い行政サービスが提供できる職員の育成を図ります。・職員としての誇りと使命感を持って働くことのできる人事制度を構築していくことで、適正な人事管理に努めます。  
 【効果】・効率かつ柔軟な人員配置により、能力を最大限生かした適正な人事管理を図ることができます。・人事評価及び職員研修を実施することにより、職員の意識改革、職務遂行能力の向上とともに、組織力の強化・拡充を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公務員定年引上げを踏まえ、適正な職員数を確保するための職員採用計画を策定します。・階層別に研修を実施し、職層ごとに求められるスキルの向上とともに、全体の組織力強化を図ります。・EBPM研修(データに基づく政策形成)を実施し、職員のデータ活用能力を向上させ、DXに対応できる人材を育成します。・女性職員の活躍推進に向け、必要な研修を実施するとともに、男性の育休取得を推進します。・ハラスメント防止等に関する要綱に基づき、ハラスメント防止研修を実施します。・障がい者雇用に関する理解を深めるための研修を行い、雇用促進に繋がります。・通信教育費助成制度の活用により、自主的な学びへの支援を行います。・健康面で安心して働くことのできる職場環境を提供するため、健康診断・メンタルヘルス事業等を実施します。・ストレスチェックの集団分析を行い、職場環境の改善に繋がります。・人事評価結果を昇給・昇格、勤勉手当の成績率へ処遇反映させつつ、人材育成・人事配置など人事管理の基礎資料として活用します。・複線型昇任制度において、キャリア選択できる係長昇任試験を実施していくとともに、専任職の設置に向けた調査、検討を進めていきます。

【詳細事業内訳】

職員採用事業 2,969千円 職員管理総務費 861,490千円 職員勤務管理事業 725千円 人事評価による人事管理事業 884千円 職員駐車場管理運営事業 11,336千円

【一般財源増加理由】 就職支援サイト手数料の増、会計年度任用職員勤勉手当の増、研修参加費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	15,788	産業医報酬、会計年度任用職員報酬	12	委託料	25,901	職員採用試験、職員研修、職員健康診断、タイムレコーダー保守、駐車場管理等
03	職員手当等	137,765	時間外勤務手当、児童手当、会計年度任用職員期末勤勉手当	13	使用料及び賃借料	10,208	職員駐車場借地料
04	共済費	289,011	社会保険料、公務災害負担金	14	工事請負費	400	職員駐車場雨水処理工事
07	報償費	529	面接官謝礼、退職者記念品	15	原材料費	42	職員駐車場整備資材
08	旅費	15,343	職員研修旅費、派遣職員日額旅費、会計年度任用職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	379,564	職員研修負担金、退職手当負担金、職員互助会負担金、職員自主研修助成金
10	需用費	1,847	事務用品、職員作業服等、コロナ簡易検査キット、勤務管理システムカード				
11	役務費	1,006	就職支援サイト手数料、UDトーク通信料、賞状筆耕料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	職員管理総務費	国・県、外部機関といった幅広い分野での研修派遣を継続するとともに、派遣先に大学院を加えることで先進的・革新的な地域経営に関する知識を有する職員を育成します。また庁内研修や自主研修の内容を充実させ、個々のスキルアップを図ることで組織総合力を強化し行政サービスの向上を目指します。	18	負担金補助及び交付金	379,564
				04	共済費	289,011
				03	職員手当等	137,765
				12	委託料他	55,150
					計	861,490
2					計	0

予算書ページ	86
--------	----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102230	財政管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,252	0	0	0	0	2,252
前年度	2,252	0	0	0	0	2,252
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 普通交付税の算定における基礎数値を把握・報告し、算出を行います。
- 特殊財政事情の内容、予算額を報告し、特別交付税の交付を受けます。
- 前年度決算に基づき、地方財政状況調査表(決算統計)を作成します。
- 地方財政状況調査結果により、財政健全化比率を算出します。
- 地方公会計(財務書類)の取り組みによる財政分析を行います。

【効果】適正で健全な計画性のある財政運営につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する財政計画に基づく健全財政の堅持に努めるものです。

【詳細事業内訳】

財政管理費 2,252千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	36	財務業務研修等				
10	需用費	128	参考図書				
12	委託料	2,088	公会計システム保守、財務書類当作成支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	88
--------	----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102250	基金積立金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,180	0	0	0	27,176	4
前年度	22,689	0	0	0	22,685	4
増減額	4,491	0	0	0	4,491	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	財政調整基金利子	9,534							
17	減債基金利子	5,554								
17	公共施設整備基金利子	7,812								
17	地域振興基金利子	4,276								

【目的・効果】

【目的】

条例の定めにより、資金を積み立てを行います。

【効果】

市の健全な財政運営に資するものです。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・財政調整基金条例の定めにより、R5年度決算剰余金からR6年度に繰り越す歳出予算の財源に充てるべき金額(継続費の支出財源として通次繰り越した金額を含む。)を控除した額の2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。
- ・財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金及び地域振興基金の4基金の運用で生じた利子を、当該基金へ積立てます。

【詳細事業内訳】

財政4基金積立金 27,180千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	27,180	基金利子(財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金、地域振興基金)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	380
--------	-----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	12	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	公債費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	元金		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0112010	長期借入金償還元金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,302,958	0	0	2,808,000	900,000	3,594,958
前年度	5,818,600	0	0	1,278,400	200,000	4,340,200
増減額	1,484,358	0	0	1,529,600	700,000	△ 745,242

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	減債基金繰入金	900,000							
22	借換債(臨時財政対策債)	850,000								
22	借換債(総務債・旧合併特例事業債)	1,958,000								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 地方債の元金を償還します。  
**【効果】**  
 計画的に償還を進め、地方債現在高の縮減を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 R5年度までに借り入れた地方債に対して元金を償還します。

- ① R4年度までの借入分の償還元金 6,616,355千円
  - ② R5年度借入見込分の償還元金 686,603千円
- R6年度償還元金 ①+② 7,302,958千円

\* 上記の内、2,808,000千円は借換分(臨時財政対策債850,000千円・合併特例債1,958,000千円)

**【詳細事業内訳】**  
 長期借入金償還元金 7,302,958千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	7,302,958	地方債償還元金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	380
--------	-----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	12	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	公債費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	利子		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0112020	長期借入金償還利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	109,647	0	0	0	0	109,647
前年度	98,367	0	0	0	0	98,367
増減額	11,280	0	0	0	0	11,280

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

地方債の利子を償還します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
R5年度までに借り入れた地方債に対して利子を償還します。

【詳細事業内訳】

長期借入金償還利子 108,147千円 一時借入金利子 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	109,647	地方債償還利子、一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	382
--------	-----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	13	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	予備費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0114010	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,000	0	0	0	0	50,000
前年度	50,000	0	0	0	0	50,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 地方自治法第217条の規定により予備費を計上します。  
**【効果】**  
 当初予期しなかった予算外の支出が生じた場合及び歳出予算計上額に不足が生じた場合、これに充てることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する予備費として50,000千円を計上します。

**【詳細事業内訳】**  
 予備費 50,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	50,000	財源が不足した歳出科目への充用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	112
--------	-----

コード	010104100
課・係等	総務部 税務課 諸税係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税费		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	税務総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102460	税務総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	397,060	0	115,000	0	1	282,059
前年度	404,230	0	113,000	0	1	291,229
増減額	△ 7,170	0	2,000	0	0	△ 9,170

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県民税徴収事務委託金	115,000							
21	その他税務関係雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

税の公平・公正・適正な賦課及び捕捉率の向上に努めます。  
 広報活動の充実等により納税意識の向上を図り、安定した財政基盤の確保に努めます。

【効果】

安定した財政基盤を確保します。  
 適正な課税客体の捕捉による不公平感を是正します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 公平・公正・適正な賦課と捕捉率の向上に努めます。
  - ①未申告者の解消に努めます。
  - ②庁内各種内部資料、国・県資料による課税の是認、否認を行います。
- 納税意識の高揚(関心の増加)を図ります。
  - ①租税教育、中高生の税に関する作文・ポスターの募集及び表彰の実施します。
  - ②広報紙・ホームページ・新聞・デジタルサイネージ等を活用した税務広報を行います。
  - ③口座振替、電子申告、電子納税の推進を行います。
  - ④特別徴収事業所の推進を行います。

【詳細事業内訳】

市民税賦課等総務費 397,060千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,073	会計年度任用職員報酬	11	役務費	1,764	軽自動車税環境性能割徴収取扱費、税のPR用広告料、申告会場電話機能変更手数料
02	給料	160,027	一般職(職員課)	12	委託料	35,611	市税納税通知書等印刷及びシステム保守業務、課税原票管理システム保守業務、税制改正に伴うシステム改修等
03	職員手当等	73,280	一般職扶養手当・期末勤勉手当等、会計年度任用職員期末手当(職員課)	13	使用料及び賃借料	10,219	地方電子申告支援サービス利用料、地方税共通納税サービス利用料、課税原票管理システム等
04	共済費	49,505	職員共済組合納付金(職員課)	18	負担金補助及び交付金	5,903	地方税共同機構負担金、松本地区税務協議会負担金、日本経営協会研修参加料等
07	報償費	607	租税教育推進協議会主催「税に関する作文・ポスター」応募者及び入賞者記念品	22	償還金、利子及び割引料	51,000	市税過年度分還付金及び還付加算金
08	旅費	309	日本経営協会研修会旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	3,762	事務用品、入湯税啓発用品、軽自ナンバープレート、参考図書・追録代、申告関係印刷製本代等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	114
--------	-----

コード	010104300・010104400
課・係等	総務部 税務課 家屋担当・土地係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税费		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102470	資産税费			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	45,369	0	0	0	60	45,369
前年度	58,046	0	0	0	60	58,046
増減額	△ 12,677	0	0	0	0	△ 12,677

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	固定資産税土地精通者謝礼	60							

【目的・効果】

【目的】

市町村税体系における基幹的な税であり、納税者にとって身近な税である固定資産税の公平・公正、適正な課税に努めます。

【効果】

- ・安定した財政基盤を確保します。
- ・適正な課税客体の把握に努め、公平な課税を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・令和9基準年度評価替えに向け、市内評価の均衡を目的とした調査による基礎資料づくりを行います。
- ・令和9基準年度評価替えに向け、土地評価の均衡を目的とした基礎資料の作成、法令に基づく地価の時点修正を行います。
- ・国税資料等の閲覧を行い、新規納税義務者の捕捉を行います。

【詳細事業内訳】

土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業 8,554千円 課税客体調査事業 15,499千円 基幹系システムセンター代行業務 9,812千円 資産税総務費 11,504千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,763	固定資産評価員報酬、会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	246	職員研修負担金、資産評価システム研修センター負担金
03	職員手当等	2,085	職員手当等	26	公課費	7	車検車両自動車重量税
08	旅費	763	職員研修旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,935	事務用品、参考図書、公用車ガソリン代、印刷製本費、公用車修理代他				
11	役務費	72	公用車12ヶ月定期点検				
12	委託料	34,158	土地鑑定評価業務、資産税支援システム更新業務、納税通知書作成業務				
13	使用料及び賃借料	340	帳票電子化機器借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	課税客体事業調査	賦課基準日の正確なデータに基づいた課税を行うため、土地評価に必要な砂防指定地等の追加、新築家屋の家屋データ作成、滅失家屋データ修正等の異動事項を資産税支援システム(GIS)に反映させます。	12	委託料	15,499
					計	15,499
2					計	0



予算書ページ	116
--------	-----

コード	010105100
課・係等	総務部 収納課 管理係・整理担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102480	収納費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	62,673	0	40,000	0	1,701	20,972
前年度	60,841	0	40,000	0	1,801	19,040
増減額	1,832	0	0	0	△ 100	1,932

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	督促手数料	1,700							
16	県民税徴収事務委託金	40,000								
21	その他税務関係雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

- 市税等の納期内納付の勧奨及び滞納整理を実施することにより未納額の縮減、財政基盤の安定化を図ります。
- 口座振替の推進、コンビニ・スマホ収納の実施等により納税者が市税を納めやすい環境を整備します。
- 新規滞納者を抑制します。

【効果】

- 滞納整理業務を執行し、貴重な自主財源としての市税と納税義務の公平性を確保することができます。
- 納税者が市税を納めやすい環境を整備し、納期内納付の推進及び収納率の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・財産調査予告書・差押予告書による催告を実施します。
- ・催告に応じない滞納者に対して実態調査や財産調査を行い、差押処分を執行します。
- ・大口案件や困難案件を長野県地方税滞納整理機構に移管します。
- ・市税の当初納付書の発送時にハガキ型の口座振替依頼書、口振勧奨チラシを同封し、口座振替を推進します。
- ・新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターによる自主納付の勧奨を行います。

【詳細事業内訳】

収納総務費 57,129千円 納税コールセンター業務委託事業 5,544千円

【一般財源増加理由】		地方税共通納税システムを利用した電子決済の利用手数料として令和5年度の利用実績に応じ地方税共同機構へ負担金として支払うものです。(3,740千円)					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	8,623	滞納整理顧問1人・会計年度任用職員4人	13	使用料及び賃借料	535	官報閲覧システム、預金照会システム、駐車料金等
03	職員手当等	3,038	会計年度任用職員の期末手当	18	負担金補助及び交付金	10,641	長野県地方税滞納整理機構負担金、地方税共通納税システム収納委託手数料負担金(QRコード分)等
07	報償費	156	収納員自動車借上げ謝礼	26	公課費	9	自動車重量税
08	旅費	722	日本経営協会等研修参加費・県外臨戸旅費				
10	需用費	4,210	事務用品・督促状・催告書・口座振替依頼書・手書き納付書等印刷、封筒作成、公用車修繕等、公用車ガソリン代				
11	役務費	23,739	携帯電話料、窓口収納他金融機関手数料、コンビニ収納取扱手数料、相続財産管理人予納金、自賠責保険				
12	委託料	11,000	督促状センター代行業務、県外滞納者居住実態調査業務、不動産鑑定、システム改修、納税コールセンター業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	納税コールセンター業務委託事業	新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターから初期未納者に対して架電を行い自主納付を促します。	12	委託料	5,544	
					計	5,544	
2							
					計	0	

予算書ページ	70
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102020	本庁舎管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	251,640	0	0	0	3,420	248,220
前年度	225,597	0	0	0	2,496	223,101
増減額	26,043	0	0	0	924	25,119

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	電報電話料(本庁舎)	1	21	その他雑入(本庁舎)	3,268				
21	資源ごみ売却代(本庁舎)	30								
21	自動販売機設置電気料(本庁舎)	120								
21	公衆電話料(本庁舎)	1								

【目的・効果】

【目的】

・本庁舎の維持管理を行います。総合管理によりきめ細やかな運用で、住民サービスと施設の長寿命化を図ります。

【効果】

・総合管理により専門的な施設管理ができることから、施設の長寿命化や維持管理コストの低減が図れます。これにより、庁舎利用者の利便性と安全が確保でき、住民サービスの向上に繋がられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・総合管理の委託内容は、施設常駐管理、設備管理、宿日直警備業務、清掃業務、総合受付案内業務、電話交換業務、植栽管理業務、除雪業務、郵便物等受発送業務です。
- ・本庁舎で使用する複合機、印刷機、コピー用紙等の必要経費の維持管理と光熱水費、通信費の支出事務を行います。
- ・市有施設のNHKテレビ受信料、危険物取扱者、防火管理者、危険物安全協会に係わる事務を行います。

【詳細事業内訳】

本庁舎管理費 251,640千円

【一般財源増加倍】 コピー用紙、インク等消耗品の単価、冷暖房にかかる灯油代や電気料金の高騰、賃金・物価上昇による総合管理業務委託料の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,051	パートタイム会計年度任用職員報酬	14	工事請負費	9,020	ベンチ庇設置工事、入退庁管理システム機器更新工事
03	職員手当等	924	パートタイム会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	5,562	事務用椅子、ロッカー、プロジェクター
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤手当	18	負担金補助及び交付金	258	松本広域危険物安全協会負担金、防火管理者協議会負担金
10	需用費	77,979	コピー用紙、インク等消耗品、冷暖房用灯油、電気料、施設修繕				
11	役務費	9,587	電話料、危険物取扱者受験料				
12	委託料	116,957	本庁舎総合管理業務委託、印刷機保守、本庁舎設備機器点検				
13	使用料及び賃借料	28,251	コピー機・印刷機借上料、テレビ受信料、借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	ベンチ庇設置工事	14	工事請負費	4,620
			夏の暑さ対策として、本庁舎北側の地下水を利用したせせらぎ近くに日除けとなる庇を設置する。			
					計	4,620
2						
					計	0

予算書ページ	72
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102080	公用車管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	33,988	0	0	0	1	33,987
前年度	44,838	0	0	0	1	44,837
増減額	△ 10,850	0	0	0	0	△ 10,850

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	公有自動車損害共済金	1							

【目的・効果】

【目的】

- ・共用車両の維持管理を行います。20年経過の車両または走行距離15万キロ以上の車両は修繕費等の費用が嵩むことから順次更新等を行います。
- ・共用車両を一元管理することにより、効率的な利用と運用を図ります。

【効果】

- ・共用車両の一元管理により効率的な運用ができ維持管理経費の節減が図れます。
- ・老朽車両の維持管理経費の節減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・共用車両及び政策部、財産管理課の計49台の維持管理、燃料、車検、法定点検等の一元管理を行います。
- ・市の所有する全ての公用車の任意保険の加入を行い、事務手続き、事故処理について一元管理により行います。但し、企業会計及び貸出車両の経費は除きます。
- ・有料道路使用料(ETC)の一元管理を行います。但し、企業会計、国保・介護保険特別会計及び貸出車両の経費は除きます。

【詳細事業内訳】

公用車管理費 33,988千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,720	公用車タイヤ代、燃料費、車両修繕費				
11	役務費	9,590	車検、点検手数料				
13	使用料及び賃借料	9,184	リース車両借上料、高速道路等使用料				
17	備品購入費	1,760	軽自動車				
18	負担金補助及び交付金	44	安全運転管理者協会負担金				
26	公課費	690	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ バスの更新	経年により老朽化した中型バス(42人乗り)1台をリースにより更新します。車検を含めたメンテナンスサービスにより安全な管理運用を図ります。	13	使用料及び賃借料	3,723
					計	3,723
2					計	0

予算書ページ	74
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102083	AED維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,583	0	0	0	0	19,583
前年度	3,984	0	0	0	0	3,984
増減額	15,599	0	0	0	0	15,599

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- ・突然の心停止から人命を救うための救命処置を行うため、AED(自動体外式除細動器)を市有施設に設置します。
- ・耐用年数を迎えたAED、バッテリー及びパッドを適切に更新します。
- ・使用したバッテリー及びパッドの補充を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・本体(新規)及び収納ボックスを屋外運動場に設置 13台
- ・本体(更新) 29台
- ・バッテリー交換(4年ごと) 13台
- ・パッド交換(2年ごと) 34台
- ・使用見込み 5回分

【詳細事業内訳】

AED維持管理費 19,583千円

【一般財源増加理由】 前年度と比較して本体の新規及び更新台数が増加したため(R5実績本体なしバッテリー33台、パッド80台、使用分なし)

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,756	バッテリー交換13台、パッド交換34台(64セット)、使用分(バッテリー、パッド)各5回分				
17	備品購入費	17,827	本体(新規)及び収納ボックス13台、本体(更新)29台				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	AED維持管理費	AEDを市有施設に設置することで、突然の心停止に対して救命処置を行うことができます。	17	備品購入費	17,827
				10	需用費	1,756
					計	19,583
2						
					計	0

予算書ページ	88
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102270	財産管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,776	0	0	0	1	50,775
前年度	48,945	0	0	0	1	48,944
増減額	1,831	0	0	0	0	1,831

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	建物総合損害共済金	1							

【目的・効果】

○財産マネジメント担当  
 ・低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源を確保します。

○施設経営担当

【目的】

・施設を所管する事業担当課とともに実施設計の段階からしゅん工、引渡しに及ぶ工事管理に一元的に携わり技術提供することで、建築コストの適正な管理と施設経営の良好な運営を支援します。

【効果】

・長寿命化に憂慮した技術提案や設備機能の最適化により維持管理コストの低減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○財産マネジメント担当

・市有財産を適切に管理し、有効活用を図り、不要となった財産(土地・建物・物品)は一般競争入札により処分します。

・市有財産の管理と地方公会計移行による固定資産税台帳の整備を継続して行います。

・市有施設の建物災害共済保険及び総合賠償補償保険の事務を行います。

○施設経営担当

・施設の利用目的に応じた安全性や機能性を確保するとともに、ライフサイクルコストの低減を図り、市民が利用し易い公共建築を実現します。

【詳細事業内訳】

市有財産管理費 44,400千円、公共建築物のコスト・品質・施工管理 6,376千円

【一般財源増加倍理由】 三郷西部認定こども園等施設の更新による市有物件災害共済の分担金の増。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	400	設計士等謝礼	18	負担金補助及び交付金	505	研修会参加料及び負担金
08	旅費	434	研修会(公有財産管理、技術セミナー等)旅費外				
10	需用費	793	公有財産修繕、参考書籍、事務用品外				
11	役務費	16,893	未利用地不動産鑑定、建物災害共済保険、総合賠償補償保険				
12	委託料	31,309	市有地維持管理業務、固定資産台帳等データ異動更新業務、アスベスト調査業務外				
13	使用料及び賃借料	277	刊行物掲載情報利用料、公共建築設計業務等積算システム利用料外				
14	工事請負費	165	有線柱撤去工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市有財産管理費	低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源が確保されます。	12	委託料	26,799
				11	役務費	16,893
				10	需用費	350
				14	工事請負費他	358
					計	44,400
2	ソフト	公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を統一した積算に基づき設計するとともに、有資格者が監督することで、良質な品質が確保されます。	12	委託料	4,510
				10	需用費	443
				18	負担金補助及び交付金外	402
				07	報償費他	1,021
					計	6,376

予算書ページ	92
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102090	公共施設管理方針調整事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	101	0	0	0	0	101
前年度	271	0	0	0	0	271
増減額	△ 170	0	0	0	0	△ 170

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・多様化する住民ニーズに対し、より効果的かつ効率的に公の施設を管理運営するため、民間事業者などの能力を活用し、サービスの向上と経費の削減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・指定管理者制度の導入調整、公の施設指定管理者審査委員会の開催及び指定管理者の業務を検証及び評価するモニタリング評価の実施

【詳細事業内訳】

公共施設管理方針調整事業 101千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	101					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	公共施設管理方針調整事業	公の施設への指定管理者制度の導入調整、審査委員会の開催及び指定管理者の業務状況を検証・評価するモニタリング評価を実施することで、サービスの向上と経費の削減を図ります。	01	報酬	101
					計	101
2					計	0

予算書ページ	92
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102340	土地開発基金費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	409	0	0	0	356	53
前年度	362	0	0	0	317	45
増減額	47	0	0	0	39	8

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	土地開発基金利子	356							

【目的・効果】

- ・土地開発基金の財産管理・運営を行い、最終的に基金の整理を行います。
- ・土地開発基金の運営により、市事業の円滑な展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・土地開発基金で先行取得した土地の整理を行う。

【詳細事業内訳】

土地開発基金費 409千円

【一般財源増加理由】 土地改良区賦課金の値上げによる増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	52					
27	繰出金	357					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について、市による買戻し手続きを行い、資産の健全な運用を図ります。	27	繰出金	357
				18	負担金補助及び交付金	52
					計	409
2					計	0

予算書ページ	74
--------	----

コード	010107100
課・係等	総務部 契約検査課 検査係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102180	検査管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	266	0	0	0	0	266
前年度	204	0	0	0	0	204
増減額	62	0	0	0	0	62

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・建設工事をはじめとする契約の適正な完了を確認するための検査を行います。
- ・施工者の技術力の向上に資するため、300万円以上の工事を対象に成績評価を行い、優良工事について表彰します。

【効果】

- ・契約の適正な完了を確認することで、健全な自治体経営の推進と施工者の技術力の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・規定契約額以上の工事、業務委託及び物品購入について、契約書、仕様書その他関係書類に基づき契約の完了確認の検査を行います。

【詳細事業内訳】

検査管理費 266千円

【一般財源増加理由】 優良建設工事表彰件数の増加を見込みます。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	28	優良建設工事表彰用品				
08	旅費	59	検査実務研修会				
10	需用費	47	優良建設工事表彰用品、参考図書、雨具				
11	役務費	56	表彰状筆耕料				
18	負担金補助及び交付金	76	検査実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	90
--------	----

コード	010107200
課・係等	総務部 契約検査課 契約係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102260	契約管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,114	0	0	0	0	5,114
前年度	769	0	0	0	0	769
増減額	4,345	0	0	0	0	4,345

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・競争性、透明性、公平性が確保された契約事務を執行します。  
**【効果】**  
 ・予算の効率的執行を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・一般競争入札を基本とした入札契約の執行をします。  
 ・落札業者データの公表を行います。  
 ・四半期ごとの発注予定の公表を行います。  
 ・業務委託等における一般競争入札について、要領等の手続きに従い実施します。  
 ・県の入札参加資格審査システムの共同運用を開始し、入札参加資格申請受付・審査の事務手続きを行います。

**【詳細事業内訳】**  
 契約管理費 5,114千円

【一般財源増加倍由】		県の入札参加資格審査システムの導入・運用に伴うシステム改修費用及び県負担金の増							
節	節名称	金額	主要内容		節	節名称	金額	主要内容	
01	報酬	441	入札参加資格・契約事務補助業務						
08	旅費	75	契約実務研修会旅費、通勤費						
10	需用費	81	契約図書追録、入札時使用封筒等事務用品						
12	委託料	1,870	契約システム改修業務						
13	使用料及び賃借料	64	落札業者データ検索システム等使用料						
18	負担金補助及び交付金	2,583	入札参加資格審査システム負担金、契約実務研修会負担金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	○	入札参加資格審査システムの運用	県が推進する入札参加資格審査の共同利用化システムを導入・運用することで、事業者の申請手続きの負担軽減と県・市町村間の行政手続きの標準化を図ります。	12	委託料	1,870
					18	負担金	2,512
						計	4,382
2						計	0

# 政策部

予算書ページ	92
--------	----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102320	企画総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
46,955	46,676	279	0	1,617	2,600	4,075
			0	2,288	8,200	696
			0	△ 671	△ 5,600	3,379
						38,663
						35,492
						3,171

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	土地利用規制対策交付金	14	21	安曇野ナンバー導入経費負担金	207				
16	元気づくり支援金	1,603	21	地域おこし協力隊員用住居借上料(隊員自己負担分)	960					
18	ふるさと寄附金	1,500	22	過疎対策推進事業(過疎債)	2,600					
21	文書館刊行物等頒布代	1,408								

【目的・効果】

【目的】

- 総合計画・行政評価・実施計画:市民福祉の向上を目指し、最小の経費で最大の効果をあげるため、計画的な行政運営を推進します。
- 臼井吉見の小説「安曇野」による地域振興及び安曇野ナンバー導入の推進を通じ、地域振興やシビックプライドの醸成を目指します。
- 市過疎地域持続的発展計画に基づき、明科地域の過疎対策事業を進めます。

【効果】

- 計画行政の推進により効率的・効果的な行政運営が可能となります。
- 経営的視点にたった行財政運営の推進が図れます。
- 地域振興、シビックプライドの醸成、地域活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 事務事業評価、施策評価、市民意識調査の検証結果をもとに重点的に取り組むべき施策や改善すべき課題を明確にし、実施計画に反映します。また、第2次総合計画・後期基本計画の進捗評価を実施します。
  - ・事務事業評価、施策評価、行政評価の実施
  - ・市民意識調査の実施
  - ・第2次安曇野市総合計画・後期基本計画:R5年度進捗評価の公表
- 地域振興関連
  - ・臼井吉見の小説「安曇野」の大河ドラマ化を目指すなど、同小説を通じた地域振興を推進
  - ・安曇野ナンバー導入に伴う図柄の決定(国審査)
  - ・過疎対策事業の推進(アウトドア拠点施設整備事業基本構想に基づくかわまちづくり支援制度申請登録、地域おこし協力隊2名を明科地域に配置)

【詳細事業内訳】

広域行政推進事業 18,357千円 企画総務費 4,504千円 小説「安曇野」による地域振興事業 7,409千円 過疎対策推進事業 15,510千円 安曇野ナンバー推進事業 1,175千円

【一般財源増加理由】 小説「安曇野」復刻版製作に係る増、松本広域連合への負担金の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,348	総合計画審議会委員175、地域おこし協力隊5173	13	使用料及び賃借料	2,402	地域おこし協力隊住宅借上料2,400、駐車場使用料2
03	職員手当等	1,941	地域おこし協力隊期末勤勉手当	18	負担金補助及び交付金	18,844	松本広域連合負担金18,343、地域おこし協力隊(隊員補助金293、研修会負担金141)等
07	報償費	41	視察等土産代				
08	旅費	804	地域おこし協力隊旅費367、その他視察・打合せ等旅費				
10	需用費	499	消耗品費				
11	役務費	750	企業版ふるさと納税仲介手数料				
12	委託料	16,326	市民意識調査支援業務2,500、市政施行20周年記念啓発用品制作委託484、小説「安曇野」復刊等7,097、アウトドア拠点基本構想策定業務(2年目)2,920、市概要紹介動画作成2,200、安曇野ナンバーPRチラシ等作成委託1,125				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	小説「安曇野」の復刊	12	委託料	7,097	小説復刊6,817 CF周知等用品製作280
			絶版となっている小説『安曇野』を小説の完結50周年の節目で復刊し、市民らが小説自体や小説で描かれている地域の先人を知る機会を増やし、安曇野の魅力発信につなげます。復刊費用の調達にはクラウドファンディング(CF)を活用し、小説のファンを増やすとともに事業のPRにつなげます。		計	7,097	
2	ソフト		安曇野ナンバー推進事業	12	委託料	1,125	
			令和7年5月(国が示す予定)の安曇野ナンバー導入に向け、国へ申請済みとなる図柄デザイン案の周知など、安曇野ナンバー導入に向けてアピールします。安曇野ナンバーを付けた自動車在全国各地を走ること、地域全体のブランドイメージを高め、地域振興や観光振興に繋がっていきます。	10	需用費	40	
				07	報償費	10	
					計	1,175	

予算書ページ	94
--------	----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	持続可能な公共交通の形成
	事業	0102330	公共交通事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	173,420	13,232	0	0	0	160,188
前年度	153,756	21,165	0	0	0	132,591
増減額	19,664	△ 7,933	0	0	0	27,597

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジ田交付金(地方創生推進タイプ)	13,232							

【目的・効果】

【目的】

市民等の移動手段を確保します。

【効果】

- 特に車の運転ができない方の日常的な移動手段が確保されます。
- 高齢者の外出機会が増えることで、健康増進に寄与できます。
- 移動により地域間交流の活性化を促すことで、市域全体の活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- デマンド、定時定路線の運行を行います。デマンドについては、AI型予約システムを駆使したなか、スマートフォンアプリ「のるーと」の利用を促進します。また、土日祝日運行を実施することで、より便利で利用し易い公共交通を目指します。
- 地域公共交通協議会の開催(予算、決算、安曇野市地域公共交通計画で定める数値目標の検証など)
- 大系線利用促進輸送強化期成同盟会、中央東線高速化促進広域期成同盟会、篠ノ井線松本地域活性化協議会の事業と連携し、鉄道の利用促進を図ります。

【詳細事業内訳】

公共交通事業 172,624千円 公共交通連携事業 796千円

【一般財源増加理由】 土日祝日運行の実装による運行委託費の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	6	土産(先進地視察)				
08	旅費	191	期成同盟会旅費				
10	需用費	38	デマンド事務用品				
13	使用料及び賃借料	9,693	田沢駅構内使用料30、デマンド交通管理システム賃借料9,663				
17	備品購入費	490	運行車両用携帯電話(7台分)				
18	負担金補助及び交付金	163,002	安曇野市公共交通協議会負担金(運行管理、運行費、協議会運営費等)157,403、運行車両購入補助5,000、鉄道期成同盟会負担金等599				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 公共交通「あづみん」の土日祝日運行(公共交通事業)	市民ニーズに応える為、土日祝日となる休日に「あづみん」を運行します。市民のみならず、来訪者への利用も促進することが出来る為、より便利で使いやすい公共交通の実現が可能となります。	18	負担金補助及び交付金	24,778
2						

予算書ページ	108
--------	-----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進
	事業	0102430	国内友好交流事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,679	0	0	0	1,196	6,483
前年度	5,470	0	0	0	1,290	4,180
増減額	2,209	0	0	0	△ 94	2,303

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	交流事業参加負担金	1,196							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。  
**【効果】**  
 友好都市で開催されるイベントへの参加や市民交流などを通じて安曇野市の魅力を発信することにより、“友好都市・安曇野市”を各都市住民へ周知するとともに、交流人口の拡大につなげることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 政策経営課では、友好提携を結んでいる各都市との市民交流事業や協議会業務、連絡調整を行います。  
**【友好都市(6自治体)】** 東京都武蔵野市／東京都江戸川区／埼玉県三郷市／奈良県三郷町／神奈川県真鶴町／千葉県東金市  
**【友好交流都市(1自治体)】** 福岡市東区  
**【主な事業】**  
 ・江戸川区との友好都市盟約50周年記念事業  
 ・福岡市東区との市民交流事業(博多どんたく港まつりへの参加)  
 ・江戸川区との交流囲碁対局  
 ・武蔵野市交流市町村協議会(サミット)への参加  
 ・三郷・安曇野友好都市交流推進協議会業務及び住民ふれあい事業の実施  
 ・市民団体同士の交流に対する補助金の交付や、市内開催イベントを通じた交流

**【詳細事業内訳】**  
 国内友好交流事業 7,679千円

【一般財源増加理由】		江戸川区との友好都市盟約50周年に伴う記念事業の開催など							
節	節名称	金額	主要内容		節	節名称	金額	主要内容	
07	報償費	1,193	友好都市への記念品・土産代						
08	旅費	428	友好都市イベント等参加旅費						
10	需用費	1,014	消耗品費60／食糧費954						
11	役務費	51	市民交流事業参加者保険料						
12	委託料	3,337	交流事業バス運転業務218／福岡市東区市民交流事業3,119						
13	使用料及び賃借料	636	江戸川区友好交流50周年記念登山ツアー宿泊費574						
18	負担金補助及び交付金	1,020	武蔵野市交流市町村協議会100／三郷・安曇野友好都市交流推進協議会250／市民団体による交流事業への補助655						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ソフト	○	江戸川区友好都市盟約50周年記念事業(国内友好交流事業)	東京都江戸川区との友好都市盟約50周年に合わせ、記念事業を開催します。同区内で記念式典、安曇野市内で登山ツアーをそれぞれ開催します。両自治体における友好交流の歴史を広くPRすることで、同区とのさらなる交流を図ります。	07	報償費	694	ツアーガイド代等
					13	使用料及び賃借料	574	宿泊費
					10	需用費	119	
					12	委託料 外	123	旅費、参加者保険
						計	1,510	
2	ソフト		福岡市の博多どんたく港まつりに合わせて住民訪問事業を実施し、どんたくパレード等に参加する中で、友好交流都市である福岡市東区に安曇野市をPRするとともに、同区民との交流を図ります。	12	委託料	3,119		
				08	旅費	910		
				07	報償費	163	土産代等	
				11	役務費	28	参加者保険	
					計	4,220		

予算書ページ	110
--------	-----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進
	事業	0102440	国際友好交流事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,299	0	0	0	5,389	5,910
前年度	17,744	0	0	0	11,860	5,884
増減額	△ 6,445	0	0	0	△ 6,471	26

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年交流事業支援基金利子	11	19	ふるさと寄附基金繰入金	0				
17	国際交流基金利子	28	21	交流事業参加負担金	900					
19	国際交流基金繰入金	450								
19	青少年交流事業支援基金繰入金	4,000								

【目的・効果】

【目的】

1 広い視野と国際感覚を身に付けた人材を育成します。

【効果】

国際姉妹都市であるオーストリア共和国チロル州クラムザッハとの交流事業を通じて

1 安曇野市及び日本文化を広く発信できます。

2 姉妹都市の文化や人々に触れた市民の活動により、多様な文化や価値観を市民に伝えることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【クラムザッハへの若者の訪問】

令和6年度は、安曇野市内の若者がクラムザッハへ訪問し、姉妹都市の文化や人々に触れる事業を実施します。

【その他】

市内で活動している交流団体の事業に対する補助金交付等を通じて、民間の国際交流事業の促進を図り、国際化を担う市民の育成に努めます。

【詳細事業内訳】

国際友好交流事業 11,299千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	298	クラムザッハ記念品・土産167	24	積立金	41	基金利子積立(青少年交流事業支援基金利子12/国際交流基金利子29)
08	旅費	198	空港送迎31/クラムザッハ訪問旅費167				
10	需用費	24	消耗品				
11	役務費	355	クラムザッハ訪問に係る保険				
12	委託料	9,894	車両運行132/クラムザッハ訪問業務9,762				
13	使用料及び賃借料	29	駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	460	県日中賛助金10/国際交流団体補助金(クラムザッハ友好会300/安曇野市日中友好協会150)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	クラムザッハへの訪問交流(国際友好交流事業)	姉妹都市クラムザッハとの持続可能な交流を進めるため、若者がクラムザッハへ訪問して姉妹都市の文化や人々に触れる事業を実施します。	12	委託料	9,894	訪問業務委託他
				08	旅費	198	訪問旅費他
				11	役務費	355	訪問者保険
				07	報償費	167	土産
					計	10,614	
2					計	0	

予算書ページ	122
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	統計調査総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102570	統計調査総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	127	0	32	0	0	95
前年度	88	0	36	0	0	52
増減額	39	0	△ 4	0	0	43

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	統計調査員確保対策事業委託金	32							

【目的・効果】

【目的】

- ・各種施策に役立てることを目的として、安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を行います。
- ・市内小中学校の統計教育推進のため『統計グラフコンクール用模造紙』の各校配布を行います。
- ・国が行う各種統計調査の実施にあたり、統計調査員を円滑に県へ推薦するため、登録調査員の確保を行います。

【効果】

- ・市の人口・経済など市勢の現況やその推移を明らかにした統計資料を公表します。これらの調査結果は、行政等の各種計画策定に活用されます。
- ・調査員の確保対策事業を行うことにより、円滑・正確な統計調査を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を充実します。
- ・令和6年度より、市内小中学校へ統計資料『安曇野市の統計』を配布し、『統計グラフコンクール用模造紙』を配布するため増額します。
- ・統計調査員確保対策事業分は10割補助

【詳細事業内訳】

統計調査総務費 127千円

【一般財源増加理由】 消耗品の購入品目等増のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	72	『2023 安曇野市の統計』製本用紙				
11	役務費	32	『統計調査員のしおり』郵送料				
12	委託料	20	公用バス運行料				
13	使用料及び賃借料	3	統計調査員配布資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	統計調査総務費	『安曇野市の統計』資料の作成を行い、行政等の各種計画策定に活用します。また、市内小中学校の統計教育推進に役立つよう、資料の充実・情報提供等をすすめます。国が行う各種統計調査の実施にあたり、登録調査員を確保することで統計調査員を円滑に推薦します。	10	需用費	72
				11	役務費	32
				12	委託料	20
				13	使用料及び賃借料	3
					計	127
2						
					計	0

予算書ページ	122
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102580	学校基本調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18	0	18	0	0	0
前年度	18	0	18	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	学校基本調査委託金	18							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に行われます。  
**【効果】**  
 ・学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として活用されます。また、地方交付税の算定の基礎としても活用されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・本調査の実施にあたって、調査関係資料の配布、調査票内容の点検等を行います。  
**【調査の概要】**  
 ・所管省庁:文部科学省  
 ・調査周期:毎年  
 ・調査対象:市内の小学校(10校)、中学校(7校)、幼稚園(1園)、認定こども園(1園)と安曇野市教育委員会  
 ・調査方法:教育委員会を通じて協力依頼及び調査票配布(調査はすべてインターネット回答による。)  
 ・調査期日:令和6年5月1日現在

**【詳細事業内訳】**  
 学校基本調査費 18千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	13	市内幼小中学校等資料配布消耗品				
13	使用料及び賃借料	5	市内幼小中学校等配布資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	学校基本調査費	学校に関する基本的事項を調査することにより、学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として利用します。また、地方交付税の算定の基礎として活用されます。	10	需用費	13	
				13	使用料及び賃借料	5	
					計	18	
2							
					計	0	



予算書ページ	124
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102600	農林業センサス			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,111	0	12,111	0	0	0
前年度	5	0	5	0	0	0
増減額	12,106	0	12,106	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農林業センサス委託金	12,111							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・我が国の農林業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案等のための基礎資料を作成、提供することを目的に実施します。  
**【効果】**  
 ・地方交付税法に基づく普通交付税算定の際の、農業行政費及び林野行政費の算出などに利用されます。  
 ・食料・農業・農村基本法に基づく食料・農業・農村基本計画及び、森林・林業基本法に基づく森林・林業基本計画の策定の際の基礎資料として利用されます。  
**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・本調査の実施にあたり調査員・指導員の推薦、用品購入、事務打合せ会の開催、調査員による聞き取り調査、調査票・オンライン回答関係書類の配布・回収、調査票等の審査、県へ調査票等を提出します。  
**【調査の概要】**  
 ・調査員・指導員数:調査員340人・指導員18人(予定)  
 ・所管省庁:農林水産省  
 ・調査周期:5年周期  
 ・調査対象:市内全域(370調査区)  
 ・調査方法:調査員による調査客体への聞き取り調査、調査票・オンライン回答関係書類の配布、回収を行います。  
 ・調査基準日:令和7年2月1日現在

**【詳細事業内訳】**  
 農林業センサス 12,111千円

【一般財源増加理由】 前年度未実施のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	10,366	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	405	職員時間外勤務手当				
08	旅費	621	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員交通費				
10	需用費	440	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員調査消耗品				
11	役務費	242	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員連絡用郵便料				
13	使用料及び賃借料	37	配布用リーフレット等コピー代				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農林業センサス	全数調査のため多くの調査員が必要となりますが、農家数の減少に伴い調査員を精査・減員します。なお、前年度から新規登録調査員の募集、調査経験者への協力依頼を行い、地域に精通した区長への推薦依頼により調査員を確保します。また、市民への周知・調査協力広報等の充実を図ります。	01	報酬	10,366
				08	旅費	621
				10	需用費	440
				03	職員手当等	405
					計	11,832
2					計	0

予算書ページ	124
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102620	全国家計構造調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,160	0	1,160	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	1,160	0	1,160	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	全国家計構造調査委託金	1,160							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的に実施されます。  
**【効果】**  
 ・年金や介護等の社会保障制度の在り方やその水準を検討するための資料として利用されます。  
 ・生活扶助基準の見直しの基礎資料として利用されます。  
 ・国民経済計算や県民経済計算の推計、消費者物価指数の作成に利用されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・本調査の実施にあたり調査員・指導員の推薦、用品購入、事務打合せ会の開催、調査客体の抽出、調査関係種類の配布、調査票等の審査を行い県に提出します。

**【調査の概要】**  
 ・調査員・指導員数: 調査員4人・指導員1人  
 ・所管省庁: 総務省  
 ・調査周期: 5年周期  
 ・調査対象: 4単位区(簡易調査: 2区・基本調査: 2区)を国が指定。1単位区の中から12世帯を抽出調査  
 ・調査方法: 調査員による調査客体への調査票・オンライン回答関係書類の配布、回収を行います。  
 ・調査期間: 令和6年8月から12月まで

**【詳細事業内訳】**  
 全国家計構造調査費 1,160千円

【一般財源増加理由】 5年毎の周期調査のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	757	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	46	職員時間外勤務手当				
07	報償費	183	調査協力謝礼				
08	旅費	106	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員交通費				
10	需用費	17	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員調査消耗品				
11	役務費	45	調査票等郵送料				
13	使用料及び賃借料	6	配布用リーフレット等コピー代				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	全国家計構造調査費	抽出調査のため対象世帯の理解・協力が不可欠であり、対象地域の事前周知広報を実施します。特に基本調査(2単位区)は2か月間の家計簿を作成する調査となるため、世帯・調査員へのサポート体制を充実します。	01	報酬	757
				07	報償費	183
				08	旅費	106
				03	職員手当等	46
					計	1,092
2					計	0

予算書ページ	124
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102700	国勢調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	497	0	497	0	0	0
前年度	3	0	3	0	0	0
増減額	494	0	494	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	国勢調査調査区設定委託金	497							
16	国勢調査委託金	0								

【目的・効果】

【目的】

・国の最も重要な基幹統計の一つで、国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策やその他の基礎資料を得ることを目的として実施します。令和7年度に本調査実施のため、準備として国勢調査区設定(調査区の点検・修正)を行います。

【効果】

・衆議院の小選挙区の画定や、地方交付税の交付額の配分、都市計画の策定、過疎地域の要件などに利用されます。  
 ・少子高齢化の将来予測、地域の人口の将来見通し、住みよい街づくりのための計画策定、防災計画の策定などに利用されます。  
 ・国勢調査区は各種基幹統計調査等の調査区として利用(日本の将来推計人口、地域別人口推計、国民経済計算の統計、労働力統計など)されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・令和7年国勢調査の前年度のため、国勢調査区設定(調査区の点検・修正)を行い、人口・世帯数など調査区の均衡を図ります。

【事務の概要】

・所管省庁:総務省  
 ・事業周期:5年周期  
 ・事業対象:安曇野市全域  
 ・作業手順:職員説明会の出席、基本単位区の修正(5年経過による人口増減・行政境界変更等の確認)、特別調査区(病院・社会福祉施設等)の修正、令和7年国勢調査区の画定を行います。

【詳細事業内訳】

国勢調査費 497千円

【一般財源増加理由】 前年度未実施のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	315	パートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	55	職員時間外勤務手当				
08	旅費	12	パートタイム会計年度任用職員旅費				
10	需用費	43	調査区確認用ゼンリン住宅地図				
11	役務費	56	特別調査区確認通知返信用切手				
13	使用料及び賃借料	16	調査区地図等コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	国勢調査費	令和7年国勢調査の前年度のため、国勢調査区設定(調査区の点検・修正)を行い、人口・世帯数など調査区の均衡を図り、大規模な宅地造成、商業・工場用地の造成などによる行政境界の変更を確認し、調査区を修正します。また、前回調査で調査員・区長等から調査区変更の要望があった箇所も修正します。	01	報酬	315
				11	役務費	56
				03	職員手当等	55
				10	需用費	43
					計	469
2					計	0

予算書ページ	372
--------	-----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	保健体育施設費		施策	アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
	事業	0110459	東部アウトドア拠点整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
58,909	0	58,909	2,750	0	22,300	0

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	15	2,750					
22	22,300						
							25,050

【目的・効果】

【目的】

過疎指定を受けた明科地域を、地域のアウトドア資源を活用し活性化するための拠点を整備します。

【効果】

- ・地域のアウトドアの魅力を市内外へ発信できる
- ・地元住民が地域に愛着と誇りを持つきっかけとなる
- ・拠点を活用した教育、人材育成

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和5年度に策定した「安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想」に基づき、龍門淵公園及びあやめ公園に拠点を整備します。併せて、前川カヌーコースを上級レベルに対応したコースとするための改修を行います。令和6年度はこれら整備に係る基本設計や調査を実施します。また、整備後の拠点を継続的・安定的に運営していくため、外部人材(地域力創造アドバイザー)を活用し運営母体の組成に取り組めます。合せて、拠点を通じた賑わい創出の機運を醸成するため、地域と連携したアウトドア体験会等のイベントを開催します。

【令和6年度に実施する主な業務】

- ・拠点施設(センターハウス)及び公園エリアの基本設計
- ・前川カヌーコース改修に係る調査、設計
- ・かわまちづくり支援制度への申請、登録を受けての国県と連携した河川整備
- ・地域力創造アドバイザー等を活用した拠点運営母体の組成
- ・地域と連携したアウトドア体験会等イベントの開催

【詳細事業内訳】

東部アウトドア拠点整備事業 58,909千円

【一般財源増加理由】 拠点整備着手のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	6,283	地域力創造アドバイザー謝金5,600、基本構想・かわまちづくり推進協議会委員報酬683				
08	旅費	1,368	先進地視察旅費				
12	委託料	51,248	拠点関連基本設計等40,183、拠点運営組織組成支援業務5,500、機運醸成イベントの開催5,500、視察バス運行委託65				
13	使用料及び賃借料	10	視察時駐車場使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	74
--------	----

コード	010202100
課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102060	秘書・渉外			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,242	0	0	0	0	6,242
前年度	7,173	0	0	0	300	6,873
増減額	△ 931	0	0	0	△ 300	△ 631

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市長及び副市長の交際、並びに渉外に関する事業を適正に執行し、開かれた市政を進めます。

【効果】

・交際費を中心に、透明性ある行政の推進が図れます。  
 ・各市長会や友好都市との交流をはじめ各種関係機関の会議により得られた情報を市の施策に生かします。

【当該年度の事業概要(手法)】

・市長日程・交際費を市ホームページで公開し、開かれた市政を進めます。  
 ・市功労表彰式を開催し、地方自治の振興など多大な功績を残された功労者の方を顕彰します。  
 ・県市長会、北信越市長会を通じて県・国等に対して政策要望を行います。

【詳細事業内訳】

秘書・渉外事務 6,242千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	179	市功労表彰者等記念品外				
8	旅費	2,203	市長・副市長・職員旅費				
9	交際費	1,092	市長・副市長交際費960千円、電報料132千円				
10	需用費	470	事務消耗品費98千円、会食外賄70千円、名刺等印刷費302千円				
11	役務費	230	通信運搬費80千円、手数料10千円、表彰状筆耕料140千円				
13	使用料及び賃借料	280	市長・副市長タクシー料金				
18	負担金補助及び交付金	1,788	全国市長会外負担金・市長会議出席負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	86
--------	----

コード	010202100
課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102210	広報費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	64,672	0	0	0	2,726	61,946
前年度	59,548	0	0	0	2,726	56,822
増減額	5,124	0	0	0	0	5,124

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	広告料収入	2,726							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・広報紙やホームページ、コミュニティFMなどの広報媒体を活用し、市民に迅速かつ分かりやすい市政情報を提供する。  
**【効果】**  
 ・市の施策、事業等に関わる情報を市民に知ってもらうことができる。  
 ・市政への関心、参画意識が高まる。

**【当該年度の事業概要(手法)】**  
**【広報制度の充実】**  
 ○分かりやすく読みやすい「広報あづみの」を作成し、全世帯を対象に配布する。  
 発行部数38,500部、発行日:原則毎月第3水曜日、総発行数:年12回  
 ○市ホームページを運営し、市政情報を広く発信していきます。  
 ○お問い合わせフォーム等から市民の意見を集め、広聴の充実に努めます。  
 ○「飛耳長目」を開催し、市民等から意見・提案などを聴く機会を設け、広聴の充実に努めます。  
**【情報提供の充実】**  
 ○コミュニティFM、SNS(YouTube、X:旧ツイッター)、デジタルサイネージなどを活用し、行政情報を発信していきます。  
**【自主財源の確保】**  
 ○広報紙とホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めます。

**【詳細事業内訳】**  
 広報広聴総務費 649千円 広報広聴事業 48,464千円 インターネット広報事業 7,639千円 広報ラジオ番組放送事業 7,920千円

【一般財源増加理由】 広報発行に伴う印刷代及び配布に伴う委託料の増額、広報紙内製化に伴う費用など

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	181	日本広報協会主催研修会の参加旅費				
10	需用費	21,589	広報あづみの印刷代、消耗品、物品修繕費				
11	役務費	1,074	手話通訳費用(記者会見、手話ニュース)、広告料(県外プレスリリース費用)				
12	委託料	34,639	広報等配布委託料、ホームページ保守委託料、コミュニティFM市政情報放送委託料 ほか				
13	使用料及び賃借料	3,553	ホームページシステムリース料、動画編集システムリース料				
17	備品購入費	3,452	広報取材用備品、会見場備品、広報紙内製化備品				
18	負担金補助及び交付金	184	日本広報協会年会費、研修会負担金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	広報広聴事業	市内全世帯を対象に、行政情報や地域づくりの情報をわかりやすく広報紙等に掲載します。広報紙印刷に係るデザイン業務を内製化し、効率的な広報紙作成と正確な情報発信に努めます。	12	委託料	23,293
				10	需用費	21,464
				17	備品購入費	3,293
				11	役務費	414
					計	48,464
2	ソフト	インターネット広報事業	オンラインの即時性や利便性を生かし、行政情報や市の魅力を市内外に発信します。またYouTubeやX(旧ツイッター)などのSNSの充実を図り、ホームページとの連携を強化します。	13	使用料及び賃借料	3,553
				12	委託料	3,426
				11	役務費	660
					計	7,639

予算書ページ	94
--------	----

コード	010203100
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102310	行政改革			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	237	0	0	0	0	237
増減額	△ 137	0	0	0	0	△ 137

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・有識者会議の委員等に対し、業務中や通勤時の災害を補償するため、災害補償保険制度に加入します。

【効果】

・保険に加入し補償することにより、安心して業務を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・有識者会議委員等に対する災害補償保険に加入します。

【詳細事業内訳】

組織経営 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	100	有識者会議委員等に対する災害補償保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	102
--------	-----

コード	010203200
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 情報システム係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0102370	電算管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	336,284	0	0	0	874	335,410
前年度	336,476	0	0	0	874	335,602
増減額	△ 192	0	0	0	0	△ 192

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	874							

【目的・効果】

【目的】

ICTの進展やICT環境の変化に対応しながら、情報通信技術を活用し、市民生活の利便性向上及び行政事務の効率化を図るとともに、行政情報システムの適正な管理・運用を行い、行政サービスの継続性を確保します。

【効果】

情報システム及び機器のセキュリティを確保することにより、市民の個人情報データを不正漏えいから守ります。  
ICTの進展に合わせて行政情報システムを適正に管理・運用することにより各種証明書発行、窓口相談の支援等市民サービスを向上させ、継続性を確保します。  
ながの電子申請システム、公衆無線LAN等の整備により、市民生活における利便性の向上、安心・安全に暮らせる街づくりを推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

庁内ネットワーク機器、パソコン、プリンタ及びトナー等消耗品を一括管理して、リース期間満了を迎える機器の調達経費を抑えます。  
ネットワーク及びシステム動作状況の監視、システム操作支援を行い、障害発生時には、障害現象・範囲等の切り分け、保守会社との連絡・調整・復旧に迅速に対応するほか、庁内への周知等を行います。  
また、システムライセンス及びバージョン等の更新情報を適切に管理し、セキュリティ対策を行います。  
市民や観光者向けの公衆無線LANの維持管理及び総合行政ネットワーク(LGWAN)機器の管理・運用を行います。  
県セキュリティクラウドの更新に伴いセキュリティ対策が向上した上での運用管理を行います。  
議会ペーパーレス会議システムの本運用を開始し、安定稼働が行えるように運用管理を行います。

【詳細事業内訳】

電算システム管理運営事業 336,284千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	133	J-LIS情報化フェア等県外研修旅費				
10	需用費	11,665	プリンタトナー、事務用品 基幹系システム業務用紙印刷 PC等修繕費				
11	役務費	26,630	出先施設等ネットワーク通信費 ペーパーレス会議システム・公衆無線LAN用通信費 リース物件撤去廃棄手数料				
12	委託料	45,674	内部情報系、基幹系システム等のソフトウェア保守及び機器保守				
13	使用料及び賃借料	238,997	ネットワーク機器、サーバ、パソコン、プリンタ等借上、ネットワーク回線、各システム使用料				
18	負担金補助及び交付金	13,185	長野県SC、自治体中間サーバ 情報ブロードウェイ長野等負担金、電子申請システム負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	電算システム管理運営事業	情報システムの適切な管理及び運用を行い、パソコンなどのハードウェア等の更新を行います。	11	役務費他	38,428
				12	委託料	45,674
				13	使用料及び賃借料	238,997
				18	負担金補助及び交付金	13,185
					計	336,284
2						
					計	0



予算書ページ	104
--------	-----

コード	010203100
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0102380	地域・行政情報化推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,981	880	0	0	10,000	6,101
前年度	34,841	9,346	0	0	10,000	15,495
増減額	△ 17,860	△ 8,466	0	0	0	△ 9,394

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル基盤改革支援補助金	880							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。  
**【効果】**  
 オンライン申請の促進、自治体情報システムの標準化・共通化などを行うことにより、市民生活の利便性向上、行政運営の簡素化・効率化に繋がります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・スマート自治体推進アドバイザー等を活用し、業務効率化のための業務プロセスの改善を行います。  
 ・業務フロー作成や見直し等をサポートします。  
 ・オンライン申請手続きが可能となる仕組みやシステムを研究し関係課に提案します。  
 ・ノンコア業務を外部に委託し、業務効率化を図ります。  
 ・自動釣銭機や小児予防接種サービスの運用保守を委託します。

**【詳細事業内訳】**  
 DX推進事業 16,981千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	1,230	スマート自治体推進アドバイザー謝礼				
08	旅費	183	スマート自治体推進アドバイザー交通費				
12	委託料	15,568	BPR研修費用・自動釣銭機等運用保守他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	DX推進事業	DXを推進し、市民生活の利便性向上及び行政事務の効率化・簡素化を図ります。	07	報償費	1,230	
				08	旅費	183	
				12	委託料	15,568	
					計	16,981	
2							
					計	0	

予算書ページ	106
--------	-----

コード	010204100
課・係等	政策部 人権共生課 人権共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	10	人権啓発費		施策	共生社会の実現
	事業	0102410	人権啓発費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,729	4,430	907	0	577	13,815
前年度	18,988	7,817	0	0	3,464	7,707
増減額	741	△ 3,387	907	0	△ 2,887	6,108

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	厚生住宅使用料	84	16	元気づくり支援金	907				
14	厚生住宅使用料滞納繰越分	1	19	国際交流基金繰入金	492					
15	外国人受入環境整備交付金	3,750								
15	地域女性活躍推進交付金	680								

【目的・効果】

【目的】

・人権意識の高揚のため、学校、地域、職場などのあらゆる場や機会を通じて周知、啓発活動を推進し、誰もが輝ける共生社会の実現を目指します。

【効果】

- ・人権に対する啓発、広報活動を進めることで人権に対する市民の意識の高揚を図り、正しい理解を促進することができます。
- ・年齢、性別等、国籍や文化の違い、障がいの有無等に関わらず、互いを認め合い、共に助け合う意識の醸成を進めることができます。
- ・人権擁護団体等の協力を得て、協働、連携しながら啓発や相談活動を促進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・令和5年度から令和9年度を計画年度とする「安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画」に基づき施策を実行します。
- ・ユニバーサルデザインの安曇野市役所を目指し、多言語・手話通訳アプリが使えるタブレット端末を各支所や健康支援センター等に配備します。
- ・共生社会づくり広報紙「きらり」の発行・各戸配布し、またパネル展示や出前講座を開催するなどして、共生社会づくりに関する情報の周知を行います。
- ・関連団体等に事業補助するなどして、協働して人権啓発活動や共生社会づくりを推進します。
- ・法務局、人権擁護委員による「人権特設相談所」の開設を支援し、人権に関する市民相談の機会を設けます。
- ・「再犯防止支援事業」を法務局、保護司会と共に推進します。
- ・警察、支援団体と共に「犯罪被害者支援事業」を推進します。また、「ホンデリング」活動を支援団体等と共催で実施します。
- ・教育委員会と連携し「企業人権教育事業」を推進します。また二十歳の集いにおいて対象者に対し、人権意識の高揚を図ります。

【詳細事業内訳】

人権啓発費 19,729千円

【一般財源増加理由】 犯罪被害者等支援、窓口のユニバーサルデザイン対応等

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,737	パートタイム会計年度職員報酬、議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	4,130	窓口用多言語通訳アプリ使用料等
03	職員手当等	1,089	パートタイム会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	236	窓口ユニバーサルデザイン対応用タブレット
07	報償費	366	講師謝礼等	18	負担金補助及び交付金	2,362	負担金(松本人権擁護委員協議会等)、補助金(多文化共生支援団体等)、交付金(安曇野市保護司会等)
08	旅費	88	職員旅費、パートタイム会計年度職員費用弁償(通勤費)	19	扶助費	1,437	犯罪被害者等支援金及び日常生活支援金
10	需用費	1,546	人権啓発用品等消耗品費、啓発用チラシ等印刷費				
11	役務費	856	窓口用端末通信運搬費等				
12	委託料	3,882	事務事業委託料(広報紙、啓発用品、啓発冊子作成業務等)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ソフト	○	犯罪被害者等支援事業	犯罪に遭われた方やそのご家族が、1日も早く被害から回復し、平穏な生活を取り戻せるよう、遺族支援金を30万円、重病病支援金を10万円給付します。また、生活サポート費用、配食サービス費用、一時保育費用、カウンセリング等費用、弁護士相談費用、報道対応支援費用など、日常生活に係る助成金を交付します。	18	負担金	186	負担金
					19	扶助費	1,437	支援金、助成金
						計	1,623	
2	ソフト	○	窓口のユニバーサルデザイン対応	ユニバーサルデザインの安曇野市役所を目指し、多言語・手話通訳アプリが使えるタブレット端末を各支所や健康支援センター等に配備します。	13	使用料	2,856	通訳アプリ利用料
					17	備品購入費	236	窓口用タブレット2台
						計	3,092	

予算書ページ	110
--------	-----

コード	010204100
課・係等	政策部 人権共生課 人権共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	14	人権同和推進費		施策	共生社会の実現
	事業	0103225	住宅新築資金貸付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,176	0	1,053	0	0	123
前年度	125	0	0	0	0	125
増減額	1,051	0	1,053	0	0	△ 2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	住宅新築資金県補助金	1,053							

【目的・効果】

【目的】

・住宅新築資金等貸付事業の債権管理を適正に行います。

【効果】

・債権回収を進めていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・納入通知書、催告書等を発送します。
- ・個別ファイルにより、返済経過、折衝記録の管理を行います。
- ・債権回収が不可能な事案について、民法、市債権管理条例に照らし、事案別の対応方法の検討を行います。
- ・住宅新築資金県補助金の活用を検討しながら、法律の専門家に回収事務を一部委託し、償還率の向上を目指します。

【詳細事業内訳】

住宅新築資金貸付事業 1,176千円

【一般財源増加理由】 債権回収事務委託の増額による

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	85	住宅新築資金貸付事業償還事務担当者研修会外				
10	需用費	4	事務用品外				
12	委託料	1,073	債権回収事務委託料				
18	負担金補助及び交付金	14	住宅新築資金貸付事業償還事務担当者研修会				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 住宅新築資金貸付事業	債権回収事務委託 歴史的社会的理由を背景に過去に融資が行われた住宅新築資金貸付事業において、住宅新築資金県補助金の活用を検討しながら、法律の専門家に回収事務を一部委託し、償還率の向上を目指します。	12	委託料	1,073
				08	旅費	85
				18	負担金補助及び交付金	14
				10	需用費	4
					計	1,176
2					計	0

# 市民生活部

予算書ページ	76
--------	----

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102095	豊科地域事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,008	0	0	0	0	4,008
前年度	3,988	0	0	0	0	3,988
増減額	20	0	0	0	0	20

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊科地域各区の支援及び団体等との協働により、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築と、地域の活性化を図ります。

【効果】

・豊かな地域と安全・安心で心豊かに幸せに暮らせる市民生活の実現が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・豊科地域区長会等を通じて、各区が抱える地域課題を共有し、解決に向けた取り組みを支援します。  
 ・あづみ野祭り実行委員会に補助金を交付するとともに実行委員会の運営を支援します。

【詳細事業内訳】

豊科地域づくり事業 4,008千円

【一般財源増加理由】 安曇野シルバー人材センター契約単価の改定に伴う増額

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	322	豊科地域区長会出席謝礼				
08	旅費	6	豊科地域区長会視察研修帯同				
10	需用費	218	事務用品、豊科地域区長会区長賄				
12	委託料	262	文書仕分配達、区長会視察研修バス運転業務				
18	負担金補助及び交付金	3,200	あづみ野祭り補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科地域づくり事業	豊科地域各区との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みづくりを推進します。また、地域の絆を深め賑わいをもたらす「あづみ野祭り」へ補助を行います。	07	報償費	322
				10	需用費他	224
				12	委託料	262
				18	負担金補助及び交付金	3,200
					計	4,008
2						
					計	0

予算書ページ	76
--------	----

コード	010401300
課・係等	市民生活部 地域づくり課 穂高地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102110	穂高支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,060	280	0	0	77	27,703
前年度	23,543	0	0	0	97	23,446
増減額	4,517	280	0	0	△ 20	4,257

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	280							
21	穂高支所雑入	75								
21	コピーサービス料等	2								

【目的・効果】

【目的】

- ・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
- ・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
- ・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】

- ・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
- ・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
- ・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
- ・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
- ・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

穂高支所等施設管理運営事業 25,024千円 穂高地域づくり事業 3,036千円

【一般財源増加理由】		施設修繕費(公用車駐車場防犯灯)、備品購入費(ウォータークーラー設置)、電気料・委託料などの単価の増額。盆踊り再開のための穂高納涼祭補助金の増額。								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	7,410	会計年度任用職員報酬		13	使用料及び賃借料	2,894	コピー機他借上料、駐車場借地料		
03	職員手当等	2,779	会計年度任用職員諸手当		17	備品購入費	270	ウォータークーラー、乾湿両用掃除機		
07	報償費	322	地域区長会出席謝礼		18	負担金補助及び交付金	2,500	穂高納涼祭補助金		
08	旅費	216	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費							
10	需用費	5,972	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費他							
11	役務費	1,266	電話料、法定点検、マット・モップ交換手数料							
12	委託料	4,431	庁舎管理(警備、清掃、設備保守外)委託料、文書仕分け配達委託料、バス運転業務委託料							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高地域づくり事業	穂高地域区長会と連携し、地域の共通する課題の解決と活性化に向けた仕組みづくりを推進します。穂高地域住民の交流と地域振興を図るため「穂高納涼祭」への補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	2,500
				07	報償費	322
				10	需用費	173
				12	委託料他	41
					計	3,036
2					計	0

予算書ページ	78
--------	----

コード	010401400
課・係等	市民生活部 地域づくり課 三郷地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102130	三郷支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	29,346	国支出金	県支出金	市債	その他	28,946
前年度	26,037	0	0	0	132	25,905
増減額	3,309	280	0	0	△ 12	3,041

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	280							
21	三郷支所雑入	120								

【目的・効果】

【目的】

- ・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
- ・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
- ・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】

- ・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
- ・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
- ・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
- ・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
- ・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

三郷支所等施設管理運営事業 27,025千円 三郷地域づくり事業 2,321千円

【一般財源増加理由】 物価高騰の影響による電気料金の増額。物価高騰の影響による「ふるさと夏祭り」補助金の増額。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	4,197	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	4,276	印刷機・コピー機借上料、庁舎用地借地料
03	職員手当等	1,390	会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	187	シュレッダー
07	報償費	196	地域区長会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	2,000	ふるさと夏祭り補助金
08	旅費	198	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費				
10	需用費	9,713	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費				
11	役務費	632	電話料、公用車法定点検、マット・モップ交換手数料				
12	委託料	6,557	庁舎管理(警備、清掃、設備保守他)、シルバー人材センター委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷地域づくり事業	三郷地域区長会と連携し、地域の共通する課題の解決と活性化に向けた仕組みづくりを推進します。三郷地域住民の交流と地域振興を図るため「ふるさと夏祭り」への補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	2,000
				07	報償費	196
				10	需用費	84
				12	委託料他	41
					計	2,321
2					計	0

予算書ページ	80
--------	----

コード	010401500
課・係等	市民生活部 地域づくり課 堀金地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102150	堀金支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	43,919	280	0	0	553	43,086
前年度	35,016	0	0	0	576	34,440
増減額	8,903	280	0	0	△ 23	8,646

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	280							
21	堀金支所雑入	553								

【目的・効果】

【目的】

- ・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
- ・市民とお行政との協働による地域づくりを推進します。
- ・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】

- ・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
- ・区との連携により住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
- ・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
- ・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
- ・地域コミュニティ活性化のため、地域イベント事業「常念フェスティバル」に対して運営支援と補助金の交付を行います。
- ・堀金支所第1キュービクル高圧機器、配線ケーブル等の更新を行います。

【詳細事業内訳】

堀金支所等施設管理運営事業 43,088千円 堀金地域づくり事業 831千円

【一般財源増加理由】 堀金支所第1キュービクル高圧機器等の更新工事実施に伴う増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,853	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	3,212	印刷機・コピー機借上料、庁舎用地借地料外
03	職員手当等	696	会計年度任用職員諸手当	14	工事請負費	12,672	堀金支所第1キュービクル高圧機器等更新工事
07	報償費	126	地域区長会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	600	まちづくりイベント事業補助金
08	旅費	57	会計年度任用職員通勤費、区長会研修同行旅費	26	公課費	9	公用車重量税
10	需用費	12,199	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費外				
11	役務費	993	電話料、公用車車検・点検、マット・モップ交換手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	11,502	庁舎管理(警備、清掃、設備保守点外)、シルバー人材センター委託料、設計監理委託料外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	堀金支所等施設管理運営事業	堀金支所第1キュービクル高圧機器更新及び配線ケーブル等の更新を行い、経年劣化による不具合の発生を未然に防止し、安定した電力供給を維持します。併せてキュービクル内部に使用されている低濃度PCBの処分を行います。	14	工事請負費	12,672
				10	需用費	12,145
				12	委託料	11,457
					使用料及び賃借料外	6,814
					計	43,088
2	ソフト	堀金地域づくり事業	堀金地域区長会と連携し、地域の共通する課題の解決と活性化に向けた仕組みづくりを推進します。堀金地域住民の交流と地域振興を図るため「常念フェスティバル」への運営支援を行い、補助金を交付します。	18	負担金補助及び交付金	600
				07	報償費	126
				10	需用費	54
					委託料外	51
					計	831



予算書ページ	82
--------	----

コード	010401600
課・係等	市民生活部 地域づくり課 明科地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102170	明科支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,510	280	0	1,700	44	16,486
前年度	16,858	0	0	800	43	16,015
増減額	1,652	280	0	900	1	471

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	280							
21	明科支所雑入	44								
22	明科地域づくり事業(過疎債)	1,700								

【目的・効果】

【目的】

- ・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
- ・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
- ・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】

- ・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
- ・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
- ・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
- ・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
- ・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

明科支所等施設管理運営事業 16,495千円 明科地域づくり事業 2,015千円

【一般財源増加理由】 電気料金の高騰等による光熱水費の増額。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,853	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	311	コピー機使用料、あづみ野テレビ受信料、庁舎案内看板用地借地料
03	職員手当等	696	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	1,700	安曇野明科あやめまつり補助金
07	報償費	196	地域区長会出席謝礼	26	公課費	9	公用車重量税
08	旅費	92	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費				
10	需用費	6,641	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費他				
11	役務費	573	電話料、公用車車検・法定点検、マット・モップ交換手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	6,439	庁舎管理(警備、設備保守、清掃、剪定除草、廃棄物処理、除雪他)委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科地域づくり事業	明科地域区長会と連携し、地域の共通する課題の解決と活性化に向けた仕組みづくりを推進します。水郷明科の魅力を広く伝え、交流促進と賑わいを創出し、地域の活性化を図るため「安曇野明科あやめまつり」への補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	1,700
				07	報償費	196
				10	需用費	84
				12	委託料他	35
					計	2,015
2						
					計	0

予算書ページ	86
--------	----

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	02	文書広報費		施策	消費者保護の推進
	事業	0102220	市民相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	904	0	0	0	0	904
前年度	904	0	0	0	0	904
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・各種法律の専門家による相談の機会を設け、多様化、複雑化する市民が抱える問題の解消を図ります。

【効果】

・専門的な相談の機会を設けることにより、市民が抱える問題の解決や悩み解消が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・弁護士派遣業務委託契約による無料法律相談会を定期開催します。
- ・司法書士会、行政書士会による相談会を定期開催します。
- ・総務大臣から委嘱された行政相談委員の活動に対する協力及び心配ごと相談事業と連携した行政相談委員による相談会を開催します。

【詳細事業内訳】

市民相談事業 904千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	872	法律相談担当弁護士派遣業務委託				
13	使用料及び賃借料	2	駐車場料金(行政相談委員ブロック会議)				
18	負担金補助及び交付金	30	長野行政相談委員協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	弁護士による無料法律相談	弁護士による無料法律相談会を定期開催し、市民が抱える問題の解決や悩み解消を図ります。	12	委託料	872
					計	872
2						
					計	0

予算書ページ	96
--------	----

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102350	協働のまちづくり推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,224	0	0	0	1,900	4,324
前年度	6,806	0	0	0	1,900	4,906
増減額	△ 582	0	0	0	0	△ 582

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	1,900							

【目的・効果】

【目的】

多様化、複雑化する地域課題を解決し、活力に満ちたまち、安全・安心で心豊かに幸せに暮らせるまちづくりの実現を図るため、協働によるまちづくりを推進します。

【効果】

「協働」を通して、自治の基盤となる市民主体のまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和6年度から5年間で計画期間とする「安曇野市つながりひろがる協働推進計画」に基づく施策に取り組み、「つながりひろげ一緒につくろうわたしたちのまち」を推進します。

(主な事業)

- ・市民活動サポートセンター事業の実施(市民活動情報の収集・発信、市民活動フェスタ、市民活動セミナー、交流事業等の実施など)
- ・市民活動サポートセンターの新たな拠点整備に関する検討
- ・光城山1000人SAKURAプロジェクト、アルプス花街道事業の実施
- ・つながりひろがる地域づくり事業補助金の交付
- ・安曇野市つながりひろがる協働推進委員会の設置・運営

【詳細事業内訳】

協働のまちづくり推進事業 6,224千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	497	市民活動セミナー講師謝礼、SAKURAプロジェクト講師謝礼、協働推進委員会出席謝礼				
10	需用費	256	事務用品、SAKURAプロジェクト消耗品、市民活動サポートセンター消耗品、市民活動フェスタチラシ印刷製本費				
11	役務費	154	SAKURAプロジェクト傷害保険料、市民活動サポートセンター傷害保険料、市民活動セミナー講演料				
12	委託料	3,120	SAKURAプロジェクト光城山桜生育管理等委託料、アルプス花街道委託料				
17	備品購入費	247	市民活動サポートセンタータブレット端末等備品購入費				
18	負担金補助及び交付金	1,950	つながりひろがる地域づくり事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	協働のまちづくり推進事業	「安曇野市つながりひろがる協働推進計画」に基づき施策を実施します。様々な地域課題を解決するため、多様な主体が協働する仕組みづくりを推進します。また、誰もが活躍できるまちづくりに取り組み、市民一人ひとりの社会参加を促進します。	07	報償費	497
				10	需用費他	657
				12	委託料	3,120
				18	負担金補助及び交付金	1,950
					計	6,224
2					計	0

予算書ページ	96
--------	----

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102355	区等地域力向上事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	123,661	0	0	0	119,401	4,260
前年度	120,980	0	0	0	119,401	1,579
増減額	2,681	0	0	0	0	2,681

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	その他証明手数料	1							
19	地域振興基金繰入金	100,400								
21	コミュニティ助成事業助成金(一般・地域防災)	19,000								

【目的・効果】

【目的】

各区等の地域力向上の支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みを構築します。

【効果】

豊かな地域と安全・安心で心豊かに幸せに暮らせる市民生活の実現が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

安曇野市区長会と連携し、地域が抱える課題の解決に取り組みます。また、コミュニティの活性化を図るため、自治会活動保険加入に対する補助金や、コミュニティ助成事業、地区集会施設建設等補助金を交付します。

(主な事業)

- ・区等交付金、コミュニティ助成事業補助金などの交付
- ・安曇野市区長会運営支援(部制度構築支援、区加入促進、理事会及び専門部会運営、事務局のあり方検討など)
- ・「区マニュアル」「コミュニティ・マニュアル」等の普及啓発
- ・区長とのデジタル活用による情報共有システムの構築

【詳細事業内訳】

区等地域力向上事業 123,661千円

【一般財源増加理由】		部制度導入区の増加及び住基世帯、区加入世帯の増加見込み等による交付金の増額、83区長との連絡システム導入に伴う使用料の増額							
節	節名称	金額	主要内容		節	節名称	金額	主要内容	
07	報償費	483	まちづくり推進会議出席謝礼、市区長会理事会出席謝礼						
08	旅費	31	市区長会視察研修帯同						
10	需用費	110	事務用品、市区長会賄						
11	役務費	17	市区長会傷害保険料						
12	委託料	80	市区長会視察研修バス運転業務委託						
13	使用料及び賃借料	110	オクレンジャー安否確認サービスシステム使用料						
18	負担金補助及び交付金	122,830	区等交付金、自治会活動保険補助金、コミュニティ助成事業、地区集会施設建設等補助金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	区等地域力向上事業	各区の地域力向上の支援と区の円滑な事業推進のための相談受付、市区長会の企画・事業運営のためのサポートを行います。すべての市民が安曇野市に住んでよかったと思える地域づくり(地域コミュニティの形成と絆づくり)を図ります。	07	報償費	483
				10	需用費他	238
				13	使用料及び賃借料	110
				18	負担金補助及び交付金	122,830
					計	123,661
2						
					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	08	交通安全対策費		施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0102390	交通安全対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,273	0	500	0	10,000	4,773
前年度	12,386	0	0	0	0	12,386
増減額	2,887	0	500	0	10,000	△ 7,613

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	自転車用ヘルメット購入支援事業	500							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

・交通安全対策を推進し、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教育、啓発等を通じて、交通安全思想の普及徹底を図ります。

【効果】

・市民の交通安全意識を向上させることにより、交通事故の総量抑制を図り、交通事故のない安全な地域社会の実現を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・子どもから高齢者までライフステージに応じた交通安全教室を開催します。
- ・関係機関・団体、区等と連携した高齢者宅家庭訪問、街頭啓発活動等を実施します。
- ・運転免許証の自主返納に対する支援(デマンド交通乗車回数券の交付)を行います。
- ・自転車利用者のヘルメット購入に対する支援を行います。

【詳細事業内訳】

交通安全対策推進事業 13, 923千円

【一般財源増加理由】 新事業(自転車利用者に対するヘルメット購入支援事業)及び啓発物品の価格高騰による

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	879	交通安全推進協議会委員出席謝礼、交通指導員謝礼	26	公課費	5	公用車重量税
08	旅費	90	交通安全教育指導者研修会旅費				
10	需用費	2,147	交通安全啓発物品、交通指導員制服(経年劣化、破損取換え対応分)等				
11	役務費	122	公用車車検・法定点検手数料、交通指導員活動保険等				
12	委託料	2,702	各種交通安全教室業務委託料、高齢者交通安全教室運転業務委託				
13	使用料及び賃借料	2,706	交通安全教室会場使用料、デマンド交通乗車回数券購入				
18	負担金補助及び交付金	6,622	安曇野交通安全協会負担金、研修受講料、自転車ヘルメット購入支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	交通安全教室等開催	子どもから高齢者まで、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教室を開催することで、交通安全思想の普及徹底を図ります。	7	報償費	700
				13	使用料及び賃借料	330
				12	委託料	2,702
				10	需用費	1,633
					計	5,365
2	ソフト	新 自転車用ヘルメット購入支援事業	自転車利用者のヘルメット着用義務化に伴い、自転車を利用する市民にヘルメット購入代金を補助し、着用率の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	2,250
					計	2,250

予算書ページ	106
--------	-----

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	09	防犯対策費		施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0102400	防犯対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	32,880	0	0	0	176	30,430
前年度	30,630	0	0	0	200	26,826
増減額	2,250	0	0	0	△ 24	3,604

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	地区防犯灯新設分担金	176							

【目的・効果】

【目的】

- 生活道路における防犯灯を計画的に整備することで、夜間における犯罪や交通事故が起きにくい環境の確立を目指します。
- 関係機関・団体、区等との連携を強化した防犯運動及び啓発活動を実施し、地域社会における犯罪に対する抵抗力の向上、防犯意識の高揚を図ります。

【効果】

- 地域社会における自主防犯の意識を高めることにより、犯罪のない安全で安心な社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 地区要望に応じた防犯灯の新設及び故障した防犯灯の修繕を行います。
- 木柱等の劣化、老朽化した独立柱防犯灯の建替及び移設を行います
- 安曇野防犯協会連合会をはじめとする関係機関・団体、区等と連携した防犯啓発活動を行います。
- 高齢者を対象とした特殊詐欺、悪質商法等の被害防止のための特殊詐欺等被害防止対策機器の設置に対する補助を行います。

【詳細事業内訳】

防犯対策推進事業 2,703千円 防犯灯管理運営費 30,177千円

【一般財源増加理由】 防犯灯に対する各工事費の高騰

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	22,802	防犯灯施設修繕、防犯灯電気料、防犯啓発物品				
11	役務費	440	防犯灯移設手数料				
14	工事請負費	7,054	防犯灯新設・移設、老朽化独立柱の更新工事				
18	負担金補助及び交付金	2,584	安曇野防犯協会連合会負担金、特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	特殊詐欺被害等防止対策機器設置補助金交付事業	特殊詐欺等被害防止対策機器を設置する際に補助金を交付することで、高齢者を対象とした電話でお金詐欺(特殊詐欺)、悪質商法等の被害防止を図ります。	18	負担金補助及び交付金	175
					計	175
2	ハード	防犯灯管理運営費	地区要望に応じて計画的に防犯灯を整備し、維持管理することで、夜間における犯罪抑止及び交通事故防止を図ります。	10	需用費	22,683
				14	工事請負費	7,054
				11	役務費	440
					計	30,177

予算書ページ	198
--------	-----

コード	010401600
課・係等	市民生活部 地域づくり課 明科地域担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	07	飲料水供給費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0104190	飲料水供給費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,499	0	0	0	126	4,373
前年度	2,494	0	0	0	154	2,340
増減額	2,005	0	0	0	△ 28	2,033

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	飲料水供給施設使用料	126							

【目的・効果】

【目的】

明科南陸郷区内の山間集落(金井沢地区)において、市民の健康と生活環境を確保するため、安曇野市明科飲料水供給施設を適正に管理することにより、生活のための飲料水を安定供給します。

【効果】

安定した水質を確保し、安全安心な飲料水が提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・飲料水供給施設の維持管理業務(水質検査、巡視点検、運転管理調整業務等)を上下水道部上水道課に委託して実施します。
- ・浄水ろ過膜設備の洗浄及び施設点検業務を専門業者に委託します。
- ・各受益世帯(7世帯)の水道使用量を検針し、使用料を徴収します。

【詳細事業内訳】

飲料水供給施設管理運営事業 4,499千円

【一般財源増加倍理由】 浄水処理設備の「ろ過膜モジュール」購入による備品購入費の増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	359	飲料水供給施設修繕費、電気料				
11	役務費	65	遠隔監視テレメータ通信料、水道料口座振替手数料				
12	委託料	2,535	飲料水供給施設維持管理業務委託料、ろ過膜洗浄及び施設点検業務委託料、清掃業務委託料				
17	備品購入費	1,540	ろ過膜モジュール購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	256
--------	-----

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	04	消費者行政対策費		施策	消費者保護の推進
	事業	0107180	消費者行政対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,059	0	34	0	0	6,932
前年度	6,967	0	35	0	0	6,873
増減額	1,092	0	△ 1	0	0	59

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	地方消費者行政活性化事業	34							

【目的・効果】

【目的】

- ・資格を有する消費生活相談員の雇用により相談体制を充実させ、市民が相談しやすい環境を確保します。
- ・悪質、巧妙化する消費者問題に対する適切な対応及び改正の頻度が高い関係法令に関する知識の習熟のため、各種研修会に参加し知識の向上を図ります。
- ・悪質商法等の被害防止のための出前講座、啓発活動等を通じて消費者教育を実施することにより、消費者被害を防止し、消費者の安全・安心を確保します。

【効果】

- ・消費者問題に関して相談のしやすい体制を確立することにより、消費者被害の防止及び被害の回復・救済を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消費生活センターにおいて消費生活相談員が消費生活に関する相談を受理します。
- ・消費者問題に関する出前講座を開催します。
- ・高齢者宅へ家庭訪問を実施し消費者トラブルの注意喚起をします。
- ・中学生や新成人に対する消費者トラブル防止の啓発活動を行います。

【詳細事業内訳】

消費者行政対策事業 8,059千円

【一般財源増加理由】 啓発用冊子単価上昇に伴う需用費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,084	消費生活相談員報酬				
03	職員手当等	1,907	消費生活相談員期末手当				
08	旅費	169	研修旅費、消費生活相談員通勤費				
10	需用費	858	消費者教育啓発物品、参考図書追録等				
18	負担金補助及び交付金	41	研修受講料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	消費者行政対策事業	消費生活相談員による相談対応、出前講座等を行うことで、市民が悪質商法被害や詐欺被害に遭わない安全・安心な消費生活社会の実現を図ります。	01	報酬	5,084
				03	職員手当等	1,907
				10	需用費	858
				08	旅費	169
					計	8,018
2					計	0



予算書ページ	118
--------	-----

コード	010402100
課・係等	市民生活部 市民課 市民担当

予算	款	02	総務費	総 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	戸籍住民基本台帳費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	戸籍住民基本台帳費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0102490	戸籍住民基本台帳管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	209,927	34,283	85	0	41,547	134,012
前年度	228,728	53,442	85	0	41,732	133,469
増減額	△ 18,801	△ 19,159	0	0	△ 185	543

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	戸籍住民基本台帳手数料	41,547	15	法改正等に伴うシステム改修整備費補助金	1,633				
15	中長期在留者住居地届出等事務委託金	400	15	デジ田交付金(デジタル実装タイプ)	5,762					
15	デジタル基盤改革支援補助金	2,640	16	人口動態調査委託金	85					
15	個人番号カード交付事務費補助金	23,848								

【目的・効果】

【目的】

行政事務の基礎となる戸籍及び住民基本台帳の整備と管理並びにマイナンバーカードの普及促進を図ります。

【効果】

行政事務の効率化を図るとともに、窓口来訪者の待ち時間削減等利便性を向上させ、良好な市民サービスを提供します。また、法律改正に適切かつ迅速な対応を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

戸籍・住民票の氏名への振り仮名の法制化に伴う戸籍システム等への必要なシステム改修などの対応を行います。また、本籍人への通知発送・届出受付・集計等に係る事務委託が想定されるので、対応に向けて準備を進めます。

市民の利便性向上を図るため、行政サービスのオンライン化や行政DX推進の基盤となるマイナンバーカードの普及促進を引き続き行うとともに、申請書プレプリントサービスの導入や証明書コンビニ交付サービスの拡大によりマイナンバーカードの利活用を進めます。

戸籍総合システム、証明書コンビニ交付システム等のシステム保守を行い、システムを正常な状態で維持することで、常に良好な市民サービスを提供します。

窓口対応にあたっては、心づかいや配慮を大切にします。

【詳細事業内訳】

戸籍総合システム管理業務 21,349千円 証明書コンビニ交付事業 13,279千円 住民異動・証明発行デジタル手続推進事業 11,524千円 市民総務費 140,837千円 マイナンバーカード交付促進事業 22,938千円

【一般財源増加理由】 委託料(住民異動・証明発行デジタル手続推進事業)の増加のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	11,115	会計年度任用職員報酬	12	委託料	35,579	戸籍・コンビニ交付システム保守、法改正システム改修委託、書かない窓口導入委託等
02	給料	73,450	正規職員給与	13	使用料及び賃借料	17,633	戸籍・コンビニ交付システム賃借料、戸籍クラウド等使用料、申請補助用タブレット賃借料等
03	職員手当等	39,094	正規職員・会計年度任用職員諸手当等	18	負担金補助及び交付金	2,757	証明書コンビニ交付運営負担金等
04	共済費	23,871	正規職員共済組合費				
08	旅費	499	法改正に係る研修会等旅費				
10	需用費	3,643	戸籍住民基本台帳関係図書購入費・印刷製本費等				
11	役務費	2,286	証明書キャッシュレス手数料、マイナンバー郵送料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 書かない窓口導入事業	申請書プレプリントサービスの導入と証明書コンビニ交付サービスの拡大といった、主にマイナンバーカードを用いた書かない窓口化を進めることで、市民の利便性の向上と行政事務の効率化を同時に図ります。	12	委託料	11,524
					計	11,524
2	ソフト	マイナンバーカード交付促進事業	健康保険証とマイナンバーカードの一体化が進む中、マイナンバーカードの普及を図る必要があるため、個人宅・施設等を対象とした出張申請の実施、申請補助用タブレットの導入による申請受付体制の強化等により、申請数・交付数の増加を図ります。	01	報酬	9,262
				03	職員手当等	4,734
				12	委託料	4,680
				11	役務費等	4,262
				計	22,938	

予算書ページ	98
--------	----

コード	010403100
課・係等	市民生活部 環境課 環境政策担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	自然環境の保全
	事業	0102360	水資源対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,771	0	0	0	0	30,771
前年度	20,275	0	0	0	0	20,275
増減額	10,496	0	0	0	0	10,496

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・「水環境基本計画(マスタープラン)・水環境行動計画(アクションプラン)」に基づき、地下水の保全、涵養及び適正利用を図り、市民共有の財産である地下水を次世代に引き継ぎます。

【効果】

・地下水収支のバランスを改善し、健全な水環境・水循環を創出し、地下水資源の活用により豊かな安曇野を創成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地下水水位を定期的に観測します。(地下水観測調査13箇所、湧水量調査2箇所)
- ・地下水の減少傾向を食い止めるため、「水を貯める・育てる(保全・涵養)」施策を展開し、人為的涵養施策(麦あと湛水、河川を活用した河川浸透)事業を実施します。
- ・限りある地下水を適正に活用するため、「水を上手に使う(適正利用)」施策として、「地下水(湧水)」に関する情報発信を行います。
- ・地下水を安曇野の大切な資源と理解し、「水を大切に誇りに思える」施策を進め「あづみの水結」登録者の活動を市ホームページ等で情報発信します。また、次世代に水の大切さを伝えるための小・中学校向け出前授業を実施します。
- ・水環境アドバイザー(国の派遣制度)を活用することで先行自治体の取り組み施策の情報収集し、今後の取り組める施策を検討していきます。
- ・「地下水は市民共有の財産」と言う市民意識を把握するため、市民アンケートを実施します。
- ・市内事業者の「節水・涵養」の取り組みについて、まだ取り組んでいない事業者に対して「採取量報告書」依頼発送時に模範事例チラシを配布します。
- ・雨水貯留施設設置者に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水資源対策事業 30,771千円

【一般財源増加理由】 地下水涵養施策補助金及び、今後の新たな涵養施策展開に向けた予算を増額したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,706	地下水採取審査委員・水環境審議会委員の報酬、会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	132	地下水観測井水位計の購入費
03	職員手当等	531	会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	14,994	人為涵養施策補助金、雨水貯留施設設置補助金、全国名水サミット参加負担金
07	報償費	263	イベント講師謝礼、学識者の謝礼、視察時のお土産代				
08	旅費	616	関係省庁打ち合わせ・先進自治体視察、全国名水サミット(長崎県島原市)の旅費、水環境審議会学識委員の費用弁償、会計年度任用職員の通勤費				
11	役務費	4	名水イベント傷害保険代				
12	委託料	12,505	地下水観測調査委託、地下水流動解析委託、河川水量調査委託、湧水量等可視化検証業務、名水イベント運代行				
13	使用料及び賃借料	20	名水サミット車代、堀金地下水観測井の借地代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水資源対策事業	・新たな人為的涵養施策の検討として、安曇野わさび田湧水群周辺における地下水流動解析と効果的な涵養エリアの特定を明らかにし、次期計画策定にあたり新たな地下水涵養施策として活かします。 ・第1次市水環境基本計画にある人為的な涵養施策の効果検証として、過去の地下水実データから地下水変化量を分析・解析することで、現計画の成果に活かしていきます。	18	負担金補助及び交付金	14,994
				12	委託料	12,505
				01	報酬	1,706
				08	旅費 他	1,566
					計	30,771
2					計	0

予算書ページ	188
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	霊園管理費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104140	霊園管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,595	0	0	0	24,594	1
前年度	32,098	0	0	0	31,856	242
増減額	△ 7,503	0	0	0	△ 7,262	△ 241

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	10,444							
14	霊園使用料	10,685								
17	霊園基金利子	238								
19	霊園基金繰入金	3,227								

【目的・効果】

【目的】

・市内10箇所市の営霊園及び合葬式墳墓の施設管理と必要な施設整備を行います。

【効果】

・霊園施設及び合葬式墳墓の適切な維持管理を図ることで、利用者の利便性が向上するとともに周辺環境の保全に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市営霊園(市内10箇所、3,786区画)及び合葬式墳墓の維持管理を実施します。
- ・市営霊園、合葬式墳墓の使用許可申請の受付と埋蔵等の手続きを行います。

【詳細事業内訳】

霊園管理費 24,595千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	3,451	除草剤・清掃用具等の消耗品、施設・物品修繕、光熱水費	24	積立金	8,603	霊園基金積立金及び利子
11	役務費	207	し尿汲み取り、浄化槽法定点検手数料等				
12	委託料	10,072	施設管理・清掃委託、合葬墓の清掃・埋蔵委託、支障木の伐採委託等				
13	使用料及び賃借料	308	墓地管理システム使用料				
14	工事請負費	829	案内板改修工事、木製ベンチ撤去工事、墓石解体工事				
15	原材料費	25	納骨堂ブロック枠材料				
22	償還金、利子及び割引料	1,100	霊園聖地の使用料還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	190
--------	-----

コード	010403100
課・係等	市民生活部 環境課 環境政策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	自然環境の保全
	事業	0104150	環境基本計画推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,405	0	0	0	331	12,074
前年度	110,192	79,652	0	0	10	30,530
増減額	△ 97,787	△ 79,652	0	0	321	△ 18,456

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ちくにしきものみらい基金繰入金	311							
21	その他刊行物頒布代	20								

【目的・効果】

【目的】

第2次環境基本計画の施策の展開により、豊かで美しい自然環境を守り、快適な生活環境を次代につなぎます。

【効果】

市民一人ひとりが、安曇野に住むことに誇りを持ち、安曇野らしい景観や環境を守ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・環境基本計画に基づく施策の推進により、市の望ましい環境像の実現を目指します。
- ・市民の環境意識啓発のため、環境フェア・自然観察会などを開催します。
- ・安曇野市版レッドデータブックなどを活用し、市民に生物多様性への理解を深めていただくための取組みをします。

【詳細事業内訳】

環境基本計画推進事業 12,405千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	350	環境審議会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	5	高山植物等保護対策協議会負担金
07	報償費	2,015	環境フェア、生物多様性アドバイザー謝礼				
08	旅費	118	自然保護有識者費用弁償				
10	需用費	3,988	安曇野市版レッドデータブックの印刷製本、環境フェアの消耗品費				
11	役務費	72	イベント保険料				
12	委託料	5,799	環境フェア、安曇野市版レッドデータブック改訂				
13	使用料及び賃借料	58	環境フェア自動車借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	安曇野市版レッドデータブック活用事業	令和4～5年度に改定した安曇野市版レッドデータブックの活用及びレッドデータブックシンポジウムを開催し、安曇野市の自然環境を守っていくために、市民の環境意識向上の啓発を図る。	07	報償費	70
				10	需用費	3,757
				12	委託料	2,134
					計	5,961
2	ソフト	環境基本計画推進事業	安曇野環境フェア、自然観察会などを開催し、市民の環境意識向上の啓発を図る。	12	委託料	3,665
				07	報償費他	2,779
					計	6,444

予算書ページ	192
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104160	環境衛生総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	248,847	0	0	0	4,003	244,844
前年度	219,898	0	0	0	4,166	215,732
増減額	28,949	0	0	0	△ 163	29,112

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	18	14	犬の登録手数料	1,236				
13	霊園管理料滞納繰越分	204								
14	霊園事務手数料	13								
14	狂犬病予防注射済票交付手数料	2,532								

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の豊かな自然環境を活かした快適な生活環境を維持するため、市民生活に身近な環境施策を実施します。

【効果】

・身近な生活環境の保全や整備により、安曇野らしい、自然と暮らしやすさが調和したまちづくりに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・広域豊科葬祭センターを利用した市民の火葬料無料化と、管外施設を利用した市民への扶助を行います。
- ・安曇野松筑広域環境施設組合 広域豊科葬祭センター施設運営費等を負担します。
- ・犬の登録と狂犬病予防注射を実施し、鑑札及び注射済票を交付します。
- ・地域猫の不妊・去勢手術費用に対して補助金を交付します。
- ・豊科駅前・新田公衆便所の管理を行います。

【詳細事業内訳】

環境衛生総務費 236,096千円 狂犬病予防・動物愛護事業 2,923千円 公衆便所管理事業 1,253千円 火葬料負担事業 8,575千円

【一般財源増加理由】 ・人件費増、安曇野松筑広域環境施設組合負担金増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	126	会計年度任用職員の報酬	11	役務費	205	公用車の点検手数料、アメンロ動噴器の点検手数料、ハチの巣駆除手数料、保護犬の治療代
2	給料	97,777	職員給料	12	委託料	2,788	犬の登録管理・狂犬病予防注射委託、保護犬搬送委託、公衆便所清掃委託
3	職員手当等	44,941	職員手当	17	備品購入費	40	動噴アタッチメント購入
4	共済費	30,747	職員共済費	18	負担金補助及び交付金	70,690	広域環境施設組合火葬料負担金・施設運営費、地域猫の不妊・去勢手術補助
7	報償費	3	動物慰霊祭供物	19	扶助費	140	広域環境施設組合の火葬料扶助費
8	旅費	47	研修旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	1,343	アメンロ防除薬剤等、狂犬病予防注射済票等、公衆便所施設の光熱水費等、物品・施設修繕費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	194
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104170	合併浄化槽補助事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,766	4,384	4,384	0	0	9,998
前年度	18,766	4,384	4,384	0	0	9,998
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	浄化槽設置整備補助金	4,384							
16	浄化槽設置整備補助金	4,384								

【目的・効果】

【目的】

・下水道処理区域外の水洗化を図るため、合併処理浄化槽の設置を推進し、生活環境の向上を目指します。

【効果】

・生活環境の向上及び公共用水域の水質改善に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・下水道処理区域外に建築される住宅に対し、合併浄化槽を設置する際、設置者に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

合併浄化槽補助事業 18,766千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助金及び交付金	18,766	住宅用合併処理浄化槽設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	196
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	公害対策費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104180	公害対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,155	0	0	0	0	8,155
前年度	9,389	0	0	0	0	9,389
増減額	△ 1,234	0	0	0	0	△ 1,234

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水質、大気、騒音等に係る環境調査により、市民の健康を保護するうえで維持されることが望ましい環境基準を達成します。

【効果】

・各種検査、測定を実施することで公害監視体制の強化を図り、公害のない健康で快適な市民生活の保持を目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自動車騒音等の各種環境調査定期測定を実施します。  
 空气中窒素酸化物測定3箇所、自動車交通騒音測定8箇所、河川水質検査1回(26箇所)、地下水水質検査2回(28箇所)、硝酸態窒素水質調査2回(3箇所)、自動車騒音常時監視及び面的評価3路線
- ・公害発生の早期発見と発生状況を監視するため、公害監視員による市内の巡回を行います。
- ・悪臭防止法に基づく臭気指数規制に係る臭気指数調査を行います。  
 三郷地域畜産臭気測定6畜産農家、苦情に係る臭気指数調査を実施します。

【詳細事業内訳】

公害対策費 5,717千円 臭気対策費 2,438千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	306	畜産臭気モニター及び公害監視員の謝礼				
10	需用費	267	公害対策に係る消耗品				
11	役務費	805	騒音(低周波音)苦情処理に伴う検査手数料、河川異常時及び地下水水質汚濁時対応検査手数料、落下細菌検査手数料、公害監視員傷害・賠償責任保険料				
12	委託料	6,777	環境調査定期測定(6項目)等の業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	200
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	清掃総務費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104210	清掃費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	751,478	0	0	0	111,373	640,105
前年度	816,343	0	0	0	110,083	706,260
増減額	△ 64,865	0	0	0	1,290	△ 66,155

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	一般廃棄物許可申請等手数料	340							
14	可燃ごみ処理手数料	104,400								
14	動物死骸処理手数料	1,333								
21	資源売却代	5,300								

【目的・効果】

・市民から排出されるごみ・資源物の適正な収集及び処理を行うとともに、不法投棄された廃棄物の早期発見・回収に努め、清潔で快適な生活環境を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内一斉清掃を実施します。
- ・地域ごとに環境部長会議を開催し、ごみの出し方や不法投棄対策等への共通理解を深めます。
- ・指定集積場所施設の設置又は改修にかかる経費の一部を補助します。
- ・不法投棄防止の取組及び早期回収を行います。
- ・可燃ごみ、不燃ごみ、資源物の収集運搬業務を委託します。
- ・穂高広域施設組合の運営について応分の負担をします。

【詳細事業内訳】

廃棄物対策総務費 6,890千円 不法投棄対策事業 6,239千円 廃棄物収集運搬事業 377,071千円 穂高広域施設組合事業361,278千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	1,853	パートタイム会計年度任用職員報酬			17	備品購入費	47	デジタルカメラ		
03	職員手当等	696	パートタイム会計年度任用職員諸手当			18	負担金補助及び交付金	363,149	穂高広域施設組合負担金、指定集積場所補助金		
07	報償費	2,570	不法投棄監視連絡員謝礼、環境部長会議謝礼			26	公課費	14	公用車重量税		
08	旅費	200	資源物処理状況現地検査、パートタイム会計年度任用職員通勤費、廃棄物処理施設技術管理者講習								
10	需用費	1,907	地域一斉清掃用ごみ袋、不法投棄防止看板、不法投棄監視連絡員作業用品								
11	役務費	313	公用車車検手数料・保険料、不法投棄家電リサイクル料金								
12	委託料	380,729	可燃ごみ・不燃ごみ・資源物収集運搬、中間処理、不法投棄等ごみ処理、犬・猫死体回収、動物死骸処理、灰運搬処分								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	廃棄物収集運搬事業	①市民が指定集積場所に排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者へ委託します。 ②市民が分別排出した資源物の収集運搬・中間処理・保管を業者へ委託し、資源物のリサイクルを行います。なお、資源物の売却益の一部を財源として充当します。	12	委託料	377,071
					計	377,071
2						
					計	0



予算書ページ	202
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104220	ごみ減量化再利用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,615	0	0	0	3,733	24,882
前年度	17,717	0	0	0	2,957	14,760
増減額	10,898	0	0	0	776	10,122

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	資源売却代	3,733							

【目的・効果】

・市民の分別意識の向上を図り、排出されるごみの分別・資源化を進めます。また、ごみの減量化・資源化を推進することによる行政経費の軽減及び資源化再利用による環境負荷の軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・「家庭用 資源物・ごみ出し方の手引き」改訂版を作成し、全戸に配布します。
- ・「ごみ・資源物収集カレンダー」を全戸に配布します。
- ・スマートフォン、タブレット向け「ごみ分別アプリケーション」の安曇野市版を配信し、ごみの分別や出し方について啓発を行います。また、LINEを活用したごみの分別案内を行います。
- ・ごみ減量化・資源化を図るため、穂高広域施設組合において行う小学生の施設見学に合わせ、市の担当者が安曇野市のごみの現状やごみを減らすための工夫について説明します。
- ・家庭や事業所における生ごみ減量化に向け、生ごみ処理機器等購入費補助金を継続し、広報紙・ホームページ・アプリ等によりPRを行います。
- ・市民から排出されるせん定枝をチップ化し、市民に無償で提供する「緑のリサイクル事業」を継続して実施します。
- ・経年劣化による移動式破砕車(タウンビーバー2005年購入)を廃車し、新たに樹木粉砕機1台を購入します。
- ・可燃ごみ証紙の管理事務を行います。
- ・2歳未満の乳幼児を養育する世帯に、もえるごみ専用指定袋の交付を行います。

【詳細事業内訳】

ごみ減量化再利用対策事業 28,615千円

【一般財源増加理由】 資源物・ごみの出し方の手引き作成業務、プラ製容器包装組成調査業務による増、生ごみ処理機器等購入費補助金の増額

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	4,522	啓発用品等購入、ごみ・資源物収集カレンダー印刷				
11	役務費	10,223	可燃ごみ証紙売りさばき手数料、ごみ専用フリーダイヤル電話料、タウンビーバー車検手数料・保険料他				
12	委託料	6,648	せん定木破砕業務、廃食用油回収業務、不用食器運搬業務、資源物・ごみの出し方の手引き作成業務、プラ製容器包装組成調査業務				
13	使用料及び賃借料	159	ごみ分別アプリケーションサーバー使用料				
17	備品購入費	2,838	樹木粉砕機購入				
18	負担金補助及び交付金	4,180	生ごみ処理機器等購入費補助金				
26	公課費	45	タウンビーバー重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ごみ減量化再利用対策事業	①「家庭用 資源物・ごみ出し方の手引き」改訂版を作成し、全戸に配布します。また、ごみ・資源物収集カレンダーの発行、ごみ分別アプリケーション等により、市民から排出されるごみの分別徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進します。 ②小学生が実施する穂高クリーンセンターの施設見学に合わせ、ごみの減量等について職員が説明する環境学習会を実施します。	11	役務費	10,223
				12	委託料	6,648
				18	需用費	4,522
				12	負担金補助及び交付金他	4,384
					計	25,777
2	ソフト	○ 樹木粉砕機の購入	経年劣化による移動式破砕車(タウンビーバー2005年購入)を廃車し、新たに樹木粉砕機1台を購入します。 リサイクルセンターに持ち込まれる枝木について、SDGsの観点から、資源として有効活用するためのリサイクル事業を継続します。	17	備品購入費	2,838
					計	2,838

予算書ページ	204
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104230	最終処分場施設管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,102	0	0	0	0	10,102
前年度	12,763	0	0	0	0	12,763
増減額	△ 2,661	0	0	0	0	△ 2,661

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- ・廃棄物処理施設及びその周辺環境の保全に努めます。
- ・家庭から排出されるブロック、コンクリート、瓦、タイル等の不燃物の適正な処理を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・小岩岳不燃物処理場において、家庭から排出されるブロック・コンクリート・瓦・タイル・壁土等を埋立て処分するとともに、処理場の適切な維持管理を行います。
- ・三郷一般廃棄物最終処分場の放流水等検査、小岩岳不燃物処理場等の地下水検査を行います。
- ・三郷一般廃棄物最終処分場覆土工事完了後の場内環境整備のため、樹木剪定・支障木伐採を行います。

【詳細事業内訳】

最終処分場施設管理事業 10,102千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,308	施設修繕費、光熱水費				
11	役務費	48	電話料				
12	委託料	8,678	施設管理・周辺環境整備業務、水質検査、小岩岳不燃物処理場整地業務、樹木剪定・支障木伐採業務				
13	使用料及び賃借料	2	監視井戸借地料				
15	原材料費	66	小岩岳不燃物処理場覆土用土砂				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	204
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104240	リサイクルセンター管理運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,676	0	0	0	3,007	12,669
前年度	15,682	0	0	0	3,334	12,348
増減額	△ 6	0	0	0	△ 327	321

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	木くず受入処理手数料	1,320							
21	資源売却代	1,345								
21	リサイクルセンター再生品販売代	342								

【目的・効果】

・市内3カ所(豊科・穂高・明科)のリサイクルセンターの管理・運営を行い、資源物回収の拠点として廃棄物の資源化の促進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3施設に受入指導員を配置し、適正な分別方法の周知と管理運営を行います。
- ・緑のリサイクルでは受入れできない太さ8cmを超えるせん定木や木製の家具等を豊科リサイクルセンターにおいて有料で受け入れ、処理を業者に委託します。
- ・家庭で不要となった自転車を3施設で回収し、再利用が可能な自転車については修理し、リサイクル自転車として抽選による販売を行います。
- ・3施設において事業所から排出される資源物(新聞紙、段ボール、雑誌・雑紙)の受入を行います。
- ・豊科・穂高各リサイクルセンターにエアコンを設置し、更なる業務運営の効率化を図ります。

【詳細事業内訳】

リサイクルセンター管理運営事業 15,676千円

【一般財源増加理由】 豊科・穂高リサイクルセンターエアコン設置工事に伴う増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,322	受入指導員・リサイクル工房指導員謝礼				
10	需用費	1,449	自転車修理用部品他、光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	269	電話料、トラックスケール検査料、受入指導員保険料				
12	委託料	11,673	資源物受入指導業務、木くず受入業務、木くず運搬・破碎処理業務				
14	工事請負費	963	豊科・穂高リサイクルセンターエアコン設置工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	リサイクルセンター管理運営事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行います。また、混雑時には場内の整理・案内等を行い、利用者が安全に利用できるよう円滑な施設運営を行います。	12	委託料	11,673
				10	需用費	1,449
				07	報償費	1,322
				14	工事請負費他	1,232
					計	15,676
2						
					計	0

予算書ページ	204
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	03	雑排水処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104260	雑排水処理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,419	0	0	0	31	25,388
前年度	20,838	0	0	0	34	20,804
増減額	4,581	0	0	0	△3	4,584

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高生活雑排水浄化処理場水道使用料	31							

【目的・効果】

・家庭雑排水沈殿槽の清掃を奨励し、市内全域から収集された生活雑排水汚泥の受入、処理を行い河川等の汚濁防止に努めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家庭雑排水沈殿槽の定期的な清掃を奨励するため、汚泥収集運搬業務を許可業者に委託します。
- ・安曇野市生活雑排水浄化処理場の施設の管理・運営業務を委託し、定期的に貯留槽の清掃を行うなど適正な管理運営を行います。
- ・穂高柏原生活雑排水浄化処理場の設備・機器等の維持管理を行います。
- ・不要となったJR篠ノ井線内の雑排水管について、借地の返還に向けた撤去工事を行います。

【詳細事業内訳】

生活雑排水処理施設管理事業 25,419千円

【一般財源増加理由】 JR篠ノ井線 沿線埋設排水管撤去工事による増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	5,142	光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	50	電話料				
12	委託料	18,313	貯留槽等清掃業務、施設管理業務、機器点検業務、汚泥汲取り及び処理業務				
13	使用料及び賃借料	4	雑排水用配管埋設地料				
14	工事請負費	1,815	JR篠ノ井線沿線埋設雑排水管撤去工事				
18	負担金補助及び交付金	95	放流水水質検査負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活雑排水処理施設管理事業	生活雑排水浄化処理場及び穂高柏原生活雑排水浄化処理場の施設管理を行い、汚泥汲取り等の業務を業者へ委託します。	12	委託料	18,313
				10	需用費	5,142
				14	工事請負費	1,815
				11	役務費他	149
					計	25,419
2	ハード					
					計	0

予算書ページ	196
--------	-----

コード	010410100
課・係等	市民生活部 ゼロカーボン推進課 ゼロカーボン推進係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	脱炭素社会の実現
	事業	0104155	ゼロカーボン推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	194,065	171,931	0	0	15,000	7,134
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	194,065	171,931	0	0	15,000	7,134

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	171,931							
19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

地球規模の環境問題の周知、太陽光など再生可能エネルギーの推奨、事務事業から排出する温室効果ガスの削減などに向けた取組みを強化し、2050年までにゼロカーボンを実現します。

【効果】

市民の地球温暖化に対する意識の啓発が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野ゼロカーボンシティ宣言、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づき、ゼロカーボン達成に向けて取組みます。
- ・地域新電力による地域循環共生圏の実現に向けて取組みます(広域連携・松本平ゼロカーボン・コンソーシアムでの活動など)。
- ・地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、PPA事業などを推進します。
- ・小水力発電設備の導入促進をします。
- ・住宅用太陽光発電システム設置などの補助による再生可能エネルギー活用の推進をします。
- ・省エネのため、緑のカーテンの普及啓発をします。

【詳細事業内訳】

地域脱炭素化推進事業 171,931千円 地球温暖化対策事業 22,134千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	272	緑のカーテン本庁舎設置管理謝礼、地球温暖化対策啓発記念品				
08	旅費	145	先行地域視察研修				
10	需用費	275	緑のカーテン消耗品費				
12	委託料	176	環境関連法規対応サポート事業				
18	負担金補助及び交付金	193,197	脱炭素化推進事業補助金、地球温暖化対策設備設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	地域脱炭素化推進事業	地域資源活用による脱炭素化推進事業として、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、屋根置きなど自家消費型の太陽光発電、地域共生・地域裨益型再エネの立地事業などを推進し、ゼロカーボン実現に向けて取組みを強化します。	18	負担金補助及び交付金	171,931
					計	171,931
2	ソフト	地球温暖化対策事業	住宅用地球温暖化対策設備設置事業として、太陽光発電システム・蓄電池・V2H・太陽熱利用システム設置に対する補助をし、再生可能エネルギーの導入促進を強化します。緑のカーテン事業も展開を広めます。	18	負担金補助及び交付金	21,250
				10	需用費他	884
					計	22,134

予算書ページ	100
--------	-----

コード	010404100
課・係等	市民生活部 移住定住推進課 移住定住推進係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	移住・定住の推進
	事業	0102322	移住定住推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	63,163	19,828	14,750	0	17,105	11,480
前年度	23,831	8,000	0	0	3,000	12,831
増減額	39,332	11,828	14,750	0	14,105	△ 1,351

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域少子化対策重点推進交付金	19,828	21	結婚応援イベント参加者負担金	105				
16	UIJターン就業創業移住支援事業	14,750								
19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000								
21	地域活性化センター助成金	2,000								

【目的・効果】

【目的】

- 移住定住推進事業
  - ・人口の社会増を目標に、安曇野市の魅力を市内外に戦略的に発信するとともに、移住相談体制を充実させ、移住・定住を推進します。
- 結婚応援事業
  - ・対象となる新婚世帯のスタートアップ支援と結婚希望者の婚活支援を行い、少子化対策及び若年世代の定住促進につなげます。

【効果】

- ・移住推進や結婚応援による人口増加を図ることで、活力ある持続可能なまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 移住定住推進事業
  - ・子育て世代や若者層をメインターゲットにした移住推進のプロモーション(動画制作・広告等)を実施します。
  - ・安曇野ぐらしの魅力(自然・文化・人)を広く伝えるイベントを東京都で関係課・団体と連携して開催します。
  - ・オンラインや出張(東京・名古屋・大阪)による移住相談会を実施します。
  - ・商工労政課から一部が所管替えとなったUIJターン就業・創業移住支援事業により、対象の就業者等(東京圏、愛知県、大阪府から移住・テレワーカー等)に支援金を交付します。
- 結婚応援事業
  - ・結婚新生活支援事業により、対象の新婚世帯(世帯所得500万円未満・婚姻日時点で夫婦共に39歳以下等)に住宅費用等の補助を行います。
  - ・県内市町村等のネットワークにより運営する「ながの結婚マッチングシステム」を運用するとともに結婚応援イベントを開催します。

【詳細事業内訳】

結婚応援事業 29,979千円 移住定住推進事業 33,184千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	229	謝礼(オンライン相談会、移住セミナー協力員、移住支援団体との連携、安曇野暮らし支援協議会)				
08	旅費	1,385	移住相談会、信州安曇野ぐらしPR展、全国移住フェア出展、移住セミナー旅費、移住セミナー協力者費用弁償				
10	需用費	1,318	お試し住宅光熱水費、パンフレット増刷費、事務用品(移住セミナー、若者に向けた地元情報誌、おためし住宅管理用品)				
11	役務費	2,113	シティープロモーション広告、移住大使出演料、セミナー資料郵送料、タブレット通信料				
12	委託料	4,935	安曇野PR事業、ながの結婚マッチングシステム運営業務、婚活イベント運営業務				
13	使用料及び賃借料	685	移住セミナー会場・駐車場使用料、HPサーバー使用料、ソフトウェアライセンス使用料				
18	負担金補助及び交付金	52,498	UIJターン就業創業移住支援事業補助金、結婚新生活支援事業補助金、移住セミナー会場使用負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	移住定住推進事業 (安曇野ぐらし魅力発信事業)	子育て世帯や若者をメインターゲットにした広告配信や東京都でのPRイベント・相談会の開催により、安曇野市で暮らす魅力や移住者の体験談を広く発信します。これにより、移住地として認知度の向上、地域と移住者のミスマッチを防ぐことが期待できます。	12	委託料	2,341
				11	役務費	1,185
				13	使用料及び賃借料	365
				10	需用費他	320
					計	4,211

予算書ページ	194
--------	-----

コード	010404200
課・係等	市民生活部 移住定住推進課 空家活用係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	空き家対策の推進
	事業	0104185	空家等対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	54,771	8,900	0	0	15,013	30,858
前年度	37,393	6,900	0	0	0	30,493
増減額	17,378	2,000	0	0	15,013	365

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	空き家対策総合支援事業補助金	8,900							
19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000								
21	財産管理人選任予納金返還金	1								
21	住宅家賃負担金	12								

【目的・効果】

【目的】

- ・第2次空家等対策計画及び改正空家特措法に基づき、予防・管理・利活用等総合的な取組みを官民連携のもと推進します。
- ・空家等発生の予防啓発、管理助言、指導を強化し住環境を保全します。
- ・空家対策補助金の活用を促し、空き家バンクへの登録や利活用、特定空家等解体後の土地利用を促進します。
- ・管理不全空家への指導、勧告及び特定空家への認定を進め行政措置指導により、影響のある空家の早期解消を図ります。
- ・地域おこし協力隊を採用し空家の掘り起こし、交流人口・関係人口を創出し、移住定住を促進します。

【効果】

- ・空家等発生の抑制及び環境の保全、地域住民の不安解消が図られ苦情等相談件数が減少します。
- ・活用ニーズを反映した空家対策補助金により空家の流通や特定空家の解消、移住定住が促進されます。
- ・空家管理活用支援法人指定による官民連携が促進され、多様なマッチング機会と空家の利活用が図られます。
- ・管理不全空家への早期対応により、特定空家認定が抑制され環境保全と宅地の再利用が促進されます。
- ・地域おこし協力隊の活動により、空家を起点に明科地域の賑わいが創出され、地域活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・空家課題に関する講座や空家相談会を開催します。
- ・自発的な解消を促すため、管理不全空家への指導強化と特定空家への認定を進めます。
- ・空き家バンクの登録物件を充実させるため、仲介事業者の認定要件を緩和します。
- ・空家に付随した農地の荒廃を防止するため、農地付き空家の利用を促進します。
- ・明科地域の空家を掘り起こし、多様な手法でマッチングの機会を創出するため、地域おこし協力隊員を採用します。
- ・明科駅周辺まちあるき空き家、空き店舗見学会をモデル事例として、地域と連携することで他地区へ展開します。

【詳細事業内訳】

空家等対策事業 54,771千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,563	会計年度任用職員(地域おこし協力隊1名・空家等対策の事務1名)	13	使用料及び賃借料	1,640	地域おこし協力隊住居借上げ補助、敷金・礼金、空家台帳更新の住宅地図コピーライセンス料、地域おこし協力隊民間活動支援
03	職員手当等	1,315	会計年度任用職員(地域おこし協力隊1名・空家等対策の事務1名)	17	備品購入費	556	窓口対応パソコン・モニター、地域おこし協力隊用アイパッド・キーボード
07	報償費	525	講師謝礼(講座、講演会、見学会ガイド、空家等対策協議会、特定空家立入調査、相談会)	18	負担金補助及び交付金	42,590	実務講習会受講料、空家等対策補助、特定空家等解体補助金、移住推進空家改修補助金、空き家バンク活用促進支援事業補助金、地域活性化促進事業補助金
08	旅費	573	改正空家特措法研修、特定空家等所有者折衝、地域おこし協力隊研修費用弁償、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	368	事務用品(参考図書、ゼンリン住宅地図ほか、地域おこし協力隊員の作業着・用具)				
11	役務費	1,081	タブレット通信料・契約手数料、緊急時スズメバチ除去、財産管理人選任予納金、宅地建物取引士資格受験手数料				
12	委託料	1,560	空家台帳GISデータ更新、管理不全空家等戸籍調査・財産管理人申立など相談・実務支援、固定資産税納付書チラシ作成、空家利活用事例動画				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	空家等対策事業(地域おこし協力隊)	地域おこし協力隊員を採用し明科地域を主体に空家の掘り起こしを進めます。まちあるきをはじめ、新規イベントの企画ガイドや専門家と連携した相談会など、多様な手法でマッチングの成果を高めます。空家を起点とした交流関係人口の増加を図りながら、移住者や創業希望者を地域に呼び込み、まちに賑わいを創出することで、地域資源を活用した持続可能な社会を築くことが期待できます。	01	報酬	2,709
					03	職員手当等	620
					08	旅費	251
					13	使用料及び賃借料他	2,143
						計	5,723
2							
					計		

# 福祉部



予算書ページ	138
--------	-----

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進
	事業	0103010	社会福祉総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	402,825	0	14,269	0	589	387,967
前年度	377,979	0	14,269	0	464	363,246
増減額	24,846	0	0	0	125	24,721

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	民生委員活動委託金	13,062							
16	民生委員協議会委託金	1,207								
17	福祉基金利子	513								
21	社会福祉雑入	76								

【目的・効果】

【目的】

- ・民生委員・児童委員活動、災害時避難行動要支援者名簿の作成と提供といった法令の定めに従い、市民生活を守るための事業を実施します。
- ・地域福祉の推進、心配ごと相談等、市民の日常的問題や課題を解決する事業を実施します。

【効果】

上記のような事業を実施することで、市民の安全や安心を確保し、生活しやすい安曇野市を形成する効果があります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市と社協が協働で策定した「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画」(令和6年度～令和10年度)の周知を行い、計画の推進を図ります。また、計画に係る事業・取組の実施状況を定期的に把握し、計画の進捗状況を確認します。
- ・民生児童委員、行政相談委員等を相談員とした心配ごと相談を社協へ委託して開催します。
- ・ボランティア団体の活動の場である「豊科ささえあいセンター」の指定管理者である市社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動の促進を図ります。(1年目/指定管理期間:令和6年度～令和10年度)
- ・災害時避難行動要支援者に対し名簿提供同意を勧め、同意書の受付及びシステム登録の後、関係機関へ名簿を提供します。
- ・市社会福祉協議会、民生児童委員協議会の各種活動や事業を支援するため補助金等を交付し、地域共生社会の実現を図ります。

【詳細事業内訳】

民生児童委員協議会運営 35,758千円 地域福祉計画推進策定事業 105千円 ささえあいセンター指定管理業務 5,761千円 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業 99,991千円 心配ごと相談事業 797千円 災害時避難行動要支援者名簿作成事業 44千円 社会福祉総務費260,369千円

【一般財源増加理由】 職員給与費等の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,752	民生委員推薦会委員報酬、会計年度任用職員報酬(1人)、短期任用職員報酬(1人)	11	役務費	8	白布クリーニング代
02	給料	135,277	一般職	12	委託料	7,156	ささえあいセンター指定管理料、心配ごと相談、視察研修等バス運行委託他
03	職員手当等	66,252	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	36	有料駐車場使用料
04	共済費	43,662	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	126,707	地区民児協補助金・交付金、社協地域福祉推進事業補助金、全国・県民児協負担金他
07	報償費	18,948	福祉委員報償費、地域福祉計画推進・策定委員報償	24	積立金	514	福祉基金積立金利子
08	旅費	624	社会福祉主事資格認定講座参加旅費、個別避難計画策定業務先進自治体視察旅費、社会福祉士養成実習指導者研修旅費				
10	需用費	889	ささえあいセンター施設修繕費、事務用品、封筒印刷代他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	民生児童委員協議会運営	民生児童委員は、市民の身近な相談相手であり、市民と行政や関係機関とのつなぎ役として活動しています。市民が安心して暮らせる環境づくりを目指し、地域福祉推進の担い手となっています。	07	報償費	18,843
				18	負担金補助及び交付金	16,915
					計	35,758
2	ソフト	地域福祉計画推進策定事業	地域福祉計画推進・策定委員会等により、第4期計画の進捗管理を行います。計画を着実に推進することにより、地域福祉の更なる充実と地域共生社会の実現を図ります。	7	報償費	105
					計	105

予算書ページ	140
--------	-----

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進
	事業	0103020	福祉医療費給付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	714,280	0	293,108	0	10,760	410,412
前年度	660,390	0	222,754	0	8,687	428,949
増減額	53,890	0	70,354	0	2,073	△ 18,537

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	福祉医療給付事業補助金	293,108							
21	福祉医療費貸付金元金収入	10,758								
21	福祉医療費 県補助返還金	1								
21	福祉医療費 市単独返還金	1					(地方消費税交付金)	(124,000)		

【目的・効果】

【目的】

- ・児童、障がい者、母子・父子家庭に医療費を給付します。
- ・受給者証の交付を受けている方で、医療費の支払いが困難な方(前年度の住民税非課税世帯)に、資金貸付事業を実施します。

【効果】

子育て世帯、障がい児・者、ひとり親世帯の経済的負担を軽減することにより、早期受診につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・福祉医療受給資格者の保険診療(調剤を含む)に係る自己負担金について助成します。
- ・受給資格者が支払った自己負担金から、1レセプトごと、500円の負担金を控除した額を受給資格者に支給します。(自動給付:継続)
- ・受給資格者(出生から18歳到達年の年度末まで)が窓口で負担する500円を超える保険診療分を、市から医療機関へ支払います。(現物給付:継続)
- ・令和4年4月より児童の資格要件が15歳到達年の年度末から18歳到達年の年度末に年齢拡大されました。
- ・福祉医療受給資格者で医療機関等での一時的な支払いが困難な受給資格者に対し、医療費窓口負担分を貸し付けます。
- ・令和6年4月診療分より県の補助対象となる児童の資格要件が「小学校3年生まで」から「中学校3年生まで」に拡大されます。

【詳細事業内訳】

福祉医療費給付事業 703,521千円 福祉医療費貸付事業 10,759千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	116	受給者証カバー購入、受給者証用封筒印刷代				
11	役務費	38,823	医療機関事務手数料				
12	委託料	839	受給者証更新業務委託				
19	扶助費	663,743	福祉医療費給付金				
20	貸付金	10,759	福祉医療費資金貸付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	福祉医療費給付事業	自己負担分の医療費を助成することにより、対象者の医療費負担が軽減され、早期に適切な受診が促進され、福祉の増進へとつながります。	19	扶助費	663,743
				11	役務費	38,823
				12	委託料	839
				10	需用費	116
					計	703,521
2	ソフト	福祉医療費貸付事業	医療機関での支払いが困難な受給者を支援する制度で、対象者の受診控えを防ぎます。	20	貸付金	10,759
					計	10,759

予算書ページ	140
--------	-----

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103125	生活困窮者自立支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	37,881	23,028	0	0	3,060	11,793
前年度	31,929	18,586	0	0	4,000	9,343
増減額	5,952	4,442	0	0	△ 940	2,450

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活困窮者自立相談支援事業負担金	10,842	15	家計改善支援事業補助金	2,585				
15	生活困窮者住居確保給付金負担金	2,970	15	一時生活支援事業補助金	673					
15	子ども学習支援事業補助金	5,158	19	福祉基金繰入金	3,060					
15	就労準備支援事業補助金	800								

【目的・効果】

【目的】

生活困窮者自立支援法に基づき、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者に対し、生活困窮状態からの自立を支援します。

【効果】

個別に具体的な支援プランを作成することで、提供するサービス(事業)が明確になり自立支援につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自立相談支援機関(委託)による、相談支援、支援調整会議開催、支援プランの作成を行い、サービスの提供を行います。
- ・離職者等に対し、住居確保給付金の支給を行い求職活動を支援します。
- ・子どもに対する学習支援・生活支援事業を行い、居場所の確保、進学、就労の支援、また、保護者等へ養育等の適切なサポートを行います。将来的に最低限度以上の生活を維持できることを目指します。
- ・県との共同で就労準備支援事業を行い、一般就労が困難な者に対し、就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から実施し一般就労に結び付けます。
- ・家計に問題を抱える生活困窮者に対してアセスメントを行い、家計の状況を「見える化」し、家計再生のための個別のプランを作成し、利用者の家計管理意識を引き出します。
- ・住居のない生活困窮者に対し、一定期間宿泊施設及び食事の供与等を実施し、次の支援へつなげます。
- ・子どもの居場所(子ども食堂等)を開設、運営する団体に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

生活困窮者自立相談支援事業 14,456千円 住居確保給付金事業 3,960千円 子ども学習支援事業 10,317千円 就労準備支援事業 1,200千円 家計改善支援事業 3,878千円 一時生活支援事業 1,010千円 子どもの居場所づくり支援事業 3,060千円

【一般財源増加倍理由】 生活困窮者自立相談支援事業及び家計改善支援事業の相談体制強化に係る委託料の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	28,651	生活困窮者自立相談支援事業、子どもの学習・生活支援事業、家計改善支援事業				
18	負担金補助及び交付金	4,260	就労準備支援事業(県との共同実施)負担金、子どもの居場所づくり支援事業補助金				
19	扶助費	4,970	生活困窮者住居確保給付金、一時生活支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活困窮者自立相談支援事業	自立相談支援機関(まいさぼ安曇野)に委託し、対象者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施することで、生活困窮からの早期脱却を図ることができます。	12	委託料	14,456
					計	14,456
2	ソフト	子どもの居場所づくり支援事業	子どもの貧困対策として、子ども食堂等の開設や運営を行う団体に補助金を交付し、子どもが安心して過ごせる居場所を確保します。	18	負担金補助及び交付金	3,060
					計	3,060

予算書ページ	168
--------	-----

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	生活保護総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103510	生活保護総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	697,310	461,109	3,000	0	5,691	227,510
前年度	752,412	503,791	3,000	0	7,231	238,390
増減額	△ 55,102	△ 42,682	0	0	△ 1,540	△ 10,880

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活保護費国庫負担金	456,676	16	生活保護費県負担金	3,000	21	徴収金	2,800	
15	被保護者就労支援事業負担金	1,869	19	福祉基金繰入金	900	21	返還金過年度	300		
15	被保護者健康管理支援事業負担金	2,216	21	生活保護支援貸付金元金収入	480	21	徴収金過年度 他	961		
15	生活保護適正実施推進事業補助金	348	21	返還金	250		(地方消費税交付金)	(36,000)		

【目的・効果】

【目的】

・要保護者の生活維持と自立支援を図るため、生活扶助、医療扶助等を給付します。

【効果】

・保護費の支給により、最低限度の生活が維持できます。  
 ・生活環境を整え就労へつなげることで、安定した生活を再建できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・生活保護受給者に対し、生活保護費(扶助費)を支給します。(生活保護費給付事業)
- ・安定した仕事に就くことにより、保護を必要としなくなった世帯に対し、保護廃止後に給付金を支給します。(就労自立給付金事業)
- ・行旅者に対し帰来先までの交通費と食料を供与します。(行旅者対策事業)
- ・生活保護申請者に対し保護費受給開始までの間の生活費を貸し付けます。(生活保護支援資金貸付事業)
- ・レセプト点検により、適正な医療扶助費の支給に努めます。(生活保護適正実施推進事業)
- ・生活保護受給者に対して健診受診勧奨、保健指導等を行い、健康推進課と連携して受診率の向上を図ります。(被保護者健康管理支援事業)
- ・生活保護世帯の属する子どもが学習塾や習い事に通うための月謝代等を補助します。(生活保護世帯学習支援事業)

【詳細事業内訳】

生活保護費給付事業 613,102千円 就労自立給付金事業 500千円 行旅者対策事業 50千円 生活保護支援資金貸付事業 480千円 生活保護適正実施推進事業 465千円 生活保護世帯学習支援事業 900千円 生活保護総務費 81,813千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	8,222	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	1,315	携帯電話料、審査支払手数料、公用車点検手数料、自賠責保険
02	給料	33,336	一般職給料	12	委託料	3,637	介護認定調査、介護審査判定、レセプト点検、生保システム保守、訪問支援システム保守、システムサーバ保守
03	職員手当等	19,881	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	2,922	訪問支援システム借上料、レセプト管理システム使用料
04	共済費	10,845	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	42	医療扶助のオンライン資格確認運営負担金
07	報償費	558	嘱託医謝礼(2名)	19	扶助費	614,552	生活保護扶助費、就労自立給付金、行旅者対策費、生活保護世帯学習支援
08	旅費	508	パートタイム会計年度任用職員通勤費、管外扶養調査旅費、職員研修旅費	20	貸付金	480	生活保護支援資金貸付金
10	需用費	972	消耗品、公用車燃料費、公用車修繕	26	公課費	40	自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活保護費給付事業	・要保護者に対し、生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付します。 ・保護費の支給により、最低限度の生活維持が可能となります。	19	扶助費	613,102
					計	613,102
2					計	0

予算書ページ	170
--------	-----

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	社会就労センター費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103520	社会就労センター管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	81,951	40,500	0	0	4,308	37,143
前年度	82,553	40,500	0	0	788	41,265
増減額	△ 602	0	0	0	3,520	△ 4,122

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(就労センター)	8	21	社会就労センター自販機電気料	60				
15	生活保護費国庫負担金	40,500								
19	福祉基金繰入金	3,520								
21	障害者就労支援センター電気料	720								

【目的・効果】

【目的】

・社会就労センター管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行います。

【効果】

・民間のノウハウを取り込むことで、管理経費の削減や、利用者への就労支援の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・社会就労センターの管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行うため指定管理者へ管理運営に関する業務を委託します。(指定管理4年目)
- ・就労または技能習得のための機会等を提供します。
- ・各企業から1年を通じて安定的な仕事を確保します。
- ・利用者の確保と一般就労への支援を行います。

【詳細事業内訳】

社会就労センター管理費 81,951千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	582	施設修繕費、スタッドレスタイヤ購入費				
11	役務費	30	自賠責保険料				
12	委託料	74,043	指定管理委託料、庭木剪定業務委託料				
14	工事請負費	3,520	屋根防水シート工事(明科)、エアコン設置工事(三郷)				
17	備品購入費	3,741	公用車購入				
26	公課費	35	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者に委託します。民間のノウハウを活かし、事業の効率化、安定化と利用者へのきめ細やかな就労支援ができます。	12	委託料	74,043
				17	備品購入費	3,741
				14	工事請負費	3,520
				10	需用費他	647
					計	81,951
2						
					計	0

予算書ページ	170
--------	-----

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	社会就労センター費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103530	社会就労センター施設改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,900	0	0	7,500	0	3,400
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	10,900	0	0	7,500	0	3,400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	社会就労センター改修事業(特例債)	7,500							

【目的・効果】

【目的】

・公共施設長寿命化計画に基づき大規模改修を実施します。

【効果】

・施設の維持保全を図ることで、利用者の利便性向上につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・穂高社会就労センターの大規模改修(令和7年度実施予定)に係るアスベスト調査業務及び設計業務を委託します。

【詳細事業内訳】

穂高社会就労センター改修事業 10,900千円

【一般財源増加理由】 新規事業のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	10,900	アスベスト調査業務委託、設計業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 穂高社会就労センター改修事業	公共施設長寿命化計画に基づき大規模改修を実施します。施設の維持保全を図ることで、利用者の利便性向上につながります。 【令和6年度:設計 令和7年度:改修工事】	12	委託料	10,900
					計	10,900
2					計	0

予算書ページ	172
--------	-----

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	災害救助費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	災害救助費		施策	地域福祉の推進
	事業	0103570	災害救助費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	500	0	0	0	0	500
前年度	500	0	0	0	0	500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。

【効果】

見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・火災により死亡した者に対する弔慰金 100千円
- ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね70パーセント以上に達した場合の見舞金 50千円
- ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね20パーセント以上に達した場合の見舞金 30千円

【詳細事業内訳】

災害弔慰金等支給事業 500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
19	扶助費	500	り災者に対する見舞金及び弔慰金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	災害弔慰金等支給事業	<p>【目的】</p> <p>自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。</p> <p>【効果】</p> <p>見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。</p>	19	扶助費	500
					計	500
2					計	0

予算書ページ	144
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103130	老人福祉総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	237,205	0	973	0	10,000	226,232
前年度	242,170	0	1,446	0	12,201	228,523
増減額	△ 4,965	0	△ 473	0	△ 2,201	△ 2,291

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	シニアクラブ活動助成事業補助金	973							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 連携が必要な各団体等への支援や高齢者の社会参加を促進することで、生きがいをもって生き生きと暮らす高齢者を増やし、フレイル予防につながります。  
**【効果】**  
 各団体の運営が安定化することにより、高齢者に提供されるサービスの向上が見込まれ、生きがいづくり・健康づくり及び高齢者福祉の増進につながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・シルバー人材センター、シニアクラブ連合会へ補助金を交付します。  
 ・市社会福祉協議会が運営する老人福祉センターへ運営補助金を交付します。  
 ・養護老人ホームを運営する一部事務組合へ負担金を支出します。  
 ・老(朗)人大学を委託方式により開催します。  
 ・70歳以上の高齢者に対し、入浴料金割引券12枚を交付します。  
 ・一定の要件を満たす在宅で介護を行う介護者に対し、年額50,000円の介護慰労金を支給します。  
 ・市内男女最高齢者、100歳、88歳の高齢者に対し、祝品等を贈呈します。

**【詳細事業内訳】**  
 老人福祉総務費 156,523千円 福祉有償運送運営協議会事務 56千円 老人大学委託事業 2,994千円 シルバー人材センター運営助成事業 11,175千円 シニアクラブ連合会育成事業 3,080千円 老人福祉センター運営補助事業 21,788千円 地域グループ支援事業 100千円 入浴料金割引券交付事業 11,379千円 介護慰労金支給事業 26,000千円 高齢者祝賀事業 4,110千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	605	パートタイム会計年度任用職員報酬			11	役務費	28	祝状筆耕料		
02	給料	82,186	一般職			12	委託料	3,221	老(朗)人大学委託料、入浴料金割引券封入封緘作業委託料		
03	職員手当等	37,158	職員諸手当			13	使用料及び賃借料	120	穂高墓地公園合葬墓使用料		
04	共済費	25,460	職員共済組合納付金			18	負担金補助及び交付金	46,546	一部事務組合、シルバー人材センター、シニアクラブ連合会、老人福祉センター運営補助		
07	報償費	216	地区敬老会御祝い、福祉有償運送運営協議会委員出席謝礼			19	扶助費	40,761	入浴料金割引券交付事業、介護慰労金、高齢者敬老祝品		
08	旅費	46	研修会旅費、費用弁償								
10	需用費	858	事務用品、参考図書、封筒印刷代								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	入浴料金割引券交付事業	70歳以上の市内在住者に市内の入浴施設で使用できる1枚200円の割引券を申請者に12枚交付し、外出の機会を促します。	10	需用費	10,584	
				12	委託料	568	
				19	扶助費	227	
					計	11,379	
2	ソフト	介護慰労金支給事業	要介護3以上の認定者を在宅で180日以上介護している介護者に50,000円を支給し、経済的負担の軽減を図ります。	19	扶助費	26,000	
					計	26,000	



予算書ページ	146
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103140	在宅福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,431	0	955	0	2,214	16,262
前年度	28,540	0	955	0	7,335	20,250
増減額	△ 9,109	0	0	0	△ 5,121	△ 3,988

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金	945	21	生活管理短期宿泊利用料	503				
16	緊急宿泊支援事業補助金	10	21	生活管理短期宿泊利用料滞納繰越分	1					
21	緊急通報システム利用料	1,482								
21	緊急通報システム利用料滞納繰越分	1								

【目的・効果】

【目的】

各種サービスを利用して高齢者が在宅で安心して生活できるように支援します。

【効果】

在宅高齢者の健康増進とフレイル予防につなげ、施設に頼らない在宅生活が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・緊急通報サービス、軽度生活援助サービスにより、高齢者の在宅生活を支援します。
- ・高齢者の生きがいづくり、健康づくりに寄与する事業を実施する団体に対して補助金を交付します。
- ・所得、介護認定等の一定の要件を満たし、段差解消等の住宅改良工事を実施した場合に費用の一部を補助します。
- ・在宅で生活している要介護3以上の認定を受けている高齢者に対して500円分のタクシー券を年間最大30枚交付します。
- ・生活習慣等により社会適応が困難な高齢者に対して養護老人ホームへの宿泊を通して生活に必要な支援を実施します。

【詳細事業内訳】

軽度生活援助サービス事業 973千円 緊急通報サービス事業 7,816千円 高齢者の生きがいと健康づくり事業 3,470千円 高齢者にやさしい住宅改良促進事業 1,890千円 緊急宿泊支援事業 20千円 訪問理美容サービス事業 440千円 高齢者外出支援事業 3,168千円 生活管理短期宿泊事業 1,654千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	78	封筒等印刷代				
12	委託料	8,789	緊急通報サービス、軽度生活援助サービス事業				
18	負担金補助及び交付金	5,360	高齢者の生きがいと健康づくり事業補助金、高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金				
19	扶助費	5,204	緊急宿泊支援、訪問理美容、高齢者外出支援、生活管理短期宿泊事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	緊急通報サービス事業	ひとり暮らしなどの高齢者宅に緊急通報装置を設置し、緊急時の状況確認と必要な援助を行うことで、住み慣れた家庭で安心して暮らせるよう支援します。	12	委託料	7,816
					計	7,816
2	ソフト	高齢者の生きがいと健康づくり事業	敬老会など高齢者のための事業や軽スポーツ大会など、高齢者が主体的に活動できる事業を実施する地区公民館などの団体を支援することで、高齢者の健康的な生活を図ります。	18	負担金補助及び交付金	3,470
					計	3,470

予算書ページ	148
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103150	老人福祉施設入所措置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	98,914	0	0	0	18,870	80,044
前年度	99,782	0	0	0	20,701	79,081
増減額	△ 868	0	0	0	△ 1,831	963

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	13	老人入所措置費個人負担金	18,869								
13	老人入所措置費個人負担金滞納繰越分	1									
							(地方消費税交付金)	(27,000)			

【目的・効果】

【目的】

環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を施設に入所措置し、養護するとともに、自立した日常生活を営めるよう援助します。

【効果】

施設入所により施設内での自立した生活や社会活動に参加するための支援が受けられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・入所に際して入所判定委員会を開催します。
- ・養護が必要な高齢者に対して養護老人ホームへの入所措置を行います。また、利用者及び扶養義務者から所得に応じた負担金を徴収します。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設入所措置事業 98,914千円

【一般財源増加理由】 自己負担額の減による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	7	養護老人ホーム入所判定委員会出席謝礼				
19	扶助費	98,907	養護老人ホーム措置費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	老人福祉施設入所措置事業	環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置し、自立した日常生活を営めるよう援助します。	07	報償費	7
				19	扶助費	98,907
					計	98,914
2						
					計	0

予算書ページ	148
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103160	老人福祉施設管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	254,392	0	0	151,000	84,590	18,802
前年度	94,913	0	0	9,800	19,471	65,642
増減額	159,479	0	0	141,200	65,119	△ 46,840

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科ふれあいホール使用料	132	21	デイサービスセンター指定管理者納付金	5,990				
14	総合福祉センター使用料	1	21	総合福祉センター管理費等徴収金	18,435					
19	公共施設整備基金繰入金	60,000	22	福祉センター事業(特例債)	151,000					
21	高齢者福祉施設自販機電気料	32								

【目的・効果】

【目的】

高齢者の健康と福祉の増進、要介護者の在宅生活を支援するため、市の各種施設を管理運営します。

【効果】

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活でき、健康と福祉の増進が図られることにより、健康長寿とフレイル予防が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高地域福祉センター、三郷福祉センター(三郷屋内ゲートボール場を含む)を指定管理者制度により管理運営します。
- ・介護保険施設であるデイサービスセンター4施設(穂高、三郷、堀金、明科)を指定管理者制度により管理運営します。
- ・穂高地域福祉センター改修工事を行います。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設等管理事業 95,411千円 穂高地域福祉センター改修事業 158,981千円

【一般財源増加理由】 光熱水費の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	36,532	各施設光熱費、小破修繕、施設管理消耗品				
11	役務費	157	玄関マット交換、ふれあいホールピアノ調律、明科福祉センター汚泥汲取り手数料				
12	委託料	45,730	各施設設備等管理委託、指定管理料、堀金福祉センター工事設計委託料				
13	使用料及び賃借料	3,276	三郷福祉センター借地料				
14	工事請負費	159,083	穂高地域福祉センター大規模改修				
17	備品購入費	9,610	三郷デイサービスセンター冷凍冷蔵庫、明科デイサービスセンター特殊浴槽				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理協会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	穂高地域福祉センター改修事業	穂高地域福祉センターの屋根、外壁、内部の改修及び機械設備等の更新により建物の長寿命化を図るため、改修を行います。	14	工事請負費	158,981
				12	委託料	0
					計	158,981
2						
					計	0

予算書ページ	150
--------	-----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103180	介護保険対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,453,865	38,234	19,717	0	0	1,395,914
前年度	1,550,698	39,330	78,180	0	0	1,433,188
増減額	△ 96,833	△ 1,096	△ 58,463	0	0	△ 37,274

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	低所得者保険料軽減国庫負担金	38,233	16	介護保険事業費補助金	600				
15	低所得者保険料軽減国庫負担金過年度分	1								57,951
16	低所得者保険料軽減県負担金	19,116								
16	低所得者保険料軽減県負担金過年度分	1					(地方消費税交付金)	(390,000)		

【目的・効果】

【目的】

介護保険特別会計へ地域支援事業・介護給付費の市負担分を繰出す他、保険料軽減負担金及び事務費を繰出し、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

介護保険特別会計以外の介護保険に関する事業を実施し介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【効果】

介護保険事業が円滑に運営されます。

社会福祉法人への軽減補助を実施し、介護保険事業所等の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

第9期介護保険事業計画に基づき事業実施いたします。

介護保険事業費補助金(社会福祉法人等による生計困難者に対する利用者負担額軽減措置事業)社会福祉法人が利用者負担の1/4を軽減し、法人の軽減額の一部に対して、国・県・市が補助する。

【詳細事業内訳】

介護保険総務費(特別会計によらないもの) 13,154千円 介護保険特別会計繰出金 1,439,911千円 介護保険事業費補助金 800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,719	本庁窓口会計年度任用職員、介護保険事務4名				
03	職員手当等	2,779	会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	321	会計年度任用職員通勤費				
18	負担金補助及び交付金	3,135	松塩筑木曾老人福祉施設組合運営経費負担金、社会福祉法人等利用者負担減額助成				
27	繰出金	1,439,911	介護保険事業(給付費、地域支援事業費)市負担繰出金、保険料軽減繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	150
--------	-----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103190	在宅介護福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,420	0	0	0	0	9,420
前年度	17,369	0	0	0	0	17,369
増減額	△ 7,949	0	0	0	0	△ 7,949

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

成年後見制度の利用及び権利擁護を支援するセンターを設置することで、成年後見制度支援体制の構築を図り、高齢者の権利擁護を目的とします。

【効果】

判断力が低下し自己決定が困難な高齢者が成年後見制度を利用することにより高齢者の権利が守られ、安定した生活を送ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

成年後見制度の利用の推進に関する法律等による中核機関設置の運営等の業務を2市5村の委託により実施します。

【詳細事業内訳】

成年後見制度活用促進事業 9,420千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	9,420	成年後見支援センター委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	130
--------	-----

コード	10501100
課・係等	福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103040	障がい者支援センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	82,245	3,521	3,346	9,400	1,510	64,468
前年度	77,039	3,521	3,346	0	5,510	64,662
増減額	5,206	0	0	9,400	△ 4,000	△ 194

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	3,521	21	障害者就労支援センター指定管理者納付金	1,000				
16	地域福祉総合助成金	1,586	22	障がい者支援センター改修事業(特例債)	9,400					
16	地域生活支援事業補助金	1,760								
21	障害者活動支援センター指定管理者納付金	510								

【目的・効果】

【目的】

- ・障害者活動支援センター: 食事や入浴、排泄等の介護や日常生活上の支援、生産活動等の機会を提供します。
- ・就労継続支援B型事業所: 就労や生産活動の機会を提供すると共に、一般就労への移行に向けた必要な支援・指導等を行います。
- ・地域活動支援センター: 社会交流の促進や創作活動の場を提供することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図ります。

【効果】

- ・障がい者、障がい児のニーズに即した適切なサービスが提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内の7施設(障害者活動支援センター、豊科たんぼぼ、穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、堀金かえでの家、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)について、指定管理を委託します。
- ・地域活動支援センター4施設(穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)の指定管理料を支払います。
- ・大きな修繕については、指定管理の受託者と協議しながら修繕を行います。
- ・障害者活動支援センター長寿命化改修事業に伴う設計委託等業務を行います。

【詳細事業内訳】

障がい者支援センター運営事業 70,019千円 障がい者支援センター改修事業 12,226千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	400	施設修繕費				
12	委託料	81,845	指定管理委託料(穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)障害者活動支援センター長寿命化改修事業に伴う設計監理委託料ほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	障がい者支援センター改修事業	12	委託料	12,226
			老朽化が進む障害者活動支援センターの長寿命化改修事業を令和6年度に予定しているため、アスベスト調査業委託と大規模改修事業設計委託を行い、長寿命化改修事業を実施することにより、施設利用者の安全なサービスを受けられることとなります。			
					計	12,226
2						
					計	0

予算書ページ	130
--------	-----

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103050	障がい者支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,325,010	1,154,100	581,850	0	1	589,059
前年度	2,192,529	1,089,910	544,955	0	1	557,663
増減額	132,481	64,190	36,895	0	0	31,396

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自立支援給付費負担金	909,600	16	障害児入所給付費等負担金	112,500				
15	自立支援医療負担金	19,500	16	自立支援医療負担金	9,750					
15	障害児入所給付費等負担金	225,000	21	高額障害福祉サービス等給付費返還金	1					
16	自立支援給付費負担金	459,600					(地方消費税交付金)	(190,000)		

【目的・効果】

【目的】

・障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障がい者、障がい児が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。

【効果】

・障がい者、障がい児の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業内容】

- ・自立支援医療給付(更生・育成・療養介護)
- ・自立支援給付(障害福祉サービス等[介護給付費、訓練等給付費、障害者相談支援給付費、特定障害者特別給付費、やむを得ない事由による措置費]・補装具費・高額障害福祉サービス費)
- ・障害児通所給付費(児童発達支援、放課後等デイサービス費、保育所等訪問支援、訪問型児童発達支援、障害児相談支援給付費)
- ・支援区分認定等事務(認定調査員賃金、消耗品、医師意見書、認定調査委託料、支援区分認定審査会負担金)
- ・利用者の意向を踏まえ、総合的・継続的なサービスを提供しています。

【費用負担】

・給付基準額に対し、国:1/2、県:1/4、市:1/4

【詳細事業内訳】

自立支援給付事業 1,863,203千円 障害児通所支援給付事業 450,000千円 障害支援区分認定等事務 11,807千円

【一般財源増加理由】 障害福祉サービス等の利用者及び利用量の増加による費用の増加。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,228	障害認定区分認定調査員 報酬	13	使用料及び賃借料	951	障害福祉サービス請求内容チェックソフト借上料
03	職員手当等	836	パートタイム会計年度任用職員 諸手当	18	負担金補助及び交付金	4,557	支援区分認定調査審査会負担金
07	報償費	210	育成医療審査に係る医師謝礼	19	扶助費	2,308,200	自立支援医療給付費、自立支援給付費、障害児通所支援給付費
08	旅費	86	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
10	需用費	131	受給者証等発行事務用品				
11	役務費	5,340	国保連等審査支払手数料、認定調査医師意見書作成費用				
12	委託料	2,471	認定調査委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。障がい者の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。	19	扶助費	1,858,200
				11	役務費	3,711
				13	使用料及び賃借料	951
				07	報償費	210
					計	1,863,072
2	ソフト	障害児通所支援給付事業	児童福祉法に基づき、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。障がい児の療育及び家族支援に寄与しています。	19	扶助費	450,000
					計	450,000

予算書ページ	132
--------	-----

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103070	地域生活支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	65,061	18,615	9,338	0	0	37,108
前年度	72,680	20,098	10,079	0	0	42,503
増減額	△ 7,619	△ 1,483	△ 741	0	0	△ 5,395

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	18,615	16	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業補助金	30				
	16	地域生活支援事業補助金	9,308							

**【目的・効果】**  
**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・障がいの日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい者及び障がい児が個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう柔軟な事業を計画的に実施し、障がいの福祉の増進を図ります。  
**【効果】**  
 ・障がいの有無に関わらず、市民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことができる地域社会を実現します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【費用負担】**  
 国の定める基準額に対して、国:1/2, 県:1/4, 市:1/4  
**【主な事業内容】**  
 市町村必須事業として①理解促進研修・啓発事業②自発的活動支援事業③相談支援事業④成年後見制度利用支援事業⑤成年後見制度法人後見支援事業⑥意思疎通支援事業⑦日常生活用具給付事業⑧手話奉仕員養成研修事業⑨移動支援事業⑩地域活動支援センター機能強化事業の10事業。  
 他任意事業として、①訪問入浴サービス事業②日中一時支援事業③社会参加支援事業の3事業を実施します。

**【詳細事業内訳】**  
 地域生活支援事業 63,121千円 障がい者相談支援事業 1,940千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
07	報償費	925	理解促進研修事業講師謝礼、手話奉仕員養成講座講師謝礼			19	扶助費	26,057	成年後見制度利用扶助費、日常生活用具給付・住宅改修費		
08	旅費	30	障がい者相談支援事業研修等旅費								
10	需用費	296	手話奉仕員養成講座事務用品、相談支援事業事務用品								
11	役務費	3,211	手話通訳者等派遣事業筆耕翻訳速記料、障がい者相談支援事業電話料								
12	委託料	30,852	成年後見制度法人後見支援事業、地域生活支援拠点等整備事業、移動支援、日中一時支援、訪問入浴								
13	使用料及び賃借料	885	UDトークシステム使用料								
18	負担金補助及び交付金	2,805	遠隔手話通訳システム利用負担金、研修参加負担金、障がい者スポーツ大会負担金、自発的活動支援事業補助金、社会参加支援事業補助金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	地域生活支援事業	理解促進研修・啓発事業では市民向けの研修会の開催や障がい者週間の周知、広報誌等を活用した障がい理解の啓発に努め、共存社会の実現を推進します。自発的活動支援事業では市内の福祉団体への支援をとおしてピアサポート活動を推進します。	12	委託料	29,594	
				19	扶助費	26,057	
				11	役務費	2,815	
				18	負担金補助及び交付金 他	4,655	
					計	63,121	
2	ソフト	障がい者相談支援事業	市直営となった総合相談および基幹相談支援センターにおいて、障がい者等からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援等必要な支援を行い、総合的、専門的な相談支援を実施します。	12	委託料	1,258	
				11	役務費	396	
				18	負担金補助及び交付金	110	
				10	需用費 他	176	
					計	1,940	



予算書ページ	134
--------	-----

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103080	精神障がい者居宅生活支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,532	0	0	0	0	6,532
前年度	5,754	0	0	0	0	5,754
増減額	778	0	0	0	0	778

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・精神障害者が地域で安心して暮らせるよう地域の保健・医療・福祉関係者等による協議の場をととして課題を共有し、相談支援を含めた包括的な支援体制を整え、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。

【効果】

・精神障害者が地域社会の一員として安心して自分らしい生活を送ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・「精神障害者社会復帰施設等連絡会」を開催し課題の整理や支援者の資質向上のため学習会を実施し、包括的な支援体制を推進します。
- ・相談体制としては保健師等の専門職が初期相談に対応し適切な支援につなげます。
- ・「家族教室」等を開催し、精神障がい者を持つ家族同士が交流し、また障がいを持つ人への関わり方を学ぶことで家族を支援します。

【詳細事業内訳】

精神障がい者等相談支援事業 6,532千円

【一般財源増加理由】 会計年度職員の勤勉手当が令和6年度から新たに支給になるため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,534					
03	職員手当等	1,701					
07	報償費	96					
08	旅費	191					
18	負担金補助及び交付金	10					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	精神障がい者等相談支援事業	保健師等の専門職が家族も含めた精神障がい者の初期相談に対応し、必要な福祉サービスや関係機関と連携して早期に適切な支援につなげ、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。	01	報酬	4,534
				03	職員手当等	1,701
				08	旅費	191
				07	報償費他	106
					計	6,532
2						
					計	0

予算書ページ	134
--------	-----

コード	010501100
課・係等	福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103090	障がい者福祉総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	151,304	42,865	4,195	0	8,581	95,663
前年度	133,831	41,824	4,147	0	0	87,860
増減額	17,473	1,041	48	0	8,581	7,803

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別障害者手当負担金	42,865							
16	地域福祉総合助成金	3,332								
16	特別児童扶養手当事務委託金	863								
19	福祉基金繰入金	8,581								

【目的・効果】

【目的等】

障がいの有無に関わらず誰もが生きがいを持って生活できる社会の実現に向けて、利用者の個々の要望に対応した補助事業及び扶助を実施します。

【効果】

生きがいを持って充実した生活を送ることへの一助となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・障がい者福祉関係団体(市社会福祉協議会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、聴覚障害者協会、あったカフェ運営協議会ほか)へ補助金を交付します。
- ・児童発達支援事業所等へ補助金を交付します。
- ・障がい者を対象とした各種支援事業を実施します。  
(外出支援事業、透析患者通院支援、自動車改造助成、タイムケア事業、住宅等整備、軽度・中等度の難聴児対象の補聴器購入、介護用品購入助成ほか)
- ・障がい者や家族介護者への各種手当・見舞金を給付します。  
(特別障害者・障害児福祉手当、重度心身障害児・者福祉金、重度障害者家族介護慰労金ほか)

【詳細事業内訳】

児童発達支援等事業運営補助 10,388千円 身体障害者会館運営事業 578千円 身体障害者会館改修事業 8,581千円 特別児童扶養手当事務 934千円 地域福祉総合助成事業 7,816千円 障害者福祉団体活動補助 994千円 障害者社会参加促進事業補助 950千円 特別障害者・障害児福祉手当事業 57,155千円 在宅福祉給付事業 50,527千円 外出・通院支援事業 9,537千円 障がい福祉総務費 3,844千円

【一般財源増加理由】 各種支援事業の利用者・受給対象者の増による扶助費等の増額。児童発達支援等事業運営補助の増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,570	会計年度任用職員報酬(特別児童扶養手当事務、窓口事務者)	14	工事請負費	6,970	豊科身体障害者会館エアコン設置工事
03	職員手当等	696	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	18,115	児童発達支援等事業運営補助、障害者住宅等整備事業補助、通所通園補助、障害者福祉団体活動補助、障害者社会参加促進事業補助ほか
07	報償費	330	特別障害者手当審査謝礼、障害福祉運営委員会出席謝礼	19	扶助費	119,492	特定疾患見舞金、重度心身障害児・者福祉金、家族介護用品購入助成、重度障害者家族介護慰労金、外出支援タクシー券、透析患者通院支援ほか
08	旅費	192	会計年度職員通勤費				
10	需用費	703	特別児童扶養手当事務消耗品、各種助成券等印刷製本費ほか				
11	役務費	111	特別児童扶養手当通知等郵便料				
12	委託料	2,125	豊科身体障害者会館指定管理委託料、障がい者就労事業所事務事業委託料、豊科身体障害者会館エアコン設置工事設計監理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	児童発達支援等事業運営補助	児童発達支援事業所の事業開始当初の施設整備や必要な職員の人件費の補助、医療的ケアが必要な障がい児を受け入れる事業所へ看護師配置の補助を行い、児童発達支援が必要な児童への療育サービスの提供体制を拡充し、市内事業所の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	10,388
					計	10,388
2					計	0



# 保健医療部

予算書ページ	174
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104010	保健衛生総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	350,626	0	0	0	5,800	344,826
前年度	345,687	0	0	0	5,800	339,887
増減額	4,939	0	0	0	0	4,939

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	一体的実施事業委託金	5,800							

【目的・効果】

【目的】

- 休日、夜間の地域医療の体制を充実させます。
- 松本地域における出産子育て安心ネットワークを維持します。
- 災害時医療救護所等医療体制の整備を進めます。

【効果】

- 地域医療、救急医療の体制整備を進めることができます。
- 少子化対策の一環となります。
- 災害時医療体制の整備を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 在宅(休日)当番医制事業を安曇野市医師会へ委託します。
- 在宅(休日)歯科当番医制事業を安曇野市歯科医師会へ委託します。
- 病院群輪番制病院運営事業について、負担金を支払います。
- 松本地域出産子育て安心ネットワーク事業について、同協議会へ負担金を支払います。
- 災害時医療救護活動にかかわる事業を実施します。

【詳細事業内訳】

保健医療救護事業 1,361千円 保健衛生総務費 349,265千円

【一般財源増加倍】 医療救護所の備蓄品等の購入および医療救護活動マニュアル(第4版)の作成による増額

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	6,478	パートタイム会計年度任用職員報酬(4人分)	11	役務費	244	休日・夜間診療等医師賠償保険
02	給料	146,637	一般職	12	委託料	7,093	安定ヨウ素剤管理委託・在宅当番医委託
03	職員手当等	70,207	職員諸手当・会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	72,684	病院群輪番制負担金等・公的病院等運営助成補助金
04	共済費	45,740	職員共済組合				
07	報償費	98	新型インフルエンザ医療検討委員会・医療救護活動マニュアル検証委員会出席謝礼				
08	旅費	221	パートタイム会計年度任用職員通勤費(4人分)				
10	需用費	1,224	医療救護所備蓄品及び医療救護活動マニュアル印刷製本費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	174
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104015	予防総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	57,461	4,235	0	0	3,100	50,126
前年度	50,958	0	0	0	3,100	47,858
増減額	6,503	4,235	0	0	0	2,268

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル基盤改革支援補助金	4,235							
21	一体的実施事業委託金	3,000								
21	その他衛生費雑入(健康推進課)	100								

【目的・効果】

【目的】

- 健康づくり推進協議会(歯科口腔保健部会)等を開催し、所管計画の推進を図ります。
- 実務にあたる専門職員の雇用と職員の資質向上を図ります。
- 健康管理システムを活用し、効果的に保健事業を実施します。

【効果】

- 令和5年度に策定した「健康づくり計画(第3次)」に沿った保健事業を推進し、市民の健康寿命の延伸を目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 有識者会議(健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会)等を開催し、所管計画の進捗管理を行います。
- 必要な専門職員(会計年度任用職員)を雇用し、業務に応じた研修会等に参加します。
- 健康管理システムのリース及び保守・改修等の業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

予防総務費 57,461千円

【一般財源増加理由】 パートタイム会計年度任用職員報酬、手当等の増額、健康管理システム標準準拠システム移行に係る作業委託料4,235千円、電算システム改修業務委託料825千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	31,031	会計年度任用職員報酬(保健師・管理栄養士・歯科衛生士外)	18	負担金補助及び交付金	225	研修会・協議会等負担金
03	職員手当等	11,417	会計年度任用職員諸手当(期末、勤勉手当)				
07	報償費	154	有識者会議出席謝礼(健康づくり推進協議会、専門部会)				
08	旅費	1,219	専門職研修会旅費、会計年度職員費用弁償				
10	需用費	3,260	関係図書購入費、印刷製本費(健診こよみ、保健事業報告、健診申込票)				
12	委託料	8,287	健康管理システム保守、帳票代行印刷業務、システム標準化対応移行業務				
13	使用料及び賃借料	1,868	電算システムリース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	176
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104020	健康づくり事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,794	77	0	0	0	1,717
前年度	1,751	50	0	0	0	1,701
増減額	43	27	0	0	0	16

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	77							

【目的・効果】

【目的】

○地区組織等を活用し健康に関する啓発を行い、住民自らが健康づくりに取り組めるよう支援します。

【効果】

- 健康づくり推進員が地域の健康課題を理解し健康づくりに取り組むことができます。
- 地区活動等を通して各地区住民が健康づくりの学習機会を持つことができます。
- 住民自らが健康づくりに関心を持ち、生活改善等を実践することができます。
- 住民が自殺予防への関心を持ち、ゲートキーパーとしての役割を実践することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 健康づくり推進員が自ら学習をしながら地区活動等が実践できるよう支援します。
- 地区活動の実践に向けてわかりやすい学習項目の提示を行います。
- 自殺対策を支える人材を育成するため、ゲートキーパー研修会を開催します。

【詳細事業内訳】

健康づくり事業 1,794千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	1,737	講演会講師謝礼、健康づくり推進員地区活動講師謝礼、健康づくり推進員出席謝礼				
10	需用費	27	歯科指導出前講座材料費、自殺対策啓発用上質紙				
11	役務費	30	健康づくり推進員保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	176
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104025	穂高健康支援センター管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	43,398	0	0	0	954	42,444
前年度	23,226	0	0	0	1,525	21,701
増減額	20,172	0	0	0	△ 571	20,743

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(保健センター分)	4							
21	保健センター自販機電気料	20								
21	穂高健康支援センター外部団体光熱水費	930								

【目的・効果】

【目的】

- 市の保健事業を実施する基幹センターとしての機能を維持、管理します。
- 公用車を適正に管理し、訪問等を安全に行います。

【効果】

- 母子及び成人健診(検診)や健康相談等を通年実施する保健センターを安心して利用できることで市民の健康増進につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 施設の保守点検及び通常の管理業務を徹底し、不具合箇所等は速やかに対応します。
- 予定されている施設修繕、設備、外構改修工事を計画的に実施します。
- 公用車を買替(2台)含め、適正に管理します。

【詳細事業内訳】

穂高健康支援センター管理事業 43,398千円

【一般財源増加理由】 電話交換機老朽化に伴う工事、自家用電気工作物高圧機器改修工事、不陸改修に伴う外構工事(インターロッキング)

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	16,340	消耗品費(事務、施設管理費)燃料費、施設修繕費、光熱水費、公用車修繕	26	公課費	133	自動車重量税
11	役務費	2,287	電話料、車検点検整備手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	7,558	管理委託料(施設清掃業務)除雪業務、設計管理委託料(保健センター改修工事)				
13	使用料及び賃借料	1,700	コピー機借上、使用料				
14	工事請負費	10,939	内線電話機移設、電話交換機更新、自家用電気工作物高圧機器改修、外構改修工事費				
17	備品購入費	4,437	施設備品、公用車2台買替				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	178
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104027	穂高健康支援センター改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,919	0	0	4,600	0	319
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	4,919	0	0	4,600	0	319

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	穂高健康支援センター改修事業(特例債)	4,600							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○公共施設再配置計画及び公共施設長寿命化計画に基づき、R7年度の改修工事に向けて実施設計を行います。  
**【効果】**  
 ○施設の部分改修により市民の保健事業を実施する基幹センターとして機能維持を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○改修工事に向けてアスベスト調査、工事設計を実施します。

**【詳細事業内訳】**  
 穂高健康支援センター改修事業 4,919千円

【一般財源増加理由】 令和7年度に施設の改修工事実施のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	4,919	アスベスト調査、設計管理委託料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○ 穂高健康支援センター改修事業	公共施設再配置計画、公共施設長寿命化計画に基づき、令和6年度実施設計、令和7年度改修工事を実施します。建築20年目となる施設の部分改修(屋根防水塗装補修・軒天改修、照明のLED化、給湯設備更新)により、市民の保健事業を実施する基幹センターとして機能維持を図ります。	12	委託料	4,919
					計	4,919
2					計	0

予算書ページ	178
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104030	地域保健センター管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,123	0	0	0	12	3,111
前年度	4,034	0	0	0	0	4,034
増減額	△ 911	0	0	0	12	△ 923

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	保健センター使用料	12							

【目的・効果】

【目的】

○各地域保健センター(豊科・三郷・堀金・明科)で保健事業が円滑に行えるよう施設の維持、管理を行います。

【効果】

○各地域で保健事業を実施することで、市民の利便性を図り、健康増進を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 各施設及び設備の保守点検業務を実施し、不具合箇所は早期に対応します。
- 三郷保健センターはR6年度改修工事のため、7月より豊科保健センター等に事業を移管し実施します。

【詳細事業内訳】

地域保健センター管理費 3,123千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	638	施設管理用品、燃料費、施設修繕費				
11	役務費	427	電話料、クリーニング代				
12	委託料	1,824	管理委託料(警備、清掃、自動ドア保守点検業務)				
13	使用料及び賃借料	234	コピー機借上、使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	180
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104070	成人検診事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	85,095	159	0	0	5,275	79,661
前年度	85,433	150	0	0	5,455	79,828
増減額	△ 338	9	0	0	△ 180	△ 167

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	がん検診推進事業補助金	159							
19	国民健康保険特別会計繰入金	495								
21	成人検診徴収金	4,780								

【目的・効果】

【目的】

- がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に繋がります。
- 結核検診を実施し、結核の早期発見・早期治療に繋がります。

【効果】

- がんの早期発見・治療により、がん死亡率が低下します。
- 結核の早期発見・治療により、結核の蔓延が防止できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- がん検診(胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん)及び結核検診を実施します。
- 検診受診勧奨及び要精密検査未受診者への受診勧奨を実施します。
- がん検診の指針に沿った検診内容、受診者の利便性に配慮した検診体制の整備をします。

【詳細事業内訳】

成人検診事業 85,095千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	78	パートタイム会計年度任用職員(検診補助職員)報酬				
07	報償費	367	看護師等謝礼、検診体制検討会議出席謝礼				
08	旅費	25	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	783	医薬材料費、女性がん検診通知用紙・無料クーポン用紙、検診通知用封筒、受診勧奨ハガキ印刷				
11	役務費	137	女性がん検診無料クーポン郵送料、精密検査未受診者受診勧奨通知郵送料				
12	委託料	83,675	受診券作成・検診通知等封入業務委託、がん検診委託、結核検診委託				
18	負担金補助及び交付金	30	女性がん検診無料クーポン対象者の受診費用扶助(契約医療機関以外で受診した場合)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	180
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104075	健康増進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,317	329	4,084	0	5,188	8,716
前年度	17,706	137	4,420	0	7,094	6,055
増減額	611	192	△ 336	0	△ 1,906	2,661

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	医療施設運営費等補助金	329	21	健康診査徴収金	250				
16	保健事業補助金	4,084								
19	国民健康保険特別会計繰入金	946								
21	一体的実施事業委託金	3,992								

【目的・効果】

【目的】

○健康診査等を実施し、健診結果に基づく保健指導を行い、生活習慣病の発症予防、重症化予防に取り組み、健康増進を図ります。  
 ○高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、生涯を通じた重症化予防(フレイル・認知症・骨折予防等含む)で、健康寿命の延伸と社会保障費の安定を図ります。

【効果】

○一人ひとりの健診結果に基づく保健指導により、生活習慣病の発症リスクを確認し、個人にあった生活改善の方法を知ることができます。  
 ○生活改善により、生活習慣病の発症予防、重症化予防ができ、住み慣れた地域で自立した生活ができる期間が延伸し、住民の生活の質の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 生活習慣病の発症・重症化予防のため、個々の健診結果に基づいた保健指導を実施します。
- 健康増進法に基づく事業
  - 健康相談 健康教育 保健指導 訪問指導 健康増進法対象者(医療保険未加入者対象)健康診査 肝炎ウイルス検診 骨粗しょう症健診 成人歯科健診等を実施します。成人歯科健診においては、20歳、30歳を対象者に追加し実施します。
- 若年者健診を実施します。
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
  - ・健診データ、国保データベースシステムに基づき地域の健康課題の分析を行い、対象者把握、事業の企画調整を実施します。
  - ・高齢者への個別保健指導(生活習慣病等の重症化予防、低栄養防止等)を実施します。
  - ・通いの場等での健康教育・相談、関係機関との連携強化を図ります。

【詳細事業内訳】

健康増進事業 18,317千円

【一般財源増加理由】 骨粗しょう症健診日数の増加、成人歯科健診受診対象者の拡大に伴い、医務委託料、報酬、報償費等の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	58	健診事務補助会計年度任用職員分報酬				
07	報償費	4,636	保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、運動指導士、歯科医師等謝礼				
08	旅費	6	健診事務補助会計年度任用職員分通勤費				
10	需用費	1,169	保健指導用消耗品、健診帳票・通知用封筒等印刷製本費				
11	役務費	1,379	健診受診勧奨及び健診結果通知、一体的実施事業参加勧奨通知運搬費				
12	委託料	10,613	健診等通知作成及び封入、健診結果データ管理料、保健事業等分析事業委託料、各種健診医務委託				
13	使用料及び賃借料	456	一体的実施事業軽自動車借上料、保健指導用教材ソフト(iPad付)使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	182
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104078	がん患者アピアランスケア支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	600	0	0	600
前年度	1,920	0	960	0	0	960
増減額	△ 720	0	△ 360	0	0	△ 360

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	がん患者へのアピアランスケア助成事業補助金	600							

【目的・効果】

【目的】

○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補整具の購入費用を助成します。

【効果】

○がん治療に伴う外見の変化に起因する心理的苦痛が緩和されるとともに、がん患者の社会参加が促進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補整具の購入費用の助成申請を受け、申請内容を審査し、購入費用を助成します(上限額あり)。

【詳細事業内訳】

がん患者アピアランスケア支援事業 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	補整具の購入費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	182
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104080	骨髄バンクドナー助成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	300	0	150	0	0	150
前年度	300	0	150	0	0	150
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	骨髄バンクドナー助成事業県補助金	150							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・骨髄ドナーの負担を軽減し、必要とする方が骨髄等の移植を受けられるようにします。  
**【効果】**  
 ・骨髄ドナー登録者の増加及び骨髄ドナーが提供しやすい環境が整います。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【対象者】**  
 ○市内に住所があって、骨髄バンク事業において骨髄等の提供を完了したドナー  
 ○ドナーが勤務している事業所  
**【助成方法】**  
 ○ドナーに対する助成:入院・通院・面談1日あたり2万円(10日間を上限)  
 ○ドナーが勤務する事業所に対する助成:入院・通院・面談1日あたり1万円(10日間を上限)

**【詳細事業内訳】**  
 骨髄バンクドナー助成事業 300千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	300	骨髄バンクドナー助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	184
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	予防費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104060	予防接種事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	459,025	5,849	887	0	72,000	380,289
前年度	340,315	6,059	182	0	50,000	284,074
増減額	118,710	△ 210	705	0	22,000	96,215

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	感染症予防事業費等国庫負担(補助)金	5,849	19	ふるさと寄附基金繰入金	72,000				
16	造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業県補助金	182								
16	予防接種事故対策事業補助金	35								
16	予防接種事故対策事業負担金	670								

【目的・効果】

【目的】

○予防接種は、多くの人を感染症から守ることを目的としています。

【効果】

○予防接種の実施により、対象疾病の感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延防止につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行います。
- 近年変更が相次ぐ予防接種が混乱なく実施できるよう、対象者や医療機関への周知を行います。
- 個別予防接種として、医療機関との委託契約を締結し実施します。
  - A類(個人負担なし):二種混合(DT)、麻しん風しん(MR)、日本脳炎、BCG、Hib、小児用肺炎球菌、4種混合、水痘、子宮頸がん、B型肝炎、ロタウイルス
  - B類(個人負担あり):高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、新型コロナウイルス
- 風しんの追加的対策として2019年から2021年度の3か年計画で実施したが、国より2022年度から2024年度3か年再延長となり令和6年度が最終年度となります。抗体検査の未実施者に対して、抗体検査・予防接種(定期接種)のクーポン券は再発行を実施します。検査の実施および抗体の低い対象者へ予防接種の接種勧奨を行います。
- (任意予防接種)小児・妊婦へのインフルエンザワクチン接種、また、令和6年度より新たにおたふくかぜ、帯状疱疹ワクチン接種に対して費用の支援を実施します。

【詳細事業内訳】

予防接種事業 427,511千円 任意予防接種支援事業 31,514千円

【一般財源増加理由】 令和6年度より新型コロナウイルス定期接種化に伴い、予診票等印刷業務委託・システム改修等の増額。また、任意予防接種支援事業において、おたふくかぜおよび帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成を開始するため増額。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	588	予防接種封入作業等会計年度任用職員報酬	19	扶助費	8,867	市外・県外での予防接種費用扶助
08	旅費	31	予防接種従事者研修会、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	3,456	予防接種予診票、通知用封筒 外				
11	役務費	2,897	国保連合会・安曇野市医師会手数料				
12	委託料	442,446	予防接種医務委託料				
13	使用料及び賃借料	333	予防接種予診票紙折り機・断裁機リース料				
18	負担金補助及び交付金	407	造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	任意予防接種支援事業	定期予防接種以外の小児・妊婦インフルエンザ、また、令和6年度より新たにおたふくかぜ・帯状疱疹ワクチン接種について、予防接種費用の支援を行い、感染予防・発症予防・重症化予防および感染症のまん延防止につなげます。	12	委託料	28,201
				11	役務費	2,305
				19	扶助費	650
				10	需用費	236
					計	31,392
2					計	0

予算書ページ	186
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104090	母子保健事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,246	1,755	0	0	0	13,491
前年度	14,916	709	0	0	0	14,207
増減額	330	1,046	0	0	0	△ 716

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	医療施設運営費等補助金	1,641							
15	母子保健衛生費国庫補助金	114								

【目的・効果】

【目的】

すべての子どもの健やかな成長・発達と、保護者が子育てに不安や悩みを感じた時に対処できる力の習得を目指します。また、健診等を通じて病気や障がい等を早期に発見し個別の状況に応じた支援等に繋がります。

【効果】

- 乳幼児期における病気や障がい等を早期発見することで、早期に医療や福祉サービス等の必要な支援に繋がります。
- 保護者が健康的な生活習慣に必要な知識を獲得することで、将来にわたった生活習慣病予防等に繋がります。
- 保護者が子どもの月齢に応じた発育発達や、栄養、歯科口腔保健等を理解することで、安心して育児ができるようになります。
- 育児の不安や困り感を軽減することで、虐待等の予防に繋がります。また、各事業や相談支援を通じて虐待の早期発見が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 支援を必要とする妊婦が増加しているため、母子・子育て相談窓口と連携し妊娠期から相談・訪問等を行い、切れ目ない妊産婦・乳幼児への支援を行います。
- 乳幼児健診や相談、教室等を実施し、発育・発達や生活リズム、栄養や歯科口腔等に対する保健指導を行います。
- 子どもや保護者に対し、必要に応じて個別相談や訪問、専門医による診察、発達を促すための教室等に繋げ、個別の状況に応じた支援を行います。
- 保護者の社会的問題や心の問題、虐待等については、関係機関と連携し対応します。
- こども園や小中学校において、フッ化物洗口を実施します。
- 医療機関において妊婦歯科健診を実施します。

【詳細事業内訳】

母子保健事業 15,246千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	10,588	医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等の専門職労務謝礼				
10	需用費	2,828	乳幼児健診等必要物品・医薬材料費購入、健診帳票・通知用封筒印刷等				
12	委託料	1,830	フッ化ナトリウム水溶液配達業務・フッ化物洗口薬剤師・妊婦歯科健診の委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



予算書ページ	186
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104130	未熟児養育医療事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,005	2,501	1,250	0	1,000	1,254
前年度	6,034	2,515	1,257	0	1,000	1,262
増減額	△ 29	△ 14	△ 7	0	0	△ 8

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	養育医療国庫補助金(前年度精算分)	1							
15	養育医療国庫補助金	2,500								
16	養育医療県補助金	1,250								
21	未熟児養育医療費徴収金	1,000								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○未熟児の養育に係る医療費を市が負担します。  
**【効果】**  
 ○未熟児の養育のために保護者の経済的負担を軽減します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○おおむね出生児体重が2000g以下で、医師が入院による養育が必要であると認めた乳児の医療費の負担を行い、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 未熟児養育医療事業 6,005千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	5	事務手数料				
19	扶助費	6,000	未熟児養育医療給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	186
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104131	母子・子育て支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	168,580	53,121	11,715	0	80,000	23,744
前年度	170,140	55,331	12,144	0	80,000	22,665
増減額	△ 1,560	△ 2,210	△ 429	0	0	1,079

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15		子ども子育て支援交付金	2,570	16	出産・子育て応援交付金事業 県補助金	11,073			
15		母子保健衛生費国庫補助金	8,405	19	ふるさと寄附基金繰入金	80,000				
15		出産・子育て応援交付金事業 国庫補助金	42,146							
16		子ども子育て支援交付金	642							

【目的・効果】

【目的】

- 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない相談支援と経済的支援を一体的に行うことにより、安心して妊娠、出産、子育てができるようにします。
- 医療機関で妊娠期から乳児期において妊婦・乳児一般健康診査、産婦健康診査により母児ともに継続した健康管理を行います。

【効果】

- 妊娠の早期から子育て期にわたり相談支援を受けることと、応援給付金による経済的支援により、安心して妊娠、出産、子育てを行うことができます。
- 妊娠期から乳児期の疾病等を早期発見し、早期治療につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 相談窓口の専任の相談員として、保健師(会計年度任用職員)を1名配置。妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ、必要に応じて地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整を行います。(母子・子育て相談窓口)
- 母体の健康管理や子どもが健やかに成長できるように、健診、検査費用の助成を行います。新たに低所得の妊婦を対象に産科への初回受診料の助成を行います。
- 助産師や保健師が、妊娠中・出産後に面談や家庭訪問等を行い、妊娠期から子育て期までの伴走型相談支援を実施します。また面談実施後に、経済的支援として出産子育て応援給付金を給付します。
- 出産後の育児不安等により産後の支援を希望する産婦に産後ケア事業を実施します。新たに産後ケアの利用料の減免を行い経済的支援をします。

【詳細事業内訳】

母子・子育て支援事業 104,242千円 出産・子育て応援給付金事業 64,338千円

【一般財源増加倍理由】 特定財源の補助率の変更、産後ケア事業における利用件数の増加見込み及び利用料の減免の拡大による委託料の増加。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,818	会計年度任用職員報酬費(母子・子育て相談窓口保健師)	18	負担金補助及び交付金	5,692	県外妊婦一般健康診査・産婦健康診査の助成、新生児聴覚検査費の助成等
03	職員手当等	1,014	会計年度任用職員諸手当	19	扶助費	60,000	応援給付金
07	報償費	2,074	母乳・育児相談保健師等労務謝礼・打合せ会議費				
08	旅費	24	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,218	母子手帳等事務用品、妊婦・乳児一般健康診査受診券印刷、応援給付金面談消耗品、応援給付金通知印刷等				
11	役務費	659	出産・子育て応援給付金通知・アンケート郵送費、妊婦・乳児一般健康診査事務手数料				
12	委託料	95,081	妊婦・新生児一般健康診査、伴走型支援面談、産後ケア事業等委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 産後ケア事業利用料減免	産後ケア事業の利用料に対して1回2,500円を5回まで減免することにより、利用者の経済的負担の軽減を図り、安心して産後の子育てができるように支援をします。	12	委託料	1,375
					計	1,375
2	ソフト	○ 産科初回受診料助成	低所得の妊婦を対象に産科への初回受診料を上限10,000円まで助成することにより、利用者の経済的負担の軽減を図り、継続的な支援につなげます。	18	負担金補助及び交付金	200
					計	200

予算書ページ	188
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104133	不妊・不育症治療費助成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,600	0	0	0	20,000	5,600
前年度	25,600	0	0	0	20,000	5,600
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の一部を補助することにより、経済的負担軽減と少子化対策を行います。  
**【効果】**  
 ○経済的負担軽減と少子化対策につながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、自己負担分治療費の3分の2で上限30万円の助成を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 不妊・不育症治療費助成事業 25,600千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	25,600	不妊・不育症治療助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	198
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	08	診療所費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104200	夜間急病センター運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,368	0	1,449	0	10,176	12,743
前年度	22,943	0	1,502	0	7,010	14,431
増減額	1,425	0	△ 53	0	3,166	△ 1,688

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	夜間急病センター診療手数料	10,150							
14	夜間急病センターその他手数料	26								
16	小児初期救急医療体制整備補助金	1,449								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○地域医療体制充実のために、夜間における1次医療体制を担います。  
**【効果】**  
 ○夜間の急病患者や家族の安心と2次救急医療の負担軽減ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○安曇野市医師会館内にセンターを設置。安曇野市医師会医師により夜間の診療を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 夜間急病センター運営事業 24,368千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	18,005	医師・看護師・事務員報酬				
07	報償費	63	安曇野市夜間急病センター運営委員出席謝礼				
08	旅費	241	看護師・事務員通勤費				
10	需用費	2,792	事務用品・医薬材料費等				
11	役務費	524	通信費・クリーニング代				
12	委託料	987	医療事務・医療廃棄物処理等				
13	使用料及び賃借料	1,756	医師会館等借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	140
--------	-----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0103120	国保会計繰出金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	593,359	84,767	260,428	0	0	248,164
前年度	609,076	88,360	272,726	0	0	247,990
増減額	△ 15,717	△ 3,593	△ 12,298	0	0	174

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保険基盤安定負担金	84,767							
16	保険基盤安定負担金	260,428								
								(地方消費税交付金)	(82,000)	

- 【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業を実施するにあたり、法令等で定められた額を国保特別会計に繰り出します。  
**【効果】**  
 ・国民健康保険事業で必要とする費用を繰り出すことにより、国保加入者の負担を軽減できます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・国民健康保険事業実施による経費についての繰出しを随時行います。

**【詳細事業内訳】**  
 国保会計繰出金 593,359千円

【一般財源増加理由】 一般管理費分の増加です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
27	繰出金	593,359	国保特別会計への繰出金(内訳:保険基盤安定事業、産前産後税免除分、出産育児一時金、財政安定化支援事業、事務費、保健事業費、特定健診分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	150
--------	-----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	健康づくりの推進
	事業	0103200	後期高齢者医療事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,567,196	0	239,748	0	26,690	1,300,758
前年度	1,482,618	0	210,701	0	7,200	1,264,717
増減額	84,578	0	29,047	0	19,490	36,041

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	239,748							
21	後期高齢者健康診査事業補助金	26,690								
								(地方消費税交付金)	(300,000)	

【目的・効果】

【目的】

- ・後期高齢者医療保健事業実施計画に基づき、被保険者に健康診査等事業を行い、保健指導を必要とする者を抽出します。
- ・後期高齢者医療保険を運営している長野県後期高齢者医療広域連合へ法令に基づく市負担金を支払います。また、後期高齢者医療特別会計への繰出しを行います。

【効果】

- ・健康診査等事業と保健指導により、身体機能の保持や生活習慣病等の重症化予防が図られ、介護予防および健康寿命の延伸に繋がります。
- ・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も安定的に維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内契約医療機関において健康診査を実施します。
- ・人間ドック等受診者に対し、助成金を交付します。
- ・医療給付費負担金は、長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支出をします。
- ・繰出金 ①保険基盤安定繰出金 ②事務費繰出金 を繰出計画に基づき後期高齢者医療保険特別会計へ繰出します。
- ・被保険者数等の増加により、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金等が増加したためです。

【詳細事業内訳】

後期高齢者医療事業 1,511,218千円 後期高齢者健康診査事業 55,978千円

【一般財源増加理由】 被保険者数の増加等により後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金等が増加しました。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	23	人間ドック等受診券用紙				
12	委託料	54,805	個別健診通知作成・健診データ管理等事務委託、個別健診・人間ドック医務委託				
18	負担金補助及び交付金	1,143,101	後期高齢者医療広域連合医療給付費負担金				
27	繰出金	369,267	後期高齢者医療保険基盤安定繰出金、広域連合事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	152
--------	-----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	国民年金事務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0103210	国民年金事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	66,266	19,427	0	0	0	46,839
前年度	72,096	19,427	0	0	0	52,669
増減額	△ 5,830	0	0	0	0	△ 5,830

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国民年金事務委託金	19,427							

【目的・効果】

【目的】

・地方自治法および国民年金法に基づく法定受託事務について、関係機関と連携して実施します。

【効果】

・住民に身近な行政窓口において申請受付や相談等を行うことで、国民年金被保険者の利便性が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国民年金資格(取得・喪失等)変更の届出を受理します。
- ・免除・納付猶予等の制度案内および届出を受理します。
- ・給付請求および未支給年金請求の届出を受理します。
- ・口座振替の推進等制度に関する広報、各種相談に対応します。
- ・受付した届出書等を日本年金機構へ提出し、問い合わせに対応します。

【詳細事業内訳】

国民年金事務費 66,266千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
02	給料	37,894	一般職員給料				
03	職員手当等	16,858	一般職員手当				
04	共済費	11,435	職員共済組合納付金				
10	需用費	6	異動データ送付用事務用品				
12	委託料	73	コピー機保守料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 農林部



予算書ページ	212
--------	-----

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106030	農業総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	153,168	0	2,208	0	0	150,960
前年度	147,261	0	2,000	0	0	145,261
増減額	5,907	0	208	0	0	5,699

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	元気づくり支援金	2,208							

【目的・効果】

【目的】

- ・農政課に所属する職員の人件費と事務的経費を計上しています。
- ・第3次農業農村振興基本計画の施策展開により、田園風景と共生する農と暮らしを次世代へつなげていきます。

【効果】

- ・市民や多様な人が関わることで、安曇野らしい田園風景を守り育て、農業の振興を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業振興事業の事務的経費(人件費、報償費、需用費、公用車管理経費など)です。
- ・当市の農業政策ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画に設定した重点プロジェクトとして、販路拡大、地産地消、関係人口拡大事業を実施します。

【詳細事業内訳】

農業総務費 143,909千円 農業・農村計画事業 9,259千円

【一般財源増加理由】 一般職員の給料、旅費、安曇野フルコースパンフレットの印刷製本費等の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
02	給料	77,579	一般職(22名)	12	委託料	5,408	農業農村振興計画重点プロジェクト推進業務・バス運転代行業務
03	職員手当等	38,575	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	79	農業農村振興計画重点プロジェクト社会実装に向けた出展料・駐車場使用料
04	共済費	24,533	職員共済組合納付金	26	公課費	18	公用車車検重量税
07	報償費	505	農業農村振興計画推進委員会出席謝礼・視察土産				
08	旅費	2,170	農業農村振興計画推進委員会出席費用弁償・重点プロジェクト				
10	需用費	4,165	事務消耗品・事業食材費・参考図書・会議賄・公用車(消耗品・燃料・修繕)				
11	役務費	136	公用車車検費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業・農村計画事業	新たな販路拡大と地産地消の推進を目指す重点プロジェクトに取り組むことで、農業所得の向上を目指します。	12	委託料	5,335
				10	需用費	3,345
				07	報償費	474
				13	使用料及び賃借料他	105
					計	9,259
2						
					計	0

予算書ページ	214
--------	-----

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106040	農業振興地域整備促進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	528	0	0	0	7	521
前年度	528	0	0	0	7	521
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	農振関係証明手数料	7							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・農業振興地域の整備に関する法律(農振法)及び市農業振興地域整備計画に基づく計画変更を行うものです。  
**【効果】**  
 ・適正に計画変更することで優良農地を保全することができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・農振法に基づく農振整備計画の変更手続き(年2回)を行います。  
 ・市農業振興地域整備促進協議会を開催、運営します。

**【詳細事業内訳】**  
 農業振興地域整備促進事業 528千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	476	農業振興地域整備促進協議会委員報酬(34名)				
10	需用費	52	事務消耗品・会議費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	216
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106060	農業生産振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,824	0	2,424	0	0	7,400
前年度	7,565	0	2,405	0	0	5,160
増減額	2,259	0	19	0	0	2,240

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	環境保全型農業直接交付金		2,424						

【目的・効果】

【目的】

・市農業再生協議会に交付金を交付し、農業農村振興に向けた新技術などの検証事業を、JA等の農業関係者と協力しながら実施します。検証結果は、年度末に事業実績報告書を作成するなど、生産者に向けて情報を提供します。  
 ・環境にやさしい農業技術方法を発信します。

【効果】

・農業技術の課題克服やコスト低減、環境に配慮した農業技術方法を発信することで、農家所得の向上や環境に配慮した農業を実践します。  
 ・担い手への集約やコスト低減技術の導入等により生産コストを低減する。また、品質向上や高付加価値化等により販売額の向上を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市農業再生協議会(農家・市・JA・県農業農村支援センター・NOSAI・市農業委員会で組織)では、農業技術向上検証事業等により所得の向上や農業農村振興につながる取り組みを実施します。  
 ・環境保全型農業の推進では、国の事業を活用し、有機農業及び緑肥使用等による化学肥料・化学合成農薬使用を低減する営農活動に対し、市からも対象農家へ補助金を交付し支援を図ります。  
 ・生産コスト削減や高収益な作付け体系への転換を図る取り組みを行う農業者等の発掘を行い支援を図ります。

【詳細事業内訳】

農業生産振興事業(市再生協事業) 5,941千円 環境保全型農業推進支援事業 3,234千円 農業生産振興総務費 649千円

【一般財源増加理由】 市農業再生協議会の新規検証事業、環境保全型農業の取り組み面積の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	570	CSF対策等消耗品、防除等啓発チラシ印刷費				
11	役務費	39	二オイセンサー定期点検料				
18	負担金補助及び交付金	9,215	農業再生協議会負担金、環境保全型農業直接支払交付金、畜産環境技術研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	農業生産振興事業(市再生協事業)	米穀類生産振興事業1,131千円、果樹生産振興事業75千円、そ菜生産振興事業517千円、花卉生産振興事業163千円、畜産振興事業2,127千円	18	負担金補助及び交付金	5,941	
					計	5,941	
2	ソフト	環境保全型農業推進支援事業	農業のもつ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な営農活動を支援します。	18	負担金補助及び交付金	3,234	
					計	3,234	

予算書ページ	216
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106070	水田農業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,683	0	16,683	0	0	0
前年度	19,903	0	19,903	0	0	0
増減額	△ 3,220	0	△ 3,220	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経営所得安定対策等推進事業費補助金	16,683							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金事業を円滑に推進します。  
**【効果】**  
 ・需要に見合った米の適正生産及び経営所得安定対策等推進事業の円滑化を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【主な事業】**  
 ・経営所得安定対策等推進事業の事務費等として、県交付金は全額市農業再生協議会へ交付します。

**【詳細事業内訳】**  
 経営所得安定対策等推進事業 16,683千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	16,683	経営所得安定対策等推進事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施している経営所得安定対策等推進事業を推進することにより、農業経営の安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	16,683	
					計	16,683	
2					計	0	

予算書ページ	216
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106080	畑作園芸振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	76,999	0	225	0	50,000	26,774
前年度	74,609	0	0	0	50,000	24,609
増減額	2,390	0	225	0	0	2,165

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農作物等災害緊急対策事業補助金	225							
19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・転作作物の推進に併せ、市の地味・気候に適し、作業効率、採算面を考慮した作物の産地化を目指し生産振興を図ります。
- ・果樹生産では、共済加入農家及び収入保険加入農家掛金の1/3を支援し、共済制度・収入保険加入促進を図ります。
- ・そ菜価格安定共助制度(各JA策定)への負担金により、農家が安心してそ菜を生産できる環境を整えます。
- ・市の主要農産物である果樹の新植と、土地利用型作物で米に代わる作物として生産を振興する玉ねぎについて、助成を行い面積拡大を図ります。

【効果】

- ・市の主要農産物であるりんごを中心とした果樹の生産拡大や、気象災害等への備えとして共済及び収入保険加入を推進することで、農家の経営安定につながります。
- ・機械化一貫体系で栽培可能な玉ねぎを振興することで、労力の軽減と農家所得の向上につながります。
- ・国が食料・農業・農村基本計画において位置付けている飼料用米等の生産拡大を図り、水田のフル活用につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

- ・経営所得安定対策の実績を基に、3品目に対して補助金(15,000円/10a)を交付します。併せて、生産面積の拡大を促すため20a以上の作付者に対し3,000円～9,000円/10aの傾斜加算を行います。
- ・新植による果樹の栽培面積拡大に際し、果樹棚及び苗代の1/3補助及び、未収益期間の支援として年50,000円/10aを4年間補助します。
- ・気象災害等への備えとして収入保険掛金の1/3補助(上限50,000円)、果樹共済掛金1/3を補助し、農家の経営安定を図ります。
- ・機械化一貫体系による玉ねぎ栽培の拡大を図るため、機械化用苗代の1/3、作業機械の購入費の1/3を補助します。

【詳細事業内訳】

市農業振興作物等推進事業 66,386千円 果樹生産農家支援事業 10,613千円

【一般財源増加理由】		学校給食への有機米等の提供回数、果樹新植支援事業の取り組み対象者の増							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
12	委託料	513	緑の食料システム戦略(学校給食への有機米等提供)						
18	負担金補助及び交付金	76,486	そ菜価格安定共助会負担金、農業振興作物等推進事業(担い手支援対策事業、生産振興作物支援事業、玉ねぎ機械化体系支援、収入保険加入促進対策)、果樹共済補助、果樹新植支援、農作物等災害経営支援利子助成						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市農業振興作物等推進事業	玉ねぎ等の市重点作物及び麦・大豆・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、産地化に向けた取組を推進します。	18	負担金補助及び交付金	65,873
				12	委託料	513
					計	66,386
2	ソフト	果樹生産農家支援事業	果樹栽培面積の拡大と産地を維持するため、果樹共済や果樹棚新設等への助成を行い、生産者の経営安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	10,613
					計	10,613

予算書ページ	216
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106100	消費拡大対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,038	4,400	4,024	0	0	16,614
前年度	26,265	4,250	3,000	0	0	19,015
増減額	△ 1,227	150	1,024	0	0	△ 2,401

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジ田交付金(地方創生推進タイプ)	4,400							
16	元気づくり支援金	4,024								

【目的・効果】

【目的】

・消費者に向けたPR販売・情報発信を通じ、安曇野産農産物の販売促進を図ります。

【効果】

・安曇野産農産物の消費拡大に伴う、地域農業振興の活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国内での販売促進のため、あずさマルシェや友好都市イベントへの出展、友好都市のアンテナショップや民間イベント施設の活用を通じたPR販売を実施します。新たに上高地あずさ珈琲と連携したイベントを実施し、関西圏での販路拡大を目指します。
- ・各種PRイベントで安曇野市産農産物および地域の魅力を発信し、AZUMINOブランドの構築を図ります。
- ・農産物の売り上げ向上のため、安曇野市農産物等販路拡大推進補助金を活用した県外マルシェおよび通販サイトへの出店を支援します。
- ・海外で開催される物産イベントへの参加や現地小売店と連携したフェアの開催を通じ、農産物PRと販路拡大を目指します。
- ・海外物産展等出店補助事業を新設し、海外での販路開拓を目指す農業者等の支援を行います。

【詳細事業内訳】

農産物等販路拡大事業 25,038千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	72	友好都市交流事業土産				
10	需用費	18	イベント消耗品				
12	委託料	19,999	産直センター業務委託、あずさマルシェ業務委託、上高地あずさ珈琲連携イベント業務委託、海外販路拡大業務委託				
13	使用料及び賃借料	265	あずさ借上げ、駐車場使用料、イベントテント使用料、ほりにしライセンス使用料				
18	負担金補助及び交付金	4,684	マルシェ等出店補助金、農業再生協議会交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農産物等販路拡大事業	県外マルシェの開催、海外でのPRイベント等の実施を通して安曇野市産農産物等のPRと消費拡大に向けた取組みを推進します。食の感謝祭への参加等を通して地元産農産物PRとともに地産地消の推進を図ります。県外マルシェや通販サイトへの出店補助をすることで生産者の販路拡大を推進します。	12	委託料	19,999
				18	負担金補助及び交付金	4,684
				13	使用料及び賃借料	265
				07	報償費他	90
					計	25,038
2						
					計	0

予算書ページ	218
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106110	直売加工施設運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	26,810	0	0	0	7,827	18,983
前年度	31,532	0	0	0	7,176	24,356
増減額	△ 4,722	0	0	0	651	△ 5,373

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金産地形成促進施設基金 利子	12	21	三郷産地形成促進施設利用 料	890				
19	堀金産地形成促進施設基金 繰入金	2,465	21	豊科南部地区産地形成施設 使用料	180					
21	堀金産地形成施設利用料	2,340	21	穂高農業活性化施設利用料	1,400					
21	三郷畜産活性化施設利用料	210	21	明科農産物加工交流施設利 用料	330					

【目的・効果】

【目的】

・市内の直売加工施設に係る指定管理委託を行い、計画的な施設の維持管理・改修を行うことにより、地域活性化の拠点とします。

【効果】

・市内の直売加工施設の利用率が向上し、地域交流並びに地産地消の推進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内各直売加工施設の指定管理委託、借地料支払い。
- ・計画的な施設修繕及び備品購入
  - 豊科農産物加工交流センター:加工室排水溝および水道管修繕
  - こねこねハウス:不凍栓取り替え
  - 三郷サラダ市:屋根塗装
  - 堀金物産センター:床修繕
  - Vif穂高:冷凍冷蔵庫購入
  - あづみ野ミルク:冷凍冷蔵庫購入、エアコン取替
  - えべや:麹発酵機購入

【詳細事業内訳】

農産物直売所・加工所等運営事業 26,810千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	6,122	床修繕(堀金物産センター)、屋根塗装(三郷サラダ市)、不凍栓取替え(こねこねハウス)、排水溝および水道管修繕(豊科農産物加工交流センター)				
12	委託料	11,436	指定管理料、消防設備点検委託料				
13	使用料及び賃借料	5,101	借地料				
17	備品購入費	1,798	冷凍冷蔵庫(Vif穂高、あづみ野ミルク)、エアコン(あづみ野ミルク)、麹発酵機(えべや)				
24	積立金	2,353	基金積立金(堀金物産センター)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農産物直売所・加工所等運営事業	直売加工施設の指定管理委託、施設修繕、物品修繕、備品購入を実施します。地域活性化の拠点として利用される施設の整備を行い、地域農業の振興・地産地消の推進を図ります。	12	委託料	11,436
				10	需用費	6,122
				13	使用料及び賃借料	5,101
				24	積立金他	4,151
					計	26,810
2						
					計	0

予算書ページ	220
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106115	市民農園事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	468	0	0	0	358	110
前年度	430	0	0	0	358	72
増減額	38	0	0	0	0	38

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市民農園利用料	358							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 非農業者が市民農園を利用することにより、農業への関心を高めると共に、生きがいづくりとして農業に親しむことができます。  
**【効果】**  
 市民の農のある暮らし及び農村での交流を促進させます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 市民農園(市内9か所)の管理、運営をします。  
 その他、JAあづみ所有の市民農園を含めた農園の利用促進のための情報発信をします。

**【詳細事業内訳】**  
 市民農園事業 468千円

【一般財源増加倍理由】 市民農園の除草作業の一部業務委託化、土地改良区の負担金の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	45	市民農園管理用消耗品、管理用草刈機燃料				
12	委託料	36	除草作業業務委託				
13	使用料及び賃借料	382	農地借地料				
18	負担金補助及び交付金	5	土地改良区負担金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市民農園事業	市民農園を適正に管理運営することにより、市民の農ある暮らし及び農村での交流を促進させます。	13	使用料及び賃借料	382
				10	需用費	45
				12	委託料	36
				18	負担金補助及び交付金	5
					計	468
2						
					計	0



予算書ページ	220
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106120	農村都市交流促進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,710	0	0	0	100	10,610
前年度	8,857	0	0	0	30	8,827
増減額	1,853	0	0	0	70	1,783

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	小倉多目的研修集会施設使用料	100							

【目的・効果】

【目的】

- ・農村都市交流(農家民宿事業)を推進することにより、市民や観光客が農のある暮らしを享受するとともに農村での交流促進を図ります。
- ・農村都市交流施設で市民や農家が集い交流が促進され、地域コミュニティが醸成されます。

【効果】

- ・都市部からの中高生を受け入れることで、農村都市交流が生まれ、併せて安曇野の魅力を発信することができます。
- ・効果的で適正な施設管理を行うことで、都市農村交流、地域住民の交流を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農家民宿連絡協議会と民間事業者が連携した事業にするための連絡調整
- ・新規受入農家を確保するため、農家民宿開業に係る費用の補助
- ・三郷やすらぎ空間施設の管理(H18建築、木造平屋建、指定管理者:(株)かまくらや)
- ・小倉多目的研修集会施設の管理(S57建築、鉄骨2階建、市直営管理)  
施設修繕:多目的ホールの排煙窓およびカーテン、外灯

【詳細事業内訳】

三郷やすらぎ空間運営事業 4,271千円 小倉多目的研修施設管理事業 3,735千円 農家民宿推進事業 2,704千円

【一般財源増加倍理由】 小倉多目的研修集会施設の多目的ホール等の施設修繕費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	70	農家民宿講演会講師謝礼	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
08	旅費	16	農家民宿先進地視察研修旅費				
10	需用費	4,027	多目的ホール窓暗幕および排煙窓等修繕(小倉多目的研修集会施設)、光熱水費、消耗品				
11	役務費	44	電話料				
12	委託料	1,660	施設管理委託料、指定管理委託料、車両運行業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,330	借地料				
18	負担金補助及び交付金	2,558	農家民宿連絡協議会負担金、農家民宿開業助成事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	小倉多目的研修施設管理事業	災害時の避難所に指定されているため、必要な修繕を行い、維持管理していく。	10	需用費	2,979
				12	委託料	707
				11	役務費	44
				22	償還金、利子及び割引料	5
					計	3,735
2	ソフト	農家民宿推進事業	安曇野市農家民宿連絡協議会による農家民宿事業の推進。農家・学校・旅行会社等との連絡調整、新規受け入れ農家の確保、新たな農業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業展開に向けた事業を実施します。	18	負担金補助及び交付金	2,558
				07	報償費	70
				12	委託料	60
				08	旅費	16
					計	2,704

予算書ページ	224
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106160	担い手支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	48,745	0	30,374	0	0	18,371
前年度	41,209	0	23,796	0	0	17,413
増減額	7,536	0	6,578	0	0	958

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農業経営基盤強化資金利子助成事業補助金	24							
16	農地利用集積事業補助金	100								
16	地域計画策定推進緊急対策事業補助金	500								
16	経営体育成支援事業補助金	29,750								

【目的・効果】

【目的】

- ・農地の集積・集約、農地の保全・維持、担い手の確保、農業用施設の整備、農業の機械化などを推進します。
- ・農村・農業の活性化を図ります。

【効果】

担い手の確保、効率的な農業の実施、担い手の所得や経営力の拡大などにより、農業・農地・農村の維持と活性化が進みます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

1 制度資金給付事業

農業制度資金の利子補給金を交付します。①農業経営基盤強化資金利子補給金 ②農業近代化資金利子補給金

2 担い手・集落支援事業

①担い手が整備する農業機械・施設に対し、国及び市それぞれの制度を活用した補助金または交付金を交付します(集落営農組織機械等整備支援事業(市)、集落営農活性化事業(国)、経営体支援事業(国)等)

②集落営農組織育成支援(市)(経営面積、活動内容、ブロックローテーション取組により補助金を交付します。)

③機構集積協力金(国)(農地中間管理機構を活用して農地集約を進める地域に協力金を交付します。)

④地域農業の将来の在り方や農地集約の方針をまとめた「地域計画」の策定を進めます。

3 安曇野市農業再生協議会集落支援事業

市再生協議会の集落支援事業(後継者対策事業、女性農業者支援事業、荒廃農地対策事業等)に対して交付金を交付します。

【詳細事業内訳】

制度資金給付事業 114千円 担い手・集落支援事業 47,383千円 市農業再生協議会集落支援事業 1,248千円

【一般財源増加理由】 地域計画の目標地図策定に伴う委託料の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	1,540	地域計画検討会出席謝礼、人・農地プラン検討会出席謝礼				
10	需用費	1,009	消耗品費(野鼠駆除剤)				
12	委託料	1,694	地域計画の目標地図策定に伴う委託費用				
18	負担金補助及び交付金	44,502	担い手・集落営農組織対象農業用機械等導入費補助金、市再生協交付金(農村集落支援事業)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	担い手・集落支援事業	農地集約化の計画策定、担い手・集落営農組織対象農業用機械等導入費補助金の交付、農地集積・集約化への協力金の交付などにより、効率的な農業の実施、担い手の所得や経営力の拡大、担い手の確保などが図られ、農業・農地・農村の維持と活性化が進みます。	18	負担金補助及び交付金	43,140
				12	委託料	1,694
				07	報償費	1,540
				10	需用費	1,009
					計	47,383
2	ソフト	市農業再生協議会集落支援事業	安曇野市再生協議会に交付金を交付し、農業後継者対策、荒廃農地対策、女性農業者支援を図り、農業の活性化を進めます。	18	負担金補助及び交付金	1,248
					計	1,248

予算書ページ	224
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106165	中心経営体支援事業(過疎対策事業)			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,167	0	0	11,100	0	67
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	11,167	0	0	11,100	0	67

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	中心経営体支援事業(過疎債)	11,100							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 過疎地域の農業施設の整備により、地域の基幹産業である農業の振興を図ります。  
**【効果】**  
 地域農業に重要な施設を維持することができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 農業協同組合が運営している育苗施設の機器更新に係る費用の一部を過疎債を活用して補助します。

**【詳細事業内訳】**  
 中心経営体支援事業(過疎対策事業) 11,167千円

【一般財源増加理由】 新規事業として育苗施設の機器更新に伴う補助金の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	11,167	農業協同組合の育苗施設補助金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	中心経営体支援事業(過疎対策事業)	18	負担金補助及び交付金	11,167
			農業協同組合が管理・運営している育苗施設の老朽化に対応するため、過疎債を活用して更新費用の一部を補助します。			
					計	11,167
2						
					計	0

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106170	後継者育成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	51,134	0	33,000	0	1,540	16,594
前年度	61,005	0	44,250	0	1,540	15,215
増減額	△ 9,871	0	△ 11,250	0	0	1,379

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	新規就農者住宅使用料	540							
16	農業次世代投資資金(経営開始型)	33,000								
21	経営継承発展等支援事業補助金	1,000								

【目的・効果】

【目的】

新規就農者や農業後継者の確保・育成を図ります。

【効果】

農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を、国及び市の給付金制度により支援し、次世代を担う農業者を確保・育成します。(農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金(国)、新規就農者経営発展補助金(国)、親元就農支援金(市)、親元就農機械施設等補助金(市)、新規就農者住居費支援金(市)、就農希望者研修費助成(市)、経営継承・発展等支援事業(国))
- ②新規就農者住宅の維持管理を行います。
- ③就農相談会などにて後継者確保を図ります。
- ④就農支援相談員(営農企画員)を配置し、就農希望者や新規就農者の相談に対応します。

【詳細事業内訳】

後継者育成事業 51,134千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の諸手当、新規就農者住宅の施設修繕費等の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,663	営農企画員2名の報酬				
03	職員手当等	1,374	営農企画員2名の期末手当				
07	報償費	28	新規就農者育成サポート農家への謝礼				
08	旅費	151	職員旅費(就農相談会等)、費用弁償(営農企画員通勤費等)				
10	需用費	219	新規就農者住宅修繕費、消耗品費				
12	委託料	404	新規就農者住宅敷地内の立木等の伐採				
18	負担金補助及び交付金	45,295	農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金、新規就農者経営発展補助金、親元就農支援金、経営継承・発展等支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	後継者育成事業	各種支援策により農業の次世代の担い手や後継者を確保・育成し、市の基幹産業である農業の振興と農地・農村機能の維持を図ります。	18	負担金補助及び交付金	45,295
				01	報酬	3,663
				03	職員手当等	1,374
				12	委託料他	802
					計	51,134
2					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当・農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106175	職農教育推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	621	0	0	0	0	621
前年度	621	0	0	0	0	621
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・農業を魅力ある職業と捉える「職農教育」を推進し、農業後継者の確保・育成を推進します。
- ・農業者育成のために活動する団体を支援します。

【効果】

- ・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。
- ・農業高校等との連携事業で、就農に資する実習を経験することにより、将来の就農者の増加と定着が見込まれます。
- ・農業初心者に学習の場を与え、農ある暮らしの充実が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

- ・南安曇農業高校との連携事業  
安曇野産農産物を活用したオリジナル商品開発プロジェクト  
ワサビ苗の生産技術支援
- ・農業塾等就農者育成組織活動助成事業  
生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付

【詳細事業内訳】

南農高校連携事業 221千円 農業塾等助成事業 400千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	221	技術開発消耗品、商品開発試作消耗品(南農高校連携事業)				
18	負担金補助及び交付金	400	農業塾等農業者育成活動支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づく事業。生徒の研究や商品開発試作に必要な資材等を提供し支援することで、農業に対する意識高揚と実践的能力を養います。将来的な生徒の農業関連分野への就職を支援・促進することで、安曇野市の農業・農村の振興が図られます。	10	需用費	221
					計	221
2	ソフト	農業塾等助成事業	生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付することで、市民の農ある暮らしの充実が図られるとともに、農業の担い手が確保されることにより農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。	18	負担金補助及び交付金	400
					計	400

予算書ページ	226
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106180	荒廃農地対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	0	0	0	1,200
前年度	1,200	0	0	0	0	1,200
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 市内の荒廃農地の解消に向けた取組みを促進し、荒廃農地面積の減少を図ります。  
**【効果】**  
 荒廃農地が減少することで、健全な農地と景観の保全が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【事業概要】**  
 農業委員会と連携し、「荒廃農地解消事業補助金」を活用して荒廃農地の再生作業を行う個人および団体を支援することで、優良農地を保全します。

**【詳細事業内訳】**  
 荒廃農地解消事業 1,200千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	荒廃農地解消事業補助金(市単)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	荒廃農地解消事業	荒廃農地解消事業補助金を活用して荒廃農地の再生作業を行う個人および団体を支援することで、健全な農地と景観の保全が図られます。	18	負担金補助及び交付金	1,200	
					計	1,200	
2							
					計	0	

予算書ページ	226
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106190	中山間地域等支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,050	0	9,510	0	0	4,040
前年度	16,070	0	9,520	2,500	0	4,050
増減額	△ 20	0	△ 10	△ 2,500	0	△ 10

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	中山間地域等直接支払交付金	9,500							
16	中山間地域等直接支払推進交付金	10								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地の維持・保全を図ります。  
**【効果】**  
 中山間地域の農地が保全されるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ①中山間地域等直接支払交付金(国庫)  
 国の中山間地域等直接支払交付金制度(国・県・市が負担)を活用し、農業生産条件の不利農地で生産活動に取り組む協定集落を支援します。(協定集落:8集落)  
 ②安曇野市中山間地域農業直接支払交付金(市単)  
 市単独補助制度を活用して、国の制度の対象とならない同様の協定集落を支援します。(協定集落:4集落)

**【詳細事業内訳】**  
 中山間地域直払事業 16,050千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	25	消耗品費、公用車燃料費				
18	負担金補助及び交付金	16,025	中山間地域等直接支払交付金(国庫)、中山間地域農業直接支払交付金(市単)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	中山間地域直払事業	農業生産条件の不利農地で生産活動に取り組む中山間地域の集落に対し、交付金(国庫、市単)を交付することで、中山間地の農地が保全されるとともに、農業・農村のもつ多面的な機能が確保されます。	18	負担金補助及び交付金	16,025	
				10	需用費	25	
					計	16,050	
2							
					計	0	

予算書ページ	226
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	07	畜産業費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106210	畜産振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,108	0	0	0	55	16,053
前年度	6,129	0	0	0	55	6,074
増減額	9,979	0	0	0	0	9,979

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	家畜防疫事業収入	55							

【目的・効果】

【目的】

- ・畜産が起因となっている悪臭問題等に対し、悪臭防止法の規制に沿えるよう悪臭低減等の対策を行い、畜産農家に対する経営継続の支援を行います。
- ・三郷堆肥センターの閉鎖に伴い、畜産農家に対して、堆肥舎の整備や堆肥舎等の運営に必要な機械導入に要する経費に対して補助を行います。併せて、堆肥を製造している畜産農家等の情報収集を行い、耕種農家とのマッチングなど循環型農業の推進を図ります。
- ・近年の社会情勢により輸入飼料価格高騰の影響を受け経営が圧迫している畜産農家への経営継続支援を行います。

【効果】

- ・畜産農家周辺に住む市民の安心・安全な住環境づくりが図られます。
- ・畜産農家の経営安定化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・悪臭問題が懸案となっている地域で市民を交えた協議会を開催し、悪臭対策の推進を図ります。併せて、悪臭の原因を探るため臭気測定も実施していきます。
- ・農業共済に常駐している獣医師の person 費等の一部を中信地域の19市町村で負担し、家畜疾病への対応を図ります。
- ・悪臭防止法への対応として、畜産農家が購入する悪臭低減資材等に対して補助金を交付し、悪臭対策への取り組みを推進するとともに、畜産農家の悪臭問題に対する意識の高揚を図っていきます。
- ・各種の疾病に対する防疫措置を図るため、畜産農家自らが購入する消毒液や消石灰に対して補助を行います。併せて、周辺環境にも影響を与えるハエ等の害虫に対する駆除剤の購入に対しても補助を行います。
- ・三郷堆肥センターの閉鎖に伴い、畜産農家に対して、堆肥舎の整備や堆肥舎等の運営に必要な機械導入に要する経費に対して補助を行います。併せて、堆肥を製造している畜産農家等の情報収集を行い、耕種農家とのマッチングなど循環型農業の推進を図ります。

【増加理由】

- ・畜産経営安定化事業(畜産農家が実施する堆肥舎建設整備に対する補助金等)の増

【詳細事業内訳】

畜産農家支援事業 16,108千円

【一般財源増加理由】 畜産経営安定化事業(畜産農家の堆肥舎建設整備に対する補助金等)の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	210	畜産悪臭対策協議会出席謝礼				
18	負担金補助及び交付金	15,898	家畜診療所負担金、畜産公害防止事業、家畜伝染病防止事業、畜産環境整備リース事業、配合飼料価格高騰支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	畜産農家支援事業	三郷堆肥センター閉鎖に伴い、畜産農家が建設するふん尿処理施設(堆肥舎等)の整備に対して補助(2分の1)、堆肥舎等の運営にあたり必要な機械導入に要する経費に対して補助(3分の1)を行うことで畜産農家の継続と有機農業や循環型農業の推進を図ります。	18	負担金補助及び交付金	15,898
				07	報償費	210
					計	16,108
2						
					計	0



予算書ページ	228
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	07	畜産業費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106220	三郷堆肥センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	360,025	0	0	260,600	0	99,425
前年度	22,243	0	0	5,100	0	17,143
増減額	337,782	0	0	255,500	0	82,282

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	三郷堆肥センター解体事業(特例債)	260,600							

【目的・効果】

【目的】

- ・市内の自然環境を保全し、市民の生活環境を保持するため、家畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥の製造を行います。
- ・令和6年度の三郷堆肥センター閉鎖に向け、適正な業務の推進に努めます。
- ・閉鎖後の施設の解体設計監理委託業務及び解体工事を行います。

【効果】

- ・施設閉鎖までの間、良質な完熟堆肥の製造・販売を行います。
- ・三郷堆肥センター解体に係る事務事業委託、設計監理委託・工事等を実施し、適正な業務の推進に努めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・良質な堆肥製造を行い、耕種農家への供給に取り組みます。
- ・三郷堆肥センター閉鎖後の解体工事及び設計監理委託業務等を適正に進めます。

【増加理由】

- ・三郷堆肥センター及び水分調整施設の解体工事着手による工事請負費及び事務事業委託料、設計監理委託料等の増
- ・三郷堆肥センター解体に伴う国庫補助返還金の増

【詳細事業内訳】

三郷堆肥センター運営事業 8,800千円 三郷堆肥センター解体事業 351,225千円

【一般財源増加理由】 堆肥センター及び水分調整施設の解体工事着手による工事請負費及び事務事業委託料、設計監理委託料、国庫補助返還金等の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	11,173	堆肥センター備品処理業務委託、堆肥センター浄化槽清掃業務委託、堆肥センター水分調整施設解体設計監理委託				
13	使用料及び賃借料	1,800	三郷堆肥センター借地料				
14	工事請負費	271,736	堆肥センター本体解体工事、水分調整施設(3施設)解体工事				
22	償還金、利子及び割引料	75,316	堆肥センター国庫補助返還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷堆肥センター運営事業	三郷堆肥センター閉鎖までの間、家畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥を製造・販売を行います。	12	委託料	7,000
				13	使用料及び賃借料	1,800
					計	8,800
2	ハード	三郷堆肥センター解体事業	三郷堆肥センター及び水分調整施設の閉鎖・解体に係る設計監理業務及び解体工事を行います。	14	工事請負費	271,736
				22	報償費、利子及び割引料	75,316
				12	委託料	4,173
					計	351,225

予算書ページ	240
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	水産業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	水産業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106360	水産業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	185	0	0	0	0	185
前年度	185	0	0	0	0	185
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第5種共同漁業権(内水面において営む漁業)の対象魚種の増殖を図ります。

【効果】

・漁業法による水産動植物の繁殖保護のため、長野県内水面業場管理組合が定めた増殖指示量(稚魚650kg:5g/1匹)の確保につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・犀川漁業協同組合が取組む、漁業法による水産資源拡大事業に対し補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水産資源拡大補助事業 185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	185	水産資源拡大補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水産資源拡大補助事業	犀川漁業協同組合が取組む漁業法による水産資源拡大事業に対して補助金を交付し、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	185
					計	185
2						
					計	0

予算書ページ	214
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106050	有害鳥獣駆除対策			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	52,476	0	2,366	0	0	50,110
前年度	35,229	3,184	1,706	0	15,000	15,339
増減額	17,247	△ 3,184	660	0	△ 15,000	34,771

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	野生鳥獣総合管理対策事業補助金	2,366							

【目的・効果】

【目的】

野生鳥獣がもたらす農林水産業への被害の軽減及び人身被害の防止を図ります。

【効果】

- ・野生動物の出没低減により、住民が安心して生活することができます。
- ・安定した農林水産業を営むことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、鳥獣被害対策実施隊が中心となり捕獲を実施します。
- ・林縁部に緩衝帯を整備し、周辺部からの視界を良くすることにより、野生獣が出没しにくい環境にします。
- ・公道等での野生小動物の死体回収を業者に委託します。
- ・新規銃猟者確保のため、免許取得経費に補助します。
- ・侵入防止策及び防止装置等への資材・装置購入への支援を行います。
- ・西山山麓地域のニホンザル対策として実施しているモンキードック事業への支援を行います。
- ・GPS等を活用したニホンザルの動態調査、追払いを実施隊を活用し推進します。
- ・ニホンザル追払い隊の報酬、保険料について、昨年度は8月からの見積でしたが、今年度は1年間の見積となり予算が増額します。
- ・ニホンザルの捕獲補助を増額します。
- ・ニホンジカ、カワウの捕獲補助を新規補助事業として実施します。

【詳細事業内訳】

有害鳥獣駆除対策事業 52,476千円

【一般財源増加理由】 ニホンザル追払い隊の報酬、保険料について、昨年度は8月からの見積でしたが、今年度は1年間の見積となるため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	17,745	ニホンザル追払い等実施隊員報酬	15	原材料費	414	防護柵原材料
07	報償費	156	有害鳥獣対策会議委員出席謝礼	17	備品購入費	374	野性鳥獣追払い用備品
10	需用費	1,254	捕獲防除用消耗品	18	負担金補助及び交付金	9,704	有害鳥獣捕獲者支援補助他
11	役務費	2,982	実施隊員保険料、センサーカメラ通信費				
12	委託料	18,205	有害鳥獣捕獲業務、ニホンザル発信機装着業務他				
13	使用料及び賃借料	807	アニマルマップ使用料、捕獲檻設置借地料				
14	工事請負費	835	カラス檻解体設置工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	有害鳥獣駆除対策事業	ニホンザルにGPSを装着し動態調査を行います。GPSの動態調査を活用し、有害鳥獣駆除及び実施隊にてニホンザルの追払いを行うことにより、効果的な追払い及び被害防止が図れます。	12	委託料	18,205
				01	報酬	17,745
				18	負担金補助及び交付金	9,704
				10	需用費他	6,822
					計	52,476
2					計	0

予算書ページ	228
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106230	林業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	72,326	0	1,125	0	1,760	69,441
前年度	82,169	0	2,593	0	2,241	77,335
増減額	△ 9,843	0	△ 1,468	0	△ 481	△ 7,894

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	行政財産目的外使用料(旧山林組合関係)	15	17	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金利子	177	21	林業費雑入	1	
16	信州産ペレット消費拡大事業補助金	1,125	17	旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金利子	9					
17	市有土地貸付収入(旧山林組合関係)	51	21	緑の募金緑化交付金	1,400					
17	分収造林事業基金利子	7	21	信州山の日関連事業交付金	100					

【目的・効果】

【目的】

森林の多面的機能の維持をしながら健全な森林づくりを図ります。

【効果】

森林の保健保養的利用やさとぶろ。等を通じ、市民がさまざまな形で森林にふれあう機会を設けることにより、国土の保全、水源かん養や地球温暖化の防止等の森林がもつ多面的機能の重要性について、周知、普及を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・里山再生計画を推進するため、計画に掲げている具体的な4つのプロジェクトにより実施します。
- ・ペレットストーブ導入者に設備費用の一部を補助します。
- ・緑の募金の交付金を受けて、市内の公共施設(公民館・学校等)に緑化木の苗木を頒布し緑化の推進を図ります。

【詳細事業内訳】

林業振興総務事業 66,288千円 里山再生計画推進事業 6,038千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,142	里山再生計画推進業務 会計年度任用職員報酬	11	役務費	150	ペレットストーブ点検
02	給料	32,385	一般職	12	委託料	2,359	里山再生計画推進補助業務、堀金中学校赤松天板製作業務
03	職員手当等	16,463	職員諸手当	15	原材料費	1,171	緑化推進苗木代他
04	共済費	10,359	職員共済組合	18	負担金補助及び交付金	5,739	林業関連団体負担金、ペレットストーブ導入補助等
07	報償費	1,405	講師謝礼、出席謝礼、労務謝礼	24	積立金	265	一ノ沢山林組合外基金積立
08	旅費	194	職員旅費				
10	需用費	694	現場消耗品他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、4つのプロジェクトが課題を抱える里山で活動を進めることで、多くの市民や事業者等が里山再生活動の取組みに関心を持ち、活動の環が広がる。これにより里山再生が促進する。	12	委託料	2,200
				18	負担金補助及び交付金	1,250
				01	報酬	1,142
				07	報償費	604
					計	5,196
2						
					計	0

予算書ページ	230
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106240	松くい虫被害対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	146,154	0	75,168	0	0	70,986
前年度	140,315	0	74,795	0	0	65,520
増減額	5,839	0	373	0	0	5,466

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林健全化推進事業補助金	75,168							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 松くい虫による被害の拡大を防止し、森林資源の保護育成や健全な森林機能の保全を図ります。  
**【効果】**  
 ・自然環境の保全や地域の里山の再生を図ります。  
 ・災害に強い森林としての減災効果を高めます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施します。  
 ・守るべき松林における、予防対策の薬剤散布及び樹幹注入を実施します。  
 ・庭園松等の所有者や管理者が実施する防除対策について、使用薬剤購入費や伐倒処理経費への補助を行います。  
 ・被害木の有効活用を図ります。  
 ・樹幹注入薬剤の更新時期となり、計画に沿って樹幹注入業務を委託します。

**【詳細事業内訳】**  
 松くい虫防除対策事業 146,154千円

【一般財源増加理由】 樹幹注入薬剤の更新時期となり、計画に沿って樹幹注入業務を委託するため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	175	松くい虫被害対策協議会出席謝礼				
08	旅費	31	防除講習会旅費				
10	需用費	63	予防対策消耗品				
12	委託料	123,239	松枯損木伐倒処理業務委託他				
14	工事請負費	495	貯木場整備工事				
15	原材料費	623	樹幹注入薬剤他				
18	負担金補助及び交付金	21,528	市単補助(樹幹注入、伐倒駆除)				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	松くい虫防除対策事業	個人宅の庭木の松や地域の神社林等の管理者及び所有者が実施する樹幹注入による予防対策費や、松枯損木の処理経費に対して補助金を交付します。森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施し、松枯れの被害拡大を防止します。	12	委託料	123,239
				18	負担金補助及び交付金	21,528
				15	原材料費	623
				07	報償費他	764
					計	146,154
2					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106250	市有林の造成及び管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,545	0	1,246	0	5,500	13,799
前年度	24,934	0	2,869	0	4,460	17,605
増減額	△ 4,389	0	△ 1,623	0	1,040	△ 3,806

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林造成事業費補助金	1,246							
17	市有林木材売払収入	4,400								
21	林業費雑入	0								
21	森林の里親促進事業支援金	1,100								

【目的・効果】

【目的】

安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき造林事業を計画的に行い、健全な森林づくりを図ります。また、学有林活動の支援により体験的森林施業など、多くの人がさまざまな方法で森林に触れ合う機会を設け、森林の持つ公益的機能の重要性について普及を図ります。

【効果】

森林整備により健全な森林を育成することで、森林の持つ多面的機能が発揮され、土砂災害防止、水源かん養、地球温暖化防止、木材等の林産物の活用等を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき、市有林の造林事業を行います。
- ・市有林の施業指針に基づいた森林整備を実施します。
- ・森林(もり)の里親促進事業により企業と協働した森林整備の推進を図ります。…富士電機メータ(株)、ゴールドパック(株)
- ・学有林活動を支援します。…堀金中学校、穂高西中学校

【詳細事業内訳】

市有林森林整備事業 20,545千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	5,453	間伐材活用、森林の里親事業、市有林管理(下刈り等)、学有林整備				
12	委託料	15,092	市有林整備(主伐・搬出・地拵え・植栽)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市有林森林整備事業	市有林施業指針により計画的に主伐を実施し、材の活用を図ると共に、伐採跡地については速やかに再造林を行い、森林の更新を図ります。	12	委託料	15,092
				11	役務費	5,453
					計	20,545
2						
					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106260	間伐対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	33,265	0	13,265	0	0	20,000
前年度	18,060	0	0	0	0	18,060
増減額	15,205	0	13,265	0	0	1,940

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	森林総合研究所負担金	0							
16	森林整備地域活動支援事業交付金	0								
16	森林整備支援事業補助金	13,265								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 林業事業者が行う森林の整備(森林の造成)は費用の負担が大きいため、嵩上げ補助を行い森林整備の促進を図り、健全な森林・林業を確保します。  
**【効果】**  
 嵩上げ補助により森林整備(森林造成)が促進され、森林の公益的機能である土砂災害の防止、水源かん養、地球温暖化防止等といった機能をより高め、市民の安全安心な暮らしに寄与します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・林業事業者が行う森林整備事業の計画作成や造林事業に対して補助金を交付します。

**【詳細事業内訳】**  
 分収造林事業 0千円 森林造成事業(補助) 33,265千円

【一般財源増加理由】 事業量の増によるもの

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	33,265	森林造成事業嵩上げ補助				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	森林造成事業(補助)	森林造成事業における嵩上げ補助(20%)を実施することで、適正な森林整備を推進させる。	18	負担金補助及び交付金	33,265
					計	33,265
2						
					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106265	森林環境譲与税事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	36,905	0	0	0	8,409	28,496
前年度	30,827	0	0	0	7,608	23,219
増減額	6,078	0	0	0	801	5,277

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	17	森林環境譲与税基金利子	98								8,409
	19	森林環境譲与税基金繰入金	8,311								

【目的・効果】

【目的】

民有林のうち、現に経営管理が行われていない森林について、森林環境譲与税を財源として市が森林所有者の委託を受けて経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林の管理の適正化を図ります。これにより、森林整備が促進します。併せて森林の持つ多面的機能の発揮、温室効果ガスの削減や水源涵養、土砂災害防止の効果が図られます。

【効果】

間伐手遅れ林の解消や伐採後の再造林が促進され、森林の持つ多面的公益機能も発揮され、水源涵養や土砂災害等のリスクが低減し、市民の安全、安心に寄与します。  
森林経営が可能であるにもかかわらず、経営管理されずに放置されていた森林が経済ベースで活用され、地域経済の活性化に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・森林経営管理制度の運用により、経営管理されていない森林所有者に対し説明会を開催し、制度説明を行った上で森林の経営管理についての意向調査を行います。この調査から、自らの経営管理が難しい場合は市が森林所有者からの委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林管理の適正化を図ります。

【詳細事業内訳】

森林経営管理等整備事業 36,905千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	8,311	林地台帳更新業務、森林経営管理業務				
24	積立金	28,594	森林環境譲与税基金積立、同利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	森林経営管理等整備事業	市が森林所有者からの委託を受け経営管理したり、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林管理の適正化が図れます。	24	積立金	28,594
				12	委託料	8,311
					計	36,905
2						
					計	0



予算書ページ	232
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106270	林道重点整備・維持管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	49,188	0	10,369	0	0	38,819
前年度	69,357	0	10,197	0	0	59,160
増減額	△ 20,169	0	172	0	0	△ 20,341

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	公共補助林道事業補助金	10,270							
16	地すべり防止施設等管理サポート事業	99								

【目的・効果】

【目的】

林道の草刈や路面整備等の維持管理を行い、安全な通行を確保します。交通量の多い観光道路としても利用される幹線林道において、大規模な落石や倒木からの被害を未然に防ぐため、危険箇所の重点的な整備を行い林道の安全性を確保します。

【効果】

林道及び作業道の危険箇所整備、土砂排除、倒木除去、維持整備等を適切に行うことにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が安全で安心して林道を通行することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・既存林道51路線について、草刈り、排水施設維持、土砂排除、倒木除去等の維持管理を行います。林道烏川線の改良工事を行います。

【詳細事業内訳】

林道重点整備・維持管理事業 49,188千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	261	維持管理消耗品				
12	委託料	8,530	改良工事測量設計業務、監督補助業務、林道除草、倒木処理				
14	工事請負費	39,930	烏川線改良工事、全線維持補修工事				
15	原材料費	467	維持管理用原材料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	林道重点整備・維持管理事業	補助事業を活用し、烏川線の改良工事を実施します。土砂崩落等の危険箇所の改善や草刈り、路面整備の維持管理を行い、利用者が安心して安全に林道を通行することができます。	14	工事請負費	39,930
				12	委託料	8,530
				15	原材料費	467
				10	需用費	261
					計	49,188
2						
					計	0

予算書ページ	234
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106280	耕地総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	184,923	0	5,280	96,100	1,170	82,373
前年度	97,392	0	4,470	4,300	1,170	87,452
増減額	87,531	0	810	91,800	0	△ 5,079

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	農村環境改善センター維持管理分担金	1,050	22	三郷農村環境改善センター耐震化工事(緊防債)	96,100				
16	国営造成施設管理体制整備促進事業補助金	5,028								
16	地滑り防止施設管理委託金	252								
21	高瀬川左岸水利運営調整費	120								

**【目的・効果】**  
**【目的】**耕地事業全般にわたる経常的経費及び各種団体への負担金支出や附属施設に係る維持改修業務を行います。  
**【効果】**耕地事業の推進が図れます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・耕地林務課職務的経費(職員給料、公用車管理等)  
 ・土地改良区に係る県単土地改良事業負担金支出  
 ・三郷農村環境改善センターに係る指定管理料、土地借地料、施設器具修繕費等  
 ・三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事、監理業務委託

**【詳細事業内訳】**  
 農業用水路維持管理負担金(国営造成) 8,380千円 三郷農村環境改善センター施設管理事業 10,964千円 三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事 96,554千円 耕地総務費 69,025千円

【一般財源増加理由】 三郷農村環境改善センター指定管理者更新に伴う光熱水費等の高騰による委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	30,619	一般職	13	使用料及び賃借料	3,197	三郷農村環境改善センター借地料、携帯電話リース料、公用車リース料
03	職員手当等	15,502	職員諸手当	14	工事請負費	89,628	三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事
04	共済費	8,570	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	19,845	国営造成施設管理負担金、土地改良区年間通水負担金
08	旅費	115	職員旅費	26	公課費	38	公用車重量税
10	需用費	1,426	事務用消耗品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	233	公用車車検点検手数料、三郷資材センターホイストクレーン点検料				
12	委託料	15,750	三郷農村環境改善センター指定管理料、地すべり地区巡視委託料、農業用水路詰まり作業委託料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事	三郷農村環境改善センター多目的ホールは、建築基準法施行令第34条に定められた特定天井であり、地震等により天井が脱落し重大な危害を与える恐れがあるため、天井の耐震化工事を行うことでこれを解消し、安全に使用できるようになります。	14	工事請負費	89,628
				12	委託料	6,926
					計	96,554
2					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106290	土地改良施設維持管理適正化事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	302	0	0	0	0	302
前年度	2,750	0	0	0	0	2,750
増減額	△ 2,448	0	0	0	0	△ 2,448

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

土地改良施設維持管理適正化事業により、農業用排水路の健全化工事を行います。

【効果】

健全化工事を行うことで、土地改良施設の長寿命化が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○補助事業

・梓川土地改良区水利施設改修負担金 302千円

【詳細事業内訳】

農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化) 302千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	302	梓川土地改良区の事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)	土地改良区・水利組合と連携して計画的に水路改修工事を進めていくことで、農業用水利施設の長寿命化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	302
					計	302
2					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106300	国営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,422	0	0	0	0	15,422
前年度	15,253	0	0	0	0	15,253
増減額	169	0	0	0	0	169

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

国営及び県営広域排水事業により造成された施設の維持管理を行います。

【効果】

施設の管理体制が整備されるとともに、適切な維持管理が行われています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野・松本行政事務組合負担金を支出します。
- ・広域排水路沈砂池の土砂排除を行います。

【詳細事業内訳】

国営広域排水事業負担金 15,422千円

【一般財源増加理由】 安曇野・松本行政事務組合の予算における施設修繕費及び管理委託料の増のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
14	工事請負費	1,011	広域排水路沈砂池土砂排除工事				
18	負担金補助及び交付金	14,411	一部事務組合負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	国営広域排水事業負担金	国営事業により整備された排水施設等を安曇野・松本行政事務組合が維持管理を行うことで、集中豪雨等による洪水に対して被害の防止が図れます。	18	負担金補助及び交付金	14,411
				14	工事請負費	1,011
					計	15,422
2						
					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106310	市単土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	48,384	0	0	0	73	48,311
前年度	64,679	0	0	9,900	66	54,713
増減額	△ 16,295	0	0	△ 9,900	7	△ 6,402

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと・水と土保全基金利子	73							

【目的・効果】

【目的】

市単事業により農業用排水路の小規模な補修、更新を行います。

【効果】

水路改修工事等を行うことにより、農家の維持管理費の削減や農業生産性の向上が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業用排水路等に係る小規模工事を実施します。
- ・水路管理者へ農業用排水路の漏水補修材を支給します。
- ・水路管理者が行う水路改修工事等に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

農業施設維持工事(市単) 48,384千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	166	事務用消耗品				
11	役務費	17	CAD年間保守手数料				
12	委託料	5,246	用排水路管理委託料、用排水路ごみ処理業務委託料、設計管理委託料				
13	使用料及び賃借料	857	積算システム使用料、重機借上げ料				
14	工事請負費	32,000	市内用排水路維持工事費				
15	原材料費	1,698	水路・農道補修用資材				
18	負担金補助及び交付金	8,400	水路改修工事等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	農業施設維持工事(市単)	個別施設計画及び区要望等により、緊急度の高い農業用排水路の補修、更新を行うことで、施設の長寿命化が図れます。	14	工事請負費	32,000
				18	負担金補助及び交付金	8,400
				12	委託料	5,246
				15	原材料費他	2,738
					計	48,384
2					計	0

予算書ページ	238
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106320	県営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,495	0	0	8,500	0	995
前年度	12,069	0	0	10,700	0	1,369
増減額	△ 2,574	0	0	△ 2,200	0	△ 374

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	県営かんがい排水事業(公共事業等債)	8,500							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 県営事業により畑かん施設整備が行われるため、建設負担金を支出します。  
**【効果】**  
 県営事業の実施により、農業生産基盤の強化が図れます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 県営事業による農業基盤整備に市から建設負担金を支出し、事業を推進しています。  
**【事業概要】**  
 ・県営土地改良事業 須砂渡地区  
 負担割合 国50%、県29%、市10.5%、土地改良区10.5%  
 令和6年度負担金 9,450千円

**【詳細事業内訳】**  
 県営土地改良負担金 9,495千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	9,495	事業割賦課金、事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	県営土地改良負担金	長野県が事業主体となる比較的規模の大きな土地改良施設の改修事業に対して、国、県、受益者負担分を除いた市の負担金を県に支払います。事業が推進することで、農業生産基盤の強化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	9,495	
					計	9,495	
2					計	0	

予算書ページ	238
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106330	団体営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	33,448	0	7,040	0	0	26,408
前年度	51,535	0	24,768	0	5,166	21,601
増減額	△ 18,087	0	△ 17,728	0	△ 5,166	4,807

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	団体営土地改良事業補助金	7,040							

【目的・効果】

【目的】

団体営事業(交付金)により農業用排水路の改修工事を行います。

【効果】

計画的な水路改修工事により、農家の維持管理費負担の削減や農業生産性の向上が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 農業水路等長寿命化・防災減災事業 三郷及木地区  
事業費 11,000千円  
排水路工 L=154m  
負担割合 国50%、県14%、市36%
- 土地改良区負担金  
負担割合 国50%、県14%、市18%、土地改良区18%

【詳細事業内訳】

農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営) 33,448千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	38	事務用消耗品				
12	委託料	2,500	測量設計業務委託料				
14	工事請負費	9,000	排水路改修工事費				
18	負担金補助及び交付金	21,910	事業割賦課金、梓川土地改良区、烏川土地改良区、第二拾ヶ堰土地改良区事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営) 三郷及木地区の排水路は、台風やゲリラ豪雨等の大雨時に農地へ溢水するため、排水路を改修することにより農地への被害が軽減されます。	18	負担金補助及び交付金	21,910
				14	工事請負費	9,000
				12	委託料	2,500
				10	需用費	38
					計	33,448
2					計	0

予算書ページ	238
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106340	多面的機能支払交付金事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	298,528	0	223,711	0	0	74,817
前年度	307,388	0	223,123	0	9,642	74,623
増減額	△ 8,860	0	588	0	△ 9,642	194

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	16	多面的機能支払推進交付金	223,711								223,711

【目的・効果】

【目的】

農村地域の高齢化、人口減少等により、農村環境の保全や共同活動等に支障が生じつつあるため、地域の活動組織が行う水路清掃、農道補修の作業等に対して支援します。

【効果】

国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業の持つ多面的機能の発揮に資するほか、コミュニティが活性化します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

共同作業による農業用水路清掃・農地・農道等の草刈りや農業用水路等の長寿命化に取組む57組織の支援を行います。また、広域化した活動組織の事務の効率化や負担軽減を進めます。  
負担割合 国50%、県25%、市25%

【詳細事業内訳】

農地保全活動交付金(多面的機能支払) 298,528千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	52	事務用消耗品				
12	委託料	561	GIS更新業務委託料				
13	使用料及び賃借料	899	交付金制度支援システム借上げ料				
18	負担金補助及び交付金	297,016	活動組織支援補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農地保全活動交付金(多面的機能支払)	農地や農業用水などの農業基盤と農村環境の保全及び質的向上を図るため、地域住民等が主体となる活動組織に補助金を交付します。組織の活動により、農地や水路等が保全され、農業用施設の維持補修・更新工事を行うことで、施設の長寿命化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	297,016
				13	使用料及び賃借料	899
				12	委託料	561
				10	需用費	52
					計	298,528
2						
					計	0



予算書ページ	238
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106350	経営体育成基盤整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	129,760	0	106,167	0	450	23,143
前年度	29,435	0	14,753	0	7,000	7,682
増減額	100,325	0	91,414	0	△ 6,550	15,461

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	土地改良事業地元分担金	450							
16	団体営土地改良事業補助金	106,167								

【目的・効果】

【目的】

県営ほ場整備事業で区画整理を実施し、営農の効率化と省力化を図ります。

【効果】

ほ場整備事業により農地の規模拡大が図られ、地域に必要な担い手を確保することが期待されます。また、多品目の農作物の作付けが可能となり、農家の収益が向上することが期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和6年度 経営体育成基盤整備事業 烏川地区

○農業経営高度化促進事業

・助成金 127,599千円

面的集積助成金

・負担割合 国55%、県27.5%、市17.5%

令和6年度 ほ場整備事業 久保田塚原地区

○農業競争力強化農地整備事業

・事業費 1,980千円

換地等調整業務委託

・負担割合 国50%、市25%、地元25%

【詳細事業内訳】

ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備) 129,760千円

【一般財源増加理由】 烏川地区で担い手の面的集積による助成金の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	181	事務用消耗品				
12	委託料	1,980	久保田塚原地区換地等調整業務				
18	負担金補助及び交付金	127,599	烏川地区面的集積助成金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備)	烏川地区で担い手の面的集積による助成金を実行委員会に交付し、地元負担金の軽減を図ります。 久保田塚原地区ほ場整備の事業化に向けて、換地等の基準を作成し、令和7年度県営事業の新規採択を目指します。	18	負担金補助及び交付金	127,599
				12	委託料	1,980
				10	需用費	181
					計	129,760
2						
					計	0

# 商工観光スポーツ部

予算書ページ	208
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	05	労働費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0105010	勤労者福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	57,050	0	0	0	50,000	7,050
前年度	57,050	0	0	0	50,000	7,050
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	勤労者資金元金	50,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・安心して働ける環境をつくるために、市内中小企業事業所の勤労者の福利厚生事業や共済事業を推進します。  
**【効果】**  
 ・働きやすい環境整備や福利厚生の向上により生産性の向上につなげます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・安曇野市勤労者互助会による当該団体の福利厚生事業活動を支援します。  
 ・勤労者の生活の安定を図り福祉の向上に資するため、勤労者資金融資あっせん(協調融資)や、勤労者住宅建設資金の融資に対する利子補給を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 安曇野市勤労者互助会運営事業 4,250千円 勤労者支援事業 52,800千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	7,050	安曇野市勤労者互助会負担金、福利厚生事業補助金、勤労者住宅建設利子補助金				
20	貸付金	50,000	ろうきんへの預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ソフト	安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小事業者及び従業員の環境整備や福利厚生の向上による生産性の向上につなげます。	18	負担金補助及び交付金	4,250		
					計	4,250		
2	ソフト	勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り、安心して持続的に働ける環境をつくれます。	20	貸付金	50,000		
				18	負担金補助及び交付金	2,800		
					計	52,800		

予算書ページ	208
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	05	労働費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0105020	労働雇用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,349	0	0	0	0	4,349
前年度	3,499	0	0	0	0	3,499
増減額	850	0	0	0	0	850

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・地域内の求職情報を提供し、雇用促進を図るとともに、労働関係に起因する各種相談体制を整え、安心して働ける環境整備に努めます。  
**【効果】**  
 ・就労の機会を提供することで、就職率アップにつながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・松本公共職業安定所と共同で市内を中心とした求職者の相談業務を「ふるさとハローワーク」で行います。  
 ・職場定着セミナー、労働相談会を開催します。

**【詳細事業内訳】**  
 雇用対策事業 134千円 ふるさとハローワーク管理事業 4,215千円

【一般財源増加理由】 安曇野庁舎使用料、備品購入費及び共益費の増加による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,720	ふるさとハローワーク会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	152	パソコン購入費
03	職員手当等	646	ふるさとハローワーク会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	943	長野県安曇野庁舎共益費
08	旅費	51	ふるさとハローワーク会計年度任用職員通勤手				
10	需用費	32	ふるさとハローワーク施設管理用品				
11	役務費	322	ふるさとハローワーク電話料				
12	委託料	235	ふるさとハローワークコピー機保守点検委託料、労働相談会委託料、産業事情視察バス運転業務委託料				
13	使用料及び賃借料	248	長野県安曇野庁舎使用料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	242
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	0107010	商工総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	274,328	0	0	0	0	274,328
前年度	273,249	0	0	0	0	273,249
増減額	1,079	0	0	0	0	1,079

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地域経済の基幹をなす中小企業の経営基盤強化を図ります。
- ・市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・事業承継等持続可能な事業展開に向け、商工会・金融機関等と協力し支援体制を整えます。

【効果】

- ・中小・小規模事業者の経営の安定につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市商工会経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・地域の活性化を担うイベントに対しその費用の一部を負担します。
- ・市内中小事業者の販路拡大支援など経営基盤強化に向けた安曇野市商工会の取り組みを支援します。

【詳細事業内訳】

商工総務費 208,496千円 経営改善普及事業 19,332千円 地域総合振興事業 46,500千円

【一般財源増加理由】 事業推進のための、給料、職員手当、共済費の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,895	商工振興審議会委員報酬、商工事業事務補助会計年度任用職員報酬	11	役務費	259	商工業広報費用
02	給料	111,538	一般職	12	委託料	20	企業見学会バス運行
03	職員手当等	57,229	職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	66,636	経営改善普及事業補助金、地域総合振興事業補助金、各種団体負担金
04	共済費	36,098	職員共済組合納付金				
07	報償費	78	技能褒賞記念品等				
08	旅費	355	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	220	経済動向資料購入費他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図ります。	18	負担金補助及び交付金	19,332
					計	19,332
2	ソフト	地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業費の一部を補助することで、地域経済の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	46,500
					計	46,500

予算書ページ	242
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	0107020	JR・高速乗合バス利用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,252	0	0	0	3,951	14,301
前年度	19,659	0	0	0	3,951	15,708
増減額	△ 1,407	0	0	0	0	△ 1,407

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	市営駐車場使用料	2,394							
21	JR乗車券類等発売業務	1,557								

【目的・効果】

【目的】

・市民の交通手段の利便性の向上を図るため、市内JR無人駅での乗車券類等の発売業務や駐車場・駐輪場等の維持管理を行います。

【効果】

・利用者の利便性の向上と、駅周辺や高速乗合バス駐車場周辺の環境美化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・JR無人駅での乗車券類等発売業務、JR駅の駐輪場等の管理を行います。
- ・安曇野インターチェンジ東駐車場等の管理を行います。

【詳細事業内訳】

駅関連施設管理事業 14,590千円 市営駐車場管理業務 3,662千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,328	簡易委託駅等光熱水費、安曇野インターチェンジ東駐車場消耗品、施設修繕費等				
11	役務費	364	簡易委託駅電話料、安曇野インターチェンジ東駐車場警備回線通信料				
12	委託料	15,702	簡易委託駅乗車券類発売業務委託料、駅駐輪場管理委託料、安曇野IC東駐車場等管理委託料				
13	使用料及び賃借料	726	JR営業線駅前駐輪場用地借地料				
14	工事請負費	132	駐車場精算機改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	244
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興
	事業	0107030	商業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,495	0	0	0	76	13,419
前年度	10,854	0	0	0	102	10,752
増減額	2,641	0	0	0	△ 26	2,667

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	産業会館使用料	1							
21	産業会館光熱水費	75								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市内商業系事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。  
**【効果】**  
 ・既存商店街の活力を促し、経済活動を活発化させます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・商店街等が管理する街路灯の維持費用を助成します。  
 ・空き店舗等改修事業によりリノベーション費用を助成します。  
 ・安曇野市明科産業会館の維持管理を行います。  
 ・販路拡大展示会出展費用の補助を行います。  
 ・ワーケーション受入環境整備費用の補助を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 商業関連施設管理事業 1,085千円 商業事業者支援事業 12,410千円

【一般財源増加理由】 空き店舗等改修及び販路拡大展示会出展補助金の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	764	明科産業会館維持管理用消耗品・燃料費・光熱水費・修繕費				
12	委託料	317	明科産業会館管理委託料、支障樹木伐採委託料				
18	負担金補助及び交付金	12,414	街路灯維持管理事業、空き店舗等改修事業、販路拡大展示会出展事業、ワーケーション受入環境整備事業				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	244
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興
	事業	0107050	工業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	172,226	0	0	0	50,000	122,226
前年度	222,907	0	0	0	110,000	112,907
増減額	△ 50,681	0	0	0	△ 60,000	9,319

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・製造業事業者の支援を継続的に実施し、「安曇野市ものづくり振興ビジョン」に掲げる基本目標にそった経営基盤の強化を図ります。
- ・企業ニーズに応じた助成制度の見直し検討や周知を図り、市内企業の業績向上、雇用促進を図るとともに企業誘致を推進します。
- ・中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。

【効果】

- ・企業を支援することで、雇用の確保や地域経済の活性化と自主財源の確保につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市内の製造業等企業への情報提供、産品拡販、個別企業の課題解決等の支援業務を実施することで、企業の成長と雇用の安定を図ります。
- ・工場用地取得、工場等設置、生産設備取得、空き工場等の賃借料一部補助などの助成制度による企業支援を行います。

【詳細事業内訳】

企業サポート事業(工業系) 10,216千円 企業助成事業 156,344千円 産業団地特別会計繰出金(建設) 123千円 産業団地特別会計繰出金(その他) 5,061千円 工業振興総務費 482千円

【一般財源増加理由】 ふるさと寄附基金繰入金の減額に伴う増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	53	工業振興協議会出席謝礼等				
07	報償費	433	講師謝礼等				
08	旅費	151	工業振興協議会費用弁償、職員旅費				
10	需用費	20	事務用品・印刷製本費				
12	委託料	10,355	中小企業等サポート事業、新たな産業用地確保可能性調査業務委託				
18	負担金補助及び交付金	156,030	安曇野工業会負担金、工業系企業支援補助金				
27	繰出金	5,184	産業団地特別会計繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	企業サポート事業(工業系)	「中小企業等サポート事業」を実施し、市内製造業の企業経営を支援します。企業利益の創出により、企業の留保、雇用の維持や新たな雇用の創出を図り、移住希望者の就職先の拡大や市税収入の増加につなげます。	12	委託料	10,000
				07	報償費	183
				08	旅費	33
					計	10,216
2	ソフト	企業助成事業	市商工業助成制度工業系の利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図ります。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	156,030
				07	報償費	250
				08	旅費	39
				12	委託料	25
	計	156,344				



予算書ページ	246
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化
	事業	0107060	市制度資金貸付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,747,199	0	0	0	1,726,340	20,859
前年度	2,247,004	0	0	0	2,218,930	28,074
増減額	△ 499,805	0	0	0	△ 492,590	△ 7,215

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市制度資金元金	1,700,000							
21	制度資金保証料補給金返還金	26,340								

【目的・効果】

【目的】

- ・市内企業等の経営の安定化を図るため、市内金融機関に資金を預託し、中小企業の運転・設備等の資金の貸し付けを行います。
- ・融資に伴う信用保証料や利子の一部について助成することで、企業経営を支援します。

【効果】

- ・市内中小企業の経営の安定と生産性の向上につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内金融機関(八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合)に斡旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行います。
- ・貸付に際し発生する保証料の一部を補給するとともに、貸付利率の1%(1%に満たない場合はその率)に相当する額を補給します。

【詳細事業内訳】

制度資金貸付事業 1,747,199千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	22,175	制度資金保証料補給金、制度資金利子補給金				
20	貸付金	1,700,000	制度資金預託金				
22	償還金、利子及び割引料	25,024	国庫返納				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	246
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化
	事業	0107070	産業連携推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,672	0	0	0	0	7,672
前年度	7,672	0	0	0	0	7,672
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域資源(市内産の農林水産物)を最大限活用した、事業者連携により地域ビジネスとして安曇野ブランドの構築を図ります。

【効果】

・市内企業の経営基盤強化、販売力向上につながります。

・異業種との連携による商品開発や販路拡大、新たなサービスの形成などにより、付加価値の高い「ブランド」が発信され、併せて地域活性化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・産業支援コーディネート業務により、伴走型の支援事業を行い、市内企業の経営課題解決、事業者間連携のマッチング、食品等のブランド力向上を図ります。

・国内の販路拡大だけでなく、事業者の意欲的な海外販路拡大に対し、企業収益の向上と新取引先の開拓に向けて支援します。

・農商工関係者の連携による地域資源活用型連携推進事業を推進するため、事業の申請により新たな産業の具現化を図ります。

【詳細事業内訳】

地域資源活用型連携推進事業 1,039千円 企業サポート事業(経営支援・事業者間連携支援) 6,633千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	30	地域資源活用型連携推進事業検討委員謝礼				
08	旅費	9	地域資源活用型連携推進事業検討委員費用弁償				
12	委託料	6,633	企業経営支援事業業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	1,000	地域資源活用型連携推進事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	企業サポート事業(経営支援・事業者間連携支援)	伴走型の産業支援コーディネート業務を通じ、経営課題解決や異業種連携推進、販路・流通・マーケット戦略、農産物や加工食品を生かした地域ブランド育成などを支援し、市内企業の経営基盤を強化します。	12	委託料	6,633
					計	6,633
2						
					計	0

予算書ページ	246
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0107130	しごと創出事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,828	7,000	0	0	0	11,828
前年度	33,867	7,890	7,675	0	2,000	16,302
増減額	△ 15,039	△ 890	△ 7,675	0	△ 2,000	△ 4,474

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル交付金(地方創生推進タイプ)	7,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・特定創業支援事業である創業実現セミナーにより地域内の創業者・創業希望者の支援を行います。
- ・デジタル人材育成などの能力開発などに取り組み、新たな働き方の創造を推進します。
- ・リゾートテレワークの推進による新たな企業誘致を行います。

【効果】

- ・創業や新たな働き方による市内での新たな産業(しごと)を創出し、就労人口の拡大を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・特定創業支援事業を実施する者(安曇野市商工会)との共催により、創業実現セミナーを2期開催します。
- ・デジタル人材育成のため各種セミナーの開催、ビジネスマッチングを実施します。
- ・長野県の信州リゾートテレワーク事業やおためし立地チャレンジナガノ事業等を活用し、サテライトオフィスの誘致を行い、新しい産業を創出します。
- ・サテライトオフィス誘致戦略書を作成します。

【詳細事業内訳】

しごと創出事業 18,828千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,386	テレワークセンター事務用品、光熱水費、小破修繕				
11	役務費	106	テレワークセンター通話料金				
12	委託料	15,536	テレワークセンター警備委託、消防用設備 人材育成セミナー開催、企業誘致				
18	負担金補助及び交付金	1,800	創業実現セミナー				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	しごと創出事業	デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、デジタル人材育成及びリゾートテレワークの推進による新たな企業誘致を行います。	12	委託料	15,536
				18	負担金補助及び交付金	1,800
				10	需用費	1,386
				11	役務費	106
					計	18,828
2						
					計	0

予算書ページ	222
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106130	安曇野の里運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	36,310	0	0	0	10,801	25,509
前年度	47,252	0	0	0	10,801	36,451
増減額	△ 10,942	0	0	0	0	△ 10,942

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野の里基金利子	1							
19	安曇野の里基金繰入金	5,400								
21	安曇野の里施設利用料	5,400								

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の里自然活用村施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・市内外の学童や市民に農業に親しむ機会を提供することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ビレッジ安曇野(S62・H5建築、鉄筋コンクリート、一部鉄骨造)、あづみ野ガラス工房(S60建築、鉄骨平屋建)、あづみ野第2ガラス工房(H4建築、鉄骨2階建)、プラザ安曇野(S63建築、木造2階建)、名水百選井戸、わさび田広場
- ・指定管理者:(一社)豊科開発公社(ビレッジ安曇野、あづみ野ガラス工房、あづみ野第2ガラス工房、プラザ安曇野(1階東・2階)、名水百選井戸、わさび田広場)
- ・指定管理者:(株)薬師平リゾート(プラザ安曇野1階西)

【詳細事業内訳】

安曇野の里運営事業 21,112千円 安曇野の里改修事業 15,198千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	7,665	自転車休憩所消耗品、ビレッジ安曇野受変電設備修繕等				
12	委託料	19,319	指定管理委託料、工事設計委託料				
13	使用料及び賃借料	3,625	施設用地借地料				
14	工事請負費	300	憩いの池公衆トイレ解体工事				
24	積立金	5,401	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	222
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106140	ファインビュー室山運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,253	0	0	0	23,253	0
前年度	38,542	0	0	0	38,121	421
増減額	△ 15,289	0	0	0	△ 14,868	△ 421

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	三郷農林漁業体験実習館基金利子	1							
19	三郷農林漁業体験実習館基金繰入金	4,192								
21	農林漁業体験実習館利用料	19,060								

【目的・効果】

【目的】

・ファインビュー室山の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・都市と農村の交流を促進することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ファインビュー室山(H10・H12建築、鉄筋コンクリート2階建)
- ・指定管理者:(株)ファインビュー室山

【詳細事業内訳】

ファインビュー室山改修事業 23,253千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,874	ロスナイ換気扇修繕、施設小破修繕				
12	委託料	1,218	工事設計業務委託料				
14	工事請負費	1,100	施設維持工事				
24	積立金	19,061	納付金・利子の積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	222
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106150	ほりで一ゆ～運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
64,146	115,638	△51,492	0	0	0	58,215
			0	0	0	109,733
			0	0	0	△ 51,518
						26

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金観光開発基金利子	145							
19	堀金観光開発基金繰入金	4,100								
21	ほりで一ゆ～施設利用料	53,970								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・ほりで一ゆ～四季の郷ほか周辺施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。  
**【効果】**  
 ・施設の適正な維持管理を図ることができます。  
 ・都市と農村の交流を促進することができます。  
 ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。  
  
**【施設の概要】**  
 ・ほりで一ゆ～四季の郷(H7・H12建築、鉄筋コンクリート4階建)、コテージ四季の郷(H8建築、木造2階建6棟)、パター・マレットゴルフ場、キャンプ場  
 ・指定管理者:(株)ほりで一ゆ

**【詳細事業内訳】**  
 ほりで一ゆ～運営事業 5,930千円 ほりで一ゆ～改修事業 58,216千円

【一般財源増加理由】		経営コンサルティング業務委託							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	3,000	施設小破修繕						
12	委託料	2,300	指定管理委託料						
13	使用料及び賃借料	3,630	施設用地借地料						
14	工事請負費	1,100	施設維持工事						
24	積立金	54,116	納付金・利子の基金積立						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	232
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106232	長峰山森林体験交流センター事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,358	0	0	0	0	22,358
前年度	43,186	0	0	19,100	12,000	12,086
増減額	△ 20,828	0	0	△ 19,100	△ 12,000	10,272

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市の特徴的景観を活かし、市民の安らぎと創造の場として森林資源を統合的に活用するとともに、観光拠点施設として活用します。

【効果】

- ・森林体験施設を活用した森林体験や天体観測等により地域や都市との交流を促進します。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設を指定管理し、適正に管理運営します。
- ・天平の森広間及びコテージにエアコンを設置します。
- ・東部アウトドア拠点整備基本構想における長峰山の位置付けを踏まえ、施設のあり方について再検討します。

【施設の概要】

- ・長峰山森林体験交流センター本館(H6建築、鉄筋コンクリート1階建)、研修棟(H13建築、鉄筋コンクリート1階建)コテージ6棟(H6建築、木造)
- ・指定管理者:(株)穂高カントリー

【詳細事業内訳】

長峰山森林体験交流センター事業 22,358千円

【一般財源増加理由】 指定管理委託料の増、コテージ6棟エアコン設置工事等

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,502	薪ボイラー用薪購入、施設小破修繕				
12	委託料	18,470	指定管理委託料、除草・枯木伐採業務委託料				
14	工事請負費	2,186	コテージ等エアコン設置工事				
18	負担金補助及び交付金	200	水道料金負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	248
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107080	地域ブランド化構築事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,330	0	0	0	6	14,324
前年度	10,770	0	0	0	6	10,764
増減額	3,560	0	0	0	0	3,560

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	天蚕振興基金利子		6						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・観光地としての知名度・質を高めるため、各種地域資源を活用し、メディア掲出などの機会につなげることで市民や事業者の郷土愛・誇りの醸成や、地域資源の保全、磨き上げに取り組み、安曇野ブランドイメージの向上を図ります。  
**【効果】**  
 ・観光地としての市の魅力度向上や、市内産品の商品価値を高めることにより、地域振興につながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・市の認知度向上のため、VIを活用したイメージ統一やロケ誘致・支援・情報発信等を展開します。  
 ・安曇野やさいスイーツフェアや安曇野林檎ナポリタン等、安曇野の食の魅力を広く情報発信します。  
 ・全国的にも稀な天蚕のブランド化や、振興団体である安曇野市天蚕振興会への支援を行います。  
 ・天蚕繭の収量安定化を図るため、包括連携協定を活用し信州大学繊維学部による調査事業を行います。  
 ・安曇野市天蚕センターの運営と維持管理を指定管理者と協力して行います。  
 ・安曇野ブランドの創出に取り組んでいる市民団体の支援を行います。  
**【施設の概要】**  
 ・安曇野市天蚕センター(S52~63建築、木造平屋建、鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造平屋建)  
 ・指定管理者:安曇野市天蚕振興会

**【詳細事業内訳】**  
 安曇野ブランド創出事業 2,926千円 天蚕振興事業 6,237千円 天蚕センター維持管理事業 5,167千円

【一般財源増加倍理由】 天蚕商品開発等支援業務委託事業の増							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	57	ご当地料理等検討協力謝礼等	18	負担金補助及び交付金	2,689	安曇野ブランド創出事業、天蚕振興事業補助金
08	旅費	623	先進地視察外	24	積立金	7	天蚕振興基金利子
10	需用費	858	照明機器修繕、施設小破修繕				
11	役務費	14	ブランド活動ボランティア保険				
12	委託料	9,292	天蚕繭収穫率安定化調査業務等、天蚕商品開発等支援業務委託、指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	245	飼育林等施設用地借地料				
15	原材料費	545	飼育林獣害防止ネット				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	安曇野ブランド創出事業	2025年の大阪・関西万博を見据え、インバウンドにも対応できるアウトドアコンテンツ等の開発によるブランド力の向上に取り組めます。	12	委託料	1,055	
				18	負担金補助及び交付金	959	
				08	旅費	623	
				10	需用費他	289	
					計	2,926	
2	ソフト	天蚕振興事業	首都圏等の服飾専門学生が参加する商品・体験プログラム開発事業を実施し、活用が難しかった「くず繭」等の活用やサステイナブルな素材の特徴を活かしたインバウンド向けATプログラム等の開発、繭の収量安定に向け、猿害に対応するネットの購入などを実施します。	12	委託料	3,945	
				18	負担金補助及び交付金	1,730	
				15	原材料費	545	
				13	使用料及び賃借料他	17	
					計	6,237	



予算書ページ	250
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション
	事業	0107090	観光イベント事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,831	0	0	0	0	9,831
前年度	9,498	0	0	3,800	0	5,698
増減額	333	0	0	△ 3,800	0	4,133

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
								(入湯税)	(5,435)	

【目的・効果】

【目的】

・魅力ある観光イベントを通じて来訪者の満足度の向上を図り交流人口の拡大を図ります。イベントを契機として安曇野を知り、風土や人と接することにより、安曇野に関心を持ってもらえるようにします。

【効果】

・イベントの開催を通じた交流人口拡大による地域経済の活性化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・早春賦まつり、信州安曇野ロゲイニング、安曇野花火、安曇野神竹灯の各実行委員会を支援しイベントを開催するとともに、市内周遊を促す謎解きイベント等を開催します。各イベントとも安曇野ファンの拡大を目指し、連携の強化を図ります。

【詳細事業内訳】

観光イベント事業 9,831千円

【一般財源増加理由】 過疎債が他事業に振り分けられたため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	100	イベント参加者景品代				
08	旅費	68	打ち合わせ等出張旅費				
10	需用費	154	イベント事務消耗品、印刷費				
18	負担金補助及び交付金	9,509	観光イベント事業補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	250
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107100	受入体制整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	104,403	4,875	0	0	0	99,528
前年度	96,034	0	0	0	0	96,034
増減額	8,369	4,875	0	0	0	3,494

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デン田交付金(地方創生推進タイプ)	4,875							
								(入湯税)	(9,195)	

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市へ来訪する観光客が快適に滞在できるよう、観光案内や二次交通等を充実させ受入体制を整備します。
- ・観光推進組織への支援を通じ、観光業等による地域経済の活性化を図り、事業者が自立していける観光地経営づくりを進めます。
- ・安曇野市観光協会や安曇野市商工会、安曇野市山岳観光推進実行委員会などの団体との連携による受入体制の充実や、地域資源を活かした着地型商品開発などを支援し、観光産業の活性化を図ります。

【効果】

- ・観光誘客により観光産業のほか、他産業へも経済効果を波及させ、地域の活性化が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・観光推進組織である安曇野市観光協会に対し、着地型商品造成や観光情報センター運営等を委託し、シェアサイクル事業などの運営支援を行います。
- ・地域おこし協力隊員を活用し、地域資源である「安曇野天蚕」の振興と天蚕の観光商品の企画・情報発信等を行います。
- ・地域の稼ぐ力を引き出すため、安曇野市観光協会・安曇野市商工会・事業者を主体とした観光経営体制構築への支援や、自転車観光、リゾートテレワーク、アドベンチャーツーリズムなど各種ツーリズムを推進します。
- ・安曇野市山岳観光推進実行委員会の取り組みを通じ、「北アルプスパノラマ銀座」と低山も含めた山の魅力の発信や安全登山啓発を行います。

【詳細事業内訳】

来訪者受入環境整備事業 22,451千円 観光推進組織支援等事業 81,952千円

【一般財源増加理由】		観光総合アプリ構築事業の増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,736	地域おこし協力隊員報酬	18	負担金補助及び交付金	21,652	観光推進組織補助金等
03	職員手当等	971	地域おこし協力隊員期末手当				
07	報償費	195	観光振興ビジョン推進委員会出席謝礼				
08	旅費	235	研修会等参加旅費				
11	役務費	1,370	観光Wi-Fiフレッツ光回線費用等				
12	委託料	76,444	観光案内・情報発信等業務委託、観光総合アプリ構築業務				
13	使用料及び賃借料	800	地域おこし協力隊員家賃、インターネット系用プリンター使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	来訪者受入環境整備事業	多機能な観光アプリの導入により、観光客の利便性向上と合わせて得られた顧客データを観光施策に活用する等、デジタルを活用した受入体制の充実を図ります。	12	委託料	11,124
					18	負担金補助及び交付金	5,020
					01	報酬	2,736
					11	役務費他	3,571
						計	22,451
2	ソフト		観光推進組織支援等事業	安曇野市観光協会・商工会・事業者が主体となり、地域が一体となって事業者が自立していくことのできる観光地経営体制の構築を推進するとともに、シェアサイクルシステムの拡充による二次交通の充実を図ります。	12	委託料	65,320
					18	負担金補助及び交付金	16,632
						計	81,952

予算書ページ	250
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション
	事業	0107110	安曇野ブランド情報発信事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	58,807	6,864	0	0	30,000	21,943
前年度	65,078	18,149	0	0	10,000	36,929
増減額	△ 6,271	△ 11,285	0	0	20,000	△ 14,986

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジ田交付金(地方創生推進タイプ)	6,864							
19	ふるさと寄附基金繰入金	30,000								
							(入湯税)	(14,329)		

【目的・効果】

【目的】

・観光地として「安曇野」「AZUMINO」が選ばれるよう、関係する市町村・事業者等と連携するとともに、地域資源を組み合わせ複数の媒体を活用することにより、安曇野の魅力を戦略的に情報発信します。

【効果】

・安曇野市への来訪を促すことで交流人口の拡大による地域経済の活性化や、安曇野ファンの獲得による関係人口創出にもつながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・旅行雑誌・新聞等への広告掲載や、高速バス(新宿～白馬線)ラッピング広告、松本山雅HPへの観光情報掲載により安曇野市をPRします。
- ・WebやSNS、映像など複数媒体を組み合わせ、一貫した訴求力のあるプロモーション活動を展開し安曇野市の観光資源をPRします。
- ・観光地ブランド向上のため、アウトドアや滞在型観光を軸に観光の「質的転換」を図ります。
- ・アフターコロナでの旅行ニーズへの対応やメタバース等のデジタル技術の活用など新たな旅行形態に対応した情報発信等に取り組みます。
- ・首都圏や友好都市、信州まつもと空港からの就航先に向けた情報発信や現地での観光PR活動を実施します。
- ・インバウンドなどの観光需要の回復に対応するため、県や、周辺市町村と連携した観光情報の発信などに取り組み、来訪者の市内回遊性を高め、観光需要の取り込みを図ります。

【詳細事業内訳】

観光プロモーション事業 49,109千円 広域団体連携事業 9,698千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	813	観光PR記念品等				
08	旅費	1,572	情報発信職員旅費等				
10	需用費	876	観光PR用品等				
11	役務費	5,148	情報発信広告費等				
12	委託料	30,473	観光プロモーション、観光DX促進事業等				
13	使用料及び賃借料	227	観光PRイベント時施設使用料等				
18	負担金補助及び交付金	19,698	観光誘客補助金、広域連携団体負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	観光プロモーション事業	2025年の大阪・関西万博等を見据えたインバウンドの誘客や、構築したメタバース等デジタル技術を活用した情報発信、広域連携等による効果的な観光プロモーションを推進して市への来訪を促し、観光需要につなげます。	12	委託料	30,473
				18	負担金補助及び交付金	10,000
				11	役務費	5,148
				08	旅費他	3,488
					計	49,109
2					計	

予算書ページ	252
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107140	温泉活用施設事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,045	0	0	0	8,890	8,155
前年度	12,660	0	0	0	6,190	6,470
増減額	4,385	0	0	0	2,700	1,685

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	林産物買受負担金	2,100							
21	しゃくなげの湯外施設使用料	6,790								
							(入湯税)	(1,613)		

【目的・効果】

【目的】

・貴重な資源である天然温泉を多くの方が利用できるよう、温泉施設の維持管理を行い、市民福祉の向上と交流人口の拡大により安曇野の魅力を高めます。

【効果】

・指定管理者と連携し、温泉施設の適正な維持管理を行うことにより、利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野しゃくなげの湯、湯多里山の神、八面大王足湯の適正な維持管理を行ない、来訪者の満足度向上を図ります。
- ・湯多里山の神のガスセパレータ修繕を行います。
- ・しゃくなげの湯のエアコン等修繕を行います。
- ・しゃくなげの湯薪ボイラーへの薪供給を行います。
- ・指定管理者との連携を密にして施設の有効活用及び市民サービスの向上に努めます。

【施設の概要】

- ・しゃくなげの湯(H28建築、鉄骨造地下1階平屋建) 指定管理者:(株)ユアーズ静岡
- ・湯多里山の神(H4建築、木造平屋建・一部鉄骨平屋建) 指定管理者:(株)芙蓉

【詳細事業内訳】

温泉施設経営管理等事業 17,045千円

【一般財源増加倍理由】		湯多里山の神ガスセパレータ修繕					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	30	鉱山保安会議旅費				
10	需用費	13,923	足湯清掃用品購入、自転車休憩所物品購入、指定管理施設修繕、足湯光熱水費				
12	委託料	642	足湯管理業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,260	国有林林産物(温泉)買受代金、温泉公園駐車場借地料				
18	負担金補助及び交付金	190	穂高山麓排水事業組合環境整備負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	252
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107150	潮沢廃線敷整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,150	0	0	4,000	0	5,150
前年度	7,350	0	0	2,400	0	4,950
増減額	1,800	0	0	1,600	0	200

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	廃線敷維持点検管理事業(過疎債)	4,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・旧国鉄篠ノ井線をウォーキングコースとして活用し、明治時代の面影が色濃く残るレンガ造りのトンネルなど、当時の様子を楽しめるよう維持管理を行います。また、情報発信に努め来訪者の増加を図ります。  
**【効果】**  
 ・貴重な歴史的遺産をウォーキングコースとして活用することにより、来訪者の滞在時間延長が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・潮沢廃線敷の公衆便所等の維持管理により、受入れ環境を整え、来訪者の満足度の向上を図ります。  
 ・三五山トンネル、漆久保トンネルの安全性確認のため、継続監視(定点観測)を行うとともに保全に向けた補修計画の作成を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 廃線敷施設維持点検管理事業 9,150千円

【一般財源増加理由】 廃線敷排水側溝の土砂撤去工事の実施。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	350	廃線敷遊歩道整備謝礼等				
10	需用費	1,375	ウォーキングコース修繕、潮公衆便所他電気料、水道料、下水道料				
11	役務費	217	トイレ汲取り手数料				
12	委託料	5,104	三五山、漆久保トンネル継続監視業務、補修計画作成業務、トイレ清掃業務委託料等				
13	使用料及び賃借料	119	仮設トイレ借上料				
14	工事請負費	1,941	廃線敷排水側溝土砂撤去工事				
15	原材料費	44	廃線敷整備用砂利				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	254
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107160	施設管理整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	219,307	19,900	0	97,000	8,556	93,851
前年度	210,106	0	0	113,600	6,677	89,829
増減額	9,201	19,900	0	△ 16,600	1,879	4,022

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	観光公園使用料	1	21	観光施設駐車場負担金	697	17			
15	地域デジタル基盤活用推進事業	19,900	22	かじかの里公園改修事業(特例債)	97,000	18				
17	山岳環境整備基金利子	70				18				
19	山岳環境整備基金繰入金	7,788				19	(入湯税)	(3,395)		

【目的・効果】

【目的】

・来訪者が観光施設を快適に利用できるよう、施設整備及び維持管理を行います。

【効果】

・整備し管理された観光施設を利用いただくことにより、来訪者へ快適な旅行環境を提供し、滞在型観光を推進することで、市内経済の活性化、観光地として安曇野市のイメージアップが図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・登山道整備のための費用を、北アルプス登山道等維持連絡協議会に負担金として支出します。
- ・登山口駐車場の混雑について、管理システムの構築などにより混雑の緩和と登山者の受け入れ環境の改善を図ります。
- ・中房登山口トイレの洋式化改修工事により、インバウンドを含めた受け入れ態勢強化と来訪者の満足度向上を図ります。
- ・光城山、長峰山の登山道や道標整備を行い、東山を活かした観光誘客を図ります。
- ・かじかの里公園の駐車スペースの拡張や遊具を更新することで、来訪者の満足度向上を図ります。
- ・指定管理者と協力し、かじかの里公園(キャンプ場)を周辺観光の拠点として活用を進めます。
- ・市有観光拠点及び公衆便所(仮設含む)の適正な維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

登山道等整備事業 75,441千円 観光施設公園管理事業 41,680千円 かじかの里公園改修事業 102,186千円

【一般財源増加理由】 各事業における管理委託料及び需要・役務費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	1,845	登山道等整備謝礼、光城山清掃謝礼	15	原材料費	387	駐車場整備用碎石、遊歩道等整備用碎石・丸太
08	旅費	90	登山者カウンター設置	16	公有財産購入費	8,575	かじかの里公園駐車場用地
10	需用費	5,192	観光施設消耗品、施設小破修繕、光熱水費	17	備品購入費	1,053	簡易水洗仮設トイレ
11	役務費	3,349	浄化槽管理手数料、トイレ汲取り手数料、観光施設点検手数料、通信料	18	負担金補助及び交付金	8,440	北アルプス登山道等維持連絡協議会等負担金、穂高駐車場運営費補助
12	委託料	71,062	施設等清掃業務、登山口駐車場管理システム構築業務、かじかの里指定管理委託料	24	積立金	71	山岳環境整備基金利子積立金
13	使用料及び賃借料	4,979	登山者駐車場・白鳥湖等トイレ借上料、観光施設用地借地料等	27	繰出金	14,370	有明荘特別会計繰出金
14	工事請負費	99,894	中房登山口公衆便所洋式化工事、かじかの里駐車場拡張・遊具更新工事等、施設等維持工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	登山口駐車場管理システム構築業務 登山口駐車場の混雑の解消と登山客の受け入れ環境を改善するため、登山口駐車場管理システムを構築することで、山岳観光分野での持続的な観光地づくりの実現を図ります。	10	需用費	390
				11	役務費	792
				12	委託料	39,814
					計	40,996
2	ハード		合併特例債を活用し、かじかの里公園の遊具や駐車場を再整備することで、アウトドアの振興や地域の公園として、利用者の満足度と利便性の向上を図ります。	14	工事請負費	81,650
				12	委託料	11,961
				16	公有財産購入費	8,575
					計	102,186

予算書ページ	256
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107170	自然交流センター			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,014	0	0	0	0	4,014
前年度	3,562	0	0	0	0	3,562
増減額	452	0	0	0	0	452

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊かな水環境に触れ、自然体験ができるよう施設の管理運営を行います。

【効果】

・当施設の利用により、身近な自然に親しみ、親水空間とのふれあいの機会を提供し、地域コミュニティの形成と観光拠点として交流人口の拡大が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・指定管理者により自然体験交流センター「せせらぎ」の良好な管理運営を行なうとともに、東部アウトドア拠点整備基本構想に基づき、観光施設としての新たな有効活用方法について検討します。  
 ・建物外壁の修繕を行い、施設の健全化を図ります。

【施設の概要】

・自然体験交流センター(H16建築、木造平屋建)  
 ・指定管理者:「せせらぎ」を愛する会

【詳細事業内訳】

自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業 4,014千円

【一般財源増加理由】 自転車休憩所物品購入、施設外壁修繕、指定管理委託料

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	477	自転車休憩所物品購入、施設外壁修繕、施設小破修繕				
12	委託料	3,537	指定管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	102
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	06	企画費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0102324	自転車活用推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,892	0	0	0	0	1,892
前年度	745	0	0	0	0	745
増減額	1,147	0	0	0	0	1,147

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・「自転車活用推進計画」の進捗状況等を確認し、市民の健康づくりや観光による地域の活性化など、自転車を活用したまちづくりを推進します。
- ・サイクリングコースの利用実態調査を行い、その分析結果をもとに安全で安心かつ気軽に楽しむことのできるコースを整備します。

【効果】

- ・計画に関する各施策の課題や評価及び見直しなど進捗状況を把握し意見等を聴取することで、効率的な改善策を見出すことができます。
- ・市民や観光客等が求めるニーズにコースを整備することで、多くの自転車愛好者に利用してもらえることができ、市民の健康増進、観光振興の活性化に繋げることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自転車活用推進協議会の開催
- ・サイクリングコース利用実態調査
- ・サイクリングコースマップの広報周知の強化

【詳細事業内訳】

自転車活用推進事業 1,892千円

【一般財源増加倍理由】 サイクリングコース利用実態調査業務委託による増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	105	協議会出席謝礼				
08	旅費	270	全国シクロサミット、全国市区町村長の会年次総会				
10	需用費	198	サイクリングコースマップ増刷				
12	委託料	1,309	サイクリングコース利用実態調査				
18	負担金補助及び交付金	10	全国市区町村町長の会費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	安曇野市サイクリングコース利用実態調査	【事業内容】 サイクリングコース利用実態調査を実施し、現状のコース利用状況を把握します。 【効果】 今後の活用方法に向けて、協議会での意見等を踏まえながら、楽しく利用しやすいコースへと整備、改善していきます。	12	委託料	1,309
					計	1,309
2					計	0



予算書ページ	256
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
	事業	0107095	ハーフマラソン事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	40,186	0	0	0	33,000	7,186
前年度	42,286	0	0	0	33,000	9,286
増減額	△ 2,100	0	0	0	0	△ 2,100

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	25,000							
21	スポーツ振興くじ助成金	8,000								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 大会を通じて参加者、市民、来訪者が交流を深め、交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、スポーツによる地域振興につなげます。  
**【効果】**  
 交流人口拡大による地域経済の活性化と、リピーターや安曇野ファンの増加につながります。また、市民の身近に大規模なスポーツイベントが行われることにより、見るスポーツ、するスポーツに触れる機会となり、スポーツ参加人口の拡大にもつながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・スポーツイベントと観光イベントの融合の形で進められるよう、関係機関との連携を密にして進めます。  
 ・実行委員会組織や関係者が企画段階から積極的に関わられるよう支援します。  
 ・大会前日にイベントを開催し、安曇野の魅力を発信することにより、観光客誘致、市内観光、宿泊など地域経済への効果を見込みます。  
 ・新型コロナウイルス感染症に対しては、イベント自体や準備段階、会議などにおいても、関係者の安全を考慮し、規模や形式、手法などについて状況に応じて対応します。感染防止対策を十分に行い、すべての関係者が安心・安全に参加できるように努めます。

**【詳細事業内訳】**  
 ハーフマラソン事業 40,186千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	64	視察・説明会等				
10	需用費	22	関係消耗品				
18	負担金補助及び交付金	40,100	事業補助金・前日イベント補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	ハーフマラソン事業	大会前日にマラソンというスポーツ資源や初夏の美しい安曇野の自然を生かしたイベントを開催して、安曇野の魅力を発信することにより、観光誘客、市内観光、宿泊など地域経済への効果を見込みます。	18	負担金補助及び交付金	40,100	
				08	旅費	64	
				10	需用費	22	
					計	40,186	
2							
					計	0	

予算書ページ	278
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	公園事業費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0108253	豊科南部総合公園管理運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	77,831	0	0	0	1,000	76,831
前年度	130,411	0	0	0	81,000	49,411
増減額	△ 52,580	0	0	0	△ 80,000	27,420

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ネーミングライツ料	1,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・豊科南部総合公園(安曇野市総合体育館含む)の運営を指定管理者に委託し、適正かつ円滑に維持管理します。
- ・スケートボードひろばが利用しやすいよう、水飲場の設置工事を行います。

【効果】

- ・公園管理を一元化することで、利用者の利便性向上及び経費削減が図られます。
- ・指定管理者に委託することで、民間の経験やノウハウを活かした教室やイベント等の自主事業が実施でき、利用者のニーズに応じた効果的・効率的に運営できます。
- ・スケートボードひろばを充実させ、利用者が安全安心に楽しめる場所として維持管理します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者による公園の維持管理
- ・リスク分担による施設修繕
- ・スケートボードひろば水栓設置工事

【詳細事業内訳】

豊科南部総合公園管理運営事業 77,831千円

【一般財源増加理由】 ふるさと寄附基金繰入金の充当減

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,417	スケートボードひろば足拭マット、リスク分担による施設修繕				
12	委託料	74,300	指定管理料				
14	工事請負費	674	スケートボードひろば水栓設置工事				
17	備品購入費	440	スケートボードひろば日除け用ベンチ				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科南部総合公園管理運営事業	【事業内容】 中間期として、これまでの実績を参考に今後の運営方針等について協議します。 【効果】 現場の意見を聴くことで安心安全な施設として維持管理することができ、さらには、今後の大規模修繕等を計画的に整備することができます。	12	委託料	74,300
				10	需用費	2,417
				14	工事請負費	674
				17	備品購入費	440
					計	77,831
2						
					計	0

予算書ページ	370
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110440	社会体育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,334	0	0	0	0	16,334
前年度	14,430	0	0	0	0	14,430
増減額	1,904	0	0	0	0	1,904

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

スポーツ活動に対する市民の関心とニーズが一段と高まる中、市民がスポーツを自主的・主体的にスポーツ活動を展開するための仕組みを構築し、市民スポーツの活性化とスポーツ活動の発展に寄与します。  
また、第2次安曇野市スポーツ推進計画実現に向けた施策を展開します。

【効果】

生涯スポーツの推進、健康体力づくり、競技力の向上が図られ、スポーツを通じたコミュニティの活性化と健全な精神の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①スポーツ推進委員がスポーツ推進課及び公民館事業(スポーツ教室・運動会等)の企画、指導、協力を行います。
- ②スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ振興に関する事案を審議します。
- ③全国大会、国際大会の各種競技会等へ出場する選手に対し、激励金を交付します。
- ④市スポーツ協会及びスポーツ少年団の組織強化・スポーツ振興に対する支援や助言を行います。

【詳細事業内訳】

松本山雅ホームタウン事業 147千円 社会体育総務費 3,601千円 体育団体等支援事業 11,470千円 国民スポーツ大会実施運営事業費 1,116千円

【一般財源増加理由】 国民スポーツ大会開催に向け、開催県の視察等実施による増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,622	スポーツ推進委員・スポーツ推進審議会委員	18	負担金補助及び交付金	10,467	各種協議会負担金等・スポーツ協会、スポーツ少年団補助金
07	報償費	1,615	大会出場激励金・松本山雅ホームタウンデー景品				
08	旅費	1,340	説明会・研究協議会等				
10	需用費	204	事務用品他・賞状等印刷				
11	役務費	56	スポーツ推進委員傷害保険				
12	委託料	25	バス運転業務委託				
13	使用料及び賃借料	5	有料駐車場使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	国民スポーツ大会実施運営事業費	2028年に開催される国民スポーツ大会に向け、その準備を進める。先催県の視察を行い、開催に向け円滑な運営の手法について学ぶ。	08	旅費	1,080
				10	需用費	36
					計	1,116
2						
					計	0

予算書ページ	372
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110445	スポーツ推進事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,529	0	0	0	724	13,805
前年度	12,354	0	0	0	1,150	11,204
増減額	2,175	0	0	0	△ 426	2,601

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	スポーツ教室参加料	724							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を開催し、生涯スポーツの推進、スポーツを通じたコミュニティづくり等を図ります。また、第2次安曇野市スポーツ推進計画や市の重点的なスポーツ施策に応じた事業の展開を図ります。  
**【効果】**  
 スポーツに関わることができる環境を整えることにより、スポーツをする楽しさを実感するとともに仲間との連帯感を深め、心身の健康と活力をもたらします。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ①市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を開催します。  
 ②「リバーアクティビティ体験」や「ウォーキング体験」を開催し、アウトドアスポーツの推進を図ります。  
 ③「安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業」を開催し、中学生バレーボール選手の育成や競技の活性化を図ります。  
 ④幼児期・児童期の運動能力を身につけるコーディネーショントレーニングの促進を図ります。  
 ⑤市町村対抗駅伝、県縦断駅伝大会の支援を行います。  
 ⑥実行委員会を編成し、市民スポーツ祭を開催します。

**【詳細事業内訳】**  
 スポーツ教室等開催事業 14,529千円

【一般財源増加理由】「アウトドアスポーツ」関連スポーツ教室講師謝礼の増・「地域部活動」移行による運営委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,247	各種スポーツ教室講師謝礼・医師等労務謝礼他				
10	需用費	263	スポーツ教室開催に係る消耗品他				
11	役務費	725	スポーツ教室参加者等に係る傷害保険・ホームゲームスポンサーキッズ撮影ボード				
12	委託料	8,577	スポーツ教室等業務委託				
17	備品購入費	167	VRゴーグルほか周辺機器				
18	負担金補助及び交付金	2,550	市町村対抗駅伝、県縦断駅伝・市民スポーツ祭				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	スポーツ教室等開催事業	安曇野の豊かな自然環境を活用しながら、サップやリバーボードなどの「リバーアクティビティ」体験会・「ポールウォーキング」体験会を開催し、アウトドアスポーツの推進と愛好者の拡充を図ります。	12	委託料	8,577
				18	負担金補助及び交付金	2,550
				07	報償費	2,247
				11	役務費	725
					計	14,099
2					計	0

予算書ページ	374
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110450	社会体育施設管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	252,874	0	0	100,200	15,514	137,160
前年度	532,478	20,112	0	363,400	16,551	132,415
増減額	△ 279,604	△ 20,112	0	△ 263,200	△ 1,037	4,745

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	文化公園施設使用料	1,232	21	社会体育施設公衆電話料	1				
14	学校施設使用料	4,060	22	体育施設耐震補強事業(特例債)	6,400					
14	社会体育施設使用料	9,932	22	体育施設除却事業(特例債)	93,800					
21	社会体育施設自動販売機電気料	289								

【目的・効果】

【目的】

・利用者が安心安全かつ快適にスポーツできるよう、施設環境の整備及び維持管理を行います。

【効果】

・幅広い世代が、安心しながら楽しく体育施設を利用してもらうことで、運動不足の解消や健康増進に繋げることができるとともに、相互の仲間づくりやサークル活動などの活性化を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【社会体育施設維持管理等】

- ・修繕及び改修等による施設維持管理
- ・受付窓口業務
- ・公共施設予約システムによる施設予約管理及び利用調整
- ・指定管理業務委託(マレットゴルフ場、マウンテンバイクコース)
- ・豊科武道館剣道場解体工事
- ・豊科武道館柔道場非構造部材耐震化工事設計業務
- ・マウンテンバイクコース集客イベントの開催

【詳細事業内訳】

社会体育施設管理費 122,079千円 豊科武道館柔道場非構造部材耐震化工事 8,191千円 豊科武道館剣道場解体工事 99,415千円 マウンテンバイクコース管理費 23,189千円

【一般財源増加理由】 電気料等物価高騰に伴う増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,910	会計年度任用職員2人(受付管理事務・事務補助)	14	工事請負費	98,975	武道館剣道場解体工事、MTB案内標識設置工事
03	職員手当等	1,436	会計年度任用職員期末手当	15	原材料費	1,155	テニスコート及びマレットゴルフ場整備用砂
07	報償費	533	イベントアテンド謝礼、イベント参加者記念品	17	備品購入費	4,935	グラウンド整備用レイキ、体育施設備品、貸出用マウンテンバイク
08	旅費	24	会計年度任用職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	8	防火管理者協議会負担金
10	需用費	46,796	消耗品、光熱水費、施設及び物品修繕	21	補償補填及び賠償金	10	堀金総合運動場りんご園補償金
11	役務費	1,508	電話料、モップ交換、公用車点検及び保険料	22	償還金、利子及び割引料	10	施設使用料過年度還付金
12	委託料	85,160	施設管理業務、施設予約システム保守、アンケート調査、指定管理料、耐震化工事設計	26	公課費	47	公用車自動車重量税
13	使用料及び賃借料	8,367	体育施設用地借地料、重機借上				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	マウンテンバイクコースイベント開催事業	【事業内容】 ・マウンテンバイクコースの認知度をより高めるための集客イベントを開催します。 【効果】 ・参加した利用者が情報発信することにより、施設の認知度が高まり、リピーターが増加し利用率の向上が図られます。	12	委託料	1,705
				7	報償費	533
					計	2,238
2					計	0

予算書ページ	376
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110457	社会体育施設整備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	487	0	0	0	487	0
前年度	434	0	0	0	434	0
増減額	53	0	0	0	53	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	公式スポーツ施設整備基金 利子	486							

【目的・効果】

【目的】

・スポーツ施設建設整備基金として貯留します。

【効果】

・基金の活用により、大規模な建設工事の際には財政的負担を軽減することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・建設整備基金として元金は貯留し、基金利息配分を積み立てます。

【詳細事業内訳】

公式スポーツ施設整備基金積立金利子 487千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	487	公式スポーツ施設整備基金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



# 都市建設部



予算書ページ	260
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進
	事業	0108010	土木総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	225,504	5,867	0	0	31,917	187,720
前年度	226,420	5,367	0	0	32,248	188,805
増減額	△ 916	500	0	0	△ 331	△ 1,085

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	27,412	14	市道占用料督促手数料	1				
14	道路占用料滞納繰越分	1	14	公共物占用料督促手数料	1					
14	公共物占用料	4,500	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	5,867					
14	公共物占用料滞納繰越分	1	21	その他雑入(都市建設部)	1					

【目的・効果】

【目的】

・社会資本ストックの的確な維持管理に努め、社会基盤の骨格となる幹線道路等の整備を推進します。

【効果】

・人、モノ、情報の交流が盛んになり、産業の振興、文化交流の促進、生活の利便性や災害時における安全性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・災害時における応急対応の担い手である市内建設業者の技術者を育成し、経営と雇用の安定を図るため、資格取得費用補助を行います。  
 ・所管する公用車の維持管理、事務消耗品管理を行います。

【詳細事業内訳】

建設技術者等資格取得費補助金交付事業 1,300千円 土木総務費 224,204千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
02	給料	122,440	一般職	26	公課費	92	公用車自動車重量税
03	職員手当等	58,095	職員諸手当				
04	共済費	38,297	職員共済組合納付金				
10	需用費	4,133	事務用品、公用車修繕費及び燃料費				
11	役務費	711	公用車車検手数料、自賠責保険料				
13	使用料及び賃借料	436	自動車リース代				
18	負担金補助及び交付金	1,300	建設業技術者等資格取得補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が雇用する従業員の資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助することで、建設業者の体制強化が図られ、雇用創出等が期待されます。	18	負担金補助及び交付金	1,300
					計	1,300
2					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108040	道路橋梁総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	993	0	0	0	0	993
前年度	994	0	0	0	0	994
増減額	△ 1	0	0	0	0	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・関係市町村との同盟会活動により、本市道路網の骨格をなす国県道の整備促進を図ります。

【効果】

・国県道の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・各種道路関係の同盟会要望活動等により事業を促進します。

【詳細事業内訳】

道路関係同盟会事業 993千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	400	道路関係同盟会要望活動等旅費				
10	需用費	5	食糧費(協議会賄い)				
12	委託料	19	要望活動に伴うバス運行委託料				
13	使用料及び賃借料	6	有料道路通行料及び駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	563	道路関係同盟会等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108090	県営新設改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	416,450	203,500	0	166,450	0	46,500
前年度	263,500	0	0	230,000	0	33,500
増減額	152,950	203,500	0	△ 63,550	0	13,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	203,500							
22	県営新設改良事業(国土強靱化債)	166,450								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・県が実施する市内危険箇所の防災工事を推進することで、災害に強いまちづくりを進めます。  
 ・市内道路網の骨格をなす県道の整備を図ります。  
**【効果】**  
 ・県営事業により市内危険箇所の改善及び道路網の整備促進が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 急傾斜地崩壊対策、兼用側溝整備、道路改良事業の事業費を規程・協定に基づき一部負担します。  
 ※地元負担金(長野県建設工事事務処理規程(昭和51年3月3日50監第590号)による。)  
 ・急傾斜地崩壊対策事業(5%、10%)  
 ・兼用側溝整備事業(50%)  
 ・黒沢川調節池整備事業に伴う道路改良事業(約60%)

**【詳細事業内訳】**  
 県営新設改良事業負担金 416,450千円

【一般財源増加理由】 黒沢川調節池整備に伴う市道改良負担金増のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	416,450	県営新設改良事業負担金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	県営新設改良事業負担金	県が実施する黒沢川調節池整備工事と併せて市道改良(赤沢橋)を行うことにより、一体的・効率的に工事進捗が図られます。	18	負担金補助及び交付金	416,450
					計	416,450
2					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108100	市道新設改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	592,382	0	0	259,100	190,000	143,282
前年度	533,929	0	0	293,900	100,000	140,029
増減額	58,453	0	0	△ 34,800	90,000	3,253

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	190,000							
22	市道新設改良事業(特例債)	259,100								

【目的・効果】

【目的】

・安全安心で円滑な交通や交流を促し、まちの魅力を高める道路整備を進めます。

【効果】

・地域間を結ぶ路線の整備により、地域間の連携強化が図られます。  
 ・生活道路の整備により、安全安心な生活環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・生活道路の整備(継続:12路線、新規6路線)を進めます。  
 ・幹線道路の整備(合併特例債事業2路線)を進めます。

【詳細事業内訳】

道路改良総務費 6,058千円 市道新設改良事業(市単独) 313,514千円 市道新設改良事業(合併特例債) 272,810千円

【一般財源増加理由】 事業進捗に伴う用地買収費及び補償費の増額による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,067	パートタイム会計年度任用職員報酬	14	工事請負費	268,480	道路改良工事(単独)
03	職員手当等	746	パートタイム会計年度任用職員諸手当	16	公有財産購入費	104,710	用地買収費
08	旅費	224	普通旅費	18	負担金補助及び交付金	432	研修会負担金
10	需用費	497	消耗品、物品修繕費	21	補償補填及び賠償金	136,100	物件移転補償費
11	役務費	406	通信費、測量機器検査手数料、CADソフト更新手数料				
12	委託料	77,433	事務紙業委託料、設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	1,287	積算システム使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市道新設改良事業(市単独)	各地域から提出された生活道路の改良や歩道整備などの要望路線について、地域の合意や優先度を判断し、順次整備を行います。	12	委託料	75,534
				14	工事請負費	126,880
				16	公有財産購入費	23,600
				21	補償補填及び賠償金	87,500
					計	313,514
2	ハード	市道新設改良事業(合併特例債)	安曇野市道路整備推進計画に基づき、合併特例債を財源として、幹線道路の拡幅改良、歩道など、安全施設の整備を行います。	12	委託料	1,500
				14	工事請負費	141,600
				16	公有財産購入費	81,110
				21	補償補填及び賠償金	48,600
					計	272,810

予算書ページ	268
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108110	社会資本整備総合交付金事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	241,334	124,543	0	106,650	0	10,141
前年度	242,817	115,685	0	109,000	0	18,132
増減額	△ 1,483	8,858	0	△ 2,350	0	△ 7,991

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	124,543							
22	松系アクセス道路事業(過疎債)	12,900								
22	市道新設改良事業(特例債)	91,800								
22	県営新設改良事業(国土強靱化債)	1,950								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・安全安心で円滑な交通や交流を促し、まちの魅力を高める道路整備を進めます。  
**【効果】**  
 ・幹線道路の整備により、安全安心で円滑なネットワークが形成されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・幹線道路の整備(継続5路線・新規1路線)を進めます。

**【詳細事業内訳】**  
 市道新設改良事業(交付金) 209,900千円 市道新設改良事業(松系道路関連) 27,100千円 市道新設改良事業(黒沢川調節池関連) 4,334千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	1,900	不動産鑑定手数料				
12	委託料	39,300	設計監理委託料				
14	工事請負費	90,800	道路改良工事				
16	公有財産購入費	33,234	用地買収費				
21	補償補填及び賠償金	76,100	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	市道新設改良事業(交付金)	安曇野市道路推進計画に基づき、社会資本総合交付金や交通安全対策補助を活用し、幹線道路の拡幅改良、歩道など安全施設の整備を行います。	12	委託料	12,600	
				14	工事請負費	90,800	
				16	公有財産購入費	28,900	
				21	補償補填及び賠償金	76,100	
					計	208,400	
2	ハード	市道新設改良事業(松系道路関連)	国道19号から松本系魚川連絡道路出入口へのアクセス道路を整備します。利便性や安全性が向上し、時間短縮や周辺道路の渋滞緩和、産業促進等の効果が期待されます。	11	役務費	400	
				12	委託料	26,700	
					計	27,100	

予算書ページ	268
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108230	国県事業推進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,331	133	0	0	0	3,198
前年度	2,663	133	0	0	0	2,530
増減額	668	0	0	0	0	668

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	133							

【目的・効果】

【目的】(国道19号明科駅前歩道整備事業)

・国県と地元の調整を行い、国県事業の円滑な推進を図ります。

【効果】

・主要幹線道路である国県道の整備が進むことで、安全安心な生活環境が確保されます。

【目的】(地域特性に配慮した警戒避難体制づくり)

・地域特性(区)に配慮した警戒避難体制の構築を図ります。

【効果】

・地域住民が主体となり、警戒避難体制を構築することで、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国道19号明科駅前歩道整備事業の促進を図るため、国との委託契約による用地事務を行います。また、事業促進のため国への要望活動を行います。  
 ・地域特性に配慮した自主避難体制づくりの支援を行います。(リーフレットの作成)

【詳細事業内訳】

国県事業推進事業 3,331千円

【一般財源増加倍理由】 会計年度任用職員雇用経費増のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,985	会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	746	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	467	国県事業用地交渉旅費				
10	需用費	125	警戒避難体制マップ印刷				
13	使用料及び賃借料	8	要望活動事業費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	270
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	0108130	河川総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	140,867	0	0	138,000	0	2,867
前年度	129,666	0	0	126,400	0	3,266
増減額	11,201	0	0	11,600	0	△ 399

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	22	内水対策事業(緊急債)	138,000								138,000

【目的・効果】

【目的】

- ・関係市町村との同盟会活動により河川整備の促進を図ります。
- ・万水川流域の治水安全度向上を図ります。

【効果】

- ・市内河川の整備促進が図られます。
- ・万水川周辺住民の安全性向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・各種河川関係の同盟会要望活動等により事業を推進します。
- ・万水川内水対策に必要な用地補償、工事を実施します。

【詳細事業内訳】

河川関係同盟会事業 2,867千円 内水対策事業 138,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	288	河川関係同盟会要望活動等旅費				
12	委託料	1,000	測量調査委託費				
14	工事請負費	120,000	工事請負費				
16	公有財産購入費	2,500	用地取得費				
18	負担金補助及び交付金	2,579	河川関係同盟会負担金				
21	補償補填及び賠償金	14,500	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	内水対策事業	万水川下流の内水対策として排水路を整備します。樋門閉鎖時の内水を排水路により処理することで内水被害の軽減が図られます。	12	委託料	1,000
				14	工事請負費	120,000
				16	公有財産購入費	2,500
				21	補償補填及び賠償金	14,500
					計	138,000
					計	0

予算書ページ	270
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	0108150	河川改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	54,800	0	0	0	20,000	34,800
前年度	20,200	0	0	0	0	20,200
増減額	34,600	0	0	0	20,000	14,600

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	20,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・豪雨や台風などによる河川の氾濫を防ぐため、河川改修を進めます。  
**【効果】**  
 ・溢水や護岸決壊などを防止することにより、市民の生命と財産を守ると共に、地域の生活環境の整備が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 権田川と勝手沢の護岸改修工事を実施します。

**【詳細事業内訳】**  
 河川改修事業 54,800千円

【一般財源増加理由】 委託料、工事費の増							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	12,500	設計監理委託料				
14	工事請負費	41,700	河川改修工事(単独)				
16	公有財産購入費	600	用地買収費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	河川改修事業	準用河川と普通河川において、護岸改修が必要な箇所や洪水の恐れがある区間を改修し、市民の安全安心向上を図ります。	12	委託料	12,500	
				14	工事請負費	41,700	
				16	公有財産購入費	600	
					計	54,800	
2							
					計	0	



予算書ページ	378
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	11	災害復旧費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木施設災害復旧費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	土木施設災害復旧費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	0111010	災害復旧事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,500	0	0	0	0	7,500
前年度	1,500	0	0	0	0	1,500
増減額	6,000	0	0	0	0	6,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・異常気象で被災した公共土木施設の早期復旧を図ります。

【効果】

・公共土木施設を早期に機能回復する事により、市民の生命と財産を守ると共に、地域の生活環境が確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被災した道路や河川等施設の災害復旧工事を進めます。

【詳細事業内訳】

災害復旧事業 7,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	500	設計監理委託料				
14	工事請負費	7,000	災害復旧工事(単独)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	災害復旧事業	自然災害により、被災した公共土木施設の復旧を行い、市民の安全安心向上を図ります。	12	委託料	500
				14	工事請負費	7,000
					計	7,500
2						
					計	0

予算書ページ	260
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108020	地籍管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,648	0	0	0	288	30,360
前年度	25,846	0	0	0	360	25,486
増減額	4,802	0	0	0	△72	4,874

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公図写等発行手数料	287							

【目的・効果】

【目的】

・国土調査法第21条第2項の規定に基づき、国土調査の成果である土地台帳及び地籍図(複図)を適正に管理します。

【効果】

・土地台帳、地籍図(複図)については地籍管理システムを運用して市民への閲覧、提供を行い、窓口対応の効率化が図られています。また、本事業により更新する地籍情報は、本市GISシステムの基礎として利用されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・法務局から提供される異動通知書を基に、地籍管理システムで土地の分筆・合筆や所有権移転等のデータ更新を業務委託により行います。
- ・市の事業で実施した市道及び水路等の新設・改良工事で取得した公共用地の登記事務を行います。
- ・道水路の管理者として官民境界立会申請書に基づき、現地で確認事務を行います。

【詳細事業内訳】

土地台帳、公図管理事務 17,160千円 公共取得用地登記事務 13,488千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の増及び原材料、人件費の増により

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,912	会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	2,217	会計年度任用職員期末・勤勉手当				
08	旅費	256	会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	103	事務用品・現場作業消耗品				
12	委託料	22,160	地籍管理システム土地異動更新業務及び地図・地積等更正業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地台帳、公図管理事務	法務局から提供される土地異動通知(登記済通知書)により地籍管理システムのデータ更新業務を委託することで、土地台帳・公図管理が図られ地図情報システムの基礎として幅広く利用されます。また道路台帳は市のHPで閲覧、印刷が可能です。	12	委託料	17,160
					計	17,160
2	ソフト	公共取得用地登記事務	公共事業等で取得した用地を速やかに登記手続きを行い公共用地として適正管理します。また境界立会依頼により官民境界確認を行い未登記事案などの解消を図ります。	01	報酬	5,912
				12	委託料	5,000
				03	職員手当等	2,217
				08	旅費	256
				計	13,385	

予算書ページ	260
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進
	事業	0108030	建設機械管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,206	0	0	0	0	2,206
前年度	2,322	0	0	0	0	2,322
増減額	△ 116	0	0	0	0	△ 116

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備を行います。

【効果】

・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つことにより、安定した道路維持を行うことができ、市道の安全性の確保や利便性の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・道路維持作業車(5台)の車検・点検・修繕の実施と機械器具類の保守を行います。

【詳細事業内訳】

道路維持作業車整備事業 2,206千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,496	作業車消耗品、修繕費				
11	役務費	420	作業車手数料				
17	備品購入費	163	維持作業用備品				
26	公課費	127	作業車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路維持作業車整備事業	道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備等を実施することにより、安定した道路維持を行うことができ、市道の安全性の確保や利便性の向上を図ることができます。	10	需用費	1,496
				11	役務費	420
				17	備品購入費	163
				26	公課費	127
					計	2,206
2						
					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108050	道路橋梁管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,112	0	0	0	902	26,210
前年度	20,467	0	0	0	590	19,877
増減額	6,645	0	0	0	312	6,333

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	888							
	21	地図等交付代	14							
									902	

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・道路法第28条により道路管理者は道路台帳の調製、保管が規定されているため、同法による道路台帳について、過年度工事に関わる箇所等の台帳更新業務を行います。  
**【効果】**  
 ・整備した台帳のデータは、道路行政の基礎的資料とするほか、道路台帳は市のホームページにおいて閲覧、印刷が可能です。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・道路台帳管理システムの図面データ及び調書の補正更新を業務委託により行います。  
 ・道路・水路の適正利用を図るため、道路水路の管理事務を行います。  
 ・道路及び公共物に対する占用また自営工事等の申請について、その許認可事務と占用料金徴収事務を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 道路台帳加除事業 25,421千円 市道法定外公共物管理事務 1,691千円

【一般財源増加理由】 占用許認可事務及び占用料金徴収事務の効率化と調定誤りを回避する目的としたシステム構築費と短期会計年度任用職員の雇用による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	753	会計年度任用職員(5ヵ月)				
08	旅費	50	会計年度任用職員通勤費(5ヵ月)				
11	役務費	290	市道維持管理手数料				
12	委託料	25,421	道路台帳補正業務委託				
13	使用料及び賃借料	234	道路用地の借地料及び重機借上げ料				
15	原材料費	364	道路・水路補修用材料(既製品及び敷砂利)				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	道路台帳加除事業	道路台帳更新業務委託により、公共事業で実施した市道新設改良箇所等の形状・構造を調査し、更新することで道路行政の基礎的資料として広く活用していただきます。	12	委託料	25,421
					計	25,421
2	ソフト	市道法定外公共物管理事務	市道及び法定外公共物等に対する占用、自営工事等の申請書に基づき許認可事務及び占用料金徴収事務を適正かつ速やかに行います。	01	報酬	753
				15	原材料費	364
				11	役務費	290
				13	使用料及び賃借料	234
					計	1,641

予算書ページ	264
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108060	道の駅維持管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	34,176	0	0	0	20,000	14,176
前年度	3,888	0	0	0	0	3,888
増減額	30,288	0	0	0	20,000	10,288

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	20,000							

【目的・効果】

【目的】

・道の駅利用者の利便性の向上を図り、快適な休憩空間を提供します。

【効果】

・指定管理委託することで施設利用者の利便性の向上が図られると共に、職員の事務効率化が図られます。  
 ・改修工事により、施設の延命を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・道の駅施設と隣接する堀金物産センター・農産物加工施設の管理者である農事組合法人旬の味ほりがね物産センター組合に指定管理を委託します。  
 ・経年劣化により傷んだ屋根及び外壁の改修工事を行います。

【詳細事業内訳】

道の駅管理事務 4,036千円 道の駅改修事業 30,140千円

【一般財源増加理由】 光熱費・原材料費・人件費の高騰及び道の駅改修工事による増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	4,608	施設改修工事の監理委託と道の駅指定管理委託。				
14	工事請負費	29,568	道の駅改修工事(屋根・外壁)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	道の駅管理事務	指定管理委託することで施設利用者の利便性とサービス向上が図られます。 指定管理期間: 令和6年～令和10年	12	委託料	4,036
					計	4,036
2	ハード	○ 道の駅改修事業	平成12年建築。平成26年のトイレ改修時、外壁及び屋根の経年劣化を確認。次年度に実施計画事業として計画した改修工事。改修工事の監理委託と、経年劣化により傷んだ屋根及び外壁の改修工事を行います。	14	工事請負費	29,568
				12	委託料	572
					計	30,140

予算書ページ	264
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108070	道路橋梁維持費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	363,312	0	0	60,000	200,000	103,312
前年度	312,819	0	0	67,000	150,700	95,119
増減額	50,493	0	0	△ 7,000	49,300	8,193

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	道路復旧費原因者負担金	50,000							
19	公共施設整備基金繰入金	150,000								
22	道路橋梁維持事業(緊自債)	60,000								

【目的・効果】

【目的】

・一般交通に支障を及ぼさないよう、安全・安心な道路環境を構築します。

【効果】

・道路利用者に安全・安心な道路環境が提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・道路パトロールの実施により、危険箇所の早期解消を行います。
- ・道路の路面、側溝等の傷んだ部分の維持修繕工事を行います。
- ・道路占用工事完了後の舗装本復旧工事を行います。
- ・市道の清掃、草刈り、街路樹管理、側溝清掃等の道路環境整備を行います。
- ・地区で行う道路整備活動に必要な原材料を支給します。

【詳細事業内訳】

道路維持総務費 10,586千円 道路橋梁維持事業 352,726千円

【一般財源増加理由】 道路維持工事区要望箇所等の物価上昇分の増額。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,705	会計年度任用職員報酬	15	原材料費	3,162	道路補修用資材
03	職員手当等	1,390	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	189	研修会負担金
08	旅費	229	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	6,339	消耗品、燃料費、道路付属施設電気料				
11	役務費	168	携帯電話通信料				
12	委託料	33,530	管理委託料、測量業務委託料、工事設計監理委託料				
14	工事請負費	314,600	道路維持修繕、占用路面復旧、緊急自然災害対策防止事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路橋梁維持事業	一般交通に支障を及ぼさないよう、道路を良好な状態に保つための維持補修を行うことにより、道路利用者に安全、安心な道路環境が提供できます。	14	工事請負費	314,600
				12	委託料	33,464
				15	原材料費	3,162
				10	需用費	1,500
					計	352,726
2					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108080	除雪対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	161,568	0	0	9,800	0	151,768
前年度	152,558	0	0	9,800	0	142,758
増減額	9,010	0	0	0	0	9,010

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	除雪融雪事業(緊自債)	9,800							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・除雪計画に基づき、通勤通学や物流に欠かせない主たる市道において、降雪・積雪による交通障害を防止するために除融雪作業を行い、安全・安心な道路環境を提供します。  
**【効果】**  
 ・降雪や積雪による交通障害を防止することにより、市内の産業、経済活動と市民生活の安定が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・除雪、融雪業務を委託します。  
 ・除雪車両管理と法定点検、車両整備を行います。  
 ・除雪業務で使用する除雪用タイヤドーザを借上げます。  
 ・地域に凍結防止剤の配布を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 除雪融雪事業 161,568千円

【一般財源増加理由】 除雪車借上げ料・除融雪業務委託料の上昇による増額。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	29,836	凍結防止剤、燃料費、特殊消耗品、除雪車両修繕				
11	役務費	4,439	除雪車両点検費、保険料				
12	委託料	75,360	除融雪委託料、除融雪機械管理費				
13	使用料及び賃借料	39,407	除雪車借上料				
17	備品購入費	12,199	融雪散布機、除雪機械購入費				
26	公課費	327	除雪車両重量税				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	除雪融雪事業	市道延長1,688kmのうち、除雪路線約874km、融雪剤散布路線105kmを指定し、除雪及び融雪剤散布を行うことにより、積雪、凍結による交通障害を防止し、道路利用者の安全性が確保できます。	12	委託料	75,360
				13	使用料及び賃借料	39,407
				10	需用費	29,836
				17	備品購入費	12,199
					計	156,802
2					計	0

予算書ページ	270
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108111	社会資本整備総合交付金事業(修繕)			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	221,000	116,900	0	83,300	0	20,800
前年度	160,100	83,950	0	58,200	0	17,950
増減額	60,900	32,950	0	25,100	0	2,850

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路修繕費補助金	116,900							
22	市道修繕事業(特例債)	83,300								

【目的・効果】

【目的】

・道路は暮らしの向上や産業を支える上で必要不可欠な社会基盤であることから、道路利用者が安全、安心に通行できる道路環境を提供するため、舗装維持管理計画、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、傷んだ舗装及び橋梁の補修を行います。  
 ・道路法施行令等に基づき、市が管理する橋梁の点検を行います。

【効果】

・老朽化した舗装、橋梁の補修工事を行うことにより、安心・安全な道路環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

国の交付金、補助金を活用し、計画に基づき舗装修繕及び橋梁修繕を行います。併せて、橋梁点検を行います。  
 ・舗装修繕 豊科1級1号線ほか2路線の補修工事を行います。  
 ・橋梁修繕 二木山道橋ほか4橋の補修工事を行います。  
 ・180橋の橋梁定期点検を行います。

【詳細事業内訳】

道路橋梁修繕事業(交付金) 221,000千円

【一般財源増加理由】 事業費の増加によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	46,700	事務事業委託料、設計監理委託料				
14	工事請負費	174,300	舗装修繕工事、橋梁修繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路橋梁修繕事業(交付金)	法的義務の橋梁点検を行い、施設ごとの状態を把握し橋梁長寿命化修繕計画に反映させます。舗装や橋は必要な補修を行うことにより、施設の長寿命化が図られ、安全性が確保されます。	14	工事請負費	174,300
				12	委託料	46,700
					計	221,000
2						
					計	0



予算書ページ	270
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	03	交通安全施設費		施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0108120	交通安全施設整備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,100	0	0	0	0	30,100
前年度	30,100	0	0	0	0	30,100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・交通安全施設を適切に維持・設置し、交通上の安全確保を図ります。  
**【効果】**  
 ・安全で安心して利用できる道路環境が構築できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・交通安全施設の設置、維持補修を行います。  
 ・施設損傷の小破修繕を行います。  
 ・区画線等路面表示の整備を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 交通安全施設整備事業 30,100千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,100	施設損傷による修繕				
14	工事請負費	28,000	交通安全施設の設置及び維持補修				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置、維持修繕を行うことにより、安全・安心な道路環境を提供できます。	14	工事請負費	28,000	
				10	需用費	2,100	
					計	30,100	
2							
					計	0	

予算書ページ	272
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	0108140	河川管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,045	0	0	0	606	5,439
前年度	17,075	0	0	8,900	606	7,569
増減額	△ 11,030	0	0	△ 8,900	0	△ 2,130

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	取水占用料		606						

【目的・効果】

【目的】

- ・市内の準用河川等について地元区、河川愛護会の協力を得て、河川環境の保全を図ります。
- ・拾ヶ堰沿いの桜並木の維持管理を図ります。

【効果】

- ・河川内の除草・清掃作業を通じて、地元住民の河川環境保全意識の高揚が期待されます。
- ・桜並木の害虫駆除及び剪定を適切な時期に行うことで、良好な河川の維持管理が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地元区及び河川愛護会の協力を得て河川の除草・清掃作業を行い、河川環境の保全に努めるほか、地域の河川愛護の意識の向上を図ります。
- ・河川等の桜並木の害虫駆除・剪定及び支障木等の伐採を行い安全管理、維持管理に努めます。

【詳細事業内訳】

河川管理事務 6,045千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	972	水防作業等の消耗品、発電機等の燃料費及び点検補修				
11	役務費	657	各種排水作業用備品の点検及び河川清掃料				
12	委託料	3,984	害虫予防及び支障木の伐採、内水氾濫対応費				
17	備品購入費	432	排水作業用ホースの補助器具(排水圧力損失軽減器具)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	河川管理事務	内水氾濫時の対応品として排水作業に必要な品を備え災害対応に使用します。また、河川敷等に自生する支障木や倒木、害虫駆除や剪定伐採作業により環境保全、安全管理に努めます。	12	委託料	3,984
				10	需用費	972
				11	役務費	657
				17	備品購入費	432
					計	6,045
2						
					計	0

予算書ページ	272
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	0108160	河川維持費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,830	0	0	0	0	17,830
前年度	30,744	0	0	15,000	0	15,744
増減額	△ 12,914	0	0	△ 15,000	0	2,086

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・災害に強い河川環境を維持します。
- ・水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図ります。

【効果】

- ・災害に強い河川環境が構築され、出水時など災害への迅速な対応が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・河川構造物の維持管理を行います。
- ・河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木の除間伐、堆積土の排除を行います。
- ・水防倉庫等の施設管理及び水防資機材の備蓄を進めます。

【詳細事業内訳】

河川維持事業 16,316千円 水防倉庫施設管理事業 1,514千円 水防倉庫改修事業 0千円

【一般財源増加理由】 河川維持事業の管理委託料の増額。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,400	電気料、物品修繕				
12	委託料	8,535	管理委託料				
14	工事請負費	7,800	河川施設補修工事、河川環境維持工事				
15	原材料費	95	水防資材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木伐採及び堆積土砂の排除を行います。	12	委託料	8,333
				14	工事請負費	7,800
				10	需用費	183
					計	16,316
2	ソフト	水防倉庫施設管理事業	水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図り、出水時など災害への迅速な対応が図られます。	10	需用費	1,217
				12	委託料	202
				15	原材料費	95
					計	1,514

予算書ページ	274
--------	-----

コード	011003100
課・係等	都市建設部 都市計画課 計画係・都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108180	都市計画総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	269,040	15,000	0	0	30,012	224,028
前年度	214,051	0	3,312	0	18	210,721
増減額	54,989	15,000	△ 3,312	0	29,994	13,307

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	都市再生推進事業費補助金	15,000							
19	公共施設整備基金繰入金	30,000								
21	都市計画図等交付代	12								

【目的・効果】

【目的】

・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】

・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れたまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・都市計画法第14条に規定する計画図等の基礎となる地形図(都市計画基本図1/2500)の修正を行います。また併せて国の補助事業を活用し、地物の3Dモデル化を行います。
- ・土地利用制度の見直しに向け、現制度の評価検証を行い、改正方針等の検討を進めます。
- ・駅利用者の利便性を図るため、安曇追分駅・有明駅の駐輪場屋根設置工事を行います。

【詳細事業内訳】

都市計画総務費 200,178千円 土地利用制度 14,686千円 駅周辺整備事業(市単) 54,176千円

【一般財源増加理由】 定期的に行っている都市計画基本図の修正及び土地利用制度の評価検証業務を行うための増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	518	都市計画審議会委員報酬、土地利用審議会委員報酬	11	役務費	87	公用車購入に伴う自賠責保険、確認申請手数料
02	給料	91,079	一般職	12	委託料	48,930	都市計画基本図修正業務、土地利用制度評価検証業務、駅前駐輪場屋根設置工事設計監理
03	職員手当等	45,865	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	632	会議室借上料、土木積算システム使用料等
04	共済費	28,337	職員共済組合納付金	14	工事請負費	49,936	駅前駐輪場屋根設置工事
07	報償費	180	制度評価委員会出席謝礼	17	備品購入費	1,700	公用車購入費
08	旅費	785	職員旅費、都市計画審議会等委員費用弁償等	18	負担金補助及び交付金	699	都市施設協会等負担金、都市計画実務研修負担金等
10	需用費	285	法規等追録、事務用品費、都市施設消耗品	26	公課費	7	自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地利用制度	土地利用制度の運用を行い、適正かつ合理的な土地利用を推進します。また、現制度の評価検証を行った上で、今後の制度改正の方向性を検討します。	12	委託料	14,256
				01	報酬	294
				08	旅費	96
				13	使用料及び賃借料	40
					計	14,686
2	ハード	駅周辺整備事業(市単)	JR大系線安曇追分駅・有明駅の駐輪場へ屋根を設置し、駅利用者の利便性の向上を図ります。	14	工事請負費	49,936
				12	委託料	4,174
				11	役務費	66
					計	54,176

予算書ページ	276
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108213	明科駅前広場維持管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,773	1,760	0	0	2,200	3,813
前年度	3,885	0	0	0	2,190	1,695
増減額	3,888	1,760	0	0	10	2,118

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域デジタル基盤活用推進事業	1,760							
21	明科駅前駐車場利用料	2,200								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・明科駅前広場の維持管理を行います。  
**【効果】**  
 ・駅等利用者の安全性や快適性、利便性が保たれます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・コインパーキング、トイレ、スカイドーム等駅前施設の維持管理を行います。  
 ・駐車場の管理システム構築及び精算機新紙幣対応リーダーユニットを交換します。

**【詳細事業内訳】**  
 明科駅前広場維持管理事業(市単) 7,773千円

【一般財源増加倍】 駐車場の管理システム構築及び精算機新紙幣対応リーダーユニット交換のための増です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,187	駐車場精算機新紙幣対応ユニットリーダー交換、消耗品、光熱水費				
11	役務費	150	駐車場警備回線・管理システム通信費				
12	委託料	6,291	駐車場管理システム構築業務、広場清掃等業務、駐車場警備業務、除雪業務				
15	原材料費	145	凍結防止剤				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	明科駅前広場維持管理事業(市単)	明科駅前広場の維持管理を行うことで、駅等利用者の安全性や快適性、利便性が保たれます。	12	委託料	6,291	
				10	需用費	1,187	
				11	役務費	150	
				15	原材料費	145	
					計	7,773	
2							
					計	0	

予算書ページ	278
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	街路事業費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108211	都市再生整備計画事業(都市整備分)			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,599	0	0	21,000	0	1,599
前年度	27,618	0	0	27,500	0	118
増減額	△ 5,019	0	0	△ 6,500	0	1,481

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	明科駅前周辺整備事業(過疎債)	21,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・国道19号明科駅前歩道整備事業に併せ、安曇野市の東の玄関口としての魅力向上を図るため、駅前広場整備、道路整備、街路灯整備等を行います。
- ・本格的な人口減少社会を迎え、駅周辺の利便性が高いコンパクトなまちづくりを進めます。

【効果】

- ・市街地道路の整備をはじめ、地域の特性を活かしたまちづくりが図られます。また、市民の利便性が向上し、持続可能な都市が形成されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・補助事業は令和4年度で満了となっていることから、令和6年度は過疎債を活用し、市道明科4145号線道路改良工事等を実施します。

【詳細事業内訳】

都市再生整備計画事業(明科駅周辺) 22,599千円

【一般財源増加理由】 駅前駐車場の分筆測量等を行うための増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	67	事後評価委員報酬				
12	委託料	1,532	駅前駐車場分筆測量業務等				
14	工事請負費	21,000	周辺道路整備、街路灯設置				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	明科駅周辺整備により、「安曇野市の東の玄関口」として、活力あるまちづくりの推進が図られます。	14	工事請負費	21,000
				12	委託料	1,532
				01	報酬	67
					計	22,599
2						
					計	0

予算書ページ	280
--------	-----

コード	011003300
課・係等	都市建設部 都市計画課 公園緑地担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	03	公園事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108220	都市公園等維持管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	340,479	0	0	169,300	52,548	118,631
前年度	225,596	14,000	0	49,200	2,738	159,658
増減額	114,883	△ 14,000	0	120,100	49,810	△ 41,027

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	碌山公園使用料	2,030	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000	22	都市公園事業(特例債)	55,700	
14	室山アグリパーク施設使用料	100	21	常念ふれあい公園太陽光発電売電	1	22	都市公園事業(過疎債)	113,600		
14	都市公園使用料	1	21	碌山公園研成ホール雑入	1					
14	都市公園占用料	400	21	講座参加料	15					

【目的・効果】

【目的】

- ・公園施設の計画的な施設修繕や更新を行います。
- ・公園パトロールや遊具の点検を行い、公園施設の不具合箇所を早期に把握し、市民が安全・安心に公園を利用できる環境を整備します。また、公園管理の一元化により管理の効率化を図ります。
- ・緑の基本計画に基づき緑化事業を推進します。

【効果】

- ・公園を良好に維持することにより、地域住民の憩い・交流・レクリエーションの場が広がり、また景観・防災面における機能が向上します。
- ・緑の基本計画を推進することで、市民の緑化意識の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公園の清掃、除草、芝生管理等の作業をシルバー人材センターや専門業者に委託します。
- ・公園で美化運動を進める地元ボランティアや公園愛護会の活動を支援します。
- ・旧合併特例事業債や過疎対策事業債を活用し、老朽化した公園施設の補修、更新、バリアフリー化を進めます。
- ・緑の基本計画見直しにより定めた緑化事業を推進します。主な取り組みとして既存公園・緑地の再整備やグリーンインフラの整備を進めます。緑化講座やイベントを開催し情報発信に努めます。

【詳細事業内訳】

公園総務費 287千円 都市公園管理事業 96,506千円 公園施設長寿命化事業 240,520千円 花のあるまちづくり推進事業 3,166千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	242	ハンギングバスケット講座、緑化コンテスト講師謝礼	15	原材料費	110	公園維持用資材等
08	旅費	152	職員研修・旅費等	17	備品購入費	220	テニスコート防球ネット等
10	需用費	31,356	公園維持に係る消耗品、施設修繕費、光熱水費等	18	負担金補助及び交付金	3,910	公園愛護会交付金等
11	役務費	966	碌山公園研成ホール電話料、水質検査手数料等				
12	委託料	107,870	公園管理委託料、事務事業委託料等				
13	使用料及び賃借料	6,710	公園敷地借上料、重機借上料等				
14	工事請負費	188,943	公園施設長寿命化工事等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	公園施設長寿命化事業	公園施設長寿命化計画に基づき、引き続き公園施設や遊具の改修・更新工事を計画的に進めることで、市民が安全・安心に公園を利用できるように環境を整備します。	14	工事請負費	188,943
				12	委託料	39,417
				10	需用費	11,800
				11	役務費	360
					計	240,520
2	ソフト	花のあるまちづくり推進事業	市内に緑を普及するため、市民や企業に対し「沿道緑化制度」を活用した花苗や園芸資材等を支給します。また、市民に対し緑への関心が高まる機会の提供や情報を発信するため「ハンギングバスケット講座」や「コンテスト」を開催し、緑化意識の高揚を図ります。	10	需用費	2,302
				12	委託料	550
				07	報償費	242
				08	旅費	72
					計	3,166

予算書ページ	282
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	都市下水路事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108240	都市下水路維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,368	0	0	0	0	5,368
前年度	41,823	0	0	39,500	0	2,323
増減額	△ 36,455	0	0	△ 39,500	0	3,045

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・都市施設である都市下水路及び潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。  
**【効果】**  
 ・市街地において、適切な排水機能が確保されます。  
 ・豪雨時に、潮雨水ポンプ場が適切に機能します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・豊科地域の成相・新田都市下水路については、草刈り、土砂排除等の維持管理を行います。  
 ・穂高地域の町尻都市下水路については、現況測量を行います。  
 ・潮雨水ポンプ場の点検等の維持管理を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 都市下水路維持管理費(市単独) 5,368千円

【一般財源増加理由】 町尻都市下水路の現況測量を行うための増です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	304	潮雨水ポンプ場(燃料費、小破修繕、電気料)				
12	委託料	5,064	都市下水路維持管理・測量業務、潮雨水ポンプ場維持管理・点検業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	都市下水路維持管理費(市単独)	施設の維持管理により排水機能を確保し、豪雨時に、雨水を速やかに堰・河川へ放流することで、宅内等への浸水被害を防ぎます。	12	委託料	5,064	
				10	需用費	304	
					計	5,368	
2							
					計	0	



予算書ページ	282
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	都市下水路事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108250	市街地排水路改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,600	0	0	0	0	10,600
前年度	7,600	0	0	0	0	7,600
増減額	3,000	0	0	0	0	3,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・用途地域内の水路改修や維持補修等を行うことで、住環境の維持を図ります。  
**【効果】**  
 ・住環境整備が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地元からの要望に対し、緊急度を加味して市街地排水路の改修や漏水補修等の維持管理を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 市街地排水路改修事業(市単独) 10,600千円

【一般財源増加理由】 穂高市街地排水路の清掃を行うための増です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	4,000	水路清掃				
14	工事請負費	6,500	水路維持工事				
15	原材料費	100	水路維持補修材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	市街地排水路改修事業(市単独)	施設の維持管理により排水機能を確保し、宅内等への浸水被害を防ぎます。	14	工事請負費	6,500	
				12	委託料	4,000	
				15	原材料費	100	
					計	10,600	
2							
					計	0	

予算書ページ	276
--------	-----

コード	011004100
課・係等	都市建設部 建築住宅課 建築景観係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	暮らしと調和する景観の保全
	事業	0108190	景観整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,551	0	0	0	361	10,190
前年度	10,780	0	0	0	308	10,472
増減額	△ 229	0	0	0	53	△ 282

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	屋外広告物許可手数料	361							

【目的・効果】

【目的】

- ・景観条例、屋外広告物条例の適正な運用を図ります。
- ・景観づくり住民協定の活動支援と住宅地の緑化推進を図ります。

【効果】

- ・よい景観をつくることで、市民の暮らしの満足度や充実感を高めることが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・景観及び屋外広告物の手続きに関し、窓口において適切な案内と指導を行うとともに、景観及び屋外広告物パトロールを実施します。
- ・「緑のまちづくり事業」として記念樹(苗木)の配布及び生垣設置、ブロック塀撤去に対する補助を行います。
- ・景観づくり住民協定に対する支援として、活動・運営の補助を行います。

【詳細事業内訳】

景観整備事業 2,562千円 景観育成団体支援事業 2,925千円 緑のまちづくり事業 5,064千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,481	景観審議会委員報酬、会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	498	会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	105	景観住民協定連絡会役員会謝礼				
08	旅費	91	景観審議会委員旅費				
10	需用費	64	事務用品				
12	委託料	428	環境フェアブース作製、景観看板点検業務委託				
18	負担金補助及び交付金	7,884	住民協定補助金、記念樹配布、生垣補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	緑のまちづくり事業	緑に囲まれた安らぎを感じる環境づくりのきっかけとして、記念樹の植栽や生垣の設置に対して支援をすることにより緑化率向上につながり、さらに緑化に対する意識の向上が図られ、波及効果も期待できる。	18	負担金補助及び交付金	5,064
					計	5,064
2					計	0

予算書ページ	276
--------	-----

コード	011004200
課・係等	都市建設部 建築住宅課 開発調整係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108200	土地利用調整事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	719	0	0	0	0	719
前年度	390	0	0	0	0	390
増減額	329	0	0	0	0	329

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守り、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れた田園産業都市づくりを進めるため、土地の適正かつ合理的な利用を推進します。

【効果】

・秩序ある発展を継続することにより、暮らしやすさと産業発展のバランスがとれた田園産業都市づくりが図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民や開発事業者に対し、資料等を用いてより分かりやすく丁寧な説明を行います。
- ・係内で情報を共有することにより、土地利用制度の適正な運用を図ります。

【詳細事業内訳】

土地利用調整事業 719千円

【一般財源増加理由】 課内視察研修旅費、負担金を集約し計上したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	328	職員研修・視察研修旅費				
10	需用費	78	事務用品・参考図書				
13	使用料及び賃借料	59	窓口案内用パソコン賃借料				
18	負担金補助及び交付金	254	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	278
--------	-----

コード	011004300
課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	都市計画総務費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0108205	耐震改修促進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,656	13,640	6,820	0	0	7,196
前年度	24,249	11,950	5,975	0	0	6,324
増減額	3,407	1,690	845	0	0	872

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	13,640							
16	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金	6,820								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市内の既存建築物の耐震性を確保するため、昭和56年5月31日以前に建設された住宅・建築物の耐震診断の実施と、その結果に基づく耐震改修を促進します。  
**【効果】**  
 ・耐震性能の向上を図ることで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害を未然に防止することが期待できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・アクションプログラムの実施  
 対象建築物の所有者へダイレクトメールにより耐震対策に係る情報を提供して啓発します。また、耐震対策実施事業者に関する情報の市HP掲載等、県と連携して関連情報を発信します。  
 ・耐震診断士の派遣等  
 昭和56年5月31日以前に建設された木造戸建住宅所有者の申し出により、市が耐震診断士を無料で派遣します。また、木造戸建住宅以外の建物については、耐震診断・耐震設計を実施する所有者に対して補助を行います。  
 ・耐震改修への補助  
 耐震診断の結果、耐震性能が低い住宅における一定の効果のある耐震改修工事に対して補助を行います。  
 ・除却工事への補助  
 耐震診断の結果、耐震性能が低い住宅の除却工事に対して補助を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 住宅・建築物耐震改修促進事業 27,656千円

【一般財源増加理由】耐震診断の結果、耐震性能が低い住宅の除却工事に対する補助を新たに計上したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	87	窓付き封筒(ダイレクトメール用)				
11	役務費	289	ダイレクトメール郵送料				
12	委託料	3,900	耐震診断業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	23,380	耐震改修・除却工事等補助金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	住宅・建築物耐震改修促進事業	対象住宅等の所有者に耐震化の重要性や補助制度に関する情報を提供し、耐震診断の実施を促します。診断結果に基づいて実施する耐震改修工事・除却工事に対して補助を行い、住宅等の耐震化を促進することで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害を未然に防ぐことが期待されます。	18	負担金補助及び交付金	23,380
				12	委託料	3,900
				11	役務費	289
				10	需用費	87
					計	27,656
2					計	0

予算書ページ	284
--------	-----

コード	011004300
課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	住宅費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	住宅管理費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0108290	住宅管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	466,774	134,373	57,867	59,800	53,709	161,025
前年度	272,808	85,271	4,665	36,800	54,132	91,940
増減額	193,966	49,102	53,202	23,000	△ 423	69,085

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公営住宅使用料	50,437	14	公営住宅滞納督促手数料	1	21	太陽光発電売電等	31	
14	公営住宅駐車場使用料	3,237	15	公営住宅等ストック総合改善事業補助金	89,518	21	市営住宅等一時使用料	1		
14	公営住宅使用料滞納繰越分	1	15	公営住宅等整備事業補助金	44,855	22	公営住宅建設事業債	59,800		
14	公営住宅駐車場使用料滞納繰越分	1	16	アルプス団地生活雑排水処理施設除却費負担金	57,867					

【目的・効果】

・健康で文化的な生活を営むに足る住宅として市営住宅14団地を整備及び維持管理し、住宅に困窮する低額所得者に向けた賃貸住宅として運営します。市営住宅を低廉な家賃で賃貸することで、住宅のセーフティネットとして市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与します。  
 ・さらに、中堅所得者向けの賃貸住宅として特定公共賃貸住宅2団地を管理・運営し、より広い所得層における市民生活の安定と福祉の増進に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公営住宅等維持管理事業  
 市営住宅(14団地317戸)及び特定公共賃貸住宅(2団地20戸)の入退去を管理するとともに、団地施設の維持管理を実施します。  
 ・公営住宅等長寿命化事業  
 追分団地 D・F棟外壁・屋根改修工事  
 ・公営住宅整備事業  
 アルプス団地 住宅棟解体工事(第3期・7棟28戸)  
 雑排水処理施設解体工事  
 マンホール撤去工事  
 穂高団地 5～10号(1棟6戸)改修工事  
 11～16号(1棟6戸)解体工事

【詳細事業内訳】

公営住宅等維持管理事業 29,063千円 公営住宅等長寿命化事業 56,392千円 公営住宅整備事業 381,319千円

【一般財源増加理由】 長寿命化事業の改修箇所増、整備事業のアルプス施設解体・マンホール撤去増および穂高団地改修戸数増のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	12,884	住宅修繕費、冬季間電気料(凍結防止)、消耗品費				
11	役務費	901	遊具点検料、火災共済掛金				
12	委託料	53,589	用地測量、工事実施設計、監理、除草等作業他				
14	工事請負費	397,850	外壁・屋根改修(追分)、住宅棟解体(アルプス)、リノベーション(穂高)				
21	補償補填及び賠償金	1,550	移転補償費(穂高、柏原)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	公営住宅等維持管理事業	外壁クラック補修や塗装修繕等の予防保全型の維持管理を実施することで、建物・設備の劣化による事故や機能停止を防止するとともに、耐久性等の向上や更新コストの削減、事業量の平準化を図ります。	10	需用費	12,884
				12	委託料	8,119
				14	工事請負費	7,250
				11	役務費	810
					計	29,063
2	ハード	公営住宅整備事業	県営住宅アルプス団地共同建替え事業における排水処理施設撤去、市営住宅棟の除却等、令和7年度完了に向け進めます。老朽化のため入居募集を停止している団地については、長寿命計画に基づいた改修(リノベーション)を進め住宅環境の改善を図ります。	14	工事請負費	339,661
				12	委託料	40,017
				21	補償補填及び賠償金	1,550
				11	役務費	91
			計	381,319		

# 上下水道部

予算書ページ	206
--------	-----

コード	011101100
課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	上水道費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	上水道施設費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0104300	水道事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	59,362	0	0	0	0	59,362
前年度	59,362	0	0	0	0	59,362
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

負担金補助及び交付金

【目的】旧豊科町で政策的に実施した水道事業の整備費用分を負担します。

【効果】原因者負担により水道事業経営の安定化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

負担金補助及び交付金

下水道工事関連水道事業負担金 51,533,276円

光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金 7,827,876円

【詳細事業内訳】

水道事業負担金 59,362千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	59,362	下水道工事関連水道事業負担金 光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	282
--------	-----

コード	011101100
課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	下水道事業費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0108270	下水道事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,439,849	0	0	118,500	0	1,321,349
前年度	1,983,958	0	0	140,200	0	1,850,000
増減額	△ 544,109	0	0	△ 21,700	0	△ 528,651

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	一般会計出資債(下水道分)	118,500							

【目的・効果】

- 投資及び出資金
  - 【目的】旧町村にて異なっている汚水処理や維持管理方法を統一する為、明科地域の下水道施設統廃合事業にかかる経費の4分の1を出資します。
  - 【効果】下水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図ります。
- 繰出金
  - 【目的】総務省が定める地方公営企業繰出金の繰出及び、生活保護受給者の下水道使用料の減免、特定地域生活排水事業、農業集落排水事業に係る繰出しを行います。
  - 【効果】下水道処理施設・下水管路の整備と適切な維持管理により、公共用水域の水質保全を図ります。下水道接続の促進による下水道事業経営の安定化に努め、快適な生活環境の持続を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 投資及び出資金
  - 下水道施設統廃合事業 118,500,000円
- 繰出金
  - 下水道事業 1,314,825,000円
  - 生活保護受給者に対する下水道使用料の基本料金減免分 2,045,000円
  - 特定地域生活排水事業に係る維持管理費分 1,200,000円
  - 農業集落排水事業に係る維持管理費分 3,279,000円

【詳細事業内訳】

下水道施設統廃合事業 118,500千円 下水道事業繰出金 1,321,349千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
23	投資及び出資金	118,500	下水道施設統廃合事業				
27	繰出金	1,321,349	下水道事業繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0





# 会計課

予算書ページ	88
--------	----

コード	011201100
課・係等	会計管理者 会計課 出納係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	04	会計管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102240	会計管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
34,521	12,170	22,351	0	0	0	1,301
			0	0	0	1,301
			0	0	0	0
						22,351

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	1,300				
21	会計雑入	1					

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・法令を遵守し、公金の適正な出納管理に努めます。  
**【効果】**  
 ・健全な財政運営のため、適正な公金の管理・運営を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・現金及び物品等の出納事務  
 ・伝票等の審査事務  
 ・決算書の調製  
 ・基金等の管理、運用  
 増減理由  
 令和6年10月から公金に適用される内国為替制度運営費導入に関わる振込手数料の増加となります。

**【詳細事業内訳】**  
 会計管理事務 34,521千円

【一般財源増加理由】		内国為替制度運営費導入に関わる振込手数料の増加							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,321	窓口対応会計年度任用職員、源泉徴収票送付事務等		18	負担金補助及び交付金	103	NOMA研修負担金	
03	職員手当等	696	窓口対応会計年度任用職員		21	補償補填及び賠償金	10	欠損補填金	
08	旅費	163	NOMA研修(会計事務研修)等						
10	需用費	4,568	消耗品、印刷製本費、物品修繕費						
11	役務費	26,358	振込手数料、派出派遣手数料、各支所集配金手数料等						
12	委託料	121	メールシーラ保守						
13	使用料及び賃借料	181	データ伝送サービス						

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 教育部(教育委員会)

予算書ページ	294
--------	-----

コード	011301100
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	教育委員会費		施策	学校教育の充実
	事業	0110010	教育委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,086	0	0	0	0	11,086
前年度	5,919	0	0	0	50	5,869
増減額	5,167	0	0	0	△ 50	5,217

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)に基づく教育委員会の活動に必要な経費を支出します。

【効果】

・学校等の教育機関の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱い、教職員の身分の取扱いに関する事務並びに学校給食、社会教育、学術及び文化に関する事務等を適正に管理・執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・教育委員4人の報酬等の支出
- ・定例・臨時教育委員会、総合教育会議の開催
- ・全国都市教育長協議会定期総会、関東甲信越静市町村教育委員会研修会総会等への参加
- ・長野県市町村教育委員会連絡協議会等への参加負担金の支出
- ・教育振興基本計画策定に関連する費用の支出

【詳細事業内訳】

教育委員会費 11,086千円

【一般財源増加理由】 教育振興基本計画策定に係る委託料・需用費(資料印刷製本費等)の増額

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,322	教育委員委員報酬	18	負担金補助及び交付金	493	長野県都市教育委員会連絡協議会等所属団体の負担金等
07	報償費	172	外部評価者等の謝礼				
08	旅費	469	全国都市教育長協議会等への出席のための旅費				
10	需用費	849	印刷製本費、食糧費等				
11	役務費	18	弔電費用等				
12	委託料	5,758	教育振興基本計画策定支援に係る委託料等				
13	使用料及び賃借料	5	会議出席に伴う駐車場料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 教育振興基本計画策定	教育基本法第17条第2項の規定に基づき安曇野市教育振興基本計画を定めるもの。これにより部内の基幹施策を統括的に体系化し、統一的・横断的な目線で進捗管理を行うことを目指します。	10	需用費	462
				12	委託料	4,561
					計	5,023
2					計	0

予算書ページ	294
--------	-----

コード	011301100・011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110015	事務局費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	272,827	国支出金	県支出金	市債	その他	263,274
前年度	245,546	36	0	0	7,905	237,605
増減額	27,281	1,325	0	0	287	25,669

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	36	21	入学準備貸付金滞納繰越金	1				
15	GIGAスクール運営支援センター整備事業	1,325	21	入学準備貸付金	2,927					
17	入学準備金貸付基金利子	164								
19	入学準備金貸付基金繰入金	5,100								

【目的・効果】

【目的】

- ・教育委員会事務局の事務事業を円滑に推進します。
- ・高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行います。

【効果】

- ・学校教育の充実、児童生徒の安全確保、学校・家庭・地域と連携した特色ある学校づくりが推進できます。
- ・未来を担う人材の育成が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・事務局総務事務
- ・県大会以上の大会出場における補助金及び私立高等学校への運営補助金交付事務
- ・教育委員会に設置したセンターサーバーにより、各学校の情報共有、セキュリティの確保、高速化の推進
- ・GIGAスクール構想により構築したネットワーク環境を最適な状態で運用
- ・ICT支援員を学校に配備することにより、児童生徒や教員をサポート、ICTを活用した円滑な授業の実施
- ・学校図書館システム等の共通管理システムと学校ネットワークの一元管理
- ・児童生徒の安全対策として、熊よけ鈴の配布、学校安全マップの作成、学校安全連絡網メール配信システムの活用、安曇野市交通安全推進協議会通学路交通安全部会による通学路合同点検などの実施
- ・入学準備金貸付制度の広報やHPによる周知、貸付事務

【詳細事業内訳】

事務局費総務 203,058千円、入学準備金貸付事業8,194千円、学校システム管理事業 54,020千円、学校安全対策事業7,555千円

【一般財源増加理由】 給料他人件費、ICT支援員配置による委託費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	13,107	通学区域審議会、パートタイム会計年度任用職員(教育指導員4人、学校事務職員1人、一般事務職員1人)	11	役務費	6,964	電話料、公用車検手数料・自賠責保険料、害虫駆除手数料、インターネット回線通信料、フレッツ光利用料、GIGAスクール回線通信料、プロバイダ料金他
02	給料	85,825	教育長、一般職員	12	委託料	32,707	入学通知作成、産業廃棄物処理、センターサーバー管理保守、学校系ネットワーク用機器保守・更新、GIGAスクールサポート業務、ICT支援員業務委託他
03	職員手当等	50,100	教育長、一般職員、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	18,678	センターサーバーリース料、学校図書館システムリース料、学校図書館システムソフトウェア、GIGAスクール対応ソフトウェア、学校安全連絡網メール配信システム
04	共済費	28,264	教育長、一般職員共済組合掛金	14	工事請負費	1,320	通学路標識設置工事
07	報償費	4,573	講演会等講師、就学相談員・調査員、子ども安全対策講習会、通学路交通安全部会委員等謝礼	17	備品購入費	2,588	緊急地震速報受信装置(更新)、学校配置公用車ドライブレコーダー(新規購入)
08	旅費	373	職員研修参加・講演会講師実費弁償、パートタイム会計年度任用職員通勤手当	18	負担金補助及び交付金	16,188	小中学校校長会等負担金、教職員初任者研修負担金、各種大会等出場補助金、私立高等学校運営補助金他
10	需用費	3,877	事務用・公用車用・就学相談用・学校安全対策用消耗品、参考図書、公用車燃料、公用車・緊急無線通報システム・交通安全標識修繕、通学路安全マップ・SOSの出し方教育冊子印刷他	20	貸付金他	8,263	20貸付金:入学準備金、24積立金:入学準備貸付基金・基金利子、26公課費:自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	入学準備金貸付事業	高校や大学への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成を図ります。	20	貸付金	5,100
				24	積立金	3,094
					計	8,194
2	ソフト	学校システム管理事業	市内小中学校に關係するネットワークやセキュリティ等を一括管理することで、学校間の格差を無くし、ICT環境整備の効率化を図ります。また、ICT支援員を配備することで、ICT活用に伴う児童生徒や教員のサポートにより、教員の負担軽減及び円滑な授業指導が期待できます。	11	役務費	5,031
				12	委託料	31,377
				13	使用料及び賃借料	17,612
					計	54,020

予算書ページ	298
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110020	学校支援員配置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	219,646	3,582	0	0	0	216,064
前年度	174,749	3,387	0	0	0	171,362
増減額	44,897	195	0	0	0	44,702

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	小中学校看護師配置事業補助金	3,582							

【目的・効果】

【目的】

・学校支援員を配置することにより、集団不適應や障がい児、配慮を要する児童生徒への支援や教科指導を充実させます。また、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が令和3年に施行され、学校設置者の責務として医療的ケアの必要な児童生徒に対して適切な支援を行うため、対象の児童生徒が在籍する学校に医療支援員を配置します。その他、必要に応じてスクールカウンセラー等の専門職を派遣し、安心した学校生活を送れるようにします。

【効果】

- ・教諭を補助的に支援することで、指導内容が広がるとともに、少人数による行き届いた指導が可能となります。
- ・個々の児童生徒に応じた支援を行うことにより、安全で適切な教育が実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市費で配置する学校支援員(特別支援教育支援員、自立支援員(旧 登校支援員)、学力向上指導員)、医療支援員については、市内17校の学校長ヒアリングを実施し、配置を決定。また、支援員のスキルアップを図るために研修会を年3回実施
- ・スクールカウンセラーについては、県からの派遣のみでは対応できない学校に市から派遣し、カウンセリング等を実施
- ・小中学校の実情や要望により障がい児等指導相談員(専門職)を派遣し、教職員や保護者への支援・助言・相談を実施
- ・放課後学習室は、全小中学校で放課後に指導員を派遣し、学習を支援
- ・日本語学習支援としては、外国籍等で日本語が不自由な児童生徒に対して支援員を派遣し、学習を支援

【詳細事業内訳】

学校支援員配置事業 219,646千円

【一般財源増加倍】 報酬単価・諸手当の見直し、学校支援員2名増、日本語学習支援時間の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	153,275	パートタイム会計年度任用職員(学校支援員64名、医療支援員4名)報酬				
03	職員手当等	54,228	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	8,124	スクールカウンセラー、障がい児等指導相談員、放課後学習室指導員、日本語学習支援員 謝礼				
08	旅費	4,001	パートタイム会計年度任用職員通勤手当、スクールカウンセラー等実費弁償				
10	需用費	18	放課後学習室用消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	298
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110022	キャリアフェスティバル推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,172	0	0	0	0	5,172
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	5,172	0	0	0	0	5,172

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・生徒が、地元安曇野市にある企業・職種などを知り、そこで働く大人の姿や考えにふれることで、自らの生き方・働く意味や意義を考える機会とするとともに、地域の大人との出会い、つながりを通じて郷土愛をもてるようにします。

【効果】

・懇談を通して、安曇野で働く大人が何を思い、その仕事に就き、何に取り組んでいるのかを知ること、市内の同学年生徒と意見交流する場となります。  
 ・安曇野市で働く人々や職業の観点から郷土を学ぶことで、ふるさとに愛着を持ち、生徒自身がこれからの生き方や働くことへの具体的なイメージを作るためのキャリア教育の機会の1つとすることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 「安曇野市中学生キャリアフェスティバル」の実施・運営
- 市内中学1年生を対象に、安曇野市校長会と共催で実施
- 実施にあたり、企画・運営の補助、会場設営業務等を委託
- 初年度の取り組みであるため、特に実施後は参加生徒の意見や感想等を確認し、次年度以降の実施内容や方法検討に反映

【詳細事業内訳】

キャリアフェスティバル推進事業 5,172千円

【一般財源増加理由】 新規事業として実施

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	60	消耗品費				
12	委託料	4,084	企画・運営補助、会場設営業務等 委託費、バス運行委託費				
13	使用料及び賃借料	1,028	大型バス借上費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	キャリアフェスティバル推進事業 安曇野市にある企業・職種などを知り、そこで働く大人の姿や考えにふれることで、自らの生き方・働く意味を考える機会とするとともに、地域の大人との出会い、つながりを通じて郷土愛をもてるようにします。参加した生徒が、これからの生き方や働くことへの具体的なイメージを持つための、キャリア教育の機会の1つとなることを期待できます。	12	委託料	4,084
				13	使用料及び賃借料	1,028
				10	需用費	60
					計	5,172
2						
					計	0



予算書ページ	300
--------	-----

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	家庭・地域との連携の推進
	事業	0110025	コミュニティスクール事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,804	0	0	0	3,000	1,804
前年度	4,355	0	0	0	3,000	1,355
増減額	449	0	0	0	0	449

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	3,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」と学校と地域がともに行う「地域学校協働活動」を一体的に推進し、地域ぐるみで子どもたちを育てる仕組みづくりを推進します。  
**【効果】**  
 ・学校運営協議会への保護者や地域住民の参画を進めることで、学校運営を改善することができます。  
 ・学校・地域・家庭のつながりを強化し、地域学校協働活動に取り組むことで、自立した地域社会を活性化することができます。  
 ・学校に対する多様な形態での支援により学校教育が充実し、郷土を誇り高く思う心豊かな人材の育成が期待できます。  
 ・地域住民との協働により教職員の働き方改革になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・学校運営協議会の運営支援(全17小中学校ごと、年2~3回開催)・・・委員出席謝礼、活動交付金の交付  
 ・地域学校協働活動の充実  
 1) 公民館を核とした地域学校協働活動ネットワークの体制づくり(生涯学習課)  
 2) 地域学校協働本部連絡会の開催(生涯学習課)  
 3) 地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)等の支援及び研修会の開催  
 ・安曇野市コミュニティスクール事業の市民への制度周知

**【詳細事業内訳】**  
 コミュニティスクール事業 4,804千円

【一般財源増加理由】 学校運営協議会委員への研修会実施による報償費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,097	地域学校協働活動推進員活動報酬				
07	報償費	1,432	学校運営協議会委員出席謝礼他				
10	需用費	20	事務用品				
11	役務費	765	コミュニティスクール保険料				
18	負担金補助及び交付金	1,490	学校運営協議会交付金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	300
--------	-----

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110027	外国語指導助手配置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	57,184	0	0	0	50,000	7,184
前年度	55,735	0	0	0	50,000	5,735
増減額	1,449	0	0	0	0	1,449

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・児童生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力を養う学校教育を推進します。  
**【効果】**  
 ・児童生徒が外国語や外国の異文化に触れる機会、言語活動を通してコミュニケーションを図る能力や国際感覚の基盤を培うことができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・小中学校への外国語指導助手配置事業の実施  
 ・英会話能力向上のための中学校で課外授業の実施  
 ・英語を母国語とする海外在住者とのオンライン国際交流事業の実施

**【詳細事業内訳】**  
 外国語指導助手配置事業 57,184千円

【一般財源増加倍理由】 小学校オンライン国際交流事業委託料の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	143	授業用教材				
12	委託料	57,041	小中学校外国語指導助手派遣業務、中学校英語課外授業、小学校オンライン国際交流事業委託業務				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	外国語指導助手配置事業	小中学校の外国語教育において、外国語(英語)に触れる機会、異文化、生活習慣を知る機会を提供し、学習指導要領に基づいた言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成し、国際感覚の基盤を培います。	10	需用費	143
				12	委託料	57,041
					計	57,184
2						
					計	0

予算書ページ	300
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110030	教育支援センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,319	0	0	0	0	22,319
前年度	17,677	0	0	0	0	17,677
増減額	4,642	0	0	0	0	4,642

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・教育支援センター内適応指導教室は、不登校や不登校傾向の児童生徒に対して、個に応じた指導や支援を行い、児童生徒の社会的自立(自身が社会の一員として行動し、人との関わりの中で合意形成しながら生きること)に向けた支援を図ります。
- ・通室する児童生徒以外にも、自立支援コーディネーター(旧 不登校支援コーディネーター)によるアウトリーチ支援や教育施設連携促進コーディネーターによる民間施設等との連携支援、スクールソーシャルワーカーによる相談支援を行います。

【効果】

- ・不登校児童生徒の引きこもりの防止、活動の場・学習の場の保障、および学校との連携により、社会的自立を目指す力を養うことができます。
- ・教育支援センターを拠点に家庭訪問や民間施設等へ訪問し、関係機関と連携しながら多様な学びを提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 教育支援センター内適応指導教室の運営
- ・開室は原則として学校の登校日、長期休暇中は生活リズムを整えることを目的に、長期休暇の始まりと終わりに数日間特別に開室
  - ・出張教室を穂高会館、三郷ゆりのき等で週1回開催
  - ・通室する児童生徒の支援、保護者や在籍校、関係者との支援会議等に出席
- 教育支援センターの機能強化
- ・自立支援コーディネーター、スクールソーシャルワーカー等によるアウトリーチ・相談支援を実施
  - ・フリースクール等民間施設との連携支援
  - ・教育施設連携促進コーディネーターを配置し、民間施設等への定期訪問、子どもたちへ多様な学びが提供できるよう情報提供や支援の連携を実施

【詳細事業内訳】

教育支援センター運営事業 22,319千円

【一般財源増加倍】 報酬単価・諸手当の見直し、指導員1名増、体験活動等の講師謝礼及び需用費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	12,809	パートタイム会計年度任用職員(指導員4名・コーディネーター3名)報酬				
03	職員手当等	4,371	パートタイム会計年度任用職員 諸手当				
07	報償費	3,974	スクールソーシャルワーカー・カウンセラー謝礼、体験活動等の講師謝礼				
08	旅費	884	パートタイム会計年度任用職員通勤手当、スクールソーシャルワーカー等実費弁償				
10	需用費	242	施設管理・活動・指導教材等 消耗品、施設小破修繕				
12	委託料	39	バス運行委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	302
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110035	学校バス運行事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	136,081	0	0	0	0	136,081
前年度	112,676	0	0	0	0	112,676
増減額	23,405	0	0	0	0	23,405

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・スクールバス運行事業  
小学校6校及び中学校2校において、遠距離通学となる児童生徒の交通手段として、一定の基準のもとでスクールバスを運行します。
- ・学校行事バス運行事業  
小・中学校の社会見学やスキー教室などの学校行事の際に、一定の基準のもとで児童生徒の移動手段を確保します。

【効果】

- ・スクールバス運行事業  
8校11路線のスクールバスを運行することで、遠距離通学児童生徒の安全を確保していきます。
- ・学校行事バス運行事業  
学校行事の移動手段を確保することで、保護者負担を軽減していきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・スクールバス運行事業  
市バスと業者バスを併用したスクールバスの運行
- ・学校行事バス運行事業  
学校行事における児童生徒の送迎に係る市所有バスの運行事務と民間バス借上げ業務

【詳細事業内訳】

スクールバス運行事業 121,502千円 学校行事バス運行事業 14,579千円

【一般財源増加倍理由】 貸切バス及びタクシーの公示運賃引き上げに伴うスクールバス運行単価及び行事バス借上料の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,576	新型コロナウイルス対策消耗品、燃料費、修繕費				
11	役務費	148	車検等点検手数料、自賠責保険料				
12	委託料	124,629	スクールバス運行業務委託料				
13	使用料及び賃借料	9,696	学校行事バス借上げ料				
26	公課費	32	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	302
--------	-----

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110070	学校保健事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	37,628	0	0	0	0	37,628
前年度	36,243	0	0	0	240	36,003
増減額	1,385	0	0	0	△ 240	1,625

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・学校保健安全法及び同法施行規則に基づき、毎年定期的に健康診断を実施することで、学校における児童生徒・教職員の健康保持推進と疾病を予防します。
- ・翌年度の入学予定児に対して就学時健診を行い、就学に支障のある疾病の早期発見に努めるとともに、異常が認められたときには保護者に治療を促します。

【効果】

- ・教職員の健康診断及びカウンセリング事業、ストレスチェックの実施により、心身の健康状態の把握ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校医による児童生徒の健康診断(内科、耳鼻科、歯科、眼科)、尿、心臓、血液検査の実施
- ・健診に必要な機器の点検整備・修繕、購入
- ・教職員の健康診断及びストレスチェック、必要に応じてカウンセリングの実施
- ・学校における施設の検査(飲料水やプールの水質検査、教室の化学物質の検査等)

【詳細事業内訳】

教職員健康推進事業 5,823千円 小学校保健指導事業費 20,310千円 中学校保健指導事業費 11,495千円

【一般財源増加理由】 保健指導備品の計画的更新による備品購入費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	14,892	学校管理医、小学校学校医、中学校学校医報酬他	17	備品購入費	1,221	保健指導備品(全自動高圧蒸気滅菌器他)
07	報償費	2,493	就学時健康診断医師、歯科指導、養護教諭補助者謝礼他				
08	旅費	49	健康診断事務通勤費				
10	需用費	643	知能検査用紙、環境衛生用品、保健記録カード印刷、健診器具修繕他				
11	役務費	14,112	各種検査、オージオメータ検査、水質検査手数料他				
12	委託料	4,212	教職員カウンセリング・ストレスチェック事業、教職員健康診断、結核健康診断精密検査委託料				
13	使用料及び賃借料	6	心臓検診送迎用タクシー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	304
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	住宅管理費		施策	学校教育の充実
	事業	0110040	教職員住宅運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,462	0	0	0	3,699	1,763
前年度	4,236	0	0	0	4,236	0
増減額	1,226	0	0	0	△ 537	1,763

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	教員住宅貸付料	3,687							
21	その他雑入(学校教育課)	12								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・安曇野市立小・中学校に配属された教職員の赴任に要する住宅の維持・確保を図ります。  
 ・老朽化し、賃貸に不適となった住宅の用途廃止・所管換えを行い、管理戸数の適正化を図ります。  
**【効果】**  
 ・教職員の勤務(居住)環境の充実を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・住宅の保守・点検・修繕  
 ・管理戸数の適正化事務  
 ・不登校児童生徒及び保護者支援のための相談活動場所設置のため、空き教職員住宅を改修

**【詳細事業内訳】**  
 教職員住宅運営事業 5,462千円

【一般財源増加理由】 不登校児童生徒及び保護者支援のための修繕工事費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,638	管理用消耗品、住宅修繕、電気料				
11	役務費	385	給排水設備清掃				
12	委託料	735	排水設備清掃、消防用設備点検				
14	工事請負費	1,704	住宅営繕工事				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	312
--------	-----

コード	011301100・011301300・01101400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実
	事業	0110075	小学校総務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	400,785	1,558	0	0	86	399,141
前年度	312,130	0	0	0	90	249,682
増減額	88,655	1,558	0	0	△4	149,459

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80							
15	ネットワークアセスメント実施促進事業補助金	1,558								
21	小学校公衆電話料	1								
21	その他雑入(学校教育課)	5								

【目的・効果】

【目的】

- ・各小学校の円滑な運営管理を進めます。
- ・ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】

- ・児童が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- ・各小学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
- ・情報機器(ICT)を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
- ・教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員等)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
- ・学校運営管理事務
- ・感染症対策用品の購入
- ・学校に必要な備品購入
- ・教育用パソコン(1人1台端末)及び校務用パソコン、学習支援ソフトの維持更新事務
- ・ネットワークアセスメント(通信環境の分析)による通信ネットワークの適正化
- ・情報モラル教育の推進
- ・教科書改訂に伴うライセンス使用料

【詳細事業内訳】

小学校総務管理費 195,374千円 豊科南小学校総務管理費 10,859千円 豊科北小学校総務管理費 12,003千円 豊科東小学校総務管理費 6,957千円 穂高南小学校総務管理費 11,985千円 穂高北小学校総務管理費 12,916千円 穂高西小学校総務管理費 8,942千円 三郷小学校総務管理費 18,557千円 堀金小学校総務管理費 9,055千円 明南小学校総務管理費 6,357千円 明北小学校総務管理費 4,973千円 小学校情報教育推進事業102,807千円

【一般財源増加倍】 会計年度任用職員手当、電気料・燃料費高騰による需用費、電子黒板整備による備品購入費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	61,059	パートタイム会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員、外国語教育コーディネーター)	13	使用料及び賃借料	72,772	校務用パソコン・コピー機リース、学校用地・行事用盆栽借上げ料、コピー・タナー使用料、教科書等ライセンス使用料
03	職員手当等	22,491	パートタイム会計年度任用職員期末手当	14	工事請負費	297	複合機設置配線工事
07	報償費	2,840	講演会講師等謝礼、卒業記念品	17	備品購入費	28,544	電子黒板、石油温風暖房機、机、椅子、草刈り機他
08	旅費	1,973	パートタイム会計年度任用職員通勤費・費用弁償、指導員・講演会講師等費用弁償	18	負担金補助及び交付金	10,210	外部団体、防火管理者協議会、学校災害共済、図書館司書研修会、土地改良区、校務支援システム負担金
10	需用費	140,994	校務用消耗品、新型コロナウイルス対策用品、燃料費、米客用食糧費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器消耗品費、情報機器等物品修繕費				
11	役務費	13,527	学校清掃、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニング、講演料他				
12	委託料	46,078	ソフトウェア更新、ネットワーク管理、学校警備、電気工作物安全管理、消防・防火設備等点検、地下タンク保守、高架水槽・受水槽点検、エレベーター保守、プール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、芝生管理				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	小学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費外	5,642
				12	委託料	17,683
				13	使用料及び賃借料	60,592
				17	備品購入費外	18,890
					計	102,807
2					計	0

予算書ページ	316
--------	-----

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	0110130	小学校教育振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	102,305	4,305	0	0	0	98,000
前年度	130,848	3,609	0	0	0	127,239
増減額	△ 28,543	696	0	0	0	△ 29,239

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別支援教育就学奨励費補助金	3,505							
15	理科教育設備整備費補助金	800								

【目的・効果】

【目的】

- ・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
- ・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】

- ・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備ができます。
- ・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学力検査(小4～小6)や体力テスト(小5)、ハイパーQU検査(全学年)の実施
- ・体力向上、怪我をしにくい体づくりを目的としたコーディネーショントレーニングの実施
- ・吹奏楽の楽器等の修理・購入
- ・各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書購入費を計上
- ・教科書改訂に伴う教師用教科書(下巻)及び指導書(下巻)の購入

【詳細事業内訳】

小学校教育振興費 12,399千円 豊科南小学校教育振興費 3,904千円 豊科北小学校教育振興費 3,372千円 豊科東小学校教育振興費 1,945千円 穂高南小学校教育振興費 3,600千円 穂高北小学校教育振興費 3,552千円 穂高西小学校教育振興費 2,796千円 三郷小学校教育振興費 4,558千円 堀金小学校教育振興費 2,897千円 明南小学校教育振興費 2,076千円 明北小学校教育振興費 1,658千円、小学校就学援助事業 52,392千円、小学校教科用指導書等購入事業7,156千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	24,041	教材用資料、楽器修繕費、職員図書、指導用教科書他				
11	役務費	4,872	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
12	委託料	578	コーディネーショントレーニング普及事業委託				
17	備品購入費	20,422	楽器、教科用備品、児童用図書				
19	扶助費	52,392	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ コーディネーショントレーニング普及事業	体幹を鍛えるためのコーディネーショントレーニングを実施・普及させ、子ども達が怪我をしにくい体づくりと体力向上を目指します。	12	委託料	578
					計	578
2					計	0



予算書ページ	316
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	0110185	小学校通級指導教室事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	920	0	0	0	0	920
前年度	667	0	0	0	0	667
増減額	253	0	0	0	0	253

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・学校教育法施行規則の平成18年の改正により、通常学級に在籍している言語障がい・学習障がい等の児童のうち、比較的軽度の障がいがある児童に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出しによる通級指導を実施します。  
**【効果】**  
 ・言語障がい(ことばの教室)、学習障がい(LD)等(通称「まなびの教室」)通級指導教室を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個々の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【施設概要 等】**  
 ・設置校:穂高北小学校(ことば1・まなび2、計3教室)、三郷小学校(まなび2教室)(設置主体:県)  
 ・サテライト教室:豊科北小学校(週1.5日)【穂高北小教員1名兼務】、堀金小学校(週2日)【三郷小教員1名兼務】  
 ・ことばの教室職員体制:1名(県教員)  
 ・まなびの教室職員体制:6名(県教員4名、市費補助指導員2名)  
**【事業概要】**  
 ・通級の可否を判断する運営委員会を開催  
 ・市費補助指導員への報酬の支払い  
 ・各教室運営のための教材等を整備

**【詳細事業内訳】**  
 小学校通級指導教室事業 920千円

【一般財源増加理由】		相談者、通級指導教室利用児童が増のため教材等消耗品、指導環境整備に係る備品購入費の増加											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容			
01	報酬	241	パートタイム会計年度任用職員(補助指導員2名)報酬										
08	旅費	15	パートタイム会計年度任用職員 通勤費										
10	需用費	523	指導教材、検査用紙、施設管理用品等 消耗品										
17	備品購入費	141	指導用、教室管理用備品										

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	316
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	0110190	小学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	37,465	0	0	0	0	37,465
前年度	34,559	0	0	0	0	34,559
増減額	2,906	0	0	0	0	2,906

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・小学校10校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。  
**【効果】**  
 ・学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境を維持・確保することができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・小学校10校の施設の修繕・改修工事の実施  
 ・学校施設の老朽化による施設改修及び営繕工事

**【詳細事業内訳】**  
 小学校施設維持修繕事業 37,465千円

【一般財源増加理由】 ・学校施設の老朽化による施設修繕及び営繕工事の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	20,801	管理用消耗品、施設修繕				
11	役務費	533	遊具点検				
12	委託料	4,969	除草作業(シルバー人材)、施設台帳整備、学校樹木緊急伐採				
13	使用料及び賃借料	1,969	気化式冷風機借上げ				
14	工事請負費	9,193	営繕工事				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	318
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	0110195	小学校施設改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	658,498	177,338	0	468,700	0	12,460
前年度	56,985	0	0	30,400	0	26,585
増減額	601,513	177,338	0	438,300	0	△ 14,125

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	学校施設環境改善交付金	177,338	22	学校施設改修事業(国土強靱化債)	0				
19	公共施設整備基金繰入金	0								
22	学校施設整備事業(特例債・施設)	149,500								
22	学校施設改修事業	319,200								

【目的・効果】

【目的】

・小学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。

【効果】

・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。  
 ・学校施設は、児童の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【業務委託】

- ・空気中総繊維(アスベスト)調査(豊科南小学校)
- ・長寿命化改良工事監理業務(三郷小学校)

【工事】

- ・北グランド駐車場整備(穂高北小学校)
- ・長寿命化改良工事(第Ⅱ期)(三郷小学校)

【詳細事業内訳】

豊科南小学校施設改修事業 715千円 穂高北小学校施設改修事業 3,046千円 三郷小学校施設改修事業 654,737千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	19,157	アスベスト調査、工事監理業務				
13	借上料	104,280	仮設校舎借り上げ				
14	工事請負費	535,061	長寿命化改良工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ハード	○	穂高北小学校施設改修事業	学校周辺の駐車場不足の解消のため、北グランドへの進入路を整備し、利便向上と安全確保が図られます。	14	工事請負費	3,046	
						計	3,046	
2	ハード		三郷小学校長寿命化改良工事(Ⅱ期工事)	老朽化した学校施設の長寿命化改良工事を行い、引き続き学校施設を使用していけるよう整備するとともに、学校環境の改善が図られます。	12	設計監理委託	18,442	
					13	借上料	104,280	
					14	工事請負費	532,015	
						計	654,737	

予算書ページ	318
--------	-----

コード	011301100・011301300・01101400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実
	事業	0110205	中学校総務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	254,068	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	204,467	0	0	0	155	204,312
増減額	49,601	1,228	0	0	△ 10	48,383

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80							
15	ネットワークアセスメント実施促進事業補助金	1,228								
21	その他雑入(学校教育課)	5								
21	中学校公衆電話料	60								

【目的・効果】

【目的】

- ・各中学校の円滑な運営管理を進めます。
- ・ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】

- ・生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- ・各中学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
- ・情報機器(ICT)を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
- ・教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
- ・学校運営管理事務
- ・感染症対策用品の購入
- ・学校に必要な備品購入
- ・教育用パソコン(1人1台端末)及び校務用パソコン、学習支援ソフトの維持更新事務
- ・ネットワークアセスメント(通信環境の分析)による通信ネットワークの適正化
- ・情報モラル教育の推進

【詳細事業内訳】

中学校総務管理費 131,331千円 豊科南中学校総務管理費 7,878千円 豊科北中学校総務管理費 9,209千円 穂高東中学校総務管理費 13,795千円 穂高西中学校総務管理費 10,625千円 三郷中学校総務管理費 11,599千円 堀金中学校総務管理費 7,748千円 明科中学校総務管理費 7,065千円、中学校情報教育推進事業 54,818千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員手当、電気料・燃料費高騰による需用費、ネットワークアセスメント業務委託料の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	35,450	パートタイム会計年度任用職員(学校事務・学校司書・庁務員)	13	使用料及び賃借料	41,843	校務用パソコン・電子黒板・コピー機リース、登山宿泊料、学校用地・田畑・行事用盆栽・トランシーバー借上げ料、タクシー・コピー使用料、ライセンス使用料他
03	職員手当等	13,074	パートタイム会計年度任用職員期末手当	14	工事請負費	594	複合機設置配線工事
07	報償費	3,382	講演会講師等・学校登山付き添い謝礼、卒業記念品	17	備品購入費	13,826	温風暖房機、会議用テーブル、草刈り機他
08	旅費	1,814	パートタイム会計年度任用職員通勤手当・費用弁償	18	負担金補助及び交付金	6,579	外部団体、校務支援システム負担金、防火管理者、学校災害共済、司書研修会
10	需用費	93,647	校務用消耗品、新型コロナ対策用品、来客用食糧費、燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等修繕費他				
11	役務費	10,617	学校清掃、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニング、学校登山保険料、講演料他				
12	委託料	33,242	ソフトウェア更新、ネットワーク管理、学校警備、電気工作物安全管理、消防・防火設備等点検、地下タンク保守、高架水槽・受水槽点検、エレベーター保守、プール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、登山ガイド他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費外	5,838
				12	委託料	10,765
				13	使用料及び賃借料	34,061
				18	負担金補助金及び交付金	4,154
					計	54,818
2					計	0

予算書ページ	322
--------	-----

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	0110245	中学校教育振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	116,913	3,157	2,110	0	0	111,646
前年度	104,966	3,063	2,175	0	0	99,728
増減額	11,947	94	△ 65	0	0	11,918

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	要保護児童生徒援助費補助金	93	16	被災児童生徒就学等支援事業補助金	94				
15	特別支援教育就学奨励費補助金	2,264								
15	理科教育設備整備費補助金	800								
16	中学校部活動指導員任用事業補助金	2,016								

【目的・効果】

【目的】

- 各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
- 教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を行います。
- 休日部活動の地域移行により地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境を整備し、体験機会を確保します。
- 国の方針である改革推進期間(令和5年度～令和7年度)の3年間に、中学校の休日部活動の地域移行を推進します。

【効果】

- 教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備ができます。
- 就学援助を行うことにより、円滑な義務教育が図られます。
- 学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上及び生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 学力検査(3学年のうち学校希望の2学年)や体カテスト(中2)、ハイパーQU検査(全学年)の実施
- 吹奏楽の楽器等の修理・購入
- 各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書の購入
- 教科書改訂に伴う教師用教科書及び指導書の購入
- 市内5地域ごとに地域の実情にあった休日部活動の移行について在り方を検討

【詳細事業内訳】

中学校教育振興費 8,231千円 豊科南中学校教育振興費 4,074千円 豊科北中学校教育振興費 4,360千円 穂高東中学校教育振興費 4,978千円 穂高西中学校教育振興費 4,448千円 三郷中学校教育振興費 5,228千円 堀金中学校教育振興費 3,450千円 明科中学校教育振興費 2,939千円、中学校就学援助事業47,856千円、中学校教科用指導書等購入事業 22,877千円、地域部活動推進事業8,472千円

【一般財源増加理由】 中学校教科用図書の改訂に伴う教師用教科書及び指導書の購入に伴う増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	3,060	部活動指導員報酬	19	扶助費	47,856	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費
7	報償費	4,936	部活動外部指導者謝礼、自主練習見守り支援謝礼、検討委員謝礼他				
8	旅費	189	部活動指導員通勤費				
10	需用費	35,987	教科用消耗品、職員図書、楽器修繕、教材用資料、地域部活動消耗品				
11	役務費	3,379	標準学力検査、ハイパーQU検査、体カテスト				
13	使用料及び賃借料	154	ソフトウェア使用料、楽器レンタル				
17	備品購入費	21,352	教科用備品、生徒用図書、楽器、地域部活動備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	地域部活動推進事業	1	報酬	3,060
			休日部活動の地域移行により学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上及び生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術に継続して親しめるようになります。	7	報償費	4,936
				8	旅費	189
				10	需用費外	287
					計	8,472
2					計	0

予算書ページ	324
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	0110250	中学校通級指導教室事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	331	0	0	0	0	331
前年度	280	0	0	0	0	280
増減額	51	0	0	0	0	51

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・学校教育法施行規則の平成18年の改正により、通常学級に在籍している学習障がい等の生徒のうち、比較的軽度の障がいがある生徒に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出しによる通級指導を実施します。

【効果】

・学習障がい(LD)等通級指導教室(通称「まなびの教室」)を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個別の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要 等】

- ・設置校:穂高東中学校(平成29年度~)1教室、三郷中学校(令和4年度~)1教室(設置主体:県)
- ・サテライト教室(指導教員が他校へ出向いて行う通級指導教室)  
豊科北中学校(週1日)【穂高東中教員1名兼務】、堀金中学校(週1日)【三郷中教員1名兼務】
- ・まなびの教室職員体制:2名(県教員)

【事業概要】

- ・通級の可否を判断する運営委員会を開催
- ・各教室運営のための教材等を整備
- ・サテライト教室の増設にあたり、指導環境等整備

【詳細事業内訳】

中学校通級指導教室事業 331千円

【一般財源増加理由】 相談者、通級指導教室利用生徒の増に伴う教材等需用費の増、指導環境整備に係る備品購入費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	241	指導教材、検査用紙等 消耗品				
17	備品購入費	90	指導用、教室管理備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	324
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	0110285	中学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,491	0	0	0	0	30,491
前年度	27,269	0	0	0	0	27,269
増減額	3,222	0	0	0	0	3,222

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・中学校7校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。

【効果】

・学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・中学校7校の施設の修繕・改修工事の実施
- ・学校施設の老朽化による施設改修及び営繕工事

【詳細事業内訳】

中学校施設維持修繕事業 30,491千円

【一般財源増加理由】 学校施設の老朽化による施設修繕及び営繕工事の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	18,307	管理用消耗品、施設修繕				
12	委託料	4,022	除草作業(シルバー人材)、施設台帳整備、学校樹木緊急伐採				
13	使用料及び賃借料	1,554	気化式冷風機借上げ				
14	工事請負費	6,608	営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	324
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	0110290	中学校施設改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,921	0	0	0	0	16,921
前年度	18,180	0	0	0	0	18,180
増減額	△ 1,259	0	0	0	0	△ 1,259

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・中学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。

【効果】

・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。  
 ・学校施設は、生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【業務委託】

・普通教室棟1階廊下改修工事にともなう設計・監理業務(三郷中学校)

【工事】

・校内放送設備改修工事(豊科南中学校、三郷中学校)  
 ・普通教室棟1階廊下改修工事(三郷中学校)

【詳細事業内訳】

豊科南中学校施設改修事業 3,905千円、三郷中学校施設改修事業 13,016千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	1,378	廊下改修工事に伴うアスベスト調査、設計・監理業務				
14	工事請負費	15,543	校内放送設備改修工事、教室棟1階廊下改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	豊科南中学校放送設備改修工事 校内放送設備の老朽化により、全校放送に不具合が生じており、生徒会活動や定時放送にも影響があるため、放送設備の全面改修を行います。	14	工事請負費	3,905	
					計	3,905	
2	ハード	○	三郷中学校普通教室棟1階廊下改修工事 経年使用による塗装の劣化、クラック部や教室出入口付近の塗装の剥離があり建物の劣化を早めることとなるため、廊下の改修を行い環境改善を図ります。	12	委託料	1,378	
				14	工事請負費	7,128	
					計	8,506	



予算書ページ	304
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110045	給食センター総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	768,319	0	0	0	460,469	307,850
前年度	678,884	0	0	0	461,773	217,111
増減額	89,435	0	0	0	△ 1,304	90,739

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	学校給食費(現年度分)	460,468							
21	学校給食費(滞納繰越分)	1								

【目的・効果】

【目的】

- ・市内4ヶ所にある学校給食センター運営を円滑に実施します。
- ・令和4年度からの学校給食費会計公会計化に伴い、学校給食費管理システムを利用し、給食費管理事務の効率化を図ります。

【効果】

- ・人件費等学校給食の全体管理に係る事業費であり、地産地消等適正な食材の調達を実施し食育推進することで安全・安心でおいしい給食を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校給食センター運営委員会の運営
- ・学校給食調理会計年度任用職員等の雇用管理
- ・学校給食費の管理・徴収
- ・給食センター更新計画の策定
- ・給食センター(中部、南部、北部)アスベスト調査委託
- ・食材費高騰のため、賄材料費予算の増加(児童・生徒の負担増額は公費で負担)

【詳細事業内訳】

給食センター総務費 764,392千円 学校給食費徴収事業 3,927千円

【一般財源増加理由】 食材費高騰により令和6年度の給食費の増額改定を行なったが、児童・生徒の保護者負担額は据置きとし、増額分を公費負担に上乗せしたこと等による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	128,131	給食センター運営委員(7人)報酬、会計年度任用職員(給食調理員等:83人)報酬	11	役務費	366	システム回線料(フレッツ光ネクスト)
02	給料	21,306	一般職員給料(5人分)	12	委託料	21,551	市給食センター更新計画策定業務委託、栄養管理ソフト保守カスタマイズ委託、給食センター(中部、南部、北部)アスベスト調査委託
03	職員手当等	58,442	一般職員諸手当、会計年度任用職員期末勤勉手当	18	負担金補助及び交付金	2,301	給食管理システム共同利用負担金、学校栄養職員部会負担金ほか
04	共済費	6,919	職員共済組合納付金				
07	報償費	140	献立作成、物資調達選定委員会謝礼				
08	旅費	4,222	会計年度任用職員(83人)通勤費				
10	需用費	524,941	レトルトカレー購入、学校給食食材費(児童生徒・教職員等)、納入通知書等印刷代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	給食センター総務費(給食センター更新計画策定業務)	12	委託料	14,223
			老朽化した学校給食センター(中部、南部、北部)の設備等の更新に向け、費用算定、工事実施年度計画、センターの工事休止中の給食の提供方法を網羅した、センターの更新計画を策定します。これにより、更新の具体的道筋が決定し、安全な給食の継続提供ができます。		計	14,223
2	ソフト	○	給食センター総務費(献立作成委員会、物資調達選定委員会(仮称)の設置)	7	報償費	140
			専門家、保護者等からなる委員会を設置し、児童生徒の実態に応じた魅力ある献立作成、伝統食等の検討、食品納入業者への衛生管理指導の徹底等について協議検討を行います。これにより、より安全で魅力ある、給食の提供ができます。		計	140

予算書ページ	306
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110050	北部給食センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	73,447	0	0	0	10	73,437
前年度	58,665	0	0	0	10	58,655
増減額	14,782	0	0	0	0	14,782

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	10							

【目的・効果】

【目的】

所管する学校へ安全・安心な給食を提供できるように施設及び調理環境を整備します。

【効果】

- ・所管する5校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
- ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【北部学校給食センター】

- ①対象校：穂高南・北・西小学校、穂高東・西中学校
- ②施設用地：安曇野市穂高9747番地(5,991.02㎡)
- ③施設概要：鉄骨造 2階建て鉄板葺き 延床面積2,091.65㎡
- ④建築年：平成24年1月31日竣工(4月稼働)
- ⑤調理規模：最大3,500食/日(2,600食/日、5校：90クラス分)
- ⑥公用車等：給食配送車：3台、軽貨物車：1台
- ⑦付帯設備：オール電化施設

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器等の保守点検業務委託。

【詳細事業内訳】

北部給食センター管理運営費 73,447千円

【一般財源増加理由】		原油価格等の高騰に伴う光熱水費の増、施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費、カレー皿・パン箱等消耗品やコンテナや牛乳保管庫等備品更新に伴う購入費の増加	
節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	42,917	調理機器、洗浄機等消耗品、燃料費、光熱水費、施設器具等修繕費
11	役務費	2,080	保菌検査手数料等
12	委託料	18,599	機械設備、厨房機器等の保守管理委託料
13	使用料及び賃借料	284	コピー機借上料及び使用料
17	備品購入費	9,475	配送用コンテナ、牛乳保管庫更新購入
26	公課費	92	配送車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	308
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110055	堀金給食センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	34,934	0	0	0	3	34,931
前年度	29,891	0	0	0	3	29,888
増減額	5,043	0	0	0	0	5,043

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	3							

【目的・効果】

目的

・所管する学校へ安全・安心な給食を提供できるように厨房機器、施設等の更新、及び配送車の購入を実施します。

効果

・更新することにより、所管する2校へ安全・安心でおいしい給食を提供ができるようになります。  
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校:堀金小学校・堀金中学校
- ②用 地:安曇野市堀金烏川3000番地(1680.20㎡)
- ③施設概要:鉄骨造平屋建て 延床面積752.16㎡
- ④建築年:平成17年3月23日(竣工)(4月稼働)
- ⑤調理規模:最大1,100食 (750食/日、2校25クラス分)
- ⑥公用車等:配送コンテナ車:1台(配送業務は直営で実施)、軽貨物車:1台

・令和6年度は、センターを休止して厨房機器等の更新工事を実施します。休止の間は、小学校へは中部センターから、中学校へは北部センターから、給食の提供を行います。

【詳細事業内訳】

堀金給食センター管理運営費 34,934千円

【一般財源増加倍理由】 需用費(燃料費)単価の高騰、配送車の購入、施設修繕による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	17,127	給食調理用等消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	1,394	通信費、給食従事者保菌検査等手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	4,448	施設等保守点検業務委託料、ごみ処分等業務				
13	使用料及び賃借料	248	コピー機等借上料、コピー機使用料				
17	備品購入費	11,651	厨房機器用備品費、中学生乳保冷库購入費、コンテナ配送車購入費				
18	負担金補助及び交付金	19	講習会受講負担金				
26	公課費	47	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	310
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110060	中部給食センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	75,883	0	0	0	80	75,803
前年度	67,378	0	0	0	87	67,291
増減額	8,505	0	0	0	△7	8,512

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	70							
21	食用廃油売渡し収入	10								

【目的・効果】

【目的】

・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供できるよう施設及び調理環境を整備します。

【効果】

・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。  
 ・食育の推進、地産地消の推進等を継続し、充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校:豊科北小、豊科東小、明北小、明南小、豊科北中、明科中(以上6校)
- ②施設用地:安曇野市豊科南穂高2661番地1(3,278㎡)
- ③施設概要:鉄骨造2階建て 延床面積1,951㎡
- ④建築年:平成19年8月1日 竣工(8月稼働)
- ⑤調理規模:最大3,000食/日(1,700食/日、6校:64クラス分)
- ⑥公用車等:給食配送車2台、軽自動車1台
- ⑦付帯設備:太陽光発電システム(90kw)

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、機械設備及び厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】

中部給食センター管理運営費 75,883千円

【一般財源増加理由】		原油価格等の高騰に伴う光熱水費の増、施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費と備品更新に伴う購入費の増加							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	55,213	給食調理用等消耗品費、公用車燃料費、施設修繕費、電気料等光熱水費、厨房機器等修繕費ほか						
11	役務費	2,217	電話等通信費、食材運搬費、給食従事者保菌検査等手数料、自賠責保険料						
12	委託料	13,615	電気設備等保守点検業務委託料、給食配送業務等委託料						
13	使用料及び賃借料	737	コピー機等借上料、コピー機使用料、あずみ野テレビ利用料						
17	備品購入費	4,024	豊科北中学校牛乳保冷库更新購入、L型運搬車、移動用シンク、食育コンテンツ作成用Ipad購入						
26	公課費	77	配送車(エルフ)等重量税						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	310
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110065	南部給食センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	88,040	0	0	0	109	87,931
前年度	62,646	0	0	0	109	62,537
増減額	25,394	0	0	0	0	25,394

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	100							
21	食用廃油売渡し収入	9								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・所管する学校へ安全・安心な給食を供給できるように施設及び環境を整備します。  
**【効果】**  
 ・所管する4校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。  
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ①対象校 豊科南小、三郷小、豊科南中、三郷中  
 ②用地 三郷明盛84番地2(2,508㎡)  
 ③施設概要 鉄骨造平屋建一部2階建(1,793.05㎡)  
 ④竣工年月日 平成19年7月25日竣工(8月稼働)  
 ⑤調理規模 最大3,000食(2,640食/日、4校:79クラス)  
 ⑥公用車等 配送コンテナ車3台 軽貨物車1台  
 ⑦付帯施設 太陽光発電システム 90kw  
 ・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務委託。

**【詳細事業内訳】**  
 南部給食センター管理運営費 88,040千円

【一般財源増加理由】		給食配送用コンテナの老朽化による更新に伴う備品購入費の増加							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	39,647	給食調理用等消耗品費、公用車燃料費、施設修繕費、電気料等光熱水費、厨房機器等修繕費他						
11	役務費	2,203	電話等通信費、食材運搬費、給食従事者保菌検査等手数料、自賠責保険料						
12	委託料	15,892	電気設備等保守点検業務委託料、給食配送業務等委託料						
13	使用料及び賃借料	513	コピー機等借上料、コピー機使用料、あずみ野テレビ利用料						
17	備品購入費	29,682	給食配送用コンテナ更新						
26	公課費	103	配送車他重量税						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	312
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110067	給食センター改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	363,623	0	0	345,400	0	18,223
前年度	140,099	0	0	132,000	0	8,099
増減額	223,524	0	0	213,400	0	10,124

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	給食センター設備更新事業(特例債)	345,400							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 堀金学校給食センターは現在稼働開始後18年が経過し、厨房機器等(空調、機械設備含)耐用年数を過ぎ、老朽化による故障等が多発し給食調理に支障が出ていることから令和5年度更新工事に着手しました。  
**【効果】**  
 更新工事により児童・生徒に安全・安心でおいしい給食を今後も継続して提供できるようになります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 堀金学校給食センターの、厨房機器等(空調、機械設備含)更新工事を実施します。  
 令和6年3月の春休みから堀金給食センターを休止し、年度内中の、堀金小・中学校への給食の提供開始を目指します。

**【詳細事業内訳】**  
 堀金給食センター設備更新事業 363,623千円

【一般財源増加倍理由】		老朽化した堀金給食センターの厨房機器等の更新工事、及び他3センターのアスベスト調査を実施するため増加							
節	節名称	金額	主要内容		節	節名称	金額	主要内容	
12	委託料	8,513	堀金給食センター工事管理委託料						
14	工事請負費	355,110	堀金給食センター、厨房機器等更新工事						

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	328
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110305	社会教育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	247,663	0	0	0	0	247,663
前年度	246,536	0	0	0	0	246,536
増減額	1,127	0	0	0	0	1,127

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

第2次総合計画の基本方針「学び合い人と文化を育むまち」を図るため、安曇野市教育大綱(安曇野市の教育)並びに第2次安曇野市生涯学習推進計画などの個別計画に基づく施策を進める体制などを統括します。

【効果】

- ・市民や各種団体との連携・協力により生涯学習の推進体制を構築し、組織の充実・強化が図られます。
- ・第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づく、生涯学習活動の展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・社会教育に係る統括的総務事務を行います。
- ・社会教育に関する諸計画について、社会教育委員が審議します。
- ・第2次生涯学習推進計画(平成30年度～令和9年度)の推進、取組状況の点検・評価を行います。

※会計年度任用職員報酬、諸手当増額のため、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】

社会教育総務事業 247,663千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員(社会教育指導員)報酬、諸手当増額のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	13,547	社会教育指導員報酬、社会教育委員報酬	12	委託料	77	バス運転業務
02	給料	129,333	一般職員給与	13	使用料及び賃借料	10	駐車場代他
03	職員手当等	63,659	職員諸手当、社会教育指導員期末手当	18	負担金補助及び交付金	32	社会教育委員連絡協議会負担金、関東甲信越静社会教育研究大会参加負担金
04	共済費	40,375	職員共済組合納付金				
07	報償費	107	公民館職員研修講師謝礼				
08	旅費	377	社会教育指導員通勤費、関東甲信越静社会教育研究大会旅費				
10	需用費	146	事務消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	社会教育総務事業	第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づき目標を定め、PDCAサイクルで進捗を管理することにより、生涯学習活動の展開と施策内容の改善が図られます。	02	給料	129,333
				03	職員手当等	63,659
				04	共済費	40,375
				01	報酬 他	14,296
					計	247,663
2					計	0

予算書ページ	330
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110308	生涯学習推進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,535	0	0	0	0	3,535
前年度	4,011	0	0	0	0	4,011
増減額	△ 476	0	0	0	0	△ 476

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

第2次安曇野市生涯学習推進計画に掲げる基本理念「ふるさと安曇野をまるごと学びの場にして生きる」の実現に向けて施策を展開します。

【効果】

- ・市民の学習要望に応じて学習機会の充実が図れます。
- ・学習成果を活かし、支え合い認め合う協働のまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野アカデミーや市民大学講座、学校開放講座を開催し、市民の学習機会の充実を図ります。
- ・日本語教室を運営して外国人住民への学習支援を行うとともに、日本語ボランティア講習会を開催して支援人材を育成します。
- ・地域の芸術文化協会など社会教育団体への補助金交付を行い、活動を支援します。

【詳細事業内訳】

生涯学習講座実施事業 1,852千円 社会教育団体支援事業 1,683千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	558	各種講座講師謝礼				
10	需用費	211	教材、ポスター・チラシ印刷				
11	役務費	183	傷害保険料				
12	委託料	900	日本語教室運営業務				
18	負担金補助及び交付金	1,683	社会教育団体補助金(芸術文化協会・囲碁将棋大会他)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生涯学習講座実施事業	安曇野アカデミーを開催し、安曇野の自然や歴史・文化を学ぶことにより、ふるさと安曇野への誇りと愛着を育みます。日本語教室を開催し、外国人住民に対し、日本語とともに、習慣・文化の違いを学ぶ機会を提供し、学びとコミュニケーションの充実を図ります。	12	委託料	900
				07	報償費	558
				10	需用費	211
				11	役務費	183
					計	1,852
2	ソフト	社会教育団体支援事業	補助金交付を通じて社会教育団体の活動を支援し、地域の芸術文化活動の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	1,683
					計	1,683



予算書ページ	350
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	人権教育推進費		施策	共生社会の実現
	事業	0110365	人権教育推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,053	0	82	0	0	2,971
前年度	3,064	0	90	0	0	2,974
増減額	△ 11	0	△ 8	0	0	△ 3

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	人権教育促進事業補助金	82							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画で目指す「誰もが輝ける共生社会 安曇野」の実現のため、人権教育・啓発を推進します。  
 ・公共施設再配置計画に基づき人権教育集会所の譲渡又は廃止に向けて整備を行います。  
**【効果】**  
 ・地域の実情に応じた人権教育ができます。  
 ・市民の人権意識の醸成を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・人権教育推進委員、人権教育指導員の設置により人権教育の推進・振興に努めます。  
 ・人権教育講演会及び研修会を開催し、人権意識の醸成を図ります。  
 ・研究大会やスキルアップ講座等に参加し、人権問題への理解を深めます。  
 ・企業人権教育推進協議会を運営し、指導者の育成と情報提供を行います。  
 ・人権教育集会所の管理を行うとともに、穂高人権教育集会所の廃止に向けた事務を進めます。

**【詳細事業内訳】**  
 人権教育推進事業 3,053千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	2,557	人権教育推進委員・人権教育指導員会議出席謝礼、講演会・研修会講師謝礼他				
08	旅費	99	全国人権・同和教育研究大会旅費他				
10	需用費	230	研究大会資料代、人権教育集会所光熱水費他				
12	委託料	160	人権教育集会所消防設備点検・清掃草刈業務				
18	負担金補助及び交付金	7	全国人権・同和教育研究大会参加負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	人権教育推進事業	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し、事業内容の充実を図るとともに、合わせて人権問題に対する理解を深めるための研修会を開催し、地域における人権教育の推進を図ります。	07	報償費	2,557	
				10	需用費	230	
				12	委託料	160	
				08	旅費 他	106	
					計	3,053	

予算書ページ	350
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0110371	二十歳の集い実施事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,921	0	0	0	0	4,921
前年度	5,657	0	0	0	0	5,657
増減額	△ 736	0	0	0	0	△ 736

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

二十歳になる若者を一堂に迎えて祝福するとともに、二十歳としての自覚と誇りをもって前進することを祈願して、二十歳の集いを挙ります。

【効果】

この祝典を通じて、特に社会参加と明るく豊かな社会づくりへの積極的な意識・態度を養う契機とします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 【名称】令和7年安曇野市二十歳の集い
- 【日時】令和7年1月12日(日)
- 【場所】安曇野市総合体育館(ANCアリーナ)
- 【概要】①記念式典  
②写真撮影  
③交流事業

【詳細事業内訳】

二十歳の集い実施事業 4,921千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	229	二十歳の集い実行委員出席謝礼他				
10	需用費	174	案内状、手提げ紙袋、ステージ飾り花他				
12	委託料	4,496	会場設営、記念写真撮影・記念冊子作成、警備他				
13	使用料及び賃借料	22	無線機借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	二十歳の集い実施事業	該当世代の公募による実行委員を中心に企画・制作・広報などを行い、自分たちで作上げた「二十歳の集い」を挙ることにより、安曇野市に生きる「大人」として、世代の若者たちの一体感と責任感、主体性の育成を図ります。	12	委託料	4,496
				07	報償費	229
				10	需用費	174
				13	使用料及び賃借料	22
					計	4,921
2						
					計	0

予算書ページ	354
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110380	中央公民館事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	81,514	0	0	0	30,800	50,714
前年度	67,137	0	0	0	30,800	36,337
増減額	14,377	0	0	0	0	14,377

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	30,800							

【目的・効果】

【目的】

「安曇野市公民館の理念」の下、地域住民の交流と学習の場として時代に即した公民館運営を行い、市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与します。

【効果】

- ・各種講座を開催し、市民の学習要望に応じることで、市民一人ひとりが生き生きと活動することができます。
- ・市民に最も身近な地区公民館を支援し、地域コミュニティの充実に寄与できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公民館事業の企画実施について、公民館運営審議会が調査審議します。
- ・安曇野市公民館大会を開催し、公民館活動の発展を推進します。
- ・安曇野市公民館報を発行し、公民館活動を広く市民に周知します。
- ・全市的事业として安曇野市総合芸術展を開催し、芸術文化の推進を図ります。
- ・県、中信地区公民館運営協議会事業に参加し、公民館職員の資質向上に努めます。
- ・公民館活動推進功労者・地区公民館報の表彰を実施し、その功績を称えます。
- ・地区公民館の活動と建設に対し補助金を交付し、地区公民館を支援します。
- ・明科木戸公民館の擁壁補強工事を実施します。
- ・安曇野市生涯学習情報誌～Link～を発行し、市民が生涯学習に関する情報を一括して入手できるようにすることで生涯学習への取り組みを喚起します。

【詳細事業内訳】

中央公民館事業 81,514千円

【一般財源増加理由】 木戸公民館擁壁補強工事に伴う調査・設計監理委託費、及び工事請負費の計上のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	210	公民館運営審議会委員報酬	14	工事請負費	33,253	木戸公民館擁壁補強工事
07	報償費	2,639	公民館講座講師謝礼、公民館報編集委員謝礼、総合芸術展実行委員会出席謝礼他	18	負担金補助及び交付金	35,780	地区公民館活動補助金、地区公民館建設補助金、市民運動会交付金他
08	旅費	108	関東甲信越静公民館大会研究大会旅費	21	補償補填及び賠償金	2,500	木戸公民館擁壁補強工事補償費
10	需用費	2,508	公民館報・ポスター・チラシ印刷他				
11	役務費	30	筆耕料				
12	委託料	4,099	木戸公民館擁壁補強工事補償調査・設計監理業務				
13	使用料及び賃借料	387	地区公民館モバイルルーターレンタル料他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	地区公民館支援事業	地区公民館の活動補助金及び地区公民館建設補助金の交付により、地区の公民館活動の活性化と拠点整備を支援します。	18	負担金補助及び交付金	35,780
				7	報償費	2,639
				10	需用費	2,508
				13	使用料及び賃借料 他	738
					計	41,665
2	ハード	○ 木戸公民館擁壁補強工事	木戸公民館の擁壁補強工事を行い、施設の安全な維持を図ります。	14	工事請負費	33,253
				12	委託料	4,096
				21	補償金	2,500
					計	39,849

予算書ページ	356
--------	-----

コード	011302101
課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110385	豊科公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,902	0	0	0	2,373	19,529
前年度	25,744	0	0	0	2,548	23,196
増減額	△ 3,842	0	0	0	△ 175	△ 3,667

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科公民館使用料	2,340							
21	豊科公民館雑入	33								

【目的・効果】

【目的】

・市民に最も身近な生涯学習の場として、使いやすく安全かつ快適な施設を提供します。

【効果】

・生涯学習の場を整備することで、市民の主体的な学びと実践、交流等が進み、住みよい地域社会の創造につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設の保守点検を行い、市民が安心して利用できる環境を整えます。
- ・備品を整備し市民の利用ニーズに応えます。
- ・公共施設予約システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
- ・施設の保守点検、清掃、夜間休日の貸館等を業務委託し、より効果的、効率的な管理運営に努めます。

【詳細事業内訳】

豊科公民館施設管理運営事業費 21,902千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	608	ホールスタッフ(音響・照明)謝礼				
10	需用費	5,701	管理消耗品、灯油、光熱水費、建物小破修繕、物品修繕				
11	役務費	840	電話料、ピアノ保守点検・調律、清掃用モップ交換				
12	委託料	10,856	施設保守管理委託料、駐車場管理委託料				
13	使用料及び賃借料	1,538	コピー機借上料、コピー機使用料、駐車場借地料				
17	備品購入費	2,355	中会議室・講座室椅子、ホールステージ平台				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	358
--------	-----

コード	011302101
課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110390	豊科公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,355	0	0	0	66	6,289
前年度	5,612	0	0	0	24	5,588
増減額	743	0	0	0	42	701

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	豊科公民館雑入	66							

【目的・効果】

【目的】

- ・「安曇野市公民館の理念」に基づき、時代に即した運営を行います。
- ・市民の主体的な学びと実践を支援するとともに、地区公民館や団体等と連携・協働を深め、地域づくりを推進します。
- ・ホールの利活用を推進し、生涯学習と芸術文化の振興に寄与します。

【効果】

- ・公民館活動を通じて得られた世代や地域を超えたつながりは、地域力向上に寄与します。
- ・市民一人ひとりが地域づくりに参画することで、活力と魅力にあふれ、誰もが住んで良かったと思える地域社会を実現することができます。
- ・学びの成果を発表することは生活の励みや生きがいになり、豊かな市民生活の実現に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民のニーズ、地域課題、生活課題に即した講座を開催し、市民の学びと実践(課題解決)を支援します。
- ・地区公民館や団体等と連携・協働し運動会、球技大会、文化祭などを開催し、交流親睦を深めます。
- ・ホールで市民参加型のコンサートなどを開催し、市民が芸術文化に親しむ機会、発表や交流の機会を創出します。

※会計年度任用職員報酬、諸手当の増額、及び体育大会等設営のための物品借上料増のため、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】

豊科公民館事業 6,355千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員(公民館長)報酬、諸手当増額のため。体育大会等設営のための物品借上料増のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,272	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	638	体育大会パイプ TENT等借上料
03	職員手当等	805	公民館長期末手当・勤勉手当				
07	報償費	1,552	文化祭・体育大会等協力者謝礼、文化祭・体育大会等参加記念品				
08	旅費	30	公民館長通勤費				
10	需用費	557	事業用消耗品、体育大会競技用品、プログラム印刷				
11	役務費	216	公民館総合補償掛金				
12	委託料	285	文化祭会場設営業務、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科公民館事業	地区公民館や団体等と連携・協働し運動会、球技大会、文化祭などを開催し、交流親睦を深めます。 市民の主体的な学びと実践を支援し、地域づくりを推進します。	01	報酬	2,272
				07	報償費	1,552
				13	使用料及び賃借料	638
					職員手当等他	1,893
					計	6,355
2						
					計	0

予算書ページ	358
--------	-----

コード	011302102
課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110395	穂高公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	72,697	0	0	0	840	71,857
前年度	29,293	0	0	0	840	28,453
増減額	43,404	0	0	0	0	43,404

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高公民館使用料	600							
21	穂高公民館雑入	240								

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく安全かつ快適に利用できるように維持管理を行います。
- ・市民が安心して利用できる施設として、更なる利用の促進を図ります。

【効果】

- ・穂高会館の一層の利活用を図り、教育・文化の振興に資することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設・備品等の点検及び更新を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・施設予約システムにより適正な受付・管理業務を行います。
- ・利用者の意向・要望に沿えるように運営及び情報提供を行います。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。

※消防設備工事の設計業務委託料、高圧受電設備更新工事、直流電源装置更新工事等請負費の増により、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】

穂高公民館施設管理運営事業 72,697千円

【一般財源増加倍】 消防設備工事の設計業務委託料、高圧受電設備更新工事、直流電源装置更新工事等請負費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,853	穂高会館事務補助員報酬	14	工事請負費	38,665	穂高会館高圧受電設備更新工事、穂高会館直流電源装置(自家用発電機)更新工事
03	職員手当等	696	穂高会館事務補助員期末手当	17	備品購入費	3,422	会議室机イス等更新
08	旅費	24	穂高会館事務補助員通勤費	18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金
10	需用費	11,714	事務消耗品、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
11	役務費	963	電話料、防火対象物点検、公用車自賠責保険	26	公課費	9	公用車自動車重量税
12	委託料	14,424	施設管理、事務事業、設計業務委託料				
13	使用料及び賃借料	918	コピー機借上料、使用料、駐車場借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	穂高会館直流電源装置(自家用発電機)更新工事	14	工事請負費	36,817
			穂高会館利用者および指定避難施設としての安全機能を維持させるため、会館自家用発電機における整流器、蓄電池等の直流電源装置の更新工事を行います。		計	36,817
2					計	0

予算書ページ	360
--------	-----

コード	011302102
課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110400	穂高公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,875	0	0	0	120	4,755
前年度	4,311	0	0	0	120	4,191
増減額	564	0	0	0	0	564

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高公民館雑入	120							

【目的・効果】

【目的】

- ・住民のニーズに応え、より参加しやすい生涯学習の機会を提供できるよう企画立案を行います。
- ・各種公民館講座、球技大会等開催をととして地域住民の健康づくりと、親睦・交流を図ることにより、子どもから高齢者まで生涯を通じて学び合える機会を提供します。
- ・生涯学習の成果発表の場および市民の交流の場として、文化祭、芸能祭等を開催します。
- ・実行委員、地域住民、地元高校生等が中心となり穂高納涼祭を開催し、世代を超えた交流と地域の絆づくりを目指します。

【効果】

- ・多くの市民が、公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・各種公民館講座、球技大会等の開催により子どもから高齢者まで生涯を通じて学び合える機会を提供します。
- ・生涯学習の成果発表の場及び市民交流の場として文化祭、芸能祭及びスポーツ大会や穂高納涼祭を開催します。
- ・スポーツ推進委員と連携し、市民の意向を事業に反映させます。
- ・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報提供及び共有を図ります。
- ・地区公民館活動を活発化するための研修会・講習会を開催します。

※会計年度任用職員報酬、諸手当増額のため、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】

穂高公民館事業 4,875千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員(公民館長)報酬、諸手当増額のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,272	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	39	スキー教室リフト料金
03	職員手当等	805	公民館長期末手当				
07	報償費	576	文化祭・球技大会謝礼、記念品				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	417	事務用品、球技大会用品				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	521	文化祭運営・撤去委託料、バス運転業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高公民館事業	穂高納涼祭や地区公民館対抗球技大会を開催し、穂高地域住民の健康づくりと、親睦・交流の促進を図ります。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭・芸能祭を開催します。各種公民館講座を開催して生涯を通して学び合える機会を提供します。	01	報酬	2,272
				03	職員手当等	805
				07	報償費	576
				12	委託料他	1,222
					計	4,875
2					計	0

予算書ページ	362
--------	-----

コード	011302103
課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110405	三郷公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	475,025	0	0	441,100	20,738	13,187
前年度	17,695	0	0	5,200	756	11,739
増減額	457,330	0	0	435,900	19,982	1,448

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	三郷公民館使用料	600							
21	三郷公民館雑入	138								
19	公共施設整備基金繰入金	20,000								
22	公民館等長寿命化事業(特例債)	441,100								

【目的・効果】

【目的】

○多くの市民が利用する生涯学習の場として、安全かつ快適で利用者にとって使いやすい施設を提供します。

【効果】

○生涯学習を支える環境が整備されることにより、市民の学習行動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・三郷公民館は周辺に複数の公共施設が在在しており、大人から子供まで多くの市民が利用する生涯学習の拠点施設であるため、安全かつ使いやすい施設となるよう適正な維持管理を行います。
- ・施設・備品等の点検修理を行い、利用環境の維持に努めます。
- ・貸館及び管理事務(夜間・休日)を業務委託し、市民が利用しやすい環境を整えます。
- ・新公共施設予約システムを活用し、窓口業務の迅速化を図ります。
- ・館内清掃の業務委託により、常に清潔で衛生的な施設提供に努めます。

当年度の一般財源額が前年度を上回った理由

- ・長寿命化工事実施に伴い、委託料及び工事請負費を計上したためです。
- ・公民館貸館事務のシルバー人材センター労務単価増額に伴い委託料が増加したためです。
- ・設置から10年以上経過した屋内消火栓用ホース3本の更新に伴い、備品購入費を計上したためです。

【詳細事業内訳】

三郷公民館施設管理運営事業 9,869千円 三郷公民館長寿命化事業 465,156千円

【一般財源増加理由】	長寿命化工事実施に伴う工事請負費等の計上、公民館施設管理清掃業務のシルバー人材センター労務単価増額に伴う委託料の増加及び屋内消火栓用ホース購入に伴う備品購入費を計上したため。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	449	公民館管理のための必要消耗品の購入、施設の修繕、LPガス料金				
11	役務費	186	電話料金、防火対象物点検、ピアノの調律				
12	委託料	28,227	施設管理清掃業務委託料、施設長寿命化工事監理業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,999	コピー機他使用料、公民館敷地借地料				
14	工事請負費	443,124	施設長寿命化工事				
17	備品購入費	40	屋内消火栓用ホース				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○ 三郷公民館長寿命化事業	公共施設再配置計画10年計画(令和5年度版)に基づき、令和6年度に三郷公民館(三郷保健センター)の長寿命化工事を実施し、施設の維持と機能強化が図られます。	14	工事請負費	443,124
				12	委託料	22,032
					計	465,156
2					計	



予算書ページ	362
--------	-----

コード	011302103
課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110410	三郷公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,829	0	0	0	52	5,777
前年度	5,417	0	0	0	52	5,365
増減額	412	0	0	0	0	412

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷公民館雑入	52							

【目的・効果】

【目的】

○地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、積極的な参加を促すことにより、事業の多様化・活性化を図ります。

【効果】

○多くの市民が公民館事業に参画することにより地域の繋がりが深まり、地区間交流の活発化も期待できます。

○文化芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで、生活の励みや生きがい創出に結びつき、加えて健康増進や、さらなる学習意欲の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民運動会やスポーツ大会、公民館講座・教室の開講を通じ、地域住民の交流を図ります。
- ・生涯学習の成果を発表する場として「三郷祭」を冠する文化産業展、芸能発表会、ふれあいコンサート等を開催し、地域文化の振興を図ります。
- ・公民館サポート会議委員やスポーツ推進員と連携し、市民の意向や要望を公民館事業に反映させます。
- ・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報の提供と共有を図ります。
- ・地区公民館活動への支援を深めるため、研修会・講習会を開催します。

※会計年度任用職員報酬、諸手当増額のため、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】

三郷公民館事業 5,829千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員(公民館長)報酬、諸手当増額のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,272	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	142	三郷祭机等借上料
03	職員手当等	805	公民館長の期末手当及び勤勉手当				
07	報償費	1,309	球技大会等運営協力謝礼、運動会景品、三郷祭協力員出席謝礼				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	435	公民館事業消耗品、三郷祭プログラム印刷				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	621	三郷祭会場設営、バス運転委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷公民館事業	地区公民館を支援し、地域の活性化を図ります。三郷祭を開催し、地域文化を向上させます。運動会、スポーツ大会を開催し、健康推進並びに交流による地域の絆づくりを進めます。各種講座を開催し、生涯学習を推進します。	01	報酬	2,272
				03	職員手当等	805
				07	報償費	1,309
				12	委託料	621
					計	5,007
2						
					計	

予算書ページ	364
--------	-----

コード	011302104
課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110415	堀金公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,858	0	0	0	1,548	3,310
前年度	4,607	0	0	0	1,572	3,035
増減額	251	0	0	0	△ 24	275

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	堀金公民館使用料	1,464							
21	堀金公民館雑入	84								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・生涯学習の場として公民館施設を維持管理し、運用・活用を推進します。  
**【効果】**  
 ・生涯学習環境の整備により、市民の学習活動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【事業概要】**  
 ・公民館施設・備品の維持及び貸出の管理運営を行います。  
 ・利用者に施設利用方法を周知し、適正な利用を促進します。  
 ・施設利用システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。  
 ※単価増による施設管理委託料、ブラインドの修繕費、及び複合機更新による借上料の増加のため、前年度を上回ります。

**【詳細事業内訳】**  
 堀金公民館施設管理運営事業 4,858千円

【一般財源増加理由】 単価増による施設管理委託料、ブラインドの修繕費、及び複合機更新による借上料の増加のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	828	施設管理用消耗品費、燃料費、施設補修費、光熱水費外				
11	役務費	285	電話料、ピアノ調律外				
12	委託料	3,367	施設管理委託料、印刷機保守委託料				
13	使用料及び賃借料	285	印刷機外借上料、複合機使用料				
17	備品購入費	93	会議室備品購入費				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	364
--------	-----

コード	011302104
課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110420	堀金公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,923	0	0	0	60	4,863
前年度	4,396	0	0	0	60	4,336
増減額	527	0	0	0	0	527

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	堀金公民館雑入	60							

【目的・効果】

【目的】

- ・地域づくりの拠点としての地区公民館を支援します。
- ・地域の文化・芸術の振興、生涯学習の推進を行います。
- ・スポーツを通じた健康長寿に寄与します。

【効果】

- ・多くの市民が公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。
- ・生涯学習・生涯スポーツの推進により、生きがいと更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・地区公民館関係者研修会や役員会を開催し、地区公民館の支援、地域づくりの意識向上、連携活動を行います。
- ・文化祭・芸能祭などの発表の場、芸術鑑賞の場を設けます。
- ・地域の特色を生かした講座を開催します。
- ・地区公民館と連携し、運動会・みんなでスポーツin常念、堀金駅伝大会・冬期スポーツ大会を開催します。

※会計年度任用職員報酬、諸手当の増額のため、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】

堀金公民館事業 4,923千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員(公民館長)報酬、諸手当の増額のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,355	公民館長報酬、会計年度任用職員時間外報酬				
03	職員手当等	805	公民館長期末・勤勉手当				
07	報償費	1,240	公民館講座講師謝礼、スポーツ大会協力者謝礼、文化祭外記念品、運動会景品外				
10	需用費	234	講座・スポーツ大会用消耗品外				
11	役務費	216	クリーニング代、公民館補償制度掛金				
12	委託料	73	バス運転委託料外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	堀金公民館事業	地区公民館の支援を行い地域の活性化を図ります。文化祭を開催し、地域文化活動の振興を図ります。各種講座の開催により生涯学習を推進します。運動会等スポーツ大会を開催し、健康推進及び交流による地域の絆づくりに寄与します。	01	報酬	2,355
				07	報償費	1,240
				03	職員手当等	805
				10	需用費他	523
					計	4,923
2						
					計	0

予算書ページ	366
--------	-----

コード	011302105
課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110425	明科公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,234	0	0	0	947	3,287
前年度	4,281	0	0	0	947	3,334
増減額	△ 47	0	0	0	0	△ 47

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	明科公民館使用料	800							
21	明科公民館雑入	147								

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく、安全で快適に利用できるよう維持管理を行います。
- ・市民に最も身近な地域の拠り所として、様々なサービスを提供し、情報発信の拠点となるよう心掛けます。

【効果】

- ・公民館施設の環境整備を図ることにより、市民の生涯学習活動が活発化し、学びの成果が地域社会へ還元されます。
- ・情報発信の拠点となることにより、市内外からの多くの利用者や参加者が集まり、生涯学習活動の活発化が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設利用方法を周知、徹底し、安全な施設管理を図ります。
- ・施設、備品等の点検や修理を行い、安心して利用できる環境を整備します。
- ・施設利用システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
- ・利用者の要望や意向に添えるよう、施設案内及び情報提供を行います。
- ・利用者の使用報告書や要望などを参考にし、利用者が安全で快適に利用できるよう努めます。

【詳細事業内訳】

明科公民館施設管理運営事業 4,234千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	596	施設修繕費・施設管理消耗品費他				
11	役務費	453	調理実習室清掃手数料・電話料他				
12	委託料	2,963	施設管理委託料・印刷機等保安委託料他				
13	使用料及び賃借料	126	印刷機等借上料・複合機使用料				
17	備品購入費	86	音響機器				
26	公課費	10	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	366
--------	-----

コード	011302105
課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110430	明科公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,546	0	0	0	40	4,506
前年度	3,918	0	0	0	40	3,878
増減額	628	0	0	0	0	628

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科公民館雑入	40							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市民の交流と学習の場として、地域の課題に目を向け、時代に即した学習と交流の機会を創出し、地域の活性化を図ります。  
 ・地域の伝統を活かした事業を中心に継続し、事業内容や開催方法など市民の意向を取り入れ、時代に即した事業を展開します。  
**【効果】**  
 ・多くの市民が主体的、積極的に公民館事業に参加することにより、地域のつながり(絆)や市民同士の交流が活発化し、地域教育力の向上が期待されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地区公民館役員を対象に、定期会議のほか「協働のまちづくり」に向けた研修会を区役員と合同で開催し、更なる地域づくりの向上を図ります。  
 ・市民主体の地域づくり団体等との協働により、地域課題に目を向けた講座や学習会を企画、運営します。  
 ・スポーツ大会等の企画、運営に、市民主体の実行委員会を組織し、長期的視点に立った事業運営を目指します。  
 ※会計年度任用職員報酬、諸手当増額のため、前年度を上回ります。

**【詳細事業内訳】**  
 明科公民館事業 4,546千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員(公民館長)報酬、諸手当増額のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,272	公民館長報酬				
03	職員手当等	805	公民館長期末手当				
07	報償費	923	文化祭・運動会他参加記念品費及び謝礼				
08	旅費	24	公民館長通勤費				
10	需用費	242	事務消耗品費・各種大会消耗品費				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	86	車両運行業務委託料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科公民館事業	地域内の交流、市民同士の親睦、体力向上と健康づくりやフレイル予防を目的に様々な公民館講座やスポーツ大会を開催します。また、生涯学習の成果を発表するために文化祭を開催します。	01	報酬	2,272
				07	報償費	923
				03	職員手当等	805
				10	需用費 他	546
					計	4,546
2					計	0

予算書ページ	330
--------	-----

コード	011303100
課・係等	教育部 文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	文化・芸術活動の推進
	事業	0110310	文化振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	603,627	0	0	436,200	14,309	153,118
前年度	167,175	0	0	21,800	13,606	131,769
増減額	436,452	0	0	414,400	703	21,349

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野市文化振興基金利子	47	19	安曇野市文化振興基金繰入	9,589	22	文化団体補助事業(過疎債)	4,400	
17	名誉市民田淵行男顕彰基金利子	3	21	美術館グッズ等販売	80	22	豊科近代美術館大規模修繕工事事業(特例債)	291,500		
17	ちくに生きものみらい基金利子	89	21	交流学习センター講座受講料	278	22	安曇野高橋節郎記念美術館施設整備事業(特例債)	140,300		
19	ちくに生きものみらい基金繰入金	1,259	21	高橋節郎記念美術館電気料	2,964					

【目的・効果】

【目的】

- ・諸団体への補助、協働による事業実施などを通じて、市民が多様な文化芸術に親しむ機会を創出します。
- ・指定管理者との連携により美術館活動の活性化を図ります。

【効果】

- ・心豊かで潤いある市民生活を実現することができます。
- ・安曇野市の活力と魅力を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・長野県と東京藝術大学の連携協定に基づき、市内に東京藝大の学生等が滞在し創作等を行い、併せて市民との交流の機会を創出します。京都芸術大学と連携して市内でアートプロジェクト事業を行い、市民が芸術と親しむ機会を創出します。
- ・諸団体と協働で音楽祭、薪能等を行うとともに、文化芸術を振興する事業に対し補助金を交付します。
- ・東京藝術大学音楽学部との連携による中学生への演奏指導を実施し、技術の向上を図ります。
- ・安曇野の美術館・博物館が連携する取り組みを行い、学芸員の資質の向上を図り、単独の施設では担いきれない鑑賞の機会を創出します。ちくに生きものみらい基金を活用した小中学校の自然観察会の開催補助と美術館・博物館の利用促進を図ります。
- ・美術館・記念館等の指定管理(指定管理期間:令和6年4月1日～令和11年3月31日)  
安曇野市豊科近代美術館・田淵行男記念館・飯沼飛行士記念館・安曇野市穂高陶芸会館・安曇野高橋節郎記念美術館・公益財団法人安曇野文化財団
- ・施設の長寿命化を図るため計画的に施設の修繕を行います。(豊科近代美術館の大規模改修工事、高橋節郎記念美術館の空調設備等更新工事)

【詳細事業内訳】

芸術教育普及事業 12,140千円 文化芸術施設整備事業 10,694千円 豊科近代美術館大規模修繕工事事業 306,887千円 豊科近代美術館管理運営事業 34,651千円 田淵行男記念館管理運営事業 14,592千円 飯沼飛行士記念館管理運営事業 2,901千円 穂高陶芸会館管理運営事業 7,250千円 文化団体補助事業 22,682千円 文化振興総務費 487千円 安曇野市文化振興基金積立 14,000千円 安曇野高橋節郎記念美術館管理運営事業 29,244千円 安曇野高橋節郎記念美術館施設整備事業 148,099千円

【一般財源増加倍理由】 豊科近代美術館大規模修繕工事等による工事請負費の増加、安曇野文化財団運営補助金の増加、高橋節郎記念美術館の電気料増額による需用費の増加等											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	123	博物館協議会、美術資料等選定委員会の委員報酬			14	工事請負費	449,980	豊科近代美術館大規模改修工事、高橋節郎記念美術館空調等更新工事、指定管理施設改修・更新工事		
07	報償費	1,844	楽器演奏指導、能楽教室、コンサート出演、自然観察会講師等への謝礼等			17	備品購入費	666	美術資料購入、穂高陶芸会館エアコン購入		
08	旅費	326	楽器演奏指導、能楽教室等に係る職員旅費、及び演奏会審査員に係る費用弁償			18	負担金補助及び交付金	26,154	薪能実施、安曇野文化財団運営、安曇野文化刊行、芸術系大学連携事業実施等補助金・負担金		
10	需用費	5,783	高橋節郎記念美術館の電気料、指定管理施設の修繕料、美術資料修繕料、催事広報印刷費等			24	積立金	14,142	文化振興基金、ちくに生きものみらい基金・文化振興基金・田淵行男顕彰基金利子の積立		
11	役務費	386	指定管理施設の機器調整、ピアノ調律、豊科近代美術館改修工事建築確認等に係る手数料等								
12	委託料	102,787	指定管理、田淵行男記念館改修工事設計、高橋節郎記念美術館更新工事監理等に係る委託料								
13	使用料及び賃借料	1,436	講師の宿泊施設使用料、飯沼飛行士記念館借地料、碓山美術館等施設使用料等								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	芸術教育普及事業	芸術系大学と連携し、市内で学生等が滞在制作などを行います。また、音楽・美術・舞台芸術に関わる公演や講習、展覧会などを開催します。これらの事業を通じ、市民が多様な文化芸術に親しむことができます。	18	負担金補助及び交付金	5,008
				12	委託料	2,061
				07	報償費	1,642
				10	需用費他	3,429
					計	12,140
2	ハード	豊科近代美術館大規模修繕工事事業	豊科近代美術館の大規模改修工事を行います。計画に基づく施設の長寿命化及び市の基幹美術館の整備を図ります。	14	工事請負費	306,861
				11	役務費	26
					計	306,887

予算書ページ	334
--------	-----

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110320	郷土博物館費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	281,772	0	0	222,800	10,471	48,501
前年度	45,463	2,470	0	5,600	471	36,922
増減額	236,309	△ 2,470	0	217,200	10,000	11,579

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	郷土博物館等使用料	210	21	郷土博物館雑入	40				
19	公共施設整備基金繰入金	10,000	22	穂高鐘の鳴る丘集会所施設整備事業(特例債)	222,800					
19	ちくに生きものみらい基金繰入金	171								
21	郷土博物館刊行物等頒布代	50								
										233,271

【目的・効果】

【目的】

郷土の自然、歴史、民俗及び文化に関する知識の向上と文化の発展に寄与するため、資料の展示並びに収集及び保管を行います。

所在地:豊科4289番地8

開館年:昭和54年

『安曇野市新市立博物館構想』の一部見直しを行い、将来の安曇野市立博物館のあり方を検討します。『新市立博物館構想』や博物館施設をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示等を実施します。

【効果】

安曇野市の魅力を市内外に発信し、郷土に対する市民の関心を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

豊科郷土博物館では、障がい者及び高齢者等の利用に供するため、イス式階段昇降機を設置します。

また、平成27年度の『新市立博物館構想』の策定以来、博物館施設を取り巻く情勢が変わってきていることから、新市立博物館整備方針検討委員会により、基幹博物館及び付属施設の整備・統廃合について再検討します。

穂高鐘の鳴る丘集会所の改修にあたり工事請負費を計上します。財源には合併特例債を活用しますが、一般財源も増額となります。

【詳細事業内訳】

豊科郷土博物館等施設運営管理事業 36,989千円 豊科郷土博物館教育普及事業 6,331千円 新市立博物館準備事業 628千円 穂高鐘の鳴る丘集会所施設整備事業 237,824千円

【一般財源増加理由】 穂高鐘の鳴る丘集会所の改修工事、豊科郷土博物館へのイス式階段昇降機の設置等

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	15,628	博物館職員報酬、資料整理のための短期雇用職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,689	複合機等借上料・使用料、借地料
03	職員手当等	5,183	博物館職員諸手当	14	工事請負費	227,013	穂高鐘の鳴る丘集会所改修工事請負費
07	報償費	1,355	講座・講演会講師等謝礼、新市立博物館整備方針検討委員会出席謝礼	17	備品購入費	2,934	アーティストインレジデンス作品制作用備品(穂高鐘の鳴る丘集会所)
08	旅費	1,050	博物館職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	66	日本博物館協会等会費
10	需用費	6,357	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品	26	公課費	9	公用車自動車重量税
11	役務費	1,133	通信運搬費				
12	委託料	19,355	施設管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	新市立博物館準備事業	安曇野市新市立博物館整備方針検討委員会において、基幹博物館及び付属施設の整備又は統廃合の方針を検討します。これまで様々な課題があった『安曇野市新市立博物館構想』の実現に向けた筋道をつける第一歩となります。	10	需用費	286
				07	報償費	175
				08	旅費	155
				11	役務費	12
					計	628
2	ハード	穂高鐘の鳴る丘集会所施設整備事業	穂高鐘の鳴る丘集会所の耐震改修や老朽化している箇所の修繕等を行います。従来の、郷土の歴史や文化に係る学習や青少年の健全育成に加え、アーティストインレジデンス受入れの拠点としての利用も視野に入れた整備を行います。令和5年度に実施した設計をもとに、令和6年度に工事を発注します。	14	工事請負費	222,420
				12	委託料	12,587
				17	備品購入費	2,380
				10	需用費	437
					計	237,824

予算書ページ	338
--------	-----

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110325	文化財資料センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,261	0	0	0	0	5,261
前年度	5,301	0	0	0	0	5,301
増減額	△ 40	0	0	0	0	△ 40

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

文化財保護係が所管する埋蔵文化財資料等の整理をします。また博物館担当所管の博物館等施設に展示及び保存する資料の収集、整理等を行います。豊科郷土博物館・文書館等と連携して学芸活動を補完する役割を担います。所在地:安曇野市穂高5836番地 開館年:平成24年 建設年:昭和58年

【効果】

出土遺物や収蔵資料の整理等は地道な作業ですが、適切な保存と活用に向けて資料の収集、整理を進めています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

埋蔵文化財調査に伴う遺物整理作業を実施します。  
博物館等施設の資料整理を行います。

【詳細事業内訳】

文化財資料センター施設運営管理事業 5,261千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,853	パートタイム会計年度任用職員(資料整理)				
03	職員手当等	696	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,362	事務用品、管理用品、燃料費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	212	電話料ほか				
12	委託料	405	施設管理(警備、消防設備点検、下水道洗浄)				
13	使用料及び賃借料	682	複合機等リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	文化財資料センター施設運営管理事業	発掘調査により、得られた資料の保存活用が図れるよう整理作業を行います。	01	報酬	1,853
				10	需用費	1,362
				03	職員手当等	696
					その他	1,350
						5,261
2						



予算書ページ	338
--------	-----

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110335	貞享義民記念館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,328	0	0	0	336	19,992
前年度	18,987	0	0	0	835	18,152
増減額	1,341	0	0	0	△ 499	1,840

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	貞享義民記念館使用料	246							
21	義民館刊行物等頒布代	70								
21	義民館雑入	20								

【目的・効果】

【目的】貞享義民の業績にかかわる資料の収集、保存、展示及び調査研究を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を広く啓発し、講座及び学習会等の教育普及活動を行います。

所在地:三郷明盛3209番地

開館年:平成4年

【効果】義民の精神を伝え、市民の人権学習の場とすることができます。安曇野市南部における文化拠点の一つとして、市民に発表の機会と多様な芸術文化に接する機会を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

貞享義民の業績にかかわる資料及び人権学習に関する企画展や講座等を行います。市民の発表の機会と多様な芸術文化に接する機会として公募企画展を開催します。

【詳細事業内訳】

貞享義民記念館施設運営管理事業 19,513千円 貞享義民記念館教育普及事業 815千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の報酬単価の増額、燃料単価をはじめとする諸物価の高騰による光熱水費及び委託料等の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	6,315	貞享義民記念館職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,921	義民公園敷地借地料、複合機借上料・使用料
03	職員手当等	2,369	貞享義民記念館職員諸手当	14	工事請負費	328	展示ケースLED化工事
07	報償費	189	講座講師謝礼	15	原材料費	20	苗木
08	旅費	331	貞享義民記念館職員通勤費	17	備品購入費	133	掃除機
10	需用費	4,093	光熱水費、管理・展示用消耗品	18	負担金補助及び交付金	35	日本博物館協会等会費
11	役務費	405	通信運搬費、講座参加者等保険料				
12	委託料	4,189	施設管理委託料、可燃ゴミ収集運搬業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	貞享義民記念館教育普及事業	貞享騒動の旧跡をめぐる現地講座を開催するため、バス運行委託料を計上します。また展示環境を整えるため、液晶モニターを購入します。	10	需用費	309
				07	報償費	189
				11	役務費	95
					その他	222
					計	815
2						
					計	0

予算書ページ	340
--------	-----

コード	011303100
課・係等	教育部 文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110340	交流学习センター等管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	269,321	0	0	164,100	7,962	97,259
前年度	95,594	0	0	3,500	13,587	78,507
増減額	173,727	0	0	160,600	△ 5,625	18,752

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高交流学习センター使用料	1,800	21	明科子どもと大人の交流学习施設利用料	1,858				
14	三郷交流学习センター使用料	72	21	豊科交流学习センター施設利用料	3,776					
14	学習館使用料	420	22	明科交流学习施設事業(過疎債)	164,100					
21	その他教育費雑入(交流学习センター等)	36								

【目的・効果】

【目的】

市民に「交流の場」「学習の場」「発表の場」として活発に利用されるよう、図書館を核とした複合施設である交流学习施設の適正かつ円滑な管理運営(施設管理、貸館事業)を行ないます。

【効果】

展示会やコンサート等、個人や団体による文化芸術活動を支援します。有償ボランティアである音響照明スタッフやレセプションистを配置し、市民主導で文化芸術の企画・運営が行える体制づくりを進め、市民の文化芸術活動が受容・鑑賞するだけでなく、創作や発表へと発展することで利用者相互の交流を深め、自己実現を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設及び備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。
- ・夜間、職員休暇等の貸館事務等の業務を委託します。
- ・豊科交流学习センターの指定管理 指定管理者:公益財団法人安曇野文化財団
- ・施設の長寿命化を図るために、明科子どもと大人の交流学习施設の空調機器更新工事を行います。  
上記工事により、一般財源額が増額となります。

【詳細事業内訳】

交流学习センター等管理費 94,616千円 豊科交流学习センター管理運営事業 10,522千円 明科子どもと大人の交流学习施設空調機器更新事業 164,183千円

【一般財源増加理由】 明科子どもと大人の交流学习施設空調機器更新の支出他のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,979	会計年度任用職員 3施設3人分 報酬	13	使用料及び賃借料	1,517	複合機、印刷機、他
03	職員手当等	2,234	会計年度任用職員 3施設3人分 期末・勤勉手当	14	工事請負費	159,235	施設改修・更新他(ホーターケーブル、電話交換機、他)
07	報償費	1,534	音響照明スタッフ、レセプションист 謝礼	17	備品購入費	2,514	施設備品(プロジェクター、スポットライト、他)
08	旅費	152	会計年度任用職員 3施設3人分 通勤費	18	負担金補助及び交付金	16	防火管理者協会費(4施設)
10	需用費	38,005	消耗品、公用車燃料、施設修繕、光熱水、印刷製本、物品修繕	26	公課費	9	公用車重量税
11	役務費	3,247	電話料、通信料、ピアノ調律、マット交換、他				
12	委託料	54,879	施設管理保守、夜間・休日管理業務、除雪、指定管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	明科子どもと大人の交流学习施設空調機器更新事業	劣化傾向の進む空調機器等の設備類を主体とした更新工事を行い、施設の長寿命化を図ります。	14	工事請負費	153,648
				12	委託料	10,535
				計		164,183
2				計		0

予算書ページ	342
--------	-----

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110355	文化財保護費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,377	5,155	0	0	300	11,922
前年度	13,050	2,823	0	0	0	10,227
増減額	4,327	2,332	0	0	300	1,695

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	文化芸術振興費補助金	5,155							
21	地域伝統芸能等保存事業助成金	300								

【目的・効果】

安曇野市内にある文化財の保全を図り、公開へ向けた周辺整備と市民へ向けた啓発活動を推進します。そのため、令和5年度から3ヶ年かけて国庫補助事業を活用し、安曇野市文化財保存活用地域計画を策定します。また、地域史の解明と文化財の保全を図るため、文化財の調査、記録保存を進めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ◎文化財保全事業
  - ・安曇野市文化財保存活用地域計画策定支援業務委託
  - ・文化財保全、保存管理に係る補助事業
    - 県宝修理事業
    - 市指定有形文化財保存修理及び保存管理事業
    - 市指定無形民俗文化財保存伝承事業
  - ・「いわれの地」等文化財標柱、説明板等の整備
- ◎地域史研究と文化財保存・活用
  - ・安曇野の建造物調査(信州大学工学部連携)

【詳細事業内訳】

文化財保護事業事務 3,437千円 文化財保全事業 13,310千円 地域史研究と文化財保存・活用 630千円

【一般財源増加理由】 安曇野市文化財保存活用地域計画策定支援業務委託料の今年度分の増額(令和5年4月債務負担行為済み)							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,018	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、パートタイム会計年度任用職員	14	工事請負費	416	文化財標柱、説明板ほか整備
03	職員手当等	696	パートタイム会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	3,854	県宝修理、市有形文化財修理、無形民俗文化財保存伝承、文化財防火設備設置、文化財防災設備保守点検ほか
07	報償費	824	文化財専門者相談、文化財調査員、指定文化財公開謝礼、文化財調査、原稿執筆ほか	26	公課費	9	公用車車検(重量税)
08	旅費	682	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、文化財調査官、職員旅費ほか				
10	需用費	460	文化財管理用品、調査用消耗品、事務用品、燃料費、物品修繕ほか				
11	役務費	77	公用車車検				
12	委託料	8,341	文化財保存活用地域計画策定支援業務委託、市所有地にある文化財の周辺管理(除草ほか)、建造物等文化財調査				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	文化財保全事業	市内にある未指定を含めた文化財の今後の保存・活用について、国庫補助を活用して令和5年度から3ヶ年かけて(令和6年度は2年度目)文化財保存活用地域計画を策定します。当該計画を策定することにより、文化財の保護等の計画的な施策展開及び予算執行が可能となります。また、保存だけでなく、観光の資源・まちづくりコンテンツとして文化財を活用・整備することを期待できます。	12	委託料	7,844
				18	負担金補助及び交付金	3,854
				07	報償費	707
					その他	905
					計	13,310
2	ソフト	地域史研究と文化財保存・活用	地域史解明と、文化財の保全を図るための記録保存・調査を進め、後世に伝えていくために保存活用を図ります。また、文化財指定等に向けた調査を行いません。	12	委託料	497
				07	報償費	75
				08	旅費	48
				10	需用費	10
					計	630

予算書ページ	344
--------	-----

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110357	文書館費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	33,283	0	0	0	103	33,180
前年度	28,878	0	0	0	103	28,775
増減額	4,405	0	0	0	0	4,405

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	文書館刊行物等頒布代	100							
21	文書館雑入	3								

【目的・効果】

【目的】

文書館 重要文書等を収集し、適切に保存・公開します。  
 臼井吉見文学館 「安曇野」の名称を広く全国に知らしめた小説『安曇野』の作者・臼井吉見を顕彰します。  
 安曇野市誌編さん 旧町村誌の刊行以後に得られた新たな知見や資料の発見にも光を当て、新たな安曇野の歴史・民俗・自然についてまとめます。

【効果】

文書館 市や市民の諸活動や歴史的事実を現在及び将来の市民に対して説明する責任を果たすことができます。  
 臼井吉見文学館 臼井吉見や小説『安曇野』に登場する先人たちについて学ぶことで、郷土の近代の歴史を広く知ることができます。  
 安曇野市誌編さん 新たな発見や知見を市民に還元し、安曇野市という広い地域の姿を描くことで、郷土への関心を高め、市民の一体感を醸成することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

文書館では、歴史的若しくは文化的価値を有する公文書等の受入れ、地域資料の収集を行います。  
 受入れた資料は分類、整理、撮影、データベース化を行い、利用者の閲覧等の用に供します  
 また教育普及事業の一環として、企画展示、講演会等を開催します。  
 文書館で管理する文書管理検索システムの閲覧用サーバーのOSのサポート期間が終了したため、ソフトウェアサーバーの更新を行います。  
 市誌編さんのための調査・執筆を行います。またブックレットの刊行等により、市誌編さんの活動をPRします。  
 臼井吉見文学館の管理運営及び劣化した外壁の修繕を行います。  
 政策経営課の事業として予定している臼井吉見の小説『安曇野』の復刻版の納品後、文書館において頒布を行います。歳入については、同課の「小説『安曇野』による地域振興事業」へ充当します。

【詳細事業内訳】

臼井吉見文学館管理運営事業 1,723千円 文書館施設運営管理事業 23,225千円 市誌編さん事業 3,819千円 文書館教育普及事業 4,516千円

【一般財源増加理由】 ソフトウェアサーバーの更新委託料、臼井吉見文学館の外壁修繕等による増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	9,812	文書館職員報酬	13	使用料及び賃借料	548	複合機借上料・使用料
03	職員手当等	3,668	文書館職員諸手当	14	工事請負費	80	書庫照明器具取替え
07	報償費	4,773	講座講師謝礼、市誌編さん委員会等出席謝礼、調査・執筆謝礼	17	備品購入費	300	図書・資料購入費
08	旅費	1,281	文書館職員通勤費、アーカイブズ研修等旅費	18	負担金補助及び交付金	72	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会等会費
10	需用費	4,916	光熱水費、映像資料複製制作、臼井吉見文学館外壁修繕				
11	役務費	307	通信運搬費				
12	委託料	7,526	施設管理委託料、文書管理検索システムソフトウェアサーバー更新委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市誌編さん事業	『安曇野市誌』では、民俗部会による民俗資料編と、考古部会による考古資料編の執筆を進めます。考古資料編の編さんに当たっては、旧町村誌刊行以後の研究成果も反映させつつ、今後調査が必要となることがらを洗い出し、調査・執筆に向けた計画を立てていきます。	07	報償費	2,633
				12	委託料	801
				08	旅費	299
					その他	86
					計	3,819
2	ソフト	文書館教育普及事業	古文書等の地域資料の収集・調査・整理、公文書の選別・収集・整理に取り組みます。令和6年度は特に、堀金地域の太庄屋山口家の古文書の整理が終了する見通しであることから、古文書目録を刊行し、市民等の利用者に還元していきます。	07	報償費	2,080
				10	需用費	941
				12	委託料	873
					その他	622
					計	4,516

予算書ページ	348
--------	-----

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110360	埋蔵文化財発掘調査事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	31,614	0	0	0	19,246	12,368
前年度	18,592	1,000	0	0	3,306	14,286
増減額	13,022	△ 1,000	0	0	15,940	△ 1,918

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	埋蔵文化財発掘調査委託料	19,246							

【目的・効果】

文化財保護法に基づき埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等に対して保護措置(発掘調査、試掘、確認調査、工事立会等)を行います。文化財保護法に基づき過年度の発掘調査記録(図面、遺物)を整理し、報告書を作成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内遺跡の発掘(国道19号明科歩道整備事業に伴う明科遺跡群明科廃寺)・試掘(個人住宅等)、及び過去に調査した遺跡の発掘報告書を作成します。

【詳細事業内訳】

埋蔵文化財保護事業 31,614千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	6,794	パートタイム会計年度任用職員(遺跡調査整理学芸員、遺跡発掘調査作業員、整理作業員)	13	使用材料及び賃借料	2,060	発掘調査用機材・試掘調査用機材借上げ
03	職員手当等	2,289	パートタイム会計年度任用職員手当	14	工事請負費	2,013	発掘調査時の安全対策及び電気設備工事、埋め戻し工事
07	報償費	30	専門者相談	15	原材料費	42	埋め戻し用碎石
08	旅費	268	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,605	発掘調査及び整理作業用品、燃料費、光熱水費、報告書作成、物品修繕費				
11	役務費	63	発掘調査時のし尿汲み取り、発掘調査作業員労働保険、備品保険				
12	委託料	16,450	発掘調査支援委託料、出土遺物保存処理・分析				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を相手方と協議します。今年度は国道19号の歩道拡幅に伴う明科遺跡群明科廃寺の発掘調査を予定しています。発掘調査にかかる費用は事業主の国が全額負担します。その他過去の発掘調査等により得られた資料を活用できるよう整理を進めます。	12	委託料	16,450
				01	報酬	6,794
				03	職員手当等	2,289
					その他	6,081
					計	31,614
2						

予算書ページ	368
--------	-----

コード	011303400
課・係等	教育部 文化課 図書館係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	06	図書館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110435	図書館費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	187,439	0	0	0	26,870	160,569
前年度	160,335	781	0	0	26,331	133,223
増減額	27,104	△ 781	0	0	539	27,346

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市町村振興協会交付金	26,700							
21	図書カード再発行手数料	20								
21	図書館コピー使用料等	150								

【目的・効果】

【目的】

多様化する市民の「学び」に応え、「本と人、人と人の出会いの広場」となる図書館を目指します。

【効果】

市民へ新鮮な資料や最新の情報を提供し、さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実等により、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・市図書館資料収集要綱により、市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集を進めます。
- ・市民のさまざまな「学び」の場になるよう読書活動推進のための研修会、読書月間(週間)、講演会、講座、おはなし会等を開催するとともに、SDGsの周知と推進に係るイベントを企画します。
- ・複合施設である特徴を生かすとともに、小中学校や高校などの教育機関、文書館や博物館などの文化機関等、様々な部署と連携した事業を進めます。
- ・図書館利用や読書をするのに障がいのある方々へ、利用がしやすいよう環境整備や資料提供及びサービスの充実を図ります。
- ・市民の調査・研究を支援するためのレファレンス(相談・調査)サービスを充実させるとともに、職員の専門知識や新しい技術の習得に努めます。
- ・ホームページや市広報、X(エックス)による情報発信に努めるとともに、「おでかけ図書館」として市のイベントに積極的に参加し図書館活動の周知を図ります。
- ・市町村と県による協働電子図書館「デジとしよ信州」の登録と利用促進に努めます。

【詳細事業内訳】

図書館総務費 187千円 図書館管理運営費 155,142千円 図書館資料収集事業 28,021千円 図書館サービス事業 4,089千円

【一般財源増加理由】・開館から15年が経過したため、中央図書館のゲートの更新工事を行います。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	80,271	パートタイム会計年度任用職員(館長・司書)・図書館協議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	22,338	図書館システムリース料、書誌データ使用料、データベース使用料他
03	職員手当等	29,699	パートタイム会計年度任用職員諸手当	14	工事請負費	5,000	図書館ゲート
07	報償費	2,562	講演会講師謝礼、障がい者朗読謝礼、ブックスタート他	17	備品購入費	20,232	図書、学校調べ学習用図書、図書館用備品他
08	旅費	2,811	職員出張旅費、パートタイム会計年度任用職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	426	「市町村と県による協働電子図書館」負担金、県図書館協会、講座受講料
10	需用費	11,314	図書館整備用品、講座用消耗品、ICタグ、新聞・雑誌購入他				
11	役務費	1,768	電話料、クリーニング、配達料他				
12	委託料	11,018	エレベーター保守、配本業務、図書館システム保守、図書抽出マーク他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	図書館資料収集事業	多様化する市民の「学び」に応えられるよう、図書資料、雑誌、新聞、CD・DVDなどの視聴覚資料、郷土に関する資料などを収集、整理、保存、提供します。	17	備品購入費	19,370
				10	需用費	7,256
				12	委託料	1,038
				18	負担金補助及び交付金	357
					計	28,021
2	ソフト	図書館サービス事業	おはなし会、講演会、図書館講座や上映会など、市民のニーズやそれぞれの世代に合ったイベントを企画し、図書館を利用したことのない方にも来館のきっかけとなるよう努めます。また、図書館利用や読書をするのに障がいのある方が利用しやすいよう環境整備を進めます。	07	報償費	2,558
				13	使用料及び賃借料	660
				10	需用費	511
				11	役務費他	360
					計	4,089

予算書ページ	142
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103060	児童発達支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,434	1,833	0	0	0	22,601
前年度	18,614	0	0	0	0	18,614
増減額	5,820	1,833	0	0	0	3,987

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	児童虐待防止対策等総合支援事業国庫補助金	1,833							

【目的・効果】

【目的】

専門職を配置することにより、発達に心配のある子ども及び保護者の抱える課題を早期に発見し、発達支援に必要な事業を実施します。成長段階に応じた支援をすることにより、生活能力の向上と自立を目指します。

【効果】

- ・相談体制の強化により、保護者や関係機関の適切な支援につなげます。
- ・早期療育や検査体制を確保することにより、生活における二次障害を予防します。
- ・将来の自立した生活基盤の確保ができるようにしていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

発達に心配のある子ども及び保護者や関係機関に対し、相談や教室、検査、療育支援事業や学習会などの事業の実施をします。また、乳児期からの切れ目ない支援を目指すとともに、安心して生活できるよう、個々の状況に応じて18歳以降の次のライフステージにつなげ、関係部署、関係機関と連携を強化していきます。

- 1) 早期発見、早期支援のための個別相談(運動、言語、発達全体等)
- 2) こども園・小中学校等への巡回相談
- 3) 遊びの教室、ペアレントトレーニングなどの療育支援事業
- 4) 発達・知能検査の実施(新版K式、WISC等)
- 5) 認定こども園等での学習会の実施

【詳細事業内訳】

児童発達支援事業 24,434千円

【一般財源増加理由】 発達検査への要望が増えているため、検査ができる職員確保のための研修会費が増えています。また、療育支援事業拡充による事業費も増加し、訪問用車両の買い替えによる備品購入費が増加しています。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	12,264	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師報酬等	18	負担金補助及び交付金	85	研修会参加負担金
3	職員手当等	4,509	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師手当	26	公課費	11	自動車重量税
7	報償費	3,898	相談事業、療育支援事業等における医師等労務謝礼や講師謝礼				
8	旅費	366	会計年度任用職員通勤費、研修会旅費				
10	需用費	1,204	発達検査用品、教室用消耗品、公用車燃料費・修繕費等				
11	役務費	368	電話料、公用車点検				
17	備品購入費	1,729	公用車、発達検査用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子育て支援事業(発達検査・知能検査)	検査が必要な児に対して実施し、発達の特性や発達水準、得意なことや不得意なことを知ることで、日常生活や園や学校等での支援に生かします。	1	報酬	2,094
				3	職員手当等	772
				10	需用費	384
				17	備品購入費他	277
					計	3,527
2					計	0

予算書ページ	142
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103085	ひきこもり対応推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,886	3,460	0	0	0	5,426
前年度	8,609	4,303	0	0	0	4,306
増減額	277	△ 843	0	0	0	1,120

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	ひきこもり対策推進事業補助金	3,460							

【目的・効果】

【目的】

- ・ひきこもり者の自立を支援し、本人及び家族の福祉の増進を図ります。
- ・ひきこもりについて、地域社会の理解を深めます。

【効果】

- ・ひきこもり者やその家族に対して、専門的な支援を継続して提供できます。
- ・ひきこもり者への理解が進むことで、ひきこもり者及びその家族の心理的負担が軽減できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ひきこもり担当保健師による相談支援を実施します。
- ・NPO法人への委託による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援を実施します。
- ・家族交流会を実施します。
- ・ひきこもりに関する講演会を開催します。
- ・ひきこもり支援を行う関係機関との連携を行います。

【詳細事業内訳】

ひきこもり対応推進事業 8,886千円

【一般財源増加理由】 ひきこもり支援担当保健師(会計年度任用職員)の報酬額及び手当額が増加したため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,801	ひきこもり支援担当保健師報酬				
03	職員手当等	619	ひきこもり支援担当保健師期末手当				
07	報償費	50	ひきこもり講演会講師謝礼				
08	旅費	20	ひきこもり支援担当保健師通勤費				
12	委託料	6,396	NPO法人へひきこもり対応推進業務を委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ひきこもり対応推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもり担当保健師による相談支援を実施します。</li> <li>・NPO法人への委託による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援を実施します。</li> <li>・家族交流会を実施します。</li> <li>・ひきこもりに関する講演会を開催します。</li> <li>・ひきこもり支援を行う関係機関との連携を行います。</li> </ul>	12	委託料	6,396
				01	報酬	1,801
				03	職員手当等	619
				07	報償費他	70
					計	8,886
2					計	0



予算書ページ	144
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103100	母子福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,835	4,173	1,385	0	1	4,276
前年度	12,244	4,026	1,385	0	1	6,832
増減額	△ 2,409	147	0	0	0	△ 2,556

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13		母子生活支援施設等入所者負担金	1						
15		児童入所施設措置費等国庫負担金	2,770							
15		困難な問題を抱える女性支援推進等事業費国庫補助金	1,403							
16		児童入所施設措置費等県費負担金	1,385							

【目的・効果】

【目的】

- ・配偶者などからの暴力による被害者の安全確保を行います。
- ・配偶者などからの暴力被害の防止を行います。
- ・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性への相談支援の充実を行います。

【効果】

- ・継続的な相談支援は配偶者などからの暴力による被害の防止に効果があります。
- ・配偶者などからの暴力を受けた被害者の安全確保が図られます。
- ・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性の課題解決への支援となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・配偶者などからの暴力による被害者への相談支援及び緊急時の避難施設の維持管理を行います。
- ・配偶者などからの暴力による被害を受けた母子の施設入所措置を行います。
- ・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性への相談支援を行います。
- ・関係職員が研修会などへ参加します。

【詳細事業内訳】

女性保護事業 9,835千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,393	女性相談員報酬	19	扶助費	5,606	母子生活支援施設、助産施設措置費
03	職員手当等	836	女性相談員期末手当				
08	旅費	472	研修会参加旅費、女性相談員通勤費				
10	需用費	433	避難施設修繕費、避難施設光熱水費他				
11	役務費	72	携帯電話使用料				
12	委託料	17	避難施設除草委託料				
18	負担金補助及び交付金	6	協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	女性保護事業	・配偶者間暴力などについて相談支援業務を実施し、被害の防止や被害者の安全確保を行います。 ・困難な問題を抱える女性への支援を実施し、相談者の福祉の増進を図ります。	19	扶助費	5,606
				01	報酬	2,393
				03	職員手当等	836
				08	旅費他	1,000
					計	9,835
2					計	0

予算書ページ	152
--------	-----

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103230	児童福祉総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,896,366	1,043,047	210,036	0	25,164	618,119
前年度	1,918,593	1,062,276	214,755	0	25,163	616,399
増減額	△ 22,227	△ 19,229	△ 4,719	0	1	1,720

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	児童扶養手当国庫負担金	90,582	15	母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金	4,792	16	児童手当県費負担金	206,124	
15	児童扶養手当国庫負担金前年度精算分	1	15	子ども子育て支援交付金	3,546	16	子ども子育て支援交付金	3,546		
15	児童手当国庫負担金	940,371	15	児童虐待防止対策等総合支援事業国庫補助金	3,754	16	児童福祉施設入所負担金判定委託金	6		
15	児童手当国庫負担金前年度精算分	1	16	長野県安心子ども基金事業(子育て世帯訪問支援臨時特例事業)補助金	360	19	ふるさと寄附基金繰入金他	25,164		

【目的・効果】 (地方消費税交付金) (126,000)

【目的】

- ・ファミリーサポートセンター事業に対する登録会員の増加及び子育て世代の利用率向上を図ります。 ・母子保健と児童福祉の一体的な相談体制を構築し、児童虐待の未然防止を図ります。
- ・社会保障制度に基づく児童手当、児童扶養手当と単独事業の子育て応援手当の支給を実施します。
- ・計画策定に伴い、子ども・子育て会議での各事業の取り組み状況等の確認及び把握を行います。

【効果】

- ・会員に登録し、地域の相互援助活動に参加することで、協働のまちづくりに参画することができます。
- ・児童虐待及び要保護児童の早期発見が可能です。 ・相談者に寄り添った家庭児童相談を行うことができます。
- ・法令等で定められた各種手当を支給することにより経済的負担の軽減を図ることができます。
- ・計画で策定された方針や施策に基づき、市が主導となって様々な子育て支援サービスの提供ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ファミリーサポートセンター事業の利用促進を図ります。
- ・要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との密接な連携による児童虐待対応を実施します。
- ・法令等による各種手当の支給事務を行います。
- ・第2次子ども・子育て支援事業計画の実績を検証し、次期計画策定に向け、子ども・子育て会議での審議やパブリックコメント等を行います。

【詳細事業内訳】

児童福祉総務費 199,232千円 子ども・子育て支援事業計画策定事業 5,735千円 家庭児童相談事業 17,194千円 子育て給付総務費 6,021千円 児童手当給付事業 1,353,134千円 児童扶養手当給付事業 272,154千円 母子家庭等対策総合支援事業 6,390千円 子育て応援手当給付事業 26,055千円 ファミリーサポート事業 10,451千円

【一般財源増加理由】 児童福祉総務費人件費の増加、第3次子ども・子育て支援事業計画(R7~R12)策定に係る経費等の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	14,147	家庭児童相談員及び事務補助者報酬	11	役務費	635	広告料、公用車点検料他
02	給料	104,472	一般職員給与	12	委託料	25,455	子ども・子育て支援事業計画策定業務、子育て世帯訪問支援事業、ショートステイ事業、ファミリーサポート事業他
03	職員手当等	63,064	職員諸手当及び会計年度任用職員手当	13	使用料及び賃借料	72	コピー機使用料他
04	共済費	35,968	職員共済組合給付金	18	負担金補助及び交付金	111	研修会・協議会負担金
07	報償費	175	子ども・子育て会議出席謝礼	19	扶助費	1,648,673	児童手当、児童扶養手当、子育て応援手当、高等職業訓練促進給付金他
08	旅費	849	研修会参加費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,745	事務用品など消耗品、各種手当通知用封筒、子ども・子育て支援事業計画印刷製本費他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	家庭児童相談事業	○こども家庭センターを設置し、母子保健相談と児童相談の一体的な相談支援を実施し、相談者に寄り添った支援を行うとともに児童虐待の防止を行います。(新規事業) ○在宅での養育を支援するため、子育てショートステイ事業、養育支援訪問事業、子育て世帯訪問支援事業を実施します。(継続事業)	01	報酬	9,736
				03	職員手当等	3,508
				12	委託料	2,533
				08	旅費他	1,417
					計	17,194
2	ソフト	ファミリーサポート事業	○ひとり親や低所得者にも低価で利用してもらうため、利用料金の1/2を助成し利用者の増加を図ります。 ○会員間の交流会等の開催を増やし、子育て世代の日頃の悩みや友達づくりの場を提供し、孤立させない環境づくりをします。 ○妊娠届出時や定期受診等で案内パンフレットを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図ります。	12	委託料	10,251
				19	扶助費	200
					計	10,451

予算書ページ	154
--------	-----

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103240	児童遊園管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,946	0	0	0	0	3,946
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	3,946	0	0	0	0	3,946

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域住民と協議しながら、遊具の修繕、更新・撤去を行い、安全・安心に利用できる児童遊園を提供します。

【効果】

・安全な遊びの場を提供することで、子どもの身体的、精神的、社会的発達を促します。  
 ・幅広い利用者が集い、世代間交流できる場を提供することにより、地域コミュニティの醸成が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地区住民からの依頼及び巡回点検により、必要な遊具等の修繕、更新・撤去を進めます。

【詳細事業内訳】

小規模公園整備事業 3,946千円

【一般財源増加理由】 定期的な修繕、更新・撤去により、遊具の安全性を保つため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	946	児童遊園遊具修繕				
14	工事請負費	3,000	児童遊園遊具更新・撤去工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	小規模公園整備事業	地区からの要望により、利用状況などを判断し、遊具の修繕、更新・撤去を行います。また、安全点検により遊具の修繕、更新・撤去を行い、利用者の安全確保に努めます。	14	工事請負費	3,000
				10	需用費	946
					計	3,946
2						
					計	0

予算書ページ	156
--------	-----

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103280	児童クラブ整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	58,670	0	0	0	40,000	18,670
前年度	181,438	9,686	9,686	119,100	30,000	12,966
増減額	△ 122,768	△ 9,686	△ 9,686	△ 119,100	10,000	5,704

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	40,000							

【目的・効果】

【目的】

・就労等の事情により保護者等が放課後家庭にいない小学校児童の保護及び健全育成を目的に、6年生までの受け入れ可能な学校等の既存施設改修を行います。

【効果】

・児童に放課後等の安全な居場所を提供することで保護者も安心して就労につくことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・豊科東小学校…教室等改修設計業務、工事監理業務、改修工事、専用座卓等備品購入
- ・三郷小学校…工事監理業務、教室等改修工事
- ・堀金児童クラブ…下水道受益者負担金(受益面積の増)
- ・明南小学校…教室等改修設計業務、工事監理業務、改修工事、専用座卓等備品購入

【詳細事業内訳】

豊科東小児童クラブ整備事業 22,479千円 三郷小児童クラブ整備事業 15,128千円 堀金小児童クラブ整備事業 112千円 明科児童クラブ整備事業 20,951千円

【一般財源増加理由】 特定財源(補助金・市債)の減少による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	6,184	設計・監理業務、調査業務				
14	工事請負費	50,688	教室改修工事(豊科東小・三郷小・明南小)				
17	備品購入費	1,686	児童クラブ備品整備(座卓他)				
18	負担金補助及び交付金	112	下水道受益者負担金(堀金児童クラブ)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	豊科東小児童クラブ整備事業	○豊科東小学校被服室を児童クラブ室へ改修を行うための設計・監理、改修工事(エアコン、水廻りの設置など)、座卓等備品の購入を行います。 ○豊科東小学校の教室を改修することで受け入れ定員の増加ができ、6年生までの受け入れが可能となります。	14	工事請負費	18,876
				12	委託料	3,065
				17	備品購入費	538
					計	22,479
2	ハード	明科児童クラブ整備事業	○明南小学校普通教室を児童クラブ室へ改修を行うための設計・監理、改修工事(間仕切りの設置、専用鍵の設置など)、座卓等備品の購入を行います。 ○学校から離れた明科児童館まで通う児童の移動に関する安全が確保されます。	14	工事請負費	17,424
				12	委託料	2,379
				17	備品購入費	1,148
					計	20,951

予算書ページ	156
--------	-----

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103285	地域子育て支援拠点事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,500	0	0	0	0	1,500
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	1,500	0	0	0	0	1,500

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

子育て中の親子に居場所を提供する事業者を支援します。

【効果】

子育て中の親子が気軽に集える環境を整え、養育者の育児に係る負担軽減及び子どもの健やかな育ちに繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
市内に拠点を有する事業者に500千円を上限に、運営に係る経費を補助します。(3年間)

【詳細事業内訳】

地域子育て支援拠点事業 1,500千円

【一般財源増加理由】 令和5年度補正により事業を開始したため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,500	運営補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	地域子育て支援拠点事業	子育て中の親子が気軽に集える居場所を提供する事業者に、運営に係る補助を行うことで、利用者が安定して施設を利用することが可能となり、子育て親子の相互交流や相談先として、養育者の心身の負担軽減などが図れます。	18	負担金補助及び交付金	1,500
					計	1,500
2					計	0

予算書ページ	156
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103260	児童館運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	371,569	33,997	33,997	0	34,056	269,519
前年度	333,624	49,148	49,148	0	31,682	203,646
増減額	37,945	△ 15,151	△ 15,151	0	2,374	65,873

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	児童クラブ負担金	34,055							
13	児童クラブ負担金滞納繰越分	1								
15	子ども子育て支援交付金	33,997								
16	子ども子育て支援交付金	33,997								

【目的・効果】

【目的】

・児童館と児童クラブの事業により、子育て支援を進めるとともに放課後の児童の安全・安心な居場所を提供します。

【効果】

・児童館事業として子育て支援事業を広く展開することにより、子どもの健全な発達と子育て世代の交流や子育て不安の解消を図ります。  
 ・児童クラブの開設により児童の保護及び健全育成を図り、保護者が安心して働ける環境をつくります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内9児童館を指定管理制度により運営します。
- ・新たに5小学校の児童クラブで6年生までの受入拡大を行います。
- ・利用者が増加している児童クラブの事務の効率化のため、システムを導入します。

【詳細事業内訳】

児童館維持管理事業 6,386千円 児童館運営事業(民間委託事業) 365,183千円

【一般財源増加理由】 児童クラブ受入拡大に係る指定管理料の増加、児童クラブシステムの導入

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,032	児童館畳表替え他各種修繕				
12	委託料	355,563	児童クラブシステム、児童館指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	1,310	スポットエアコンレンタル、借地料				
14	工事請負費	500	堀金児童館ガラス戸建具強化フィルム設置工事				
17	備品購入費	636	穂高西部児童館草刈機、三郷児童館洗濯機他				
18	負担金補助及び交付金	11,498	民間児童クラブ補助金				
22	償還金、利子及び割引料	30	児童クラブ過年度負担金還付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	児童館運営事業(民間委託事業)	指定管理者により児童館・児童クラブの管理運営を行います。子どもに健全な遊びや、安心できる安全な居場所を提供するとともに、子育てに関する相談事業等を実施して地域での子育て支援を行います。	12	委託料	353,655
				18	負担金補助及び交付金	11,498
				22	償還金、利子及び割引料	30
					計	365,183
2					計	0

予算書ページ	158
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103270	児童館整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	220,332	34,806	34,806	116,800	20,000	13,920
前年度	40,789	0	0	21,000	10,000	9,789
増減額	179,543	34,806	34,806	95,800	10,000	4,131

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	次世代育成支援対策施設整備交付金(国)	34,806							
16	次世代育成支援対策施設整備交付金(県)	34,806								
19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000								
22	児童館建設事業(特例債)	116,800								

【目的・効果】

【目的】

- ・児童の健全な遊び場の提供と子育て支援の充実のため、老朽化した豊科中央児童館を建て替え、利用者の利便性を高めます。《R7. 9月しゅん工予定》
- ・南穂高児童館のエアコンを更新し、利用する児童や親子が安全で快適に過ごせるようにします。《R7. 1月しゅん工予定》

【効果】

児童館が地域に根ざした子育て支援の拠点となり、使いやすく頼りにできる施設として利用者の増加が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・豊科中央児童館はR6.4月以降に解体工事を、10月以降に建築工事を行います。
- ・南穂高児童館ではエアコン更新工事を行います。工事中は仮設エアコンを稼働し、児童館利用者に不便のないよう配慮します。

【詳細事業内訳】

豊科児童館整備事業 154,218千円 南穂高児童館エアコン更新事業 66,114千円

【一般財源増加理由】 豊科中央児童館解体・建築工事実施、南穂高児童館エアコン更新工事実施

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	309	豊科中央児童館移転に伴う引越し費用				
12	委託料	4,507	豊科中央児童館解体工事監理、南穂高児童館エアコン更新工事監理				
14	工事請負費	215,516	豊科中央児童館解体工事・建築工事、南穂高児童館エアコン更新工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	豊科児童館整備事業	児童の健全な遊び場の提供と子育て支援の充実のため、老朽化した豊科中央児童館をR6～7に建て替えます。市内でも利用者数の多い児童館を整備することで、多くの利用者がより安心して快適に過ごせる環境が期待できます。	14	工事請負費	152,540
				12	委託料	1,369
				11	役務費	309
					計	154,218
2	ハード	南穂高児童館エアコン更新事業	老朽化した南穂高児童館のエアコンの更新工事を行います。更新することで、利用する児童や親子が夏季に快適に過ごせるようになります。	14	工事請負費	62,976
				12	委託料	3,138
					計	66,114

予算書ページ	158
--------	-----

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103305	保育政策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,664	0	0	0	0	2,664
前年度	66,000	48,039	0	0	0	17,961
増減額	△ 63,336	△ 48,039	0	0	0	△ 15,297

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・日々の保育で行っている自然保育の中で、特色ある取り組みを取り上げることで「あづみの自然保育」の認知度を高めます。

【効果】

・安曇野ならではの保育環境を市内外に向けて効果的に情報発信することで、自然保育の認知度を高め、充実した保育サービスを提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域おこし協力隊員を中心に各園と協力し、効果的な「あづみの自然保育」の情報発信を行います。

【詳細事業内訳】

あづみの自然保育ブランディング事業 2,664千円

【一般財源増加倍理由】 認定こども園中長期ビジョン策定業務に係る委託料の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,294	地域おこし協力隊員報酬				
03	職員手当等	494	会計年度任用職員手当				
08	旅費	123	研修会参加費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	207	地域おこし協力隊活動消耗品(PRチラシ用紙・染料・園庭田んぼ用消耗品他)				
13	使用料及び賃借料	360	地域おこし協力隊員住宅借上料				
17	備品購入費	90	地域おこし協力隊活動備品(田んぼ事業)				
18	負担金補助及び交付金	96	研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	あづみの自然保育ブランディング事業	他課横断的に安曇野ならではの個性的で魅力的な幼児教育・保育、子育て支援策を展開しながら「あづみの自然保育」の認知度を高めます。	01	報酬	1,294
				03	職員手当等	494
				13	使用料及び賃借料	360
				10	需用費他	516
					計	2,664
2						
					計	0



予算書ページ	304
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	事務局費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0110031	教育相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,788	0	0	0	0	4,788
前年度	4,321	0	0	0	0	4,321
増減額	467	0	0	0	0	467

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・児童生徒や保護者からの子育てや学校生活など教育全般に関する相談に応じ、相談者の抱える問題の解決に寄与します。

【効果】

・相談者に寄り添った相談の場を継続して提供することで、児童生徒の健全な育成につながります。  
 ・子育てや教育にかかわる様々な相談に対して、専門的な助言を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育相談室の運営

・教育に関する見識と経験を有する教育相談員が、児童・生徒及びその保護者に対して、面接、電話等により不登校やいじめなど学校生活などに関する相談を行います。

【詳細事業内訳】

教育相談事業 4,788千円

【一般財源増加理由】 教育相談員(会計年度任用職員)の報酬額及び手当額が増加したため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,228	教育相談員報酬				
03	職員手当等	836	教育相談員期末手当				
07	報償費	1,575	教育相談員謝礼				
08	旅費	86	教育相談員通勤費				
10	需用費	63	教育相談室消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	教育相談事業	教育相談員を配置し、不登校など学校生活に関する相談を面談や電話にて実施します。児童生徒、保護者の抱える問題解決に貢献します。	01	報酬	2,228
				07	報償費	1,575
				03	職員手当等	836
				08	旅費他	149
					計	4,788
2					計	0

予算書ページ	350
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進
	事業	0110370	青少年健全育成費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	90,674	0	0	61,800	851	28,023
前年度	77,092	0	0	49,100	291	27,701
増減額	13,582	0	0	12,700	560	322

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年育成基金利子	1							
21	参加者負担金	850								
22	洞合公園整備事業(特例債)	61,800								

【目的・効果】

【目的】

- ・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。
- ・互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、多様なプログラムにより文化交流と人材育成を推進します。
- ・里山の豊かな自然環境を保全するため、黒沢洞合自然公園を拡張します。

【効果】

- ・様々な体験学習を通し、集団での活動や世代間交流を進めることで、多様な考え方に触れ、互いの価値観を認め合うことができます。
- ・地域の人々とふれあう中で、人との接し方や人間関係を学んでいくことができます。
- ・青少年同士の交流を通して、息の長い人的交流が期待できるとともに、様々な経験を通しての人材育成に寄与します。
- ・公園整備を行い希少な動植物の保全と身近にふれあう環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・青少年健全育成の推進を図るため、街頭巡回や啓発などの青少年センター事業を実施します。
- ・子どもの創造性の発揮、コミュニケーション能力の向上、共同作業の楽しさを知ること、自分自身の新たな発見につなげることを目的に体験型の講座を開催します。
- ・市内の子ども達が一堂に会し、日頃行っている活動を自由な発想で発表、展示する機会として子ども文化祭を開催します。
- ・地区子ども会育成会と連携し、地域で行われる行事の手法や技術の講習会を行うことにより、人間性豊かな子どもやリーダーの育成を図ります。
- ・地区子ども会育成会の活発な活動を支援するため、補助金を交付します。
- ・友好都市青少年交流を実施し友情の輪を広げ、互いの地域を知る機会とします。(福岡市東区/神奈川県真鶴町/江戸川区花火大会への親子招待/武蔵野市親子交流ツアー)
- ・黒沢洞合自然公園拡張に向けた設計と拡張工事を進めます。

【詳細事業内訳】

児童青少年総務費 2,658千円 青少年育成環境整備事務 1,423千円 青少年体験事業 3,938千円 子ども会育成会支援事務 10,026千円 黒沢洞合自然公園整備事業 72,629千円

【一般財源増加理由】 黒沢洞合自然公園拡張工事の着工による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,965	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,105	交流事業駐車場使用料、宿泊施設使用料
03	職員手当等	696	会計年度任用職員諸手当	14	工事請負費	52,381	自然公園拡張工事費
07	報償費	1,817	青少年センター運営委員出席謝礼、交流事業土産代、子ども会育成会総会他出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	8,880	青少年健全育成諸団体補助、子ども会育成会補助
08	旅費	722	会計年度任用職員通勤費、交流事業職員旅費	24	積立金	1	青少年育成基金利子
10	需用費	1,085	事務用品、体験講座等材料費、交流事業贈、子ども会だより印刷 他				
11	役務費	128	体験活動・交流事業等保険料				
12	委託料	21,894	バス運行、親子プログラミング教室、福岡市東区交流事業、公園建築実施設計				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	黒沢洞合自然公園整備事業	黒沢洞合自然公園の整備(設計・監理・拡張工事等)により、豊かな自然環境の保全と、市民がより身近に自然に触れ合える環境を整えます。	14	工事請負費	52,381
				12	委託料	20,020
				07	報償費	228
					計	72,629
2						
					計	0

予算書ページ	352
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進
	事業	0110375	放課後・家庭教育推進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,057	0	5,372	0	0	5,685
前年度	10,594	0	5,450	0	0	5,144
増減額	463	0	△ 78	0	0	541

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	放課後子どもプラン補助金	5,372							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。  
**【効果】**  
 ・学校施設を活用することで、放課後の子どもたちの安全・安心で健やかな遊び場や居場所を提供できます。  
 ・異年齢間での遊びや活動、地域住民との交流を図ることで、心豊かなたくましい子どもを育てることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・小学生を対象として、放課後の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢の交流による様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てるために、放課後子ども教室を開催します。

**【詳細事業内訳】**  
 放課後子ども教室実施事業 11,057千円

【一般財源増加理由】 放課後子ども教室実施予定回数が増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	9,642	放課後子ども教室スタッフ謝礼、放課後子どもプラン運営委員会他出席謝礼				
10	需用費	492	救急箱補充、登録児童用名札、サポータージャンパー、教材等消耗品				
11	役務費	887	携帯電話料、保険料				
17	備品購入費	36	携帯電話買い替え				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	放課後子ども教室実施事業	市内全小学校で、放課後の児童の安全・安心な居場所づくりと、異世代・異年齢間での様々な体験や集団遊びの場所を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てます。	07	報償費	9,642
				11	役務費	887
				10	需用費	492
				17	備品購入費	36
					計	11,057
2						
					計	0

予算書ページ	158
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103290	公立認定こども園整備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	621,879	0	0	589,100	0	32,779
前年度	1,900,572	0	0	1,812,200	0	88,372
増減額	△ 1,278,693	0	0	△ 1,223,100	0	△ 55,593

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	保育所建設事業(特例債)	353,300							
22	保育所建設事業(施設整備事業債)	235,800								

【目的・効果】

【目的】

・子どもを安心して育てることができる体制整備を図るため、老朽化・狭隘化が進んでいる園舎を新築・改修し、充実した教育・保育を提供できるよう、保育環境の改善に努めます。

【効果】

・保育の質の維持・向上に向けた施設整備を行うことで、教育・保育環境、耐震性能、防犯性能等が確保され、子どもを安心して保育することができる環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・三郷西部 工事監理業務、園庭整備工事、仮設園庭解体工事等
- ・三郷東部 工事監理業務、新園舎建設工事、旧園舎アスベスト調査等
- ・穂高 工事監理業務、大規模改修工事等
- ・南穂高 工事監理業務、大規模改修工事等

【詳細事業内訳】

三郷西部認定こども園建設事業 15,734千円 三郷東部認定こども園建設事業 483,949千円 穂高認定こども園改修事業 30,281千円 南穂高認定こども園改修事業 91,915千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	263	建築確認中間検査、完了検査(三郷東部)等				
12	委託料	29,386	工事監理業務(三郷西部、三郷東部、穂高、南穂高)、アスベスト調査業務(三郷東部、穂高)等				
13	使用料及び賃借料	58	仮設園庭借地料(三郷西部)				
14	工事請負費	592,172	園庭整備工事(三郷西部)、園舎建設工事(三郷東部)、大規模改修工事(穂高、南穂高)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷東部認定こども園建設事業	老朽化した旧耐震基準の現園舎を移転新築し、安全・安心な保育環境を確保します。(事業期間:令和4年度~令和7年度)	11	役務費	263
				12	委託料	21,257
				14	工事請負費	462,429
					計	483,949
2						
					計	0

予算書ページ	160
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103300	保育企画費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	833,241	346,769	201,811	0	9,951	274,710
前年度	773,225	341,519	192,739	0	10,532	228,435
増減額	60,016	5,250	9,072	0	△ 581	46,275

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	2,640	16	子どものための教育保育給付費負担金	162,375	16	保育士加配支援事業補助金	12,672	
15	子どものための教育保育給付費負担金	324,750	16	子育てのための施設等利用給付費負担金	3,325	16	子育て支援総合助成金	3,664		
15	子育てのための施設等利用給付費負担金	6,650	16	子どものための教育保育給付費地方単独費用補助金	3,644	16	第3子以降の保育料減免事業補助金	216		
15	子ども子育て支援交付金	15,368	16	子ども子育て支援交付金	15,368	16	長野県安心こども基金事業補助金等	7,859		

【目的・効果】

【目的】

- ・子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付及び地域子ども・子育て支援事業を実施します。
- ・認可外保育施設を支援し、認可外保育施設を利用する児童の処遇向上を図ります。
- ・多子世帯に対する経済的負担を軽減します。
- ・信州型自然保育の基本理念に基づき、自然保育を積極的に取り入れ、好奇心、感動、感受性等の発達を促し、子ども一人ひとりの可能性を広げる保育を行います。

【効果】

- ・幼児期の良質な教育・保育が保護者の選択に基づき、多様な事業者から受けられるほか、多子世帯に対する経済的負担の軽減や多様な保育サービス等の提供により、子育て環境の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付(私立の特定教育・保育施設(保育所、認定こども園)、子育てのための施設等利用給付及び特定地域型保育事業(小規模保育事業、家庭的保育事業等)に対する給付費の支給)を行います。
- ・地域子ども・子育て支援事業(私立の特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の延長保育事業に対する補助、病児・病後児保育事業の医療機関への業務委託、公立認定こども園における一時預かり事業の実施)を行います。
- ・認可外保育施設への補助金を交付します。
- ・認可外保育施設や幼稚園(給付対象施設以外の幼稚園)を利用する第3子目以降の保育料等を軽減するため補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

保育総務費 16,438千円 子どものための教育・保育給付費 684,600千円 病児・病後児保育事業 17,163千円 一時預かり事業 32,717千円 私立保育所等延長保育事業 14,335千円 実費徴収補給給付事業 303千円 私立保育所等特別保育事業 51,988千円 多子世帯保育料負担軽減事業 741千円 認可外保育施設支援事業 12,271千円 幼児教育・保育無償化対策費 2,685千円

【一般財源増加理由】 増加する3歳未満児の保育ニーズに対応するための増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	30,880	会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	758,068	子どものための教育・保育給付費負担金、認可外保育施設児童処遇向上事業補助金等
03	職員手当等	10,950	会計年度任用職員諸手当	19	扶助費	13,300	子育てのための施設等利用給付費
07	報償費	14	入園等支援委員会出席謝礼	22	償還金、利子及び割引料	1	過年度還付金
08	旅費	747	会計年度任用職員通勤費、研修会	26	公課費	9	公用車重量税
10	需用費	1,648	事務用消耗品費、公用車燃料費、保育ガイド等印刷製本費、公用車修繕費等				
11	役務費	514	保育協力員賠償責任・災害保険料、園児団体傷害保険料、公用車点検手数料・自賠償保険料等				
12	委託料	17,110	病児・病後児保育事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子どものための教育・保育給付費	私立の保育所、認定こども園、地域型保育施設等を利用する子どもに対して、教育・保育給付費を負担することにより、子どもの健やかな成長を支援します。	18	負担金補助及び交付金	671,300
				19	扶助費	13,300
					計	684,600
2						
					計	0

予算書ページ	162
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103310	認定こども園管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,967,665	0	15,207	81,100	111,643	1,759,715
前年度	1,673,068	224	15,279	0	173,215	1,484,350
増減額	294,597	△ 224	△ 72	81,100	△ 61,572	275,365

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	107,424	13	他市町村保育児童保育料	3,000	16	第3子以降の保育料減免事業補助金	2,772	
13	突発長時間保育料	1,164	14	保育料督促手数料	15	16	保育施設等園庭芝生化導入補助金	1,500		
13	保育児童保育料滞納繰越金	9	16	電源立地地域対策交付金	10,901	21	西穂高認定こども園太陽光発電売電	1		
13	突発長時間保育料滞納繰越金	30	16	教育支援体制整備事業補助金	34	22	保育所建設事業(特例債)	81,100		

【目的・効果】

【目的】

・公立認定こども園の適切な管理運営と保育環境の整備を行い、乳幼児期の健やかな発達を保障するとともに、地域の保育ニーズに応じた子育て支援の充実を図ります。

【効果】

・発達段階に応じた質の高い教育・保育の充実及び子育て支援体制の拡充が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・施設及び設備の点検及び修繕を行い適切に維持管理するとともに、園長、主任保育士及び保育士に対して、保育を実践するために必要な研修を開催し、質を高めながら幼児期の教育・保育を提供します。  
 ・多様な保育ニーズへの対応等、市が抱える課題の解決を図るため、民間の活力を借りながら、幼児期の教育・保育環境の充実と持続可能な体制を整えます。

【詳細事業内訳】

公立認定こども園管理費 1,642,425千円 園庭芝生化事業 88,712千円 公立認定こども園保育業務委託事業 106,727千円 豊科認定こども園管理他17園 129,801千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員諸手当、園庭芝生化工事、三郷西部認定こども園保育業務委託等の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	647,737	園医、会計年度任用職員	11	役務費	14,841	電話料、機器調整手数料等
02	給料	362,259	職員(保育士)	12	委託料	157,544	消防設備点検、自家用電気工作物保安管理、園庭芝生化設計監理、保育業務委託等
03	職員手当等	412,114	職員(保育士)諸手当、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	10,552	コピー機・印刷機借上料、園用地借地料等
04	共済費	110,139	職員共済組合納付金	14	工事請負費	89,120	園施設改修、園庭芝生化工事
07	報償費	12,166	研修会講師謝礼、保育協力員謝礼等	17	備品購入費	12,669	保育用備品
08	旅費	15,932	職員研修会、会計年度任用職員通勤費等	18	負担金補助及び交付金	1,696	職員研修等負担金、災害共済等
10	需用費	120,896	保育用消耗品、施設修繕費、物品修繕費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	園庭芝生化事業	園庭を芝生化し、快適な保育環境を作り出すと同時に、遊びの多様化による運動量の増加等、保育・教育の質の向上を目指します。(令和6年度:三郷北部、三郷南部)	12	委託料	13,604
				14	工事請負費	75,108
					計	88,712
2	ソフト	公立認定こども園保育業務委託事業	明科北認定こども園及び三郷西部認定こども園の保育業務を民間委託し、多様な保育ニーズに対応したサービスの提供と豊かな地域資源を活用した自然保育を展開します。	12	委託料	106,727
					計	106,727

予算書ページ	166
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103320	認定こども園給食運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	412,893	0	0	0	94,517	318,376
前年度	384,461	0	0	0	22,517	361,944
増減額	28,432	0	0	0	72,000	△ 43,568

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	64,152							
21	認定こども園職員給食代	30,337								
21	認定こども園廃油売却代金	28								

【目的・効果】

【目的】

- ・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
- ・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。

【効果】

- ・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
- ・園児の健やかな育ちを支えることができます。
- ・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・給食調理業務委託を以下の区分に分け、業者へ委託します。

- Aグループ 西穂高・北穂高・穂高
- Bグループ 有明の森・有明あおぞら・堀金(穂高幼稚園)
- Cグループ 三郷東部・三郷西部・三郷南部・三郷北部
- Dグループ 豊科・豊科南部・たつみ・アルプス
- Eグループ 南穂高・上川手・明科南・明科北

- ・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- ・職員保菌検査、ノロウイルス検査等の実施
- ・厨房用機器の点検・整備
- ・アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

公立認定こども園給食運営費 408,242千円 保育事業所給食材料費負担軽減対策事業 4,651千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	14	給食調理業務委託事業者選考委員会委員				
10	需用費	218,343	給食用消耗品、施設修繕、給食材料費等				
11	役務費	3,492	保菌検査、ノロウイルス検査等				
12	委託料	179,773	給食調理業務、消毒駆除業務等				
17	備品購入費	6,620	厨房用備品				
18	負担金補助及び交付金	4,651	給食材料費補助金(私立認定こども園、認可外保育施設)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	価値創出「安曇野の日」給食提供事業	10	需用費	1,784
			安曇野市が誕生した日(10/1)を「安曇野の日」として、市の特産品である、玉ねぎ、りんご、信州サーモン、ニジマス、夏秋いちご等を使った給食を園児に提供します。食べ物を大切に育む気持ちとSDGsの取組みにもつなげていきます。		計	1,784
2					計	0

予算書ページ	324
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0110295	穂高幼稚園運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	94,324	0	0	0	29	94,295
前年度	71,326	0	0	0	7	71,319
増減額	22,998	0	0	0	22	22,976

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園預かり保育料	28							
21	幼稚園預かり保育料滞納繰越金	1								

【目的・効果】

【目的】

・幼児期の発達の特性に照らして、幼児の自発的な活動としての遊びを助長するため、公立幼稚園を適切に管理運営することにより、教育環境の充実を図ります。

【効果】

・園児に発達段階に応じた質の高い幼児教育を提供することができ、安全な環境の中で成長に必要な幼児期の基礎を培うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校教育法に基づき、基準に適したクラス編成、職員配置及び施設管理を行い、幼稚園教育要領に則って適切な幼児教育を提供します。
- ・加配教諭、看護師等を配置し、個々の児童の発達状況に応じて必要な支援を行います。

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園運営費 94,324千円

【一般財源増加理由】 加配児童の受入れによる会計年度任用職員報酬等の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	34,931	園医、会計年度任用職員	11	役務費	954	電話料、飲料水水質検査手数料等
02	給料	15,803	職員(幼稚園教諭)	12	委託料	5,364	消防設備点検、自家用電気工作物保守業務等
03	職員手当等	18,771	職員(幼稚園教諭)、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	167	コピー機・印刷機借上料等
04	共済費	4,805	職員共済組合納付金	14	工事請負費	4,092	施設改修工事
07	報償費	1,313	子育て支援講座等講師謝礼、保育協力員謝礼等	17	備品購入費	741	保育用備品
08	旅費	2,010	職員研修、会計年度任用職員通勤費等	18	負担金補助及び交付金	128	職員研修等負担金、災害共済
10	需用費	5,245	保育用消耗品、施設修繕、光熱水費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	328
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0110300	穂高幼稚園給食運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,854	0	0	0	3,824	10,030
前年度	12,924	0	0	0	3,513	9,411
増減額	930	0	0	0	311	619

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園給食費	2,790							
21	幼稚園職員給食代	1,033								
21	幼稚園廃油売却代金	1								

【目的・効果】

【目的】

- ・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
- ・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。

【効果】

- ・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
- ・園児の健やかな育ちを支えることができます。
- ・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・給食調理業務を業者へ委託します。  
Bグループ 穂高幼稚園(有明の森・有明あおぞら・堀金)
- ・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- ・食品微生物検査、ノロウイルス検査等の実施
- ・厨房用機器の点検・整備
- ・アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園給食運営費 13,854千円

【一般財源増加倍】 物価高騰による給食材料費の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	7,064	給食材料費、消耗品費、修繕費				
11	役務費	150	食品検査、厨房機器点検				
12	委託料	6,640	給食調理業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

# 監査委員事務局

予算書ページ	126
--------	-----

コード	011500000
課・係等	監査委員事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	監査委員費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	監査委員費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102640	監査委員事務局			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,854	0	0	0	30	27,824
前年度	27,193	0	0	0	0	27,193
増減額	661	0	0	0	30	631

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	監査委員事務局雑入	30							

【目的・効果】

【目的】

行財政運営の健全性と透明性の確保に寄与し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資するため。

【効果】

監査を実施することにより、市の行財政運営が公正で合理的かつ効果的に実施されているか、また予算の執行、事業の経営が適正に効果的で効率的かつ経済的に行われているかを検証することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・年間の監査計画を策定し、その後各監査の実施計画の作成を行い監査を実施します。
- ・全国都市監査委員会総会や各種研修会等に参加し、知識の取得と意識向上を図ります。

【詳細事業内訳】

監査委員事務局 27,854千円

【一般財源増加理由】 人件費増のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,956	監査委員報酬	18	負担金補助及び交付金	118	全国都市監査委員会負担金、東海地区都市監査委員会負担金、監査委員研修会負担金他
02	給料	12,423	職員給料				
03	職員手当等	7,539	職員諸手当				
04	共済費	4,291	職員共済組合納付金				
08	旅費	450	全国都市監査委員会総会、東海地区事務研究会、三地区共催都市監査事務研修会、監査委員研修会他				
10	需用費	75	月刊図書(地方財務)、エイナーファイル、プラットフォーム他				
13	使用料及び賃借料	2	研修会駐車場料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 選挙管理委員会事務局

予算書ページ	120
--------	-----

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	選挙管理委員会費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102500	選挙管理委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,728	0	1	0	0	16,727
前年度	18,333	0	1	0	0	18,332
増減額	△ 1,605	0	0	0	0	△ 1,605

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	在外選挙人名簿登録事務委託費		1						

【目的・効果】

【目的】

公正、公平、中立な選挙執行を確保するため、選挙管理委員会事務、各種選挙人名簿の調製等を行います。

【効果】

各種選挙の執行にあたり、正確な事務執行を行うことができます。また、委員及び職員が研修会へ参加することにより、選挙制度の情勢などについて新たな見識を得ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 選挙管理委員 : 4人  
任 期: 令和3年12月22日～令和7年12月21日
- 選挙管理委員会事務  
選挙管理委員会定例会(月1回)及び臨時会(必要に応じ)の開催
- 選挙人名簿の調製  
選挙人名簿(定時登録年4回・選挙時登録)及び在外選挙人名簿の調製
- 総会、研修会への参加  
全国選挙管理委員会連合会北信越支部・長野県選挙管理委員会連合会・長野県19市選挙管理委員会連合会・中信四市選挙管理委員会が開催する総会、研修会への参加

【詳細事業内訳】

選挙管理委員会事務費 16,728千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,016	選挙管理委員報酬				
02	給料	7,849					
03	職員手当等	4,131					
04	共済費	2,414					
08	旅費	105	出張旅費				
10	需用費	72	事務消耗品、選挙管理委員参考図書外				
18	負担金補助及び交付金	141	選挙管理委員会連合会外負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	122
--------	-----

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	明るい選挙推進費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102510	明るい選挙推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	738	0	0	0	0	738
前年度	661	0	0	0	0	661
増減額	77	0	0	0	0	77

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

有権者が主権者としての自覚を持ち、自ら進んで投票に参加するよう主権者教育・常時啓発を行います。

【効果】

主権者教育・啓発活動を通じ、政治や選挙、候補者に関心を持ってもらうことにより政治意識の向上、投票率の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 啓発活動を推進するため、市明るい選挙推進協議会の開催、県主催の明るい選挙推進県大会等へ参加します。
- 選挙に関心を持ってもらう主権者教育の一環として、明るい選挙啓発ポスターを小・中学校、高等学校より募集し、市選考を経て県審査、中央(全国)審査へ出品します。併せて優秀作品の展示、ホームページへの掲出を行います。
- 中信四市合同で新有権者に向けた啓発活動を行います。

【詳細事業内訳】

明るい選挙推進事業 738千円

【一般財源増加理由】 明るい選挙啓発ポスター募集事業への応募者が大幅に増加しており、応募者に配布する記念品の購入費用が増加しているため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
7	報償費	653	中信四市(松本・塩尻・大町・安曇野)合同啓発事業記念品、啓発ポスター参加賞、啓発活動出席謝礼				
10	需用費	85	新有権者・二十歳の集い用啓発パンフ、参考図書外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



# 農業委員会事務局



予算書ページ	210
--------	-----

コード	011700000
課・係等	農業委員会事務局

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	農業委員会費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106010	農業委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	86,896	540	15,292	0	438	70,626
前年度	97,340	512	16,090	0	451	80,287
増減額	△ 10,444	28	△ 798	0	△ 13	△ 9,661

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国有農地管理事務委託金	540	21	農業者年金事務費	320	21	農業投資価格評定謝金	8	
16	農業費負担金	9,208	21	農地売買支援事業交付金	84	21	その他雑入(農業委員会事務局)	5		
16	機構集積支援事業費補助金	75	21	農業者年金目標達成交付金	20					
16	農地利用最適化交付金	6,009	21	農地転用許可表示板	1					

【目的・効果】

【目的】

- ・優良農地の確保や効率的利用の実現に向け、農地の保全と有効利用の促進を図ります。
- ・農地法その他の法令により、農地利用関係の調整を通じて、農地利用の適正化を図ります。
- ・農業者年金への加入促進により、農業者の生涯所得の充実を図り、農業を職業として選択しうる魅力あるものとします。

【効果】

- ・農地利用最適化による担い手等への農地集積や遊休農地等の解消等を進めることにより、限りある農地の保全と有効活用が図られます。
- ・農業者年金へ加入することにより「老後生活の安心と安定」が確保され、長期にわたり農業生産活動に従事することが可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農地法に基づく業務の適正な運用(農地法第3条・第4条・第5条等の申請書類の受付・審査、農業委員会定例総会(毎月1回)による審議、県への進達及び許可事務)を行います。
- ・農地台帳整備、標準作業料金決定、賃借料情報の提供を行います。
- ・農地流動化促進のため、農地の有効利用と中核担い手農家への農地集積を支援します。
- ・農地パトロールによる遊休農地等の解消及び意向調査の実施します。
- ・地域計画(人・農地プラン)と農地中間管理事業を活用した担い手等への農地の集積・集約化の促進を行います。
- ・農業者年金の加入促進をします。
- ・農業委員・農地利用最適化推進委員の改選に向けた事務を行います。
- ・地域計画策定のための地域での話し合いを進めます。

【詳細事業内訳】

農業委員会事業 86,896千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	35,398	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬	11	役務費	1,170	タブレット端末通信費外
02	給料	22,728	職員給料	12	委託料	3,411	農地台帳更新データ作成業務委託外
03	職員手当等	11,602	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	308	窓口用パソコンリース外
04	共済費	7,163	職員共済組合納付金	17	備品購入費	200	タブレット端末購入
07	報償費	299	農作業労賃・機械作業料金改定会議出席謝礼外	18	負担金補助及び交付金	1,708	農業会議負担金外
08	旅費	143	研修会出席職員旅費	26	公課費	9	公用車重量税
10	需用費	2,757	農業委員会だより印刷・事務用品外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 公平委員会事務局

予算書ページ	128
--------	-----

コード	011800000
課・係等	公平委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	07	公平委員会費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	公平委員会費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102650	公平委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	524	0	0	0	0	524
前年度	508	0	0	0	0	508
増減額	16	0	0	0	0	16

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地方公務員法第7条第4項の規定に基づき設置された公平委員会を運営します。

【効果】

- ・不利益処分に関する審査請求制度の実効性を確保します。
- ・措置要求制度の実効性を確保します。
- ・職員の苦情処理の実効性を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・年1回以上、委員会を開催します。
- ・各種研修会、総会へ参加し、他自治体における審査請求、措置要求に関する取り扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。

【詳細事業内訳】

公平委員会事務費 524千円

【一般財源増加理由】	全国公平委員会連合会負担金の減額措置の縮小による増及び令和6年度に県内で開催される北信越支部総会・研究会の開催県連負担金の増						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	209	公平委員報酬				
08	旅費	210	委員研修旅費152千円 職員随行旅費58千円				
10	需用費	5	消耗品費				
11	役務費	2	弔電等電報代				
18	負担金補助及び交付金	98	全国公平委員会連合会負担金19千円、北信越支部公平委員会連合会開催県連負担金33千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	公平委員会事務費	他自治体における審査請求、措置要求に関する取り扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。	08	旅費	210
				01	報酬	209
				18	負担金補助及び交付金	98
				10	需用費他	7
					計	524
2						
					計	0

# 特別会計



# 国民健康保険特別会計

予算書ページ	16
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,689	1	0	0	29,688	0
前年度	25,292	1	0	0	25,291	0
増減額	4,397	0	0	0	4,397	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	社会保険・税番号制度システム整備費補助金	1							
06	事務費分	29,688								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事務事業の経費です。  
**【効果】**  
 ・事務経費が確保されていることにより、事務事業が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 一般管理費 29,689千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	9,426	会計年度任用職員報酬(5名分)			17	備品購入費	1,956	PC・ネットワーク機器購入費		
03	職員手当等	3,474	会計年度任用職員手当(5名分)			18	負担金補助及び交付金	669	オンライン資格確認等システム運営負担金		
08	旅費	535	職員出張旅費、会計年度任用職員通勤手当								
10	需用費	631	事務執行に伴う消耗品類購入 保険証等の発送に伴う封筒等印刷								
11	役務費	9,772	電算共同処理手数料(国保連合会)、国保情報集約システム運用手数料(国保連合会)								
12	委託料	3,195	保険証等封入封緘業務委託 制度改正に伴うシステム改修業務委託 療養費の支給に係る調査業務委託								
13	使用料及び賃借料	31	有料道路使用料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	16
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	連合会負担金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100020	連合会負担金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,500	0	0	0	3,500	0
前年度	3,608	0	0	0	3,608	0
増減額	△ 108	0	0	0	△ 108	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分		3,500						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業の安定的な運営です。  
**【効果】**  
 ・負担金支払により、事務事業が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上求められる負担金額を予算執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 連合会負担金 3,500千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	3,500	国保連合会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	



予算書ページ	18
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	賦課徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	賦課徴収費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100040	賦課徴収費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,675	0	0	0	9,675	0
前年度	8,327	0	0	0	8,327	0
増減額	1,348	0	0	0	1,348	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	700							
06	事務費分	8,975								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業の賦課業務を安定的に運営するための事務経費です。  
**【効果】**  
 ・運営経費があることにより、事務事業が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事務運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 賦課徴収費 9,675千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	60	徴収事務等研修会				
10	需用費	1,123	賦課徴収事務用品、公用車燃料費、納税通知書用封筒等印刷、公用車修繕				
11	役務費	16	公用車定期点検、預金照会手数料				
12	委託料	8,407	電算システム業務委託 システム改修業務委託				
18	負担金補助及び交付金	69	徴収事務等研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	18
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	運営協議会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	運営協議会費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100050	運営協議会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	364	0	0	0	364	0
前年度	531	0	0	0	531	0
増減額	△ 167	0	0	0	△ 167	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分		364						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険法及び市国保条例により義務付けられている国保運営協議会を運営するための事務経費です。  
**【効果】**  
 ・国保事業を審議する会であり、国保事業の推進ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上求められる諸費用を予算執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 運営協議会費 364千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	276	運営協議会、委員研修会出席報酬				
10	需用費	82	国保新聞購読料				
13	使用料及び賃借料	6	有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	20
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	趣旨普及費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	趣旨普及費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100060	趣旨普及費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	66	0	0	0	66	0
前年度	63	0	0	0	63	0
増減額	3	0	0	0	3	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分		66						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業の啓発用事務経費です。  
**【効果】**  
 ・制度説明用パンフレットがあることにより、国保制度の説明や案内が市民に対して簡潔にできます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・保険証や高齢受給者証の一斉更新時及び窓口での説明に必要なパンフレット等の整備を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 趣旨普及費 66千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	66	啓発用パンフレット購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	20
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者療養給付費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100071	一般被保険者療養給付費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,800,000	0	5,800,000	0	0	0
前年度	5,920,000	0	5,920,000	0	0	0
増減額	△ 120,000	0	△ 120,000	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	5,800,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営です。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を經由して医療費の支払を滞ることなくできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

一般被保険者療養給付費 5,800,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	5,800,000	一般被保険者療養給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	20
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100091	一般被保険者療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	52,000	0	52,000	0	0	0
前年度	52,000	0	52,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	52,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞りなくできます。

・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、審査の後、被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者療養費 52,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	52,000	一般被保険者療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	20
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	05	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進
	事業	1100111	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,000	0	23,000	0	0	0
前年度	21,000	0	21,000	0	0	0
増減額	2,000	0	2,000	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	23,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・国保連合会で審査を行うことにより、医療費請求審査が円滑にできます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 審査支払手数料 23,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	23,000	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	22
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者高額療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100121	一般被保険者高額療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	937,000	0	937,000	0	0	0
前年度	937,000	0	937,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	937,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を經由して医療費の支払が滞ることなくできます。  
 ・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。  
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

一般被保険者高額療養費 937,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	937,000	一般被保険者高額療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	22
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者高額介護合算療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100135	一般被保険者高額介護合算療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	1,200	0	0	0
前年度	1,200	0	1,200	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	1,200							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

一般被保険者高額介護合算療養費 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	一般被保険者高額介護合算療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



予算書ページ	22
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	移送費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者移送費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100141	一般被保険者移送費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	250	0	250	0	0	0
前年度	250	0	250	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	250							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者移送費 250千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	250	一般被保険者移送費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	24
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	出産育児一時金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100161	出産育児一時金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,000	0	0	0	16,667	8,333
前年度	21,000	0	0	0	14,000	7,000
増減額	4,000	0	0	0	2,667	1,333

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	出産育児一時金等	16,667							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の出産給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・国保被保険者の出産費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国保連合会からの請求や被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

出産育児一時金 25,000千円

【一般財源増加理由】 出産育児一時金の支給額が42万円から50万円へ増額となったためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	25,000	出産育児一時金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進
	事業	1100162	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11	0	0	0	0	11
前年度	11	0	0	0	0	11
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・国保連合会経由で処理を行うことにより、円滑な支払いができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 審査支払手数料 11千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	11	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	24
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	葬祭諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	葬祭費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100171	葬祭費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,400	0	0	0	0	5,400
前年度	5,400	0	0	0	0	5,400
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の葬祭給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・葬祭費用の一部として給付するため、葬祭執行者が負担する葬祭費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・葬祭執行者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

葬祭費 5,400千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	5,400	葬祭費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	精神諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	精神給付金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100181	精神給付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,000	0	0	0	0	21,000
前年度	21,000	0	0	0	0	21,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・精神通院医療に該当する国保被保険者の通院費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国保連合会からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

精神給付金 21,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	21,000	精神給付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	26
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	07	傷病手当諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	傷病手当金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100182	傷病手当金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	100	0	0	0
前年度	500	0	500	0	0	0
増減額	△ 400	0	△ 400	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特別調整交付金分	100							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業の傷病手当金給付における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・傷病手当金の給付を行うことで、被保険者が安心して休暇等を取得することで、新型コロナウイルス感染症の流行防止につながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・被保険者からの請求により随時支給を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 傷病手当金 100千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	100	傷病手当金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	26
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	医療給付費分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者医療給付費分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100371	一般被保険者医療給付費分			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,434,957	0	60,118	0	451,418	923,421
前年度	1,548,509	0	50,539	0	481,588	1,016,382
増減額	△ 113,552	0	9,579	0	△ 30,170	△ 92,961

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	53,890	06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	106,379	06	基金繰入金	95,000	
04	特別調整交付金分	6,227	06	未就学児均等割保険税繰入金	2,625					
04	財政安定化基金交付金	1	06	産前産後保険税繰入金	800					
06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	187,727	06	財政安定化支援事業	58,887					

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者医療給付費分 1,434,957千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,434,957	一般被保険者医療給付費分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	28
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	後期高齢者支援金等分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者後期高齢者支援金等分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100391	一般被保険者後期高齢者支援金等分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	625,391	0	0	0	161,931	463,460
前年度	635,407	0	0	0	195,266	440,141
増減額	△ 10,016	0	0	0	△ 33,335	23,319

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	77,000	06	基金繰入金	40,000				
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	43,600								
06	未就学児均等割保険税繰入金	1,000								
06	産前産後保険税繰入金	331								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者後期高齢者支援金等分 625,391千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の減によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	625,391	一般被保険者後期高齢者支援金等分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



予算書ページ	28
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護納付金分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護納付金分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100411	介護納付金分			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	211,878	0	0	0	55,800	156,078
前年度	215,166	0	0	0	60,000	155,166
増減額	△ 3,288	0	0	0	△ 4,200	912

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	26,000							
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	14,800								
06	基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

介護納付金分 211,878千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の減によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	211,878	介護納付金分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	28
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健事業費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100250	保健事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,222	0	12,413	0	4,809	0
前年度	16,456	0	7,972	0	8,484	0
増減額	766	0	4,441	0	△ 3,675	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	5,274	08	高額療養費貸付金収入(過年度分)	10				
04	県繰入金(2号分)	7,139								
06	事務費分	2,809								
08	高額療養費貸付金収入(現年度分)	1,990								

【目的・効果】

【目的】

・保険者努力支援制度に基づく市町村国保保険者の取組評価項目である被保険者の健康保持増進や医療費適正化事業を実施します。

【効果】

・健康ポイント制度(ポイント付与)により継続健診受診率向上や健康意識の高まりが期待でき、医療費適正化に資する事業実施により、健康寿命の延伸や国保財政運営の健全化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・医療費通知および後発医薬品(ジェネリック医薬品)差額通知を発送します。
- ・レセプト内容の点検事務を委託し効率的・効果的な国保財政運営に努めます。
- ・医療機関への重複頻回受診者、重複多剤投与者を抽出し、保健師が個別に訪問指導等を行います。
- ・ポイント対象の健(検)診を受診した国保加入者に健康ポイントを付与し、保健センターで行う健(検)診、農産物直売所、市内入浴施設、市役所喫茶等で利用可能な割引券を通知します。
- ・高額療養費の支給見込者に対し、支給までの間の必要資金を貸付ます。

【詳細事業内訳】

保健事業費 13,598千円 健康ポイント事業 3,624千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,069	保健事業関係事務職員・重複頻回受診者等訪問指導保健師報酬	27	繰出金	500	健康ポイント割引補助
03	職員手当等	1,135	保健事業関係事務職員・重複頻回受診者等訪問指導保健師報酬				
08	旅費	146	保健事業関係事務職員・重複頻回受診者等訪問指導保健師報酬				
10	需用費	232	保健事業用消耗品費				
11	役務費	7,140	医療費通知・後発医薬品差額通知作成手数料および郵送料、レセプト点検手数料				
18	負担金補助及び交付金	3,000	健康ポイント割引負担金				
20	貸付金	2,000	高額療養費貸付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	保健事業費	医療費通知および後発医薬品差額通知の発送、レセプト点検、重複頻回受診者等への保健師による個別訪問指導等の実施により、医療費適正化に努めます。	11	役務費	7,140
				01	報酬他	4,350
				20	貸付金	2,000
				10	需用費	108
					計	13,598
2	ソフト	健康ポイント事業	健(検)診受診者に健康ポイントを付与することで、健康意識の高揚や健診継続受診に繋がり、「健診受診率向上」「個人インセンティブの提供」等保険者努力支援における取組評価項目の加点に繋がります。	18	負担金	3,000
				27	繰出金	500
				10	需用費	124
				12	委託料	0
					計	3,624

予算書ページ	30
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	特定健康診査等事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	特定健康診査等事業費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100249	特定健康診査等事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	165,646	0	40,542	0	13,841	111,263
前年度	197,601	0	38,607	0	41,094	117,900
増減額	△ 31,955	0	1,935	0	△ 27,253	△ 6,637

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特定健康診査等負担金	29,068							
04	保険者努力支援分	11,474								
06	事務費分	12,141								
08	特定健診等個人負担金	1,700								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険保健事業実施計画(特定健康診査等実施計画含む)により、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための保健指導を必要とする者を抽出する健診(特定健診等)を行い、保健指導介入を行います。

【効果】

・健診結果と生活習慣の関係を理解し、生活習慣の改善等を自ら選択し実践することで、生活習慣病(高血圧・高脂血・糖尿病等)の発症・重症化を予防し、健康寿命の延伸や国保医療給付費等社会保障費の適正化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病の発症予防のための保健指導を必要とする者を抽出するため、特定健診を継続実施します。
- ・若い世代から健診への意識を高めるため、30歳以上の被保険者を対象に特定健診を実施します。また、40～50歳代が特定健診を受診しやすくなるよう、土日の特定健診を実施します。
- ・継続および新規の健診受診者の増加と健診受診率向上のため、個別に受診勧奨を実施します。
- ・健診受診率向上と必要な者への保健指導のため、健診未受診者から事業主健診結果および医療受診結果の情報提供を受けるよう努めます。
- ・受診率向上のため、特定健診集団健診受診者の大腸がん検診(2日検便法)の同日受診を受け付けます。

【詳細事業内訳】

特定健康診査等事業費 165,646千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,458	健診受付事務員等報酬および特定保健指導・重症化予防保健指導保健師報酬	27	繰出金	941	国保ヘルスアップ事業のうち一般会計実施分
03	職員手当等	1,014	特定保健指導保健師手当				
07	報償費	1,327	重症化予防保健指導保健師・管理栄養士謝礼				
08	旅費	94	健診受付事務員等報酬および特定保健指導・重症化予防保健指導保健師通勤費				
10	需用費	1,950	受診結果情報提供用パンフレット、保健指導用教材・必要物品購入費、健診通知封筒印刷費				
12	委託料	154,462	健診データ管理・健診票作成等事務委託、未受診者対策業務委託、特定健診等医務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,400	精密健康診断補助(償還払い分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	特定健康診査等事業費	第3期国民健康保険保健事業実施計画(特定健康診査等実施計画含む)に基づく特定健診等を実施し、抽出した対象者に医療専門職(保健師・管理栄養士等)が特定保健指導等を行います。法定報告および健診等データにより評価し、生活習慣病の発症・重症化を予防します。	12	委託料	154,462
				01	報酬他	5,893
				18	補助金他	3,341
				10	需用費	1,950
					計	165,646
2					計	0

予算書ページ	32
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	05	積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	基金積立金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100261	基金積立金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,000	0	0	0	0	2,000
前年度	2,000	0	0	0	0	2,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に、取崩しての運営が可能となります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要な額を積立てます。

**【詳細事業内訳】**  
 基金積立金 2,000千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主要内容		節	節名称	金額	主要内容	
24	積立金	2,000	基金積立金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	32
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	05	積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	基金積立金利子		施策	健康づくりの推進
	事業	1100266	基金積立金利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	968	0	0	0	967	1
前年度	918	0	0	0	917	1
増減額	50	0	0	0	50	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	05	基金積立金利子	967							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に取崩しての運営が可能となります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・会計課から示された額を積立てます。

**【詳細事業内訳】**  
 基金積立金利子 968千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	968	基金積立金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	06	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	公債費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一時借入金利子		施策	健康づくりの推進
	事業	1100275	一時借入金利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・一時借入があった場合、円滑に支払ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・支払が必要となった場合、随時支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 一時借入金利子 1千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	34
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者保険税還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100281	一般被保険者保険税還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,000	0	0	0	0	6,000
前年度	6,000	0	0	0	0	6,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者保険税還付金 6,000千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	6,000	還付金					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	34
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	退職被保険者等保険税還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100291	退職被保険者等保険税還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30	0	0	0	0	30
前年度	30	0	0	0	0	30
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 退職被保険者等保険税還付金 30千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	30	還付金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	



予算書ページ	34
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100301	一般被保険者還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	80	0	0	0	0	80
前年度	80	0	0	0	0	80
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。

【効果】

・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地方税法第17条の4の規定に基づいて計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者還付加算金 80千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	80	還付加算金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	34
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	04	退職被保険者等還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100311	退職被保険者等還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3	0	0	0	0	3
前年度	3	0	0	0	0	3
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地方税法第17条の4の規定に基づいて計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 退職被保険者等還付加算金 3千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	3	還付加算金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	34
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	05	保険給付費等交付金償還金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100315	保険給付費等交付金償還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	1	0
前年度	1	0	0	0	1	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	療養給付費等返還金	1							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します

【効果】

・前年度交付金が超過していた場合に、速やかに返還対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する前年度の精算により超過交付となった場合、随時執行できます。

【詳細事業内訳】

保険給付費等交付金償還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	保険給付費等交付金償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	34
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	06	一般被保険者返納金還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100361	一般被保険者返納金還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35	0	0	0	0	35
前年度	35	0	0	0	0	35
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・被保険者から返還請求があった場合に随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者返納金還付金 35千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	35	一般被保険者返納金還付金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	36
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	08	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100340	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,591	0	0	0	0	5,591
前年度	6,558	0	0	0	0	6,558
増減額	△ 967	0	0	0	0	△ 967

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・急な支払増に対応できるため支払業務が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要が生じた場合は随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 予備費 5,591千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
29	予備費	5,591	予備費							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

# 後期高齡者医療特別会計

予算書ページ	14
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18	0	0	0	18	0
前年度	46	0	0	0	46	0
増減額	△ 28	0	0	0	△ 28	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	18							

【目的・効果】

【目的】

・後期高齢者医療保険事務事業の経費として必要です。

【効果】

・事務費を確保することにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務事業を執行する上で、必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 18千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	18	消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	14
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	徴収費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600030	徴収費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,090	0	0	0	7,090	0
前年度	6,741	0	0	0	6,741	0
増減額	349	0	0	0	349	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	100							
03	事務費繰入金	6,990								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・後期高齢者医療保険料収納事務として必要な経費を計上するために必要です。  
**【効果】**  
 ・収納事務の円滑な執行が可能となります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事務運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 徴収費 7,090千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	434	消耗品、口座振替はがき、リーフレット印刷				
12	委託料	6,343	納付書等封入封緘等委託料				
13	使用料及び賃借料	27	電算処理システムリース料				
18	負担金補助及び交付金	286	電車処理窓口端末等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	



予算書ページ	14
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	後期高齢者医療広域連合納付金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	後期高齢者医療広域連合納付金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600070	広域連合納付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,629,026	0	0	0	362,259	1,266,767
前年度	1,420,086	0	0	0	322,324	1,097,762
増減額	208,940	0	0	0	39,935	169,005

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	42,594							
03	保険基盤安定繰入金	319,665								

【目的・効果】

【目的】

・保険者である長野県後期高齢者医療広域連合へ、法令に基づく負担金を支払うために必要です。

【効果】

・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も持続可能な保険制度として維持されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・財源を確保し、請求に基づき市町村負担金を広域連合納付金として、保険者へ支払います。
- ・保険料納付金: 毎月の保険料徴収額を長野県後期高齢者医療広域連合へ支払います。
- ・保険基盤安定納付金: 長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年6回:5月・7月・9月・11月・1月・3月)
- ・事務費負担金: 長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年4回:5月・8月・12月・3月)

【詳細事業内訳】

広域連合納付金 1,629,026千円

【一般財源増加理由】 広域連合事務費負担金、保険料納付金の増加です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,629,026	広域連合納付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	16
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保険料還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600080	保険料還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	700	0	0	0	0	700
前年度	700	0	0	0	0	700
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務に対応するために必要です。

【効果】

・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務が速やかに遂行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・納入された後期高齢者医療保険料について、過誤納となった場合に速やかに還付していきます。

・死亡による減額更正で過誤納金が発生した場合は、長野県後期高齢者医療広域連合が定めた様式を遺族へ窓口で渡し、相続人及び還付する口座を指定してもらいます。

【詳細事業内訳】

保険料還付金 700千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	700	保険料還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	16
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600085	還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20	0	0	0	0	20
前年度	20	0	0	0	0	20
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	償還金、利子及び割引料	20							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・過誤納となった保険料について、還付加算金が発生した場合に支出します。  
**【効果】**  
 ・過誤納となった保険料の還付金と併せて還付加算金の支払いも可能となり、迅速な対応ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地方自治法第231条の3の規定に基づいて計算を行い、保険料の還付口座へ保険料とともに支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 還付加算金 20千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	20	還付加算金			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	16
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600150	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,111	0	0	0	0	1,111
前年度	909	0	0	0	0	909
増減額	202	0	0	0	0	202

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	29	予備費		1,111						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・後期高齢者医療における安定的な運営のために必要です。  
**【効果】**  
 ・緊急に対応しなければならない事項について、迅速な対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・予算額を上回る支払いを緊急的に行う必要が生じたときに、対応が可能になります。

**【詳細事業内訳】**  
 予備費 1,111千円

【一般財源増加理由】 収支の差金が昨年より増加したためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	1,111	予備費				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



# 介護保険特別会計

予算書ページ	18
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,016	1	0	0	17,015	0
前年度	12,853	1	0	0	12,852	0
増減額	4,163	0	0	0	4,163	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護保険審査支払等システム改修経費補助金	1							
08	事務費繰入金	17,015								

【目的・効果】

【目的】

介護保険運営のための総務一般管理費です。(介護保険等運営協議会委員報酬等、賦課徴収以外の経費)

【効果】

介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画に沿って地域包括ケアシステムを推進します。
- ・介護保険制度改正に伴う事務対応を行います。
- ・介護保険人材育成施策として、介護職員初任者研修の受講費用を一部支援し、人材育成を進めます。
- ・医療・介護従事者や介護保険被保険者から構成される介護保険等運営協議会において、介護保険事業計画の進捗管理を行います。

【詳細事業内訳】

介護保険総務費(特別会計によるもの) 16,739千円 介護保険事業計画策定業務 277千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	294	介護保険等運営協議会委員報酬(介護保険関連サービス候補事業者選定部会委員報酬含む)				
08	旅費	67	出張研修職員旅費				
10	需用費	1,317	事務用品、限度額認定症送付用封筒印刷				
11	役務費	8,088	介護保険証、高額介護通知、介護保険料算定通知等の郵送料				
12	委託料	6,391	システム改修費、負担割合証一斉送付時封入事務委託				
13	使用料及び賃借料	456	介護事業所台帳管理システム利用料				
18	負担金補助及び交付金	403	職員研修参加負担金、介護職員初任者研修受講補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	18
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	賦課徴収費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100020	賦課徴収事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,421	0	0	0	5,421	0
前年度	4,796	0	0	0	4,796	0
増減額	625	0	0	0	625	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	185							
08	事務費繰入金	5,234								
09	事務費繰越金	1								
10	延滞金	1								

【目的・効果】

介護保険事業の運営財源として、介護保険第1号被保険者(65歳以上)から介護保険料を徴収します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・介護保険第1号被保険者へ納入通知書(納付書)等を発送します。
- ・適正な事務処理を学ぶため、徴収、相続(納付義務承継)等の研修へ参加します。

【詳細事業内訳】

賦課徴収事務 5,421千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	83	事務用品、封筒印刷				
12	委託料	5,082	介護保険料業務委託				
18	負担金補助及び交付金	256	特別徴収情報経由事務負担金、研修参加費負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	20
--------	----

コード	010503300
課・係等	福祉部 高齢者介護課 認定調査係

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護認定審査会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	認定調査費等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100030	認定調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	92,053	0	0	0	92,053	0
前年度	84,708	0	0	0	84,708	0
増減額	7,345	0	0	0	7,345	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	92,052							
10	雑入	1								

【目的・効果】

要支援・要介護状態の者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、必要な時に必要な介護サービスを受けることができるよう、認定調査を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

介護保険法及び厚生労働省令で定められた事項について、申請者を訪問して調査を行い、調査結果を介護認定審査会(松本広域連合)へ諮ります。

【詳細事業内訳】

介護認定調査事務 92,053千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	27,147	会計年度任用職員(認定調査員11名、一般事務2名)	18	負担金補助及び交付金	16,382	松本広域連合介護認定費負担金
03	職員手当等	10,040	会計年度任用職員の諸手当				
08	旅費	1,023	会計年度任用職員の通勤費用				
10	需用費	1,621	消耗品、公用車燃料代、封筒作成、リーフレット作成				
11	役務費	24,420	主治医意見書作成手数料				
12	委託料	6,776	認定調査委託費				
13	使用料及び賃借料	4,644	認定審査会システムリース料、公用車リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	介護サービス等諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護サービス等諸費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100070	介護サービス等諸費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,007,158	2,046,780	1,294,876	0	3,721,227	1,944,275
前年度	9,414,246	2,244,492	1,410,887	0	4,188,919	1,569,948
増減額	△ 407,088	△ 197,712	△ 116,011	0	△ 467,692	374,327

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,632,450	04	介護給付費交付金過年度分	1	08	低所得者保険料軽減繰入金	76,389	
03	介護給付費負担金過年度分	1	05	介護給付費負担金現年度分	1,294,875	08	介護保険支払準備基金繰入金	87,007		
03	現年度分調整交付金	414,329	05	介護給付費負担金 過年度分	1	10	第3者納付金	1		
04	介護給付費交付金現年度分	2,431,933	08	介護給付費繰入金	1,125,895	10	返納金	1		

【目的・効果】

【目的】

介護サービス給付費の支払いを行います。

【効果】

介護保険サービスが実施されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・要支援・要介護認定者の増加により、令和5年度実績見込み給付費よりも増加が見込まれます。また、通所介護の新規開設により、給付費の増加が見込まれます。  
 ・介護サービス提供事業者は、提供したサービスに係る費用のうち利用者負担分を除いて国民健康保険団体連合会に請求し、連合会が審査します。審査後、連合会が市に費用請求し、市が支払後、連合会が介護サービス提供事業所に支払います。

【詳細事業内訳】

介護サービス等諸費 9,007,158千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	9,007,158	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービス				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	22
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100080	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,970	2,039	1,290	0	3,543	2,098
前年度	8,852	0	0	0	0	8,852
増減額	118	2,039	1,290	0	3,543	△ 6,754

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,626	08	介護給付費繰入金	1,121				
03	現年度分調整交付金	413								
04	介護給付費交付金現年度分	2,422								
05	介護給付費負担金現年度分	1,290								

【目的・効果】

【目的】

介護保険給付費等の適正な審査と支払いを実施するために国保連合会に対して審査支払手数料を支払います。

【効果】

給付費支払の事務が煩雑になることを防止し、適正な給付事務が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。(審査手数料:58円/件)

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 8,970千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	8,970	国保連審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	34
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100082	高額介護予防サービス費相当事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,310	327	163	0	516	304
前年度	2,077	508	259	0	819	491
増減額	△ 767	△ 181	△ 96	0	△ 303	△ 187

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	65	05	地域支援県交付金(新総合事業)	163				
03	地域支援交付金(新総合事業)	262	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	163					
04	支払基金支援交付金現年度分	353								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	163								

【目的・効果】

【目的】

総合事業サービス利用者の所得に応じて、1割、2割、3割の自己負担額が1カ月で一定額を超えた場合に月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【効果】

利用者の経済的負担の軽減を図ります。  
・総合事業サービス利用料が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

総合事業サービス利用者の所得に応じた月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。  
サービス利用月の給付額が決定した後に、対象者に申請書を送付します。一度、申請書を提出した後は以後の上限額超過分は自動償還します。

【詳細事業内訳】

高額介護予防サービス費相当事業 1,310千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,310	高額介護予防サービス相当事業、高額合算相当事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	高額介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	高額介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100090	高額介護・予防サービス費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	185,817	42,225	26,713	0	73,398	43,481
前年度	183,426	0	0	0	0	183,426
増減額	2,391	42,225	26,713	0	73,398	△ 139,945

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	33,677	08	介護給付費繰入金	23,227				
03	現年度分調整交付金	8,548								
04	介護給付費交付金現年度分	50,171								
05	介護給付費負担金現年度分	26,713								

【目的・効果】

【目的】

介護保険サービス利用者の1割(2割、3割)の自己負担額が、1カ月で所得状況に応じた一定額を超えた場合に、超過分を払い戻します。

【効果】

介護費用が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・要介護・要支援者の1か月の利用者負担額が高額になり上限額を超えた場合、超えた部分を高額介護サービス費、高額介護予防サービス費として支給します。ただし、福祉用具購入費、住宅改修費の自己負担額や食費、居住費、日常生活費などは対象外です。また同一世帯に複数の利用者がある場合は、世帯合計額で算定します。  
 ・介護保健サービスを利用後、国民保険連合会で審査した後、対象者には市より申請書を送付します。2回目以降は、初回の申し出口座に自動で振込みます。なお、生活保護受給者は、国民健康保険団体連合会から直接福祉事務所に、生活保護受給者以外は申請者の指定した口座に振込みます。

【詳細事業内訳】

高額介護・予防サービス費 185,817千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	185,817	高額介護・予防サービス費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	特定入所者介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	特定入所者介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100095	特定入所者介護・予防サービス費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	178,379	40,534	25,644	0	70,459	41,742
前年度	217,588	0	0	0	0	217,588
増減額	△ 39,209	40,534	25,644	0	70,459	△ 175,846

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	32,329	08	介護給付費繰入金	22,297				
03	現年度分調整交付金	8,205								
04	介護給付費交付金現年度分	48,162								
05	介護給付費負担金現年度分	25,644								

【目的・効果】

【目的】

介護保険施設利用者のうち一定の資格要件を満たした低所得者について食費、居住費の自己負担額が負担限度額を超えた場合、超過分を保険者が施設に支払います。

【効果】

低所得者の介護サービス利用の負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

資格要件は、利用者負担段階※1に応じた本人の預貯金等の総額が500万円～1,000万円(夫婦は1,500万円～2,000万円)以下、かつ非課税世帯(別居の配偶者も含む)となります。

※1 利用者負担段階とは被保険者の資格状況又は収入額により段階を定めるものです。

(第1段階:生活保護受給者、高齢福祉年金受給者、第2段階:収入額※2が80万円以下、第3段階①:収入額が80万円以上120万円以下、第3段階②:120万円以上)

※2 収入額:その他の合計所得金額(公的年金等に係る雑所得を除く)、課税年金収入額、非課税年金収入額の総額

・申請に基づき要件に該当するか審査します。該当する場合は、認定証を交付し、認定証を施設に提示することで軽減を受けることができます。

【詳細事業内訳】

特定入所者介護・予防サービス費 178,379千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	178,379	負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	高額医療合算介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	高額医療合算介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100096	高額医療合算介護・予防サービス費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,332	5,756	3,641	0	10,006	5,929
前年度	28,666	0	0	0	0	28,666
増減額	△ 3,334	5,756	3,641	0	10,006	△ 22,737

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	4,591	08	介護給付費繰入金	3,167				
03	現年度分調整交付金	1,165								
04	介護給付費交付金現年度分	6,839								
05	介護給付費負担金現年度分	3,641								

【目的・効果】

【目的】

世帯内で1年間(毎年8月1日～翌7月31日)の医療及び介護両制度における自己負担が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超える部分について給付を行います。

【効果】

高額利用者の負担が軽減されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・2月に該当になると思われる方に勧奨通知を発送し、申請に従って給付を行います。4月、5月に、給付が集中します。
- ・世帯内の同一の医療保険加入者について、8月から翌年7月の1年間にかかった医療保険と介護保険の自己負担額の合計が基準額を超えた場合に、超えた分を支給します。基準日は算定期間の末日(7/31)となります。
- ・算定基準額は、世帯員の年齢構成や所得区分で異なります。申請書は、後期高齢者医療制度加入者は後期高齢者医療広域連合から、国民健康保険加入者は国保年金課から勧奨通知とともに発送され、受付は国保年金課にて行います。申請書が提出されたら、国民健康保険団体連合会で医療分、介護分の審査を行った後、介護分について市から申請者の指定した口座に支払います。

【詳細事業内訳】

高額医療合算介護・予防サービス費 25,332千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	25,332	合算負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	26
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	介護予防事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般介護予防事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100102	一般介護予防事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,620	6,403	3,202	0	10,119	5,896
前年度	20,798	5,094	2,599	0	8,214	4,891
増減額	4,822	1,309	603	0	1,905	1,005

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	1,280	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	3,202				
03	地域支援交付金(新総合事業)	5,123								
04	支払基金支援交付金現年度分	6,917								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	3,202								

【目的・効果】

【目的】

高齢者とその支援者を対象に介護になる前段階から予防を行い、住み慣れた地域で自立した生活を送れるように、高齢者の健康と暮らしの向上を目指します。またできるだけ自ら介護予防の取り組みができるよう支援します。

【効果】

- ・高齢者が介護予防に関する正しい知識をもつこと、事業に参加することで、自らの生活の中で介護予防に取り組むことができます。
- ・高齢者が介護予防事業を活用し、地域における介護予防の推進を図ることができます。
- ・介護予防事業を進めることで、健康寿命の延伸と社会保障費の安定的な運営が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・歯科医療機関と連携し、個別シニア歯科健診を実施します。
- ・KDB(国保データベース)から抽出した市の健診未受診者等の高齢者を訪問し、実態把握をします。
- ・産官学民連携したフレイル予防、口腔機能の向上、栄養改善、認知症予防等となる介護予防教室を開催します。
- ・介護予防教室開催期間終了後の自主グループの立ち上げ支援を行うとともに、地域の通いの場を支援し、介護予防の地域づくりを進めます。
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業への取り組みとして、住民主体の通いの場で専門職によるフレイル予防の健康教育や健康相談の支援を行う他、必要に応じて医療、介護等の関係機関につなげます。

【詳細事業内訳】

介護予防普及啓発事業 16,152千円 地域介護予防活動支援事業 9,468千円

【一般財源増加理由】 地域の通いの場の充実のために、アクティブシニアがんばろう事業補助金を地域介護予防活動支援事業として実施します。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,621	会計年度任用職員報酬、時間外手当	13	使用料及び賃借料	396	介護予防動画配信使用料
03	職員手当等	944	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	8,146	認知症予防事業等各種研修会負担金
07	報償費	2,411	教室・通いの場等の講師の謝礼、各種介護予防教室労務謝礼				
08	旅費	177	会計年度任用職員通勤費、コグニサイズ等研修会等旅費				
10	需用費	471	各種介護予防教室、広報活動等各種事業のための消耗品及びシニア歯科健診事業印刷製本費				
11	役務費	9	実態把握看護師保険料				
12	委託料	10,445	各種介護予防教室、認知機能検査、データ分析、シニア歯科健診委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	介護予防普及啓発事業	シニア歯科健診の個別化と健診、医療につながっていない高齢者の実態把握により、介護予防事業へ早期につなげます。各種介護予防教室を実施するとともに、自宅等において介護予防に取り組める環境を整備し、フレイル予防を推進します。	12	委託料	10,445
				01	報酬	2,621
				07	報償費	1,043
				03	職員手当等	2,043
					計	16,152
2	ソフト	○ 地域介護予防活動支援事業	住民主体で取り組む地域の通いの場への講師派遣等を実施し、自主グループの立ち上げ支援をします。継続的な活動となるようアクティブシニアがんばろう事業補助金を実施し、地域で介護予防を推進します。(一般会計から事業移管)	18	負担金補助及び交付金	8,100
				07	報償費	1,368
					計	9,468



予算書ページ	34
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100104	介護予防ケアマネジメント事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,053	4,762	2,381	0	7,525	4,385
前年度	28,609	7,008	3,576	0	11,300	6,725
増減額	△ 9,556	△ 2,246	△ 1,195	0	△ 3,775	△ 2,340

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	952	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	2,381				
03	地域支援交付金(新総合事業)	3,810								
04	支払基金支援交付金現年度分	5,144								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	2,381								

【目的・効果】

【目的】

地域包括支援センターでは、要支援1、2及び事業対象者の自立に向けて、適切な介護予防ケアマネジメントを行います。

【効果】

総合事業対象者の状況・環境を考慮し、自立に向けたプラン作成により、地域で安心して暮らすことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域包括支援センターは、要支援1、2及び事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行い、適切なサービスが確保できるよう、関係機関との連携を図ります。
- ・市が委託する北部地域包括支援センター、南部地域包括支援センターが、それぞれ総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行った際、国保連を通じて支払われるケアプラン作成費を負担します。
- ・国保連を通じて支払われないサービスC単独利用のケアマネジメント費については、直接地域包括支援センターに委託費として支払います。

【詳細事業内訳】

介護予防ケアマネジメント事業 19,053千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	503	介護予防ケアマネジメント業務(単独サービスC委託料)				
18	負担金補助及び交付金	18,550	介護予防マネジメント業務(総合事業:委託包括ケアプラン作成費)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	34
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100105	介護予防生活支援サービス事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	331,647	94,200	41,455	0	130,999	64,993
前年度	328,593	99,303	41,073	0	129,792	58,425
増減額	3,054	△ 5,103	382	0	1,207	6,568

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	16,581	04	支払基金支援交付金現年度分	89,544				
03	地域支援交付金(新総合事業)	66,329	05	地域支援県交付金(新総合事業)	41,455					
03	保険者機能強化推進交付金	1,290	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	41,455					
03	介護保険保険者努力支援交付金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

要支援1、2及び事業対象者が利用する訪問型サービス及び通所型サービスを、市が中心となって地域の実情に応じながら、多様なサービスを提供し、介護予防と日常生活支援の取組を強化します。

【効果】

要支援1、2及び事業対象者が、介護予防と日常生活を支援する適正なサービスを受けることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定事業者による「訪問介護相当サービス」、「訪問型サービスA」、「通所介護相当サービス」、「通所型サービスA」を実施します。指定事業所へは国保連を通じて支払います。
- ・歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士を自宅へ派遣する「訪問型サービスC」を実施します。
- ・事業所への業務委託により「通所型サービスC」を実施します。
- ・総合事業の担い手を確保するために、総合事業サービスA従事者研修を実施します。

【詳細事業内訳】

第1号訪問事業 79,290千円 第1号通所事業 252,357千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い、当該事業の対象者増により事業費の増加を見込んだものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	335	訪問型サービスC専門職労務謝礼				
10	需用費	19	訪問型サービスC消耗品				
12	委託料	2,620	通所型サービスC事業委託料及びサービスA従事者研修会委託料				
18	負担金補助及び交付金	328,673	相当サービス、サービスAに係る国保連支払負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	第1号訪問事業	ホームヘルパー等による自立のための身体介護・生活援助サービスが提供されます。	18	負担金補助及び交付金	78,936
				07	報償費	335
				10	需用費	19
					計	79,290
2	ソフト	第1号通所事業	通所介護施設等で、入浴や食事の介助など日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練等のサービスが提供されます。	18	負担金補助及び交付金	249,737
				12	委託料	2,620
					計	252,357

予算書ページ	28
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100106	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	111,042	42,751	21,375	0	22,012	24,904
前年度	87,562	33,711	16,855	0	16,855	20,141
増減額	23,480	9,040	4,520	0	5,157	4,763

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	42,751							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	21,375								
06	介護予防サービス計画費収入	637								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	21,375								

【目的・効果】

【目的】

地域包括ケア推進として、市内3か所の地域包括支援センターが包括的支援事業を実施し、高齢者ができるだけ地域で自立した生活を営めるよう、支援体制を整えます。

【効果】

- ・地域包括支援センターで行う「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」により、高齢者が要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域でその人らしい自立した生活を営むことができるようになります。
- ・在宅医療・介護連携や認知症施策の推進、地域ケア会議の充実等に関する取り組みにより、地域包括ケアを推進し支援体制の充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内3か所の地域包括支援センターの内、豊科・明科を担当する中央地域包括支援センターは本庁舎内で直営にて運営し、穂高を担当する北部地域包括支援センターは穂高支所内にて委託で運営し、三郷・堀金を担当する南部地域包括支援センターは三郷支所内にて委託でそれぞれ運営を行います。
- ・地域包括支援センターは、「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」を実施します。
- ・3か所の地域包括支援センターが連携を図り、包括的支援事業を地域で一体的に実施する中核的機関を目指します。
- ・地域包括支援センターの適切・公正・中立な運営を確保するために、地域包括支援センターの運営を協議する会議を開催します。
- ・地域包括ケア推進のため、地域ケア個別会議を開催します。また、在宅医療・介護連携や認知症施策推進にも一定の役割を果たします。

【詳細事業内訳】

地域包括支援センター運営事業 111,042千円

【一般財源増加理由】 事業の見直しを行い、介護予防・日常生活支援総合事業より報酬、職員手当、旅費、委託料一部を当該事業に組み入れたことにより増額になったものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	12,790	会計年度任用職員報酬	11	役務費	26	損害賠償責任保険料
02	給料	15,646	一般職給料	12	委託料	59,813	地域包括支援センター業務委託料(北部、南部)、介護予防ケアマネジメント業務(中央包括ケアプラン作成委託料)
03	職員手当等	13,332	一般職、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	1,147	パソコン借上料(北部)、自動車借上料(中央)
04	共済費	4,816	一般職職員共済組合納付金、公務災害負担金	18	負担金補助及び交付金	2,595	主任介護支援専門員更新研修外、一般職退職手当負担金、職員互助会負担金
07	報償費	44	主任介護支援専門員法定外研修等講師謝礼				
08	旅費	344	地域包括ケアシステム研修旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	489	事務用品、参考図書、災害・感染症対策用備品、制度啓発パンフレット、公用車燃料代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	任意事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100107	任意事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,363	5,141	2,569	0	2,569	3,084
前年度	12,581	4,839	2,418	0	2,418	2,906
増減額	782	302	151	0	151	178

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	5,141							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	2,569								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	2,569								

【目的・効果】

【目的】

高齢者が、住み慣れた地域で安心な生活を継続していくことができるよう介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護認定者を介護する方に対して、必要な支援を行います。

【効果】

- ・高齢者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活が継続できます。
- ・成年後見制度を活用することにより、認知症等により判断力の低下した高齢者の権利が擁護できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家族介護者を支援するため介護用品購入助成券(助成品目、8品目)を非課税世帯の対象者に交付します。
- ・重度要介護認定を受けた高齢者を、1年以上介護保険サービスを利用せず介護する者に介護慰労金を支給します。
- ・認知症に関する理解を深め、認知症者と家族を支えていくために認知症サポーター養成講座を実施します。
- ・介護保険サービスを利用する予定がない人で住宅改修のみ実施したい場合、住宅改修のための理由書の作成支援を行います。
- ・受給者が真に必要とするサービスを過不足なく提供できるように、外部講師による専門的な視点からケアマネへ事業所ごとに助言等を行います。また、全体講習会を開催し、情報共有を図ります。
- ・介護サービス相談員を介護保険施設に派遣し、利用者の相談に応じ、サービス事業者との橋渡しを行います。
- ・外部の専門職を含めた多職種によるケアプラン検証会議を開催し、受給者の意向や状態に合った訪問介護サービスの提供につなげます。

【詳細事業内訳】

介護給付等費用適正化事業 323千円 家族介護支援事業 9,739千円 成年後見制度利用支援事業 1,178千円 福祉用具・住宅改修支援事業 20千円 認知症サポーター等養成事業 300千円 介護サービス相談員派遣事業 1,803千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い、家族介護支援事業及び成年後見制度利用支援事業の扶助費の増加が見込まれるためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,789	ケアプラン点検講師謝礼、ケアプラン検証会議謝礼、認知症サポーター養成講座講師謝礼、介護サービス相談員謝礼				
08	旅費	253	介護サービス相談員研修旅費				
10	需用費	222	認知症サポーター養成講座テキスト、ケアプラン点検消耗品、介護サービス相談員手帳購入				
11	役務費	92	成年後見市長申立に要する費用、ケアプラン点検連絡に係る費用、介護サービス相談員保険料				
18	負担金補助及び交付金	131	介護サービス相談員研修負担金				
19	扶助費	10,876	家族介護用品購入助成、家族介護慰労金、住宅改修理由書作成、成年後見に係る後見人報酬				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	家族介護支援事業	要介護4以上の人を介護している非課税世帯の家族の負担軽減のために、家庭介護者慰労金事業、家族介護用品購入助成事業を実施します。	19	扶助費	9,739
				10	需用費	0
				12	委託料	0
					計	9,739
2	ソフト	成年後見制度利用支援事業	成年後見制度の利用促進に向けて、身寄りのない認知症等の高齢者への市長申し立てや申立費用の負担が困難な人へ申し立ての助成金を支給します。また、専門職後見人の報酬負担が困難な人へ成年後見人報酬の支援を行います。	19	扶助費	1,117
				11	役務費	61
					計	1,178

予算書ページ	36
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	04	介護サービス事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	介護予防支援事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防支援事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100108	介護サービス事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,843	0	0	0	22,843	0
前年度	21,755	0	0	0	21,755	0
増減額	1,088	0	0	0	1,088	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	介護予防サービス計画費収入	22,843							

【目的・効果】

【目的】

直営の中央地域包括支援センターでは、指定介護予防支援業務として、要支援1または要支援2の認定者が介護予防サービスの適切な利用ができるよう、介護予防サービス計画を作成するとともに、計画に基づくサービス提供が確保されるよう、関係機関との連携を図り支援を実施します。

【効果】

- ・要支援1または要支援2の認定者の状況・環境を勘案し、介護予防サービス計画を作成することで、適切な介護予防サービスを利用することができます。
- ・指定介護予防支援業務の一部を、適切な指定介護予防支援事業者に委託し、要支援1または要支援2の認定者が適切な介護予防サービスを利用することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・直営の中央地域包括支援センターは、要支援1または要支援2の認定者の介護予防サービス計画を作成し、適切な介護予防サービスが確保できるよう、関係機関との連絡調整を図ります。
- ・地域包括支援センターが行う指定介護予防支援業務(ケアプラン作成に係る一連の作業)件数のうち一部を、適切な指定居宅介護支援事業者へ委託します。

【詳細事業内訳】

介護サービス事業費 22,843千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	22,843	介護予防支援業務(予防給付:中央包括ケアプラン作成委託料)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	38
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	06	基金積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	基金積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護保険支払準備基金積立金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100110	介護保険支払準備基金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,786	0	0	0	1,784	2
前年度	1,373	0	0	0	1,371	2
増減額	413	0	0	0	413	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	07	支払準備基金利子	1,784							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 保険給付に当てるため、介護保険支払準備基金への積立をします。  
**【効果】**  
 安定した介護保険会計の運用を行います。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 予算においては、利子分を見込んだものです。

**【詳細事業内訳】**  
 介護保険支払準備基金積立金 1,786千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	1,786	介護保険支払準備基金及び基金利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	30
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100112	在宅医療・介護連携推進事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,420	546	273	0	273	328
前年度	563	216	108	0	108	131
増減額	857	330	165	0	165	197

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	546							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	273								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	273								

【目的・効果】

【目的】

医療及び介護の両方を必要とする状態の高齢者が、人生の最期まで住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続することができるよう、看取りや認知症への対応を強化した在宅医療と介護の連携体制を構築します。

【効果】

医療・介護関係者と協力し、課題の分析と対応策の検討、研修、啓発活動等により、在宅医療・介護連携の推進が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・在宅医療・介護連携推進業務を市医師会へ委託し、多職種連携の研修会、市民に向けた啓発のための講演会等を実施します。また地域の医療・介護関係者との協力により事業を推進します。  
 ・市内で受けられる在宅医療・介護等の事業所情報等をまとめたガイドブックについて、3年に1度の介護報酬改定に合わせて更新を行い、サポート体制の強化につなげます。

【詳細事業内訳】

在宅医療・介護連携推進事業費 1,420千円

【一般財源増加理由】 ガイドブック更新に伴う委託料の増加によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	30	在宅医療・介護連携研修会旅費				
12	委託料	1,390	在宅医療・介護連携推進事業委託、介護保険・高齢者福祉サービスガイドブック作成業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100113	生活支援体制整備事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,516	2,893	1,446	0	1,446	1,731
前年度	7,479	2,879	1,439	0	1,439	1,722
増減額	37	14	7	0	7	9

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	2,893							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	1,446								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	1,446								

【目的・効果】

【目的】

高齢者の生きがい・介護予防につながる社会参加を進め、世代を超えて地域住民がともに支え合う地域づくりを進めます。

【効果】

- ・高齢者の社会参加を促進することで、健康寿命の延伸を図ります。
- ・支え合いによる生活支援を充実することで、介護保険によらない生活支援サービスが増えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・事業者への委託により、市内5地域に生活支援コーディネーターを配置し、地域ごとに協議体を組織して日常生活上の支援体制の充実強化と高齢者の社会参加を推進します。
- ・生活支援ガイドブックを活用し、地域の高齢者が、介護予防の活動等に参加するように勧奨します。
- ・認知症高齢者等の見守りを広げる、地域見守り活動を推進します。
- ・介護予防に対する理解や生活支援の取組を広げ、新たな担い手や参加者を増やすために地域支えあい推進フォーラムを実施します。

【詳細事業内訳】

生活支援体制整備事業費 7,516千円

【一般財源増加理由】 生活支援体制整備事業業務委託料の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	77	支え合い推進フォーラム講師謝礼等				
08	旅費	63	生活支援体制整備研修旅費、研修会講師交通費				
10	需用費	122	支えあいフォーラム通知・地域学習会資料作成等、ガイドブック印刷製本(増刷)				
12	委託料	7,250	生活支援コーディネーター事業委託料				
18	負担金補助及び交付金	4	研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	32
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100114	認知症総合支援事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,250	481	239	0	239	291
前年度	1,257	483	241	0	241	292
増減額	△ 7	△ 2	△ 2	0	△ 2	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	481							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	239								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	239								

【目的・効果】

【目的】

高齢者が認知症になっても地域で安心してできるだけ長く暮らせるよう、認知症の本人とその家族の視点にたった「共生」と「予防」の認知症施策を推進します。

【効果】

住み慣れた地域で安心した生活が継続できるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3か所の地域包括支援センターに配置された認知症地域支援推進員を中心に、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。
- ・認知症専門医、保健師、社会福祉士等のチーム員で構成される「認知症初期集中支援チーム」により、認知症が疑われる人、治療につなげていない人等に対し、自宅訪問等を行い、早期診断、早期対応に向けた支援を行います。
- ・認知症の方やその家族等の集いの場でもある「認知症カフェ」運営に対して、補助金を交付します。
- ・認知症ケアパスを活用し、市民に対し認知症への理解や各種相談窓口を周知します。
- ・世界アルツハイマーデー及び月間などの機会を捉えた認知症に関するイベント等を実施し、認知症への正しい理解についての普及啓発に取り組みます。
- ・見守りシール交付事業を通じ、認知症高齢者の安全の確保、家族介護者等の精神的負担の軽減を図ります。

【詳細事業内訳】

認知症総合支援事業 519千円 認知症地域支援・ケア向上事業 731千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	200	認知症初期集中支援チーム専門医訪問、会議出席報酬				
07	報償費	50	認知症講演会講師謝礼				
08	旅費	204	認知症初期集中支援チーム研修旅費、認知症地域支援推進委員研修旅費等				
10	需用費	197	オレンジキャンペーン、見守りシール等消耗品				
13	使用料及び賃借料	130	オレンジキャンペーン啓発用映画借上料				
18	負担金補助及び交付金	469	認知症地域支援専門員研修・認知症初期集中支援チーム員研修負担金、認知症カフェ運営費補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	認知症総合支援事業	認知症が疑われる人や治療につなげていない人等に対して、認知症初期集中支援チームにより早期診断、早期対応に向けた支援を行います。見守りシール交付事業を通じて、認知症高齢者の安全の確保と家族介護者等の負担軽減を図ります。	01	報酬	200
				08	旅費	100
				10	需用費	126
				18	負担金補助及び交付金	93
					計	519
2	ソフト	認知症地域支援・ケア向上事業	認知症地域支援推進員により認知症カフェの支援も含め、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。世界アルツハイマーデー及び月間などの機会を捉え、認知症に関するイベント等を実施し、認知症への正しい理解についての普及啓発に取り組みます。	08	旅費	104
				10	需用費	71
				13	使用料及び賃借料	130
				18	負担金補助及び交付金	376
					計	681

予算書ページ	32
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100116	地域ケア会議推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	176	67	33	0	33	43
前年度	77	29	14	0	14	20
増減額	99	38	19	0	19	23

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	67							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	33								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	33								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 保健、医療、福祉サービス及び地域の社会資源の総合調整を行い、これらのサービスを必要とする市民に総合的にサービス提供を行う安曇野市地域包括ケアシステムの構築及び推進を図ります。  
**【効果】**  
 地域包括ケアシステムの構築を図ることで、高齢者が住み慣れた地域で生活するための課題等の解決が図れます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地域包括ケア体制構築推進のための会議を開催します。  
 ・自立支援・介護予防の観点を踏まえ、多職種協働による自立支援型個別ケア会議を開催します。

**【詳細事業内訳】**  
 地域ケア会議推進事業 176千円

【一般財源増加理由】 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業で予算化していた個別ケア会議の報償費の予算科目の移動によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	146	地域ケア個別会議の医師等労務謝礼、地域包括ケア推進会議の出席謝礼				
08	旅費	30	地域ケア会議研修旅費				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100117	地域支援事業審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,201	300	150	0	474	277
前年度	1,185	290	148	0	467	280
増減額	16	10	2	0	7	△ 3

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	60	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	150				
03	地域支援交付金(新総合事業)	240								
04	支払基金支援交付金現年度分	324								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	150								

【目的・効果】

【目的】

介護予防・日常生活支援総合事業等の適正な審査と支払いを実施するために国保連合会に対して審査手数料を支払います。

【効果】

予防給付費支払の事務が煩雑になることを防止し、適正な給付事務が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。(審査手数料:58円/件)

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 1,201千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	1,201	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	05	保健福祉事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健福祉事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健福祉事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100118	保健福祉事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,710	8,710	0	0	0	0
前年度	1,200	1,200	0	0	0	0
増減額	7,510	7,510	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	保険者機能強化推進交付金	8,710							

【目的・効果】

【目的】

国インセンティブ交付金を財源に、要介護被保険者を現に介護する者の支援のために必要な事業、被保険者が要介護状態等となることを予防するために必要な事業を行います。

【効果】

高齢者の社会参加を進め、介護予防・生活支援の体制され、健康長寿のまちづくりを推進します。また、家族介護支援の充実し、在宅生活をできるだけ継続できるよう支援します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域が主体の高齢者への生活支援事業・介護予防事業等の整備、促進を図るため、補助事業を実施します。
- ・要介護3以上の人を介護している世帯に対して、家族の経済的負担の軽減のために介護用品助成事業を実施します。

【詳細事業内訳】

支え合い事業体制整備事業 1,200千円 介護用品支給事業 7,510千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	260	助成券印刷、送信用封筒				
12	委託料	14	助成券封入業務委託				
18	負担金補助及び交付金	1,200	支え合い整備事業補助金				
19	扶助費	7,236	介護用品購入助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	支え合い事業体制整備事業	認知症カフェ、高齢者サロン、地域支え合い活動などの生活支援サービスの事業を始めたい団体に対し、備品購入等の立ち上げを支援します。	18	負担金補助及び交付金	1,200
					計	1,200
2	ソフト	○ 介護用品支給事業	要介護3以上の人を在宅で介護している家族(課税世帯)の経済的負担軽減のために、家族介護用品購入助成事業を実施します。(一般会計から移管)	10	需用費	260
				12	委託料	14
				19	扶助費	7,236
					計	7,510

予算書ページ	38
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	07	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	公債費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	利子		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100120	一時借入金利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	100	0
前年度	100	0	0	0	100	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	99							
10	介護保険会計歳計現金利子	1								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 介護保険給付費支払いに際し、国・県等の負担金の歳入の遅れから一時的に金融機関からの借入を受けた場合の利息です。  
**【効果】**  
 安定した介護保険会計の運用を行います。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する必要に応じて実施します。

**【詳細事業内訳】**  
 一時借入金利子 100千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	100	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	38
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100140	第1号被保険者保険料還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,549	0	0	0	0	1,549
前年度	1,373	0	0	0	0	1,373
増減額	176	0	0	0	0	176

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【詳細事業内訳】

第1号被保険者保険料還付金 1,549千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	1,549	保険料還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	38
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100141	償還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

県・国及び支払基金交付金等の交付超過分について、返還額を翌年度に繰越すためのものです。

【効果】

本年度中に返還額が確定する前年度等の交付金等の交付超過額について適切な処理ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
令和5年度の給付支払終了後、交付金額等を算出し、超過分ごと令和6年度に繰り越し返還します。

【詳細事業内訳】

償還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	1	国庫負担金等償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	40
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100142	地域支援事業返還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

地域支援事業国庫・県費交付金は翌年度精算となるため、前年度の返還金が生じた場合の費用です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
令和5年度事業実績に伴う交付金確定により、超過交付分について令和6年度返還します。

【詳細事業内訳】

地域支援事業返還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	地域支援事業交付金返還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	40
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	09	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100150	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50	0	0	0	50	0
前年度	50	0	0	0	50	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	50							

【目的・効果】  
事務費において突発的な内容等、補正に間に合わない場合の予備費です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】  
予備費 50千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
29	予備費	50	予備費						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

# 上川手山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100020	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,527	0	0	0	24	1,503
前年度	1,470	0	0	0	19	1,451
増減額	57	0	0	0	5	52

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	土地貸付収入	0							
01	基金利子	24								
04	上川手山林財産区基金繰入金	0								

【目的・効果】

【目的】

- ・上川手山林財産区の森林面積170haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・1000人サクラプロジェクトに参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 1,527千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	147	委員報酬(7人)	15	原材料費	24	緑化木
07	報償費	252	会議等出席謝礼	21	補償補填及び賠償金	150	貸付地権利解消補償金
08	旅費	139	視察研修	24	積立金	542	基金積立金
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	78	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	10	郵送料、傷害保険				
12	委託料	175	マイクロバス運転委託、支障木撤去等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	造林費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100040	造林費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	200	0	0	0	2	198
前年度	200	0	0	0	2	198
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	立木売払収入	1							
02	前年度繰越金	0								
03	木材販売代金収入	1								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・森林造成事業による負担金。

【詳細事業内訳】

造林費 200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	200					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	14
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	03	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100050	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・上川手山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	100					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

# 北の沢山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5200010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	690	0	0	0	220	470
前年度	800	0	0	0	18	782
増減額	△ 110	0	0	0	202	△ 312

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	20							
01	立木売払収入	0								
03	北の沢山林財産区基金繰入金	200								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分収造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・水源林造林協議会等に係る事業に参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 690千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)	18	負担金補助及び交付金	38	水源林造林協議会等
07	報償費	73	現地踏査等出席謝礼	24	積立金	129	基金積立金
08	旅費	108	視察研修				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	175	マイクロバス運転委託、倒木処理等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5200040	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分収造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・北の沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	100					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0





# 有明山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5300010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	671	0	0	0	60	611
前年度	595	0	0	0	40	555
増減額	76	0	0	0	20	56

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	60							
04	有明山林財産区基金繰入金	0								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積314haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 671千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	21	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	332	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5300030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積314haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・有明山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	100					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



# 富士尾沢山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5400010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	550	0	0	0	6	544
前年度	560	0	0	0	5	555
増減額	△ 10	0	0	0	1	△ 11

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	6							
04	富士尾沢山林財産区基金繰入金	0								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・森林面積119haの財産管理を行います。  
 ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。  
**【効果】**  
 ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。  
 ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 一般管理費 550千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	現地踏査等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	21	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	管理道倒木処理等				
24	積立金	211	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5400030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	150	0	0	0	0	150
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	50	0	0	0	0	50

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積119haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・富士尾沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 150千円

【一般財源増加理由】 予備費内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	150					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0





# 穂高山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5500010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	630	0	0	0	5	625
前年度	620	0	0	0	4	616
増減額	10	0	0	0	1	9

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	5							
04	穂高山林財産区基金繰入金	0								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 630千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	現地踏査等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	220	管理道等維持				
24	積立金	180	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5500030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



# 産業団地造成事業特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	01	産業団地事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	産業団地事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	産業団地事業費		施策	商工業の振興
	事業	6100010	産業団地建設事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,185	0	0	0	5,185	0
前年度	2,975	0	0	0	2,975	0
増減額	2,210	0	0	0	2,210	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	一般会計繰入金	5,184							
03	前年度繰越金	1								

【目的・効果】

【目的】

・市内に開発可能な事業用地が少ないことが課題となっていることから、産業団地の建設を進めていきます。

【効果】

・新たな産業用地の造成による企業誘致により、就業先を確保し、雇用を促進し経済の活性化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域未来投資促進法を活用した開発を行うことで、地域経済を牽引する優良企業の立地と市内経済の活性化を目指します。  
 ・市内7箇所の工業団地等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

産業団地建設事業 123千円 産業団地建設総務費 5,062千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	123	職員旅費				
10	需用費	76	事務用品、施設修繕費				
12	委託料	1,805	産業団地緑地管理、産業団地雨水貯留浸透施設管理				
14	工事請負費	3,146	産業団地雨水排水機能改善等工事				
18	負担金補助及び交付金	35	屋外広告物設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 有明莊特別會計



予算書ページ	12
--------	----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	01	施設事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	施設事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	施設事業費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	7100001	有明荘施設管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,991	0	0	0	17,990	1
前年度	11,628	0	0	0	11,627	1
増減額	6,363	0	0	0	6,363	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	一般会計繰入金	14,370							
02	有明荘施設使用料	3,620								

【目的・効果】

【目的】

・市内を訪れる観光客や登山客の受入れ環境を適切に維持整備し、快適な宿泊環境を提供することで、交流人口の拡大と山岳観光振興を図ると共に、日帰り入浴施設として市民福祉の向上を図ります。

【効果】

・有明荘の適切な維持管理と施設整備により施設の性能改善を行うことで、来訪者の増加と滞在時間の延長につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者と連携して、施設の維持管理を行います。
- ・施設内照明器具のLED化を進め、老朽化による漏電・故障等の未然防止、使用電力量の削減、電球等の取替コストの減少を図ります。
- ・施設民間譲渡の方針に基づき、必要な用地測量業務等の手続きを進め、公共施設再配置計画を推進します。

【施設の概要】

- ・安曇野市有明荘(S50・H6建築、鉄骨造2階建)
- ・指定管理者:(株)燕山荘

【詳細事業内訳】

有明荘運営管理事業 17,991千円 有明荘耐震補強事業 0千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	5,529	エントランス防水修繕、施設小破修繕、公用車燃料				
11	役務費	148	電話料、公用車点検費用				
12	委託料	7,568	有明荘用地測量業務				
13	使用料及び賃借料	2,043	国有林産物(温泉)買受代金、施設用地借地料				
14	工事請負費	2,175	照明器具LED化工事				
15	原材料費	28	施設駐車場整備用碎石				
29	予備費	500	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	